はじめに

このたびは、「SoftBank 922SH」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 922SHをご利用の前に、「**らくらくスタートブック**」、「**取扱説明書（本書）**」および「**使いこなし読本**」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☞P.14-36）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 922SHは、3G方式とGSM方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P.14-36）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

「SoftBank 922SH」には、「らくらくスタートブック」と「取扱説明書（本書）」とが同梱されています。

- 最初に「**らくらくスタートブック**」をお読みください。基本的な情報や操作方法が記載されています。
- 各機能の詳しい使いかたを知りたいときは、「**取扱説明書（本書）**」をお読みください。
- 各機能のさらに詳しい内容を参照したいときは、「**使いこなし読本**」をダウンロードしてください。
- 「**使いはじめ読本**」をダウンロードしておくと、外出先でも基本的な情報や操作方法が確認できます。

■このケータイからダウンロード（ケータイ専用ファイル）

使いこなし読本：http://broadband.mb.softbank.jp/f/manual/922sh/
使いはじめ読本：http://broadband.mb.softbank.jp/f/manual/922sh_s/

※ ダウンロード後は、必ずデータフォルダの「**ブック**」から閲覧してください。

■パソコンからダウンロード（パソコン専用ファイル）

http://www.softbank.jp/mb/r/support/922sh/

「使いこなし読本」QRコード

「使いはじめ読本」QRコード

SoftBank 922SH　取扱説明書

2008年６月　第３版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 922SH
製造元：シャープ株式会社

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メールなど）は
　事前に消去願います。

この印刷物は、再生紙を使用しています。

この印刷物は、植物性大豆油インキで印刷しています。

マナーもいっしょに携帯しましょう。

TINSJA440AFZZ
08F 29.7 YM AI292③

本書の構成

説明	章	
このケータイをお使いになるための準備や基礎的な知識、基本的な共通操作をまとめて説明しています。必ずお読みください。	準備／基礎知識	1
	共通操作	2
このケータイの代表的な機能を、章単位でまとめて説明しています。お使いになりたい機能の章をお読みください。	電話	3
	メール	4
	インターネット	5
	テレビ	6
	カメラ／静止画編集	7
	メディアプレイヤー／S!アプリ	8
このケータイで利用できるその他の便利なツールやサービスについて説明しています。	ツール	9
	コミュニケーションサービス	10
このケータイのセキュリティを強化する機能について説明しています。	セキュリティ	11
データ通信やパソコン接続、データのバックアップについて説明しています。	通信／バックアップ	12
このケータイを使いこなすためのカスタマイズ方法について説明しています。	カスタマイズ	13
このケータイについての資料や各種情報、索引をまとめています。	資料／付録	14

SoftBank 922SH
らくらくスタートブック
はじめに
お読みください

最初に「**らくらくスタートブック**」をお読みください。

ご注意

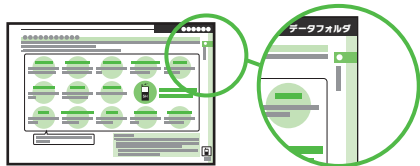
本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。設定を変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。あらかじめご了承ください。
また、本書内の画面は実際の画面表示とは異なりますので、ご了承ください。操作の目安としてご利用ください。

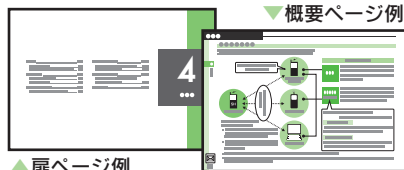
機能の探しかた P.ii
本書の見かた P.iv

パラパラめくって探す

このケータイでできることを見つけましょう。

各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

ページの隅には機能やサービス名などを記載しています。気になる言葉を探しましょう。

- 項目の開始ページでは、上の例のように大きく機能やサービス名などを記載しています。以降のページでは小さく記載しています。

章の始まりには、扉ページが付いています。区切りの目安にしましょう。

- 章の冒頭などには、その章で説明する機能やサービスの内容をまとめた概要ページがあります。ここで全体像をつかんでください。（一部ない章もあります。）

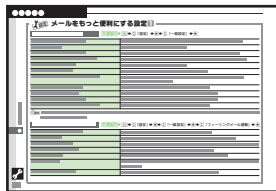
説明ページのレイアウトはいくつかのパターンに分かれています。それぞれのパターンの意味を覚えておけば、必要な箇所だけを読むことができます。

基本操作パターン

機能やサービスの基本操作を説明しているページです。章の前半にあります。

応用操作パターン

機能やサービスの応用的な操作を説明しているページです。章の後半にあります。

設定操作パターン

このケータイの設定変更を説明しているページです。「**カスタマイズ**」の章にあります。

全体像が一覧できる「目次」と、章内の内容がわかる「章目次」を活用しましょう。

▼章目次

▲目次

●「**目次**」には、ページ隅の機能やサービス名が記載されています。また、各章の扉ページに入っている「**章目次**」は、章内の内容が詳しく記載されています。目的に応じて使い分けてください。

用語と目的で引ける２つの「索引」で目的の機能や用語をすばやく見つけましょう。

▼目的別索引

▲用語索引

●このケータイ内の用語があいうえお順に並んでいる「**用語索引**」と、「**閲覧する**」「**保存する**」などの目的別にまとめた「**目的別索引**」を「**資料／付録**」の章に掲載しています。ご活用ください。

目的の機能や用語を探す

いろいろな方法で、検索が行えます。

各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

メニューなどの項目の意味や操作を調べるときは、「メニュー一覧」がおすすめです。

●「**資料／付録**」の章の「**メニュー一覧**」は、このケータイのメニュー構造に沿って、各項目の掲載ページを記載しています。操作中に気になる項目があれば、ここから説明ページが確認できます。

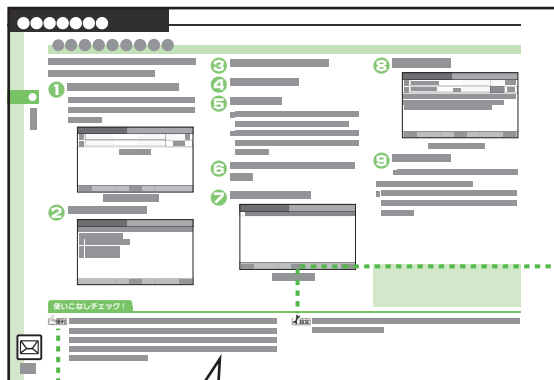
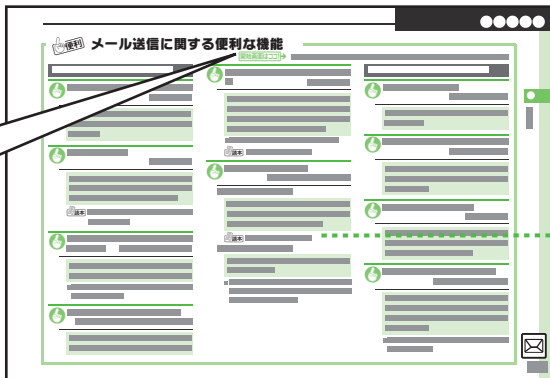
画面に表示されるマークの意味を知りたいときは、「画面の見かた」をご覧ください。

●「**準備／基礎知識**」の章にある「**画面の見かた**」では、ディスプレイに表示されるマークの意味を、ジャンル別に掲載しています。知らないマークが表示されたときに確認しましょう。

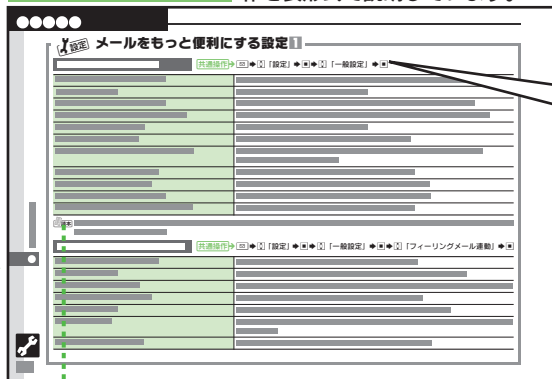
表示やマークの意味を探す

気になる項目やマークを調べましょう。

各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

本書の見かた P.iv
目次／付属品 P.vi

各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

設定操作パターン

各機能をカスタマイズする設定操作を表形式で説明しています。

共通操作

表内の各操作に共通する操作を示しています。この共通操作を行ったあと、続けて表内の操作を行ってください。

使いこなし読本

このケータイをもっと使いこなすための情報を満載しています。

このケータイで「**はじめに**」に記載されているQRコードを読み取れば、無料でダウンロードできます。

読本 **この機能をもっと使いこなしたいとき**

※「読本」で、使いこなし読本を示している箇所もあります。

操作にあたってのご注意

- 本書は、特にことわりのない限り、このケータイを開いた状態（オープンポジション：☞P.1-2）で、待受画面（☞P.1-11）からの操作を中心に説明しています。

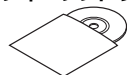
目次／付属品 P.vi

付属品

■電池パック（SHBBG1）

■マイク付ステレオイヤホン（黒）（SHLBG1）

■USBケーブル（試供品）

■ユーティリティーソフトウェア（試供品）

- 付属品／オプション品については、お問い合わせ先（☞P.14-36）までご連絡ください。
- 充電には、ソフトバンクが指定した充電器（オプション品）を使用してください。
- 本書では、「**マイク付ステレオイヤホン**」を、以降「**イヤホンマイク**」と表記しています。
- ユーティリティーソフトウェアはこのケータイ専用です。最新版は「**ソフトバンクホームページ**」（☞P.14-19）よりダウンロードできます。

安全上のご注意

ご使用の前に、「**安全上のご注意**」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、お読みになったあとは必要なときにご覧になれるよう、大切に保管してください。

- ここに示した説明事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用の前に

■絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。
その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険 **誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。**

 警告 **誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。**

 注意 **誤った取り扱いをしたときに、けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。**

■絵表示の意味

記号は
してはいけないこと（禁止）を表しています。

記号は
しなければならないこと（指示）を表しています。

⚠記号は
気をつける必要があることを表しています。

⚠ 危険

本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

本機に使用する充電器および電池パックは、ソフトバンクが指定したものを使用する。（☞P.vii、P.1-10）

指定品以外のものを使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂させる原因となります。また、充電器が発熱したり、故障・感電・火災の原因となります。

充電端子どうしを金属などで接触させない

充電端子を針金などの金属類（金属製のストラップなど）で接触させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

電池パックの液が漏れたり、発熱・破裂・発火・感電により、やけどやけがの原因となります。専用ケースなどに入れて持ち運んでください。

電池パックの取り扱いについて

電池パックを充電するときや、使用する場合は、必ず次のことを守ってください。正しく使用しないと、電池パックの液が漏れたり、発熱・破裂・発火により、やけどやけがの原因となります。

- 加熱したり、火の中へは投げ込まないでください。
- 分解・改造・破壊しないでください。
- 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、投げつけたり、踏みつけたり、ハンダ付けをしないでください。
- 外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
- 充電するときは、専用の充電器以外は使用しないでください。（☞P.1-10）
- 電池パックを本機に装着する場合、うまく装着できないときは、無理に装着しないでください。
- 火や暖房器具のそば、炎天下など、高温の場所での充電・使用・放置はしないでください。
- 付属品の電池パックは、本機専用です。他の機器には使用しないでください。

電池パックが漏液して液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

目に障害を与える恐れがあります。

⚠ 警告

本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

内部に物や水などを入れない

本機や充電器の開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所などの、湿気の多い所では使用しない

火災・感電の原因となります。

水などの入った容器を近くに置かない

本機や充電器の近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。

こぼれたり、中に入った場合は、火災・感電の原因となります。

電子レンジや高圧容器に、電池パックや本機、充電器を入れない

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させたり、本機や充電器を発熱・発煙・発火させたり回路部品を破壊させる原因となります。

分解や改造はしない

- 本機や充電器のキャビネットは、開けないでください。感電やけがの原因となります。
  内部の点検・調整・修理は、ソフトバンクの故障受付窓口にご依頼ください。
- 本機や充電器を改造しないでください。
  火災・感電の原因となります。

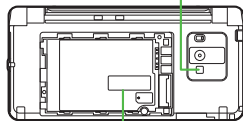
⚠警告

本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させない

視力障害の原因となります。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

注意事項：

当製品に使用のモバイルライト光源LEDは、指定されていない調整等の操作を意図的に行った場合、眼の安全性を超える光量を放出する可能性がありますので分解しないでください。修理は、指定のサービスステーションに限定されています。

モバイルライト

CAUTION-CLASS 1M
LED RADIATION WHEN OPEN
DO NOT VIEW DIRECTLY WITH
OPTICAL INSTRUMENTS

■モバイルライト光源LED特性

a）連続発光
b）波長
　白：400-700nm
c）最大出力
　白：210μW（内部1.2mW）

異常が起きたときや、内部に水や異物などが入ったときは

万一、異常な音や臭い、発煙に気づいたときや、内部に水や異物などが入ったときは、本機の電源を切って電池パックを取り外し、ACアダプタはプラグを家庭用ACコンセントから抜いて、ソフトバンクの故障受付窓口にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。

衝撃を与えない

- 家庭用ACコンセントに接続したACアダプタに強い衝撃を与えないでください。けがや故障の原因となります。
- 本機や充電器を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えないようにしてください。けがや故障の原因となります。
  万一、本機や充電器を落とすなどして、キャビネットを破損した場合は、電池パックを外して、ソフトバンクの故障受付窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、けが・火災・感電の原因となります。

本機の取り扱いについて

事故防止のために

- 自動車や自転車などの乗物を運転するときは、本機を絶対にご使用にならないでください（テレビを含む）。安全走行を損ない事故の原因となります。車などを安全な所に止めてからご使用ください。
  道路交通法により、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となります。（2004年11月1日改正施行）
- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、イヤホンマイクなどを絶対に使わないでください。
  交通事故の原因となります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げすぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。
  交通事故の原因となります。

イヤホンマイクやストラップを持って本機を振り回したり、投げない

本人や他人にあたり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

航空機内では、本機の電源を切る

電波の影響で航空機の電子精密機器の故障の原因および安全に支障をきたす恐れがあります。

ディスプレイの保護フィルムを剥がさない

本機のディスプレイ表面には、衝撃などにより万一、破損した場合の安全性確保（飛散防止）を目的とする保護フィルムがあります。このフィルムは無理に剥がしたり、傷つけたりしないでください。ディスプレイが破損したときに、けがの原因となることがあります。

バイブレータや着信音の設定に注意する
心臓の弱い方は、設定にご注意ください。

屋外で使用中に、雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な場所に移動する
落雷・感電の原因となります。

充電器の取り扱いについて

指定以外の電圧では使用しない
指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
- ACアダプタ：AC100V-240V
  - ■海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

市販の「変圧器」は使用しない
海外旅行用として市販されている「**変圧器**」などに接続すると、火災・感電・故障の原因になることがあります。

充電器の取り扱いについて
- ぬれた手でプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜くときは、ひねらずにまっすぐ抜いてください。けがや故障の原因となります。
- タコ足配線はしないでください。発熱により火災の原因となります。
- コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりすると、コードが破損し、火災・感電の原因となります。

接続コネクターの端子をショートさせない
接続コネクターの端子を金属類でショートさせないでください。充電器が発熱したり、発火・感電の原因となります。

ACアダプタコードが傷ついたときは（芯線の露出、断線など）
直ちに使用を中止し、新しいものをご購入ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら
安全のため早めにACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜いておいてください。
火災・感電・故障の原因となります。

充電器は、小さなお子様の手の届かない所で使用・保管する
感電・けがの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

- 充電の際に所定充電時間を超えても充電が完了しないときには、充電をやめてください。発熱・破裂・発火の原因となります。
- 電池パックが漏液したり、異臭がするときには直ちに火気より遠ざけてください。
  漏液した電解液に引火し、発火・破裂する原因となります。

電池パックの使用中や充電中または保管時に異臭を感じたり、発熱したり、変色・変形など、今までと異なることに気がついたときには、本機から取り外し、使用しないでください。
そのまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。

医用電気機器の近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年３月「社団法人　電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

満員の電車など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本機の電源を切るようにしてください。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まない。
- 病棟内では本機の電源を切る。
- ロビー等であっても、付近に医用電気機器がある場合は、本機の電源を切る。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。

自宅療養等医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカ等にご確認ください。

⚠ 注意

本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

置き場所について

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・事故の原因となることがあります。
- 冷気が直接吹きつける場所に置かないでください。
  露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。
- 直射日光が長時間あたる場所（特に密閉した自動車内）や暖房器具の近くには置かないでください。
  キャビネットが変形・変色したり、火災・やけどの原因となることがあります。また、電池パックが変形して、使用できなくなることがあります。
- 極端に寒い場所に置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。
- 火気の近くに置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。

使用場所について

- ほこりの多い所では使用しないでください。放熱が悪くなり、焼損・発火の原因となることがあります。
- 海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所で使用しないでください。故障や事故の原因となることがあります。
- キャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を本機に近づけないでください。カードに記録されているデータが消えることがあります。

本機の取り扱いについて

本機の温度（発熱）について

本機を長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。
また、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
気温や室温が高い場所では、特にご注意ください。

真夏の自動車内など、高温になる場所には置かない

本機のキャビネットが熱くなり、やけどの原因となることがあります。

音量の設定について

音量の設定については、十分に気をつけてください。
思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因となることがあります。
また、耳をあまり刺激しないように適度な音量でお楽しみください。

イヤホンマイクの取り扱いについて

- 抜くときは、必ずプラグを持ってください。コードを持って抜くと、断線や故障の原因となることがあります。
- プラグはいつもきれいにしておいてください。プラグが汚れていると雑音が出たり、誤動作の原因となることがあります。

自動車内でご使用のとき

本機を自動車内で使用したときは、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を及ぼすことがあります。

皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ医師の診断を受ける

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。（使用材料：☞P.14-16）

充電器の取り扱いについて

ACアダプタコードの取り扱いについて

- プラグを抜くときは、コードを引っぱらないでください。コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  ACアダプタのプラグを持って抜いてください。
- コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 家庭用ACコンセントへの差し込みがゆるくぐらついていたり、コードやプラグが熱いときは使用を中止してください。
  そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪い場所では使用しない
充電器は風通しのよい状態でご使用ください。
布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。
熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは
安全のため、ACアダプタから本機を取り外し、必ずプラグを家庭用ACコンセントから抜いてください。

お手入れのときは
安全のため、ACアダプタは家庭用ACコンセントからプラグを抜いて行ってください。

電池パックの取り扱いについて

衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。発熱･破裂･発火の原因となることがあります。

電池パックを直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。発熱･発火、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

水や海水などにつけたり、ぬらさないでください。
電池パックの破損や性能･寿命を低下させる原因となることがあります。

電池パックが漏液して液が皮膚や衣類に付着したときには、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りのソフトバンクショップへお持ちください。
電池を分別回収している市町村では、その規則に従って処理してください。

電池パックは小さなお子様の手の届かない所に保管してください。けがなどの原因となることがあります。また、使用する際にも小さなお子様が本機から取り外さないようにご注意ください。

- 電池パックの充電は、周囲温度5℃～35℃の場所で行ってください。この温度範囲以外で充電すると、漏液や発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックをお子様がご使用の場合は、保護者が取扱説明書の内容を教えてください。
  また、使用中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうかをご注意ください。
- 電池パックをはじめてご使用の際に、異臭･発熱や、その他異常と思われたときは、使用しないで、ソフトバンクの故障受付窓口にご連絡ください。
- 電池パックを使い切った状態で、保管･放置はしないでください。
  また、電池パックを長期間保管･放置されるときは、半年に1回程度、電池パックの補充電を行ってください。
  そのままにしておくと、電池パックが使用できなくなります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障などにより本体／メモリカードに登録したデータ(アドレス帳・画像・サウンドなど)や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切なアドレス帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- **傍受にご注意ください。**
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  傍受(ぼうじゅ)とは
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

自動車内でのご使用にあたって

- 運転中は、本機を絶対にご使用にならないでください。
- 本機をご使用になるために、禁止された場所に駐停車しないでください。
- 本機を車内で使用したときは、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を与えることがありますので、ご注意ください。

航空機の機内でのご使用について

- 航空機の機内では、絶対にご使用にならないでください。
  (電源も入れないでください。)
  運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

お取り扱いについて

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は温度:5℃～35℃、湿度:35%～85%の範囲でご使用ください。
- 極端な高温や低温環境、直射日光のあたる場所でのご使用、保管は避けてください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などでふいてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機のディスプレイを堅い物でこすったり、傷つけないようご注意ください。
- 本機を閉じるときは、ストラップなどを挟まないでください。ディスプレイが破損する原因となります。
- **機能制限について**
  本機を機種変更／解約したり、長期間使用しなかったときは、次の機能が利用できなくなります。
  - カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリ、テレビ
- 本機は防水仕様ではありません。水にぬらしたり、湿度の高い場所に置かないでください。特に次のような場所・場面ではご注意ください。
  - 雨の日の外出／手や身体の汗／海辺などへの持ち出し／エアコンの吹き出し口／洗面所
- 無理な力がかからないようにお取り扱いください。故障やけがの原因となります。
  - ズボンやスカートのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり椅子などに座らないでください。
  - カバンなどに入れるときは、重たい物の下にならないように十分ご注意ください。
- イヤホン端子に指定品以外のものは、取り付けないでください。誤動作を起こしたり、破損することがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず電源を切ってから取り外してください。

著作権等について

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。この目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「**著作権侵害**」「**著作者人格権侵害**」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

下記の１件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations ;
4,901,307 5,490,165 5,056,109 5,504,773
5,101,501 5,506,865 5,109,390 5,511,073
5,228,054 5,535,239 5,267,261 5,544,196
5,267,262 5,568,483 5,337,338 5,600,754
5,414,796 5,657,420 5,416,797 5,659,569
5,710,784 5,778,338

動画の撮影／再生の技術には「MPEG-4」が使われています。
This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use.
Additional information may be obtained from MPEG LA.
See http://www.mpegla.com.
This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC.
See http://www.mpegla.com for additional details.

本機は、RSA Security Inc.のRSA® BSAFE™ソフトウェアを搭載しています。
RSAはRSA Security Inc.の登録商標です。BSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

この製品では、株式会社アプリックスがJava™アプリケーションの実行速度が速くなるように設計したJBlend™が搭載されています。

Powered by JBlend™.Copyright 1997-2008 Aplix Corporation. All rights reserved.
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

NetFront®

本製品はインターネットブラウザおよびSMILプレーヤとして、株式会社ACCESSのNetFront BrowserおよびNetFront SMIL Playerを搭載しています。
Copyright© 1996-2008 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

microSDHC™、microSD™、miniSD™はSD Card Associationの商標です。

IrSimple™、IrSS™およびIrSimpleShot™は、Infrared Data Association®の商標です。

Bluetooth® is a trademark of the Bluetooth SIG, Inc.

Bluetooth®

The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sharp is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

Bluetooth®は、米国Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。

本機のBluetooth®機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「**他の無線局**」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Bluetooth®機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「**他の無線局**」が運用されていないことを目視で確認してください。
2 万一、Bluetooth®機能の使用にあたり、本機と「**他の無線局**」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンク　お客さまセンター
ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
（一般電話からおかけの場合、「**お問い合わせ先**」(☞P.14-36) を参照してください。）

この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

2.4FH1

Microsoft、PowerPoint、Excelは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

Powered by Mascot Capsule®/Micro3D Edition™
Mascot Capsule® is a registered trademark of HI Corporation

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本製品はAdobe Systems Incorporatedが開発したAdobe® Flash® Lite™テクノロジーを搭載しています。

ADOBE® FLASH® ENABLED

Adobe、FlashはAdobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

picsel

ドキュメントビューアは、Picsel Technologiesにより実現しています。
Picsel, Picsel Powered, Picsel Viewer, Picsel File Viewer, Picsel Document Viewer, Picsel PDF ViewerまたはPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標または登録商標です。

着うた®、着うたフル®は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

BookSurfingは株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。

「**ひとり旅録®**」、「**Solo Traveling Photo®**」は株式会社アイエスピーの登録商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

「**Yahoo!**」および「**Yahoo!**」「**Y!**」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

CP8 PATENT

TVコール、S!アプリ、きせかえアレンジ、ムービー写メール、写メール、デルモジ、インプットメモリ、ちかチャット、マルチジョブ、S!メール、デコレメール、フィーリングメール、S!情報チャンネル、S!タウン、S!ループ、PCサイトブラウザ、お天気アイコン、S!速報ニュース、S!電話帳バックアップ、S!一斉トーク、S!ともだち状況、PCメール、S!ミュージックコネクト、安心遠隔ロックはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【922SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2 W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機【922SH】も財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは 0.298 W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常 SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

「ソフトバンクのボディ SARポリシー」について

＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。

＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。

当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/corporate/legal/emf/emf03.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.598W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機【922SH】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機【922SH】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2 W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.462W/kg*です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。

世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

（http://www.who.int/emf）（英文のみ）

* 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

- Read safety precautions before using handset.
- Observe precautions to avoid injury to self or others, or damage to property.
- SoftBank is not liable for any damages resulting from use of this product.

Before Using Handset

Symbols

Make sure you thoroughly understand these symbols before reading on. Symbols and their meanings are described below:

DANGER Great risk of death or serious injury from improper use

WARNING Risk of death or serious injury from improper use

CAUTION Risk of injury or damage to property from improper use

Prohibited Actions

Compulsory Actions

Attention Required

DANGER

Handset, Battery & Charger

Use specified battery and Charger only.
Non-specified equipment use may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

Do not short-circuit Charger terminals.
Keep metal objects away from Charger terminals. Keep handset away from jewelry. Battery may leak, overheat, burst or ignite causing injury. Use a case to carry battery.

Battery

Prevent injury from battery leakage, breakage or fire. Do not:

- Heat or dispose of battery in fire
- Open/modify/disassemble battery
- Damage or solder battery
- Use a damaged or warped battery
- Use non-specified charger
- Force battery into handset
- Charge battery near fire or sources of heat; or expose it to extreme heat
- Use battery for other equipment

If battery fluid gets in eyes, do not rub; rinse with water and consult a doctor immediately.
Eyes may be severely damaged.

WARNING

Handset, Battery & Charger

Do not insert foreign objects into the handset or Charger.
Do not insert metal or flammable objects into handset or Charger; may cause fire or electric shock. Keep out of children's reach.

Keep handset out of rain or extreme humidity.
Fire or electric shock may result.

Keep handset away from liquid-filled containers.
Keep the handset and Charger away from chemicals or liquids; fire or electric shock may result.

Do not place battery or handset in ovens, microwave ovens, etc.
Battery or other parts may leak, burst, overheat or ignite; may cause malfunction, accident or injury.

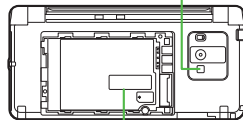
Do not disassemble or modify handset or related hardware.

- Do not open handset or Charger; may cause electric shock or injury. Contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance for repairs.
- Do not modify handset or Charger; fire or electric shock may result.

Do not use Mobile Light near people's faces.
Eyesight may be temporarily affected leading to accidents.

CAUTION:
Use of controls, adjustments or performance of procedure other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure. As the emission level from Mobile Light LED used in this product is harmful to the eyes, do not attempt to disassemble the cabinet. Servicing is limited to qualified servicing station only.

EN60825-1:1994 A1:2002 & A2:2001

CLASS 1
LED Product

■Mobile Light LED Properties

a) Emission Duration: Continuous
b) Wavelength
White: 400 - 700 nm
c) Maximum Emission Output
White: 210 μW (1.2 mW inside handset)

If an abnormality occurs, or water/foreign matter is inside handset:

If handset emits an unusual sound, smoke or odor, or if water or foreign matter is inside it, discontinue use; may cause fire or electric shock. Turn off handset, remove battery and unplug AC Charger; contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance.

Keep handset off and Charger disconnected near gas stations or places with fire/explosion risk. Handset use near petrochemicals or other flammables may cause fire/explosion.

Do not subject handset or Charger to strong shocks or impacts.

- Avoid strong shocks to AC Charger while it is plugged into the outlet; may cause malfunction or injury.

- Strong shocks or impacts to handset or Charger may cause malfunction or injury. Should handset be damaged, remove battery then contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance. Discontinue handset use; may cause fire, electric shock or injury.

Handset

Take measures to prevent accidents.

- Do not use handset (including TV) while driving; park beforehand. Phone use while driving is prohibited by the Road Traffic Law (revised November 1, 2004).

- Do not use Headphones while driving or cycling. Accidents may result.
- Moderate volume outside, especially near road/rail crossings, etc. to avoid accidents.

Do not swing handset by Headphones or strap.

May result in injury or breakage.

Turn handset power off before boarding aircraft.

Using wireless devices aboard aircraft may cause electronic malfunctions or endanger aircraft operation.

Do not remove protective film.

Display is protected with safety film; removing/damaging film may cause injury in case of Display breakage.

Adjust vibration and ringtone settings:

Users with a heart condition/pacemaker/defibrillator should adjust handset settings accordingly.

During thunderstorms, turn power off; find cover.

There is a risk of lightning strike or electric shock.

Charger

Use only the specified voltage.

Non-specified voltages may cause fire or electric shock.

- AC Charger: AC 100V-240V Input
  - SoftBank is not liable for problems resulting from charging battery abroad.

Do not use power adapters.

Using AC Charger with step-up/step-down transformer may cause fire, electric shock or damage.

Charger care

- Do not touch with wet hands. Electric shock may occur.

- Pull AC Charger straight out to unplug it; may cause malfunction or injury.
- Do not use multiple cords in one outlet; may cause excess heat/fire.

- Do not bend, twist, pull or set objects on cord. Exposed wire may cause fire or electric shock.

Do not short-circuit Charger terminals.

May cause overheating, fire or electric shock. Keep metal away from terminals.

Damaged AC Charger cord:

May cause fire or electric shock; discontinue use and purchase a new Charger.

During thunderstorms:

Unplug AC Charger to avoid damage, fire or electric shock.

Charger use and children:

May cause electric shock/injury; keep out of reach.

Battery

- If battery does not charge properly, stop trying. Battery may overheat, burst or ignite.
- At signs of a battery leak, avoid fire sources. It may catch fire or burst.

If there is abnormal odor, excessive heat, discoloration or distortion, remove battery from handset.
It may leak, overheat or explode.

Handset Use & Electronic Medical Equipment

This section is based on "Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc." (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

Persons with implanted pacemaker/ defibrillator should keep handset more than 22 cm away.
Radio waves can interfere with implanted pacemakers or defibrillators causing such devices to malfunction.

Turn handset off in crowds or trains where persons with implanted pacemaker/defibrillator may be near.
Radio waves can interfere with implanted pacemakers or defibrillators causing such devices to malfunction.

Observe these rules inside medical facilities:

- Do not enter an operating room or an Intensive or Coronary Care Unit while carrying a handset.
- Keep handset off in hospitals, including lobbies.
- Obey medical facility rules on mobile phone use.

Consult electronic medical equipment vendor on radio wave effects.

CAUTION

Handset, Battery & Charger

Handset care

- Place handset on stable surfaces to avoid malfunction or injury.
- Keep handset away from oily smoke or steam. Fire or accidents may result.
- Cold air from air conditioners may condense, resulting in leakage or burnout.
- Keep handset away from heat/direct sunlight (e.g., inside vehicles, etc.). Warping, discoloration or fire may occur. Battery shape may be affected.
- Keep handset out of extremely cold places to avoid malfunction or accidents.
- Keep handset away from fire sources to avoid malfunction or accidents.

Usage environment

- Excessive dust may prevent heat release and cause burnout or fire.
- Avoid using handset on the beach. Sand may cause malfunction or accidents.
- Keep handset away from credit cards, telephone cards, etc. to avoid data loss.

Handset

Handset temperature
Handset may become hot while in use. Avoid prolonged contact with skin especially at high temperature. May cause burn injuries.

Avoid leaving handset in extreme heat (inside vehicles, etc.).
Handset may become hot to the touch, leading to burn injuries.

Volume settings
Moderate handset volume; excessive volume may damage ears or hearing.

Headphones

- Do not force plugs or pull on cord; may damage plugs or cord.
- Keep plugs clean to avoid noise and malfunction.

Inside vehicles
Handset use may cause electronic equipment to malfunction.

If you experience any skin irritation associated with handset use, discontinue handset use and consult a doctor.
Metal and other materials may cause skin irritation, rashes, or itchiness depending on your physical condition.

Charger

AC Charger cord

- Grasp plug (not cord) to disconnect AC Charger. May cause fire/electric shock.
- Keep cord away from heaters. Exposed wire may cause fire or electric shock.
- Stop use if plug is hot or improperly connected. May cause fire/electric shock.

Always charge handset in a well-ventilated area.
Avoid covering/wrapping Charger; may cause damage/fire.

During periods of disuse
Always unplug AC Charger after use.

Handset maintenance
Always disconnect AC Charger when cleaning handset.

Battery

Do not throw or abuse battery. Battery may overheat, burst or ignite.

Do not leave battery in direct sunlight or inside a closed vehicle; may reduce battery performance or overheat. An overheated battery may cause fire.

Do not expose battery to liquids. Performance may deteriorate.

If battery fluid contacts skin or clothes, rinse with clean water immediately.

Do not dispose of an exhausted battery with ordinary refuse; always tape over battery terminals before disposal. Take battery to a SoftBank shop, or follow the local disposal regulations.

Keep battery out of children's reach.

- Charge battery in ambient temperatures between 5℃ and 35℃; outside this range, battery may leak/overheat and performance may deteriorate.
- If your child is using handset, explain all instructions and supervise usage.
- If there is abnormal odor or excessive heat, stop using battery and call SoftBank Customer Center, Customer Assistance.
- Charge battery at least once every six months; an uncharged battery may become unusable.

General Notes

General Use

- SoftBank is not liable for any damages resulting from accidental loss/alteration of handset or Memory Card data. Keep a copy of Phone Book entries, etc. in a separate place.
- Handset transmissions may be disrupted inside buildings, tunnels or underground, or when moving into/out of such places.
- Use handset without disturbing others.
- Handsets are radios as stipulated by the Radio Law. Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.
- Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.
- Beware of eavesdropping.
  Because this service is completely digital, the possibility of signal interception is greatly reduced. However, some transmissions may be overheard.
  Eavesdropping
  Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.

Inside Vehicles

- Never use handset while driving.
- Do not park illegally to use handset.
- Handset use may affect a vehicle's electronic equipment.

Aboard Aircraft

Never use handset aboard aircraft (keep power off).
Handset use may impair aircraft operation.

Handset Care

- If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. SoftBank is not liable for any resulting damages.
- Use handset between 5℃ - 35℃ (35% - 85% humidity).
- Avoid extreme temperatures and direct sunlight.
- Exposing lens to direct sunlight may damage color filter and affect image color.
- Clean handset with dry, soft cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.
- Avoid scratching handset Display.
- When closing handset, keep straps, etc. outside to avoid damaging the Display.
- Function Usage Limits
  These functions are disabled after handset upgrade/replacement or service cancellation: Camera; Media Player; S! Applications; TV.
  After a period of disuse, these functions may be unusable; retrieve Network Information to restore usability.
- Handset is not water-proof. Avoid exposure to liquids and high humidity (e.g., precipitation, perspiration, beach, cold air from air conditioning, toilet, bathroom, etc.).
- Avoid heavy objects or excessive pressure. May cause malfunction or injury.
  - Do not sit on handset in back pants pocket.
  - Do not place heavy objects on handset inside handbags, packs, etc.
- Connect only specified products to Headphone Port. Other devices may malfunction or cause damage.
- Always turn off handset before removing battery.

Copyrights

Copyright laws protect sounds, images, computer programs, databases, other materials and copyright holders. Duplicated material is limited to private use only. Use of materials beyond this limit or without permission of copyright holders may constitute copyright infringement, and be subject to criminal punishment. Comply with copyright laws when using images captured with handset camera.

Electromagnetic Waves

For body-worn operation, this phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with accessories containing no metal, that position handset a minimum of 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
  (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver.
It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

Highest SAR value:

Model	FCC ID	At the Ear	On the Body
922SH	APYHRO00063	0.471 W/kg	0.598 W/kg

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/fccid after searching on the corresponding FCC ID (see table above).
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) Website at http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg.
As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide*.

Highest SAR value:

Model	At the Ear**	On the Body
922SH	0.510 W/kg	0.462 W/kg

As SAR is measured utilizing the device's highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the Network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body.

---

*Please see Electromagnetic Waves on the left for important notes regarding body-worn operation.
**Measured in accordance with international guidelines for testing.

Declaration of Conformity

CE 0168

Hereby, Sharp Telecommunications of Europe Ltd, declares that 922SH is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.
A copy of the original declaration of conformity for each model can be found at the following Internet address:
http://www.sharp.co.jp/k-tai/

準備／基礎知識

各部の名前とはたらき

1. 明るさセンサー部
2. インカメラ
3. ディスプレイ
4. スピーカー
5. レシーバー（受話口）
6. 赤外線ポート
7. スモールライト
8. サブディスプレイ
9. センサーキー
10. メモリカードスロット（カバー付）
11. 外部機器端子（端子キャップ付）
12. マイク（送話口）
13. イヤホンマイク端子（端子キャップ付）
14. ストラップ取り付け穴
15. テレビ受信用ホイップアンテナ
16. 通信用内蔵アンテナ
17. 電池カバー
18. 充電端子
19. 接写スイッチ
20. アウトカメラ（レンズカバー）
21. モバイルライト

明るさセンサー部／センサーキー／内蔵アンテナについて

- 感度に影響しますので、シールなどを貼ったり手で覆ったりしないでください。

端子キャップ／メモリカードスロットカバーについて

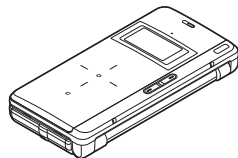
- 通常は閉じたままでお使いください。

ストラップ取り付け穴について

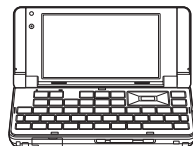
- 金属製のストラップを取り付けると、受信感度に影響を与えることがあります。

ポジションについて

クローズポジション

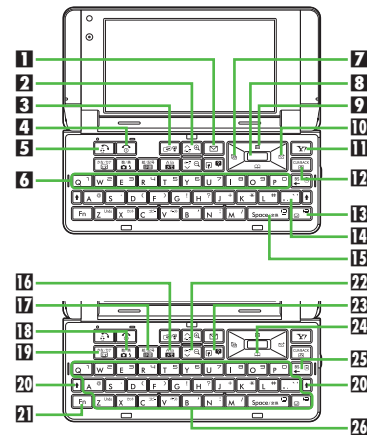
ケータイを閉じた状態です。

- 持ち運ぶときは、このポジションにしてください。

オープンポジション

クローズポジションから、開いた状態です。

- 文字などの入力はこの状態で行います。

オープンポジションで使うボタン

待受画面では次のはたらきをします。

- （　）内は、本書での表記です。

1. **メールボタン**（✉）
   メールメニュー表示
   [長押し：S!メール作成画面表示]
2. **ページアップボタン**
   音量上げる
   [長押し：メニュー切替画面表示]
3. **マルチジョブ機能／マナーボタン**
   モード選択
   [長押し：マナーモード設定／解除]
4. **電源／終了ボタン**
   待受画面表示切替
   [長押し：電源Off]
5. **開始ボタン**
   全通話履歴表示
6. **ダイヤルボタン**（Q～P）
   電話番号入力、クイックオペレーション
   [長押し：ショートカット機能起動]
7. **マルチガイド左ボタン**
   メール受信ボックス表示
   [長押し：Bluetooth® On／Off]
8. **センターボタン**（■）
   メインメニュー表示
   [長押し：誤動作防止設定／解除]
9. **マルチガイド上ボタン**
   待受ウィンドウ表示
10. **マルチガイド右ボタン**
    メール新規作成
    [長押し：赤外線通信On／Off]
11. **Yahoo!ケータイ・ボタン**（Y!）
    Yahoo!ケータイ接続
    [長押し：Yahoo!ケータイメニュー表示]
12. **クリア／バックボタン**（CLR/BACK）
    簡易留守録再生
    [長押し：簡易留守録設定／解除]
13. **改行ボタン**
14. **句読点ボタン**
15. **スペース／変換ボタン**（Space/変換）
16. **メモ／A/aボタン**（A/a）
    ちょこっとメモ起動
    [長押し：メモ帳表示]
17. **辞書／絵/記号ボタン**（絵/記号）
    辞書起動
18. **カメラ／数/英ボタン**（数/英）
    カメラ起動
    [長押し：データフォルダ表示]
19. **テレビ／かな/カナボタン**（かな/カナ）
    テレビ起動
    [長押し：TVプレイヤー起動]
20. **シフトボタン**（⇧）
21. **ファンクションボタン**（Fn）
22. **ページダウンボタン**
    音量下げる
23. **ショートカット／ヘルプボタン**
    ショートカットリスト表示
24. **マルチガイド下ボタン**
    アドレス帳呼び出し
    [長押し：アドレス帳新規登録]
25. **バックスペースボタン**（BS）
26. **文字ボタン**（A～Z）

ファンクションボタンについて

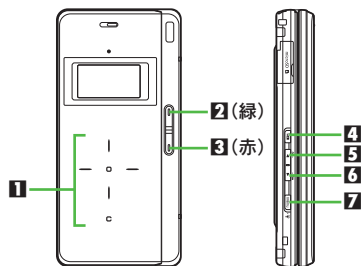
- Fnは他のボタンと組み合わせて使うことで、「**メニュー**」を表示しなくても簡単に操作できる便利なボタンです。

ファンクションボタンの使いかた

- Fnを押したあと、画面上部にファンクション利用可のマークが表示されている間に他のボタンを押します。
- 組み合わせて使うボタンやおもな共通操作は、次のとおりです。

ボタン	操作
Fn＋ショートカット/ヘルプ	ヘルプ表示
Fn＋N	新規作成
Fn＋Z	元に戻す
Fn＋X	カット（切り取り）
Fn＋C	コピー（複写）
Fn＋V	ペースト（貼り付け）
Fn＋BS	削除

以降、ファンクションの組み合わせ操作は、〔Fn＋ボタン〕と記載します。

クローズポジションで使うボタン

前面ボタン

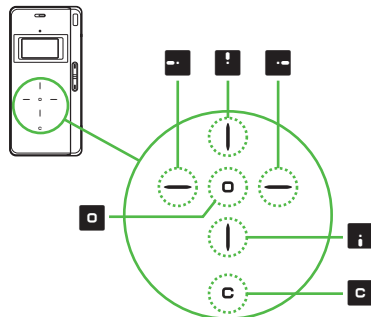
1 センサーキー
2 前面発信ボタン（）
発信履歴（頻度）表示、センサーキー点灯
3 前面終了ボタン（）
[長押し：電源On／Off]

サイドボタン

4 S!一斉トークボタン（）
S!一斉トーク利用
5 音量大ボタン（）
[長押し：誤動作防止設定／解除]
6 音量小ボタン（）
[長押し：スポットライト点灯]
7 メニュー／マナーボタン（Menu）
[長押し：マナーモード設定／解除]

センサーキーについて

クローズポジションで電話をかけたり受けたりするときは、センサーキーを利用します。センサーキーは、指先で光っている部分を直接タッチすることで、オープンポジションのマルチガイドボタン■やCLR/BACKのはたらきをします。

●本書では、センサーキーの操作を次のように表記しています。

●次のように表記していることもあります。

■ やをタッチするとき…
■ やをタッチするとき…
■ をタッチするとき…

センサーキーの点灯／消灯について

●センサーキーは、センサーキー部分が点灯しているときに使用できます。消灯しているときは、を押すと点灯します。（センサーキーを消灯するときは、を押します。）

マークの見かた

ディスプレイのマークの見かた

- マークが表示される場所や形状は、画面によって異なることがあります。

■常時点灯しているマーク

1		電波状態※
2		パケットサービス3G圏内
		パケットサービスGSM圏内
3		電池レベル（画面によっては表示）

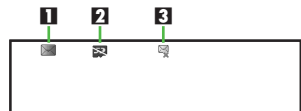
※ 棒の数が多いほど電波状態が良好です。

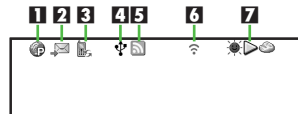
■機能の動作を示すマーク

1		S!アプリ起動中
		S!アプリ一時停止中
		S!アプリ開始要求あり
		音楽再生中
		テレビ録画中（本体）
		テレビ録画中（メモリカード）
2		メモリカード読み込み中
		メモリカードフォーマット中
		テレビ視聴／録画予約表示
3		マルチジョブ機能利用中
		ファンクション利用可
4		音楽再生中（Bluetooth®利用時）

■お知らせのためのマーク

1		未読メールあり
		未読配信レポートあり
2		S!ともだち状況通知未読あり（枠緑色）
3		S!情報チャンネル未読情報あり
		ソフトウェア更新結果あり
		S!速報ニュース未読あり
4		用件録音あり（簡易留守録設定中）
		用件録音あり（簡易留守録未設定時）
5		留守番電話サービス伝言あり
6		コンテンツ・キー受信あり

■警告のためのマーク

1		メール空き容量不足
2		メモリカード使用不可能／接触不良
3		送信失敗メールあり

■通信関連のマーク

1		パケット通信中／待機中（3G）
		パケット通信中／待機中（GSM）
		SSL対応の画面表示中
		パケット通信利用中（3G）
		パケット通信利用中（GSM）
2		メール受信中
		メール送信中
		S!ともだち状況接続中（枠赤色）
		S!ともだち状況登録要求中
3		ソフトウェア更新中
4		USBケーブル接続中
		USB通信中
		赤外線通信接続中
		Bluetooth®通信待機中
		Bluetooth®通信中
		Bluetooth®通話中
		S!電話帳バックアップ通信中
		PCサイトブラウザ使用中
5		RSSフィード対応サイト表示中
6		赤外線通信待機中
7		お天気アイコン

■ケータイの設定を示すマーク

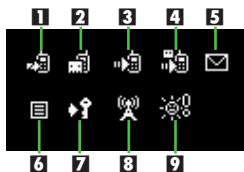
1		オフラインモード設定中
2		誤動作防止設定中
3		マナーモード設定中
		運転中モード設定中
		オリジナルモード設定中
4		簡易留守録設定中
5		転送電話／留守番電話サービス設定中（「**呼出なし**」）
6		時報設定中
7		アラーム設定中
		予定アラームOn設定中
		予定アラームOff設定中
8		シークレットモード設定中（「**表示する**」）
		キー操作ロック設定中
9		着信音サイレント設定中
		着信音ステップトーン設定中
		バイブレータ設定中
10		自動応答／リモートモニタモード設定中

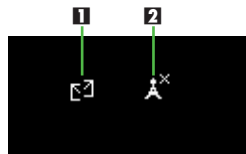
サブディスプレイのマークの見かた

■常時点灯しているマーク

1		電波状態※
2		電池レベル

※ 棒の数が多いほど電波状態が良好です。

■お知らせのためのマーク

1		不在着信あり
2		簡易留守録用件あり
3		着信お知らせあり
4		留守番電話サービス伝言あり
5		受信メールあり（PCメールのときは「PC」も表示されます。）
6		配信確認あり
7		コンテンツ・キー受信あり
8		未読S!情報チャンネルあり
9		お天気アイコン更新あり

■警告のためのマーク

1		送信失敗メールあり
2		S!情報チャンネルエラー

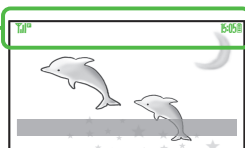
■ケータイの状態を示すマーク

1		アラーム動作あり
2		カレンダーアラーム動作あり
3		予定リストアラーム動作あり
4		S!アプリ開始要求あり
5		テレビ視聴予約時間お知らせ
6		テレビ録画予約時間お知らせ
7		S!ともだち状況通知未読あり

画面のしくみについて

待受画面

電源を入れたあとの画面です。通常はこの画面からケータイを操作します。

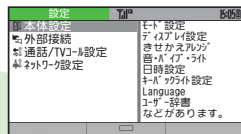
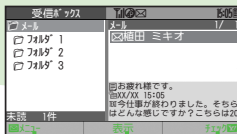
- 電波の強さや電池の残量など、ケータイの状態を表すマークが表示されます。

電話に出なかったり、メール着信があると…

インフォメーション

待受画面下部にインフォメーションが表示されます。

- お知らせ内容と件数が表示されます。
- お知らせ内容を選び■を押すと、内容を確認できます。

画面の進めかた／戻しかた

項目を選び ■ を押すと、次の画面に進みます。前の画面に戻るときは、CLR/BACK を押します。

- 各機能から待受画面に戻るときは、☎ を押します。

ソフトキー

画面下部の文字は、左から順に✉、■、Y!を押したときに操作できる内容を表しています。

画面表示について

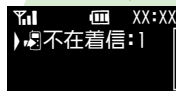
- 通話中や操作をしない状態が続くと、電池パックの消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます。画面が暗くて見えづらいときや消灯しているときは、何かボタンを押すとバックライトが点灯します。
- 画面が消灯しているときに押したボタンは、画面を点灯するためのはたらきをします。操作をはじめるときは、画面を点灯した状態で行ってください。

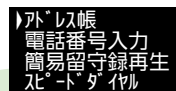
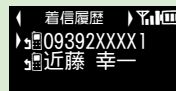
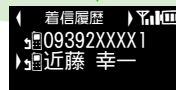
インフォメーションの履歴を確認するとき

■➡「電話機能」➡■➡「インフォメーション」➡■

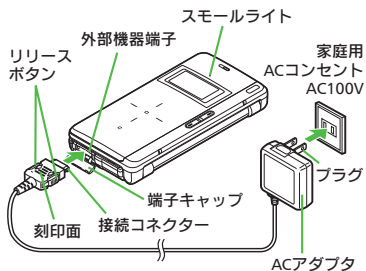
インフォメーションの履歴を消去するとき

【インフォメーション画面】✉➡「インフォメーションリセット」➡■➡「はい」➡■

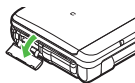
待受画面（サブディスプレイ）

画面の進めかた／戻しかた

- 着信があったことを表すインフォメーションが表示され、スモールライトも点灯します。スモールライトは内容を確認するまで消えません。

電池パックを充電する

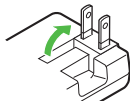
電池パックをケータイに取り付けた状態で充電します。

- ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定の「ZTDAA1」をお使いください。本書内「ACアダプタ」は、この指定品を指しています。
- 充電中は、ACアダプタやケータイがあたたかくなることがあります。

ACアダプタ利用時のご注意

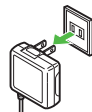
- 充電するとき以外、プラグは倒してください。
- コードを強くひっぱったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

1 外部機器端子の端子キャップを矢印の方向に開く

2 ACアダプタの接続コネクターをケータイに差し込む

- 接続コネクターは刻印面を上にして、水平にカチッと音がするまで、しっかり差し込みます。

3 ACアダプタのプラグを起こす

4 家庭用ACコンセントにプラグを差し込む

- 充電が始まり、スモールライトが赤色で点灯します。
- スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

5 プラグを家庭用ACコンセントから抜く

- ひねらずまっすぐに抜いてください。

6 ケータイから接続コネクターを外す

- リリースボタンを押さえながら、まっすぐに引き抜いてください。

7 プラグと端子キャップを元の状態に戻す

スモールライトが点滅しているとき

- 電池パックの異常か寿命のため、充電できていません。新しい電池パックと交換してください。

USB充電について

- 付属のUSBケーブルでパソコンと接続すれば、ケータイの電源が入っているときにパソコンのUSB端子からの電力で充電できます。

海外での充電について

- 海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

使いこなしチェック！

設定 ●USB充電を無効にする（☞P.13-18）

電源を入れる／切る

電源を入れる

はじめて電源を入れたときの操作を説明します。

1 （長く）

- クローズポジションにしているときは、を長く押します。
- 「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで押します。
- 電源が入ると、メニュー切替画面が表示されます。

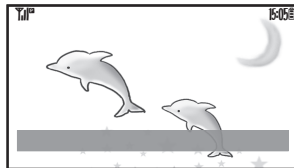
2 **利用するメニュー** ➡ ■

本書は、「**標準メニュー**」を選んだ状態での操作方法を説明しています。本書を有効に利用したい方は、「**標準メニュー**」を選ぶことをおすすめします。

- お客様の情報（オーナー情報）の入力画面が表示されます。

3 **名前（姓）入力➡■➡名前（名）入力➡■**

- 以降もメニュー切替画面を表示するかどうかの、確認画面が表示されます。

4 **「はい」／「いいえ」➡■**

待受画面

- 「**いいえ**」を選んだときは、次回 **1** を行うだけで、待受画面が表示されるようになります。

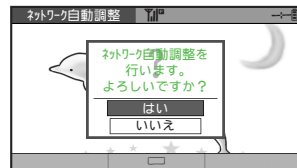
USIMカードを取り付けずに電源を入れたとき

- 画面にメッセージが表示されたままになります。このとき、ケータイは使用できません。

オーナー情報を編集するとき

■➡ ➡ ➡ **編集項目➡■➡内容編集➡**

ネットワーク自動調整について

はじめて、■、のいずれかのボタンを押したときは、ネットワーク自動調整の確認画面が表示されます。

- 「**はい**」を選び ■ を押したあと、画面の指示に従って操作してください。
- ネットワーク自動調整を行うと日付／時刻が設定され、メールやYahoo!ケータイなどネットワークを利用するサービスや、テレビなどが利用できるようになります。

電源を切る

1 （長く）

- 終了画面が表示されたあと、画面が消灯します。

使いこなしチェック！

設定 ●日時設定／表示に関する設定（☞P.13-2）
●ネットワークに関する設定（☞P.13-18）

マナーモードとオフラインモード

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- ●劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- ●レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- ●新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- ●街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーモードを利用する

着信があったりアラームが動作しても、このケータイから音が出ないようにします。

1 **（長く）**

クローズポジションにしているときは、Menuを長く押します。

●マナーモードが設定されます。

マナーモードを設定すると

- ●着信音などの音量が「**サイレント**」になります。
- ●着信時などにバイブレータが動作するようになります。
- ●カメラ撮影時のシャッター音は、設定にかかわらず常に一定の音量で鳴ります。

マナーモードを解除するとき

マナーモード設定中に（長く）／Menu（長く）

オフラインモードを利用する

電源は入れたまま、電波の送受信だけを停止します。

- ●電波の送受信を停止すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネット接続など、電波をやりとりする機能が利用できなくなります。

1 **■ ➡ 「設定」 ➡ ■ ➡ 「ネットワーク設定」 ➡ ■**

2 **「オフラインモード」 ➡ ■**

3 **「On」 ➡ ■**

●オフラインモードが設定されます。

オフラインモードを解除するとき

3で「Off」 ➡ ■

使いこなしチェック！

設定 ●利用モードを設定する●各モードの設定内容を変更する

（☞P.13-2）

暗証番号について

ケータイの使用にあたっては、次の暗証番号が必要になります。

- 各暗証番号はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。
- 他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号	各機能を利用するときに使います。（お買い上げ時は「9999」に設定されています。）
交換機用暗証番号	ご契約時の４ケタの番号です。契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作するときに使います。
発着信規制用暗証番号	ご契約時の４ケタの番号です。発着信規制サービスの設定を行うときに使います。

※ 発着信規制用暗証番号は変更できます。

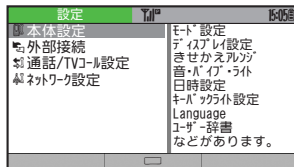
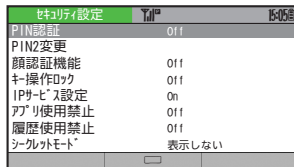
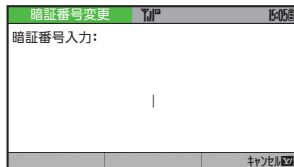
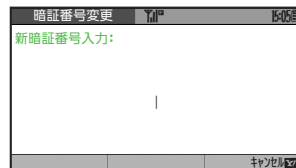
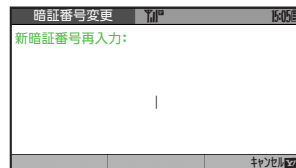
各機能で暗証番号の入力を間違えると

- 間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 発着信規制用暗証番号の入力を３回間違えたときは、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。
  このときは、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。

操作用暗証番号を変更する

1

2 「本体設定」➡■
➡「セキュリティ設定」
➡■

セキュリティ設定　15:05
PIN認証　Off
PIN2変更
顔認証機能　Off
キー操作ロック　Off
IPサービス設定　On
アプリ使用禁止　Off
履歴使用禁止　Off
シークレットモード　表示しない

3 「暗証番号変更」➡■

4 現在の操作用暗証番号入力
➡■

5 新しい操作用暗証番号入力
➡■

6 再度新しい操作用暗証番号入力

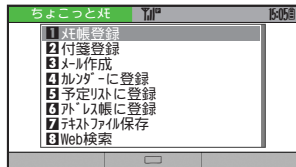
ちょこっとメモを利用する

待受画面だけでなく、他の機能を利用しているときなどでも、思い立ったときにすぐにメモができます。ここでは、メモ帳に登録する方法を例に説明します。

メモ帳に登録する

1 [A/a メモ]

●文字の入力画面が表示されます。

2 **内容入力➡■**

3 **[↕]「メモ帳登録」➡■**

登録したメモ帳を確認する

1 **■➡[✥]「ツール」➡■**

2 **[↕]「文書／録音ツール」➡■**

3 **[↕]「メモ帳」➡■➡[↕]メモ帳➡■**

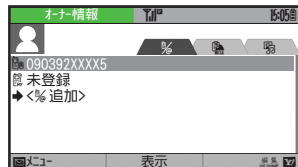
その他の用途で利用する

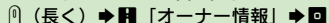
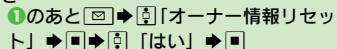
メモ帳に登録する以外にも、次のように利用できます。

利用方法	操作方法
待受ウィンドウの付箋に利用	[↕]「付箋登録」➡■
メールの本文に利用	[↕]「メール作成」➡■➡[↕]メールの種類➡■
予定の件名や内容に利用	[↕]「カレンダーに登録」➡■
用件の件名や内容に利用	[↕]「予定リストに登録」➡■
アドレス帳の名前／姓に利用	[↕]「アドレス帳に登録」➡■ ■ヨミは自動的に入力されません。
テキストファイルとして保存	[↕]「テキストファイル保存」➡■➡ファイル名入力➡■➡[✥]「ここに保存」➡■ ■データフォルダの「**その他ファイル**」に保存されます。
インターネットに接続して用語検索	[↕]「Web検索」➡■➡[↕]検索経路➡■

●ここでは利用方法だけを説明しています。以降の操作は、各機能の説明を参照するか、画面の指示に従って操作してください。

その他の基礎知識

電話番号を確認する

●お客様の電話番号と、はじめて電源を入れたときに入力した名前(オーナー情報)が表示されます。

クローズポジションで確認するとき
(長く)➡「オーナー情報」➡

オーナー情報をお買い上げ時の状態に戻すとき
❶のあと➡「オーナー情報リセット」➡➡「はい」➡

スポットライトを利用する

このケータイを懐中電灯のように使用することができます。

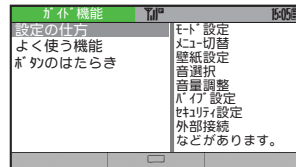
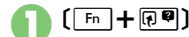
❶ ▶(長く)

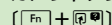
●モバイルライトが点灯します。
●何かボタンを押すと消灯します。

スポットライト利用時のご注意
●スポットライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご利用ください。

操作方法を確認する

操作がわからなくなったときに、ガイド機能を表示できます。

❷ 確認項目➡

●このあとを押すたびに、別の操作説明が表示されます。

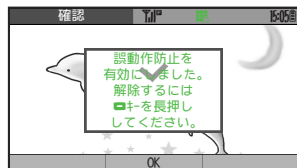
機能のヘルプを表示するとき
カメラやテレビなどの機能利用中に
(Fn +)

使いこなしチェック!

設定 ●設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す●アドレス帳やデータフォルダなどの内容を消去しお買い上げ時の状態に戻す(☞P.13-19)

誤動作防止を利用する

カバンの中などに入れて持ち運ぶとき、誤ってボタンが押されないようにします。

1 ■（長く）

クローズポジションにしているときは、◀を長く押します。

●誤動作防止が設定されます。

誤動作防止を設定すると

●電話がかかってきたときは、☎／Ⓢを押すと一時的に電話に出られます。通話終了後、再度誤動作防止が設定されます。

●☎／Ⓢを長く押しても、電源は切れません。

誤動作防止を解除するとき

誤動作防止設定中に■（長く）／◀（長く）

2

共通操作

機能を呼び出す

このケータイの機能を呼び出すには、いくつかの方法があります。待受画面から次の方法で、機能を呼び出すことができます。

●本書では、メインメニューでの操作を中心に説明しています。

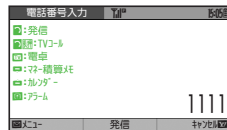
メインメニュー

■ を押すと、このケータイの機能の入口であるメインメニューが表示されます。

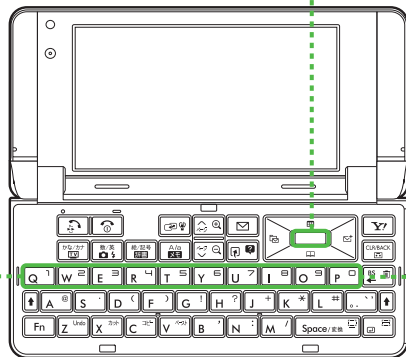
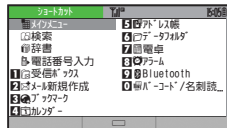
- メインメニューで機能を選び■を押すと、さらにサブメニューが表示されます。

クイックオペレーション

ダイヤルボタンを押すと、数字のケタ数に応じて、利用できる機能が表示されます。

- 機能名の前に表示されているボタンを押すと、各機能が利用できます。

ショートカット

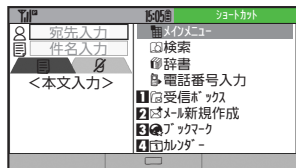
Q～P のいずれかを長く押すと、あらかじめボタンに割り当てられている機能が表示されます。

- あらかじめ割り当てられている機能を表示するときは、を押します。
- あらかじめ割り当てられている機能を変更することもできます。

複数の機能を切り替えて利用する

ショートカットに登録されている機能を他の操作中に呼び出して利用できます。（マルチジョブ機能）

●着信音設定など一部の設定画面では、マルチジョブ機能が利用できないことがあります。

1 操作中に

電話番号入力（ダイヤル）画面では、を長く押します。

2 利用する機能➡■

●選んだ機能の画面が表示されます。

3 機能を切り替えるとき

4 ➡マルチジョブ機能終了

●確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

使用中の機能を全画面で表示するとき
（Fn＋）

使いこなしチェック！

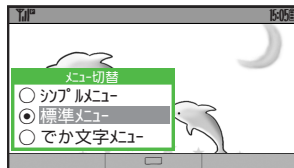
便利 ●ショートカットを変更したい（☞P.2-26）

基本的な機能だけを利用する

シンプルメニューに設定すると、基本的な機能だけが表示されるようになります。

メール	受信ボックス
	新規作成
	下書き
	テンプレート
	送信済みボックス
	未送信ボックス
	SMS新規作成
電話機能	アドレス帳
	アドレス帳新規登録
	簡易留守録再生
	簡易留守録設定
	留守電サービス再生
	オーナー情報
	スピードダイヤル／メール
カメラ	ー
便利機能	カレンダー
	アラーム
	電卓
	壁紙・着信音
	辞書
	メモ帳
	S!ともだち状況
	S!一斉トーク
	メニュー切替
データフォルダ	ー
テレビ	ー

シンプルメニューを設定する

1. （長く）

2. 「シンプルメニュー」➡■

シンプルメニューに設定すると

- 画面に表示される文字が太くなり、文字サイズも「**大**」に設定されます。
- 時計／カレンダー表示が「**時計（大）**」に設定されます。

シンプルメニューで利用できない機能を使用しているとき

- シンプルメニューは設定できません。機能を終了させたあと、操作してください。

シンプルメニュー設定中にできること

待受画面でできるおもなボタン操作は、次のとおりです。

（長く）	録画ファイルリスト表示
（長く）	電源を入れる／切る
	Yahoo!ケータイの利用
	メールの利用
（長く）	S!メール新規作成
	全通話履歴表示
	受信メールボックス表示
	S!メール新規作成
	カレンダー表示
	アドレス帳表示
（長く）	アドレス帳新規登録
（長く）	マナーモード設定／解除
■（長く）	誤動作防止設定／解除
	簡易留守録再生
（長く）	簡易留守録設定／解除

シンプルメニューを解除する

1. （長く）

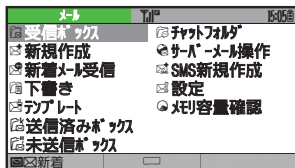
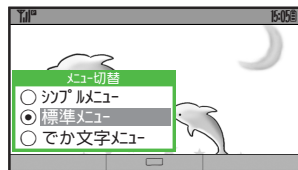
2. 「標準メニュー」➡■

- 標準メニューに切り替わります。

文字サイズを変更する

文字サイズを一括して大きくする

メニューや文字入力時などの文字を次のように大きく表示できます。

❶ ［ページ/拡大］（長く）

❷ ［選択］「でか文字メニュー」➡［■］

でか文字メニューを解除するとき
❷で［選択］「標準メニュー」➡［■］

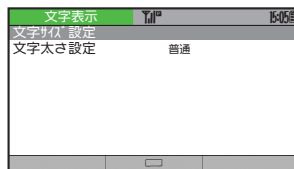
文字サイズを個別に変更する

❶ ［■］➡［十字］「設定」➡［■］➡［選択］「本体設定」➡［■］

❷ ［選択］「ディスプレイ設定」➡［■］

❸ ［選択］「文字表示」➡［■］

文字表示画面

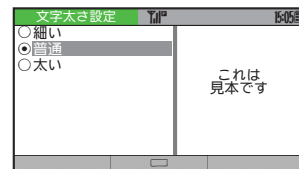
❹ ［選択］「文字サイズ設定」➡［■］➡［選択］個別設定する項目➡［■］

❺ ［選択］サイズ➡［■］

各機能で文字サイズを変更すると

● 文字入力画面やメッセージ画面などで、（［Fn］＋［ページ/拡大］／［ページ/縮小］）を押して文字サイズを変更したときは、ここでの文字サイズ設定に反映されます。

文字の太さを変更する

❶ 文字表示画面で［選択］「文字太さ設定」➡［■］

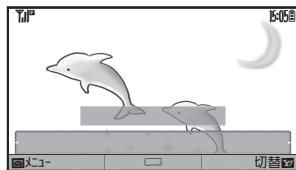
❷ ［選択］太さ➡［■］

待受画面をアレンジする

待受ウィンドウを利用する

待受画面でニュースやカレンダーを確認したり、ショートカットから機能を利用することができます。

❶ [□]

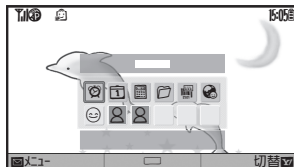
待受ウィンドウ画面

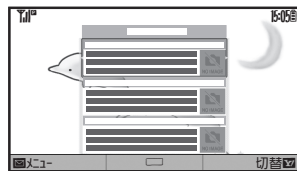
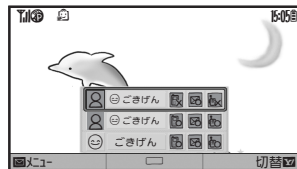
❷ [Y!]

● [Y!]を押すたびにパネルが切り替わります。([Y!]を長く押すと逆順に切り替わります。)

❸ [◎]ニュースやアイコン➡[■]

❹ [☎]➡待受ウィンドウ終了

待受ウィンドウの種類

■ショートカットパネル

■カレンダー/付箋パネル

■ニュースパネル

■メンバーパネル

パネルの表示項目を設定するとき

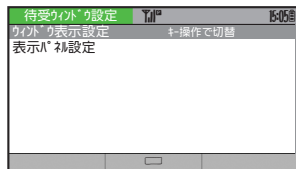
【ショートカットパネル】/【カレンダー/付箋パネル】[✉]➡[◎]「表示項目の選択」➡[■]➡[◎]項目➡[■](□/☑)➡[Y!]

■ショートカットパネルは、上記の操作ですべての項目に「☑」を入れた画面例です。

使いこなしチェック!

便利 ●待受ウィンドウの表示を設定したい(☞P.2-26)

表示するパネルを変更する

1 待受ウィンドウ画面で
[✉]➡[◎]「待受ウィンドウ設定」➡[■]

待受ウィンドウ設定画面

2 [◎]「表示パネル設定」➡[■]➡[◎]パネル➡[■]（□／☑）➡[Y!]

- 「☑」を付けたパネルだけが、以降待受ウィンドウで表示されるようになります。

待受ウィンドウに付箋を貼り付ける

1 カレンダー／付箋パネルで
[◎]□枠➡[■]

2 内容入力➡[■]

付箋にチェックを入れるとき／チェックを解除するとき

[◎]➡[◎]付箋➡[✉]➡[◎]「付箋をチェック」／「チェックを解除」➡[■]

■チェックを入れると「☑」が表示され、付箋の背景がグレーに変わります。

付箋を削除するとき

[◎]➡[◎]付箋➡[✉]➡[◎]「付箋を削除」➡[■]

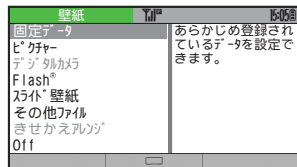
- チェックを入れた付箋をまとめて削除するときは、次の操作を行います。
  [◎]➡[✉]➡[◎]「チェック済の付箋を削除」➡[■]

使いこなしチェック！

設定 ●ディスプレイ／キーに関する設定（☞P.13-3〜P.13-4）

壁紙を設定する

- データによっては、設定できないことがあります。

1. ■➡✣「設定」➡■➡⍏「本体設定」➡■
2. ⍏「ディスプレイ設定」➡■
3. ⍏「壁紙」➡■

壁紙選択画面

4. ⍏「固定データ」➡■➡⍏画像➡■

データフォルダの画像を壁紙に設定するとき
　❹で⍏フォルダ➡■➡✣画像➡■➡■
- 画面サイズ以外の画像を選んだときは、次の操作を行います。
　⍏壁紙の表示方法➡■➡■

利用期間に制限のある画像を選ぶと
- 確認画面が表示されます。「**はい**」を選び、■を押すと壁紙に設定できます。

複数の画像を壁紙に設定する

待受画面に複数の画像をスライド表示できます。
- データによっては、表示できないことがあります。

1. 壁紙選択画面で⍏「スライド壁紙」➡■

2. ⍏「フォルダ設定」➡■
3. ⍏「ピクチャー」／「デジタルカメラ」➡■
4. ✣フォルダ➡■➡✣「このフォルダを設定」➡■
   - フォルダがないときは、フォルダを選び■を押す必要はありません。

設定したフォルダに画像がないとき
- 固定データフォルダの画像がスライド表示されます。

固定データフォルダを利用するとき
　❸で⍏「固定データ」➡■

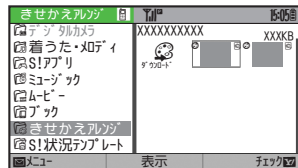
パターンを利用するとき
　❷で⍏「パターン設定」➡■➡⍏パターン➡■

表示画像などを一括で変更する

きせかえアレンジをダウンロードする

ケータイからダウンロードする方法を例に説明します。

●提供サイトの情報（料金などの詳細）を必ず確認のうえ、利用してください。

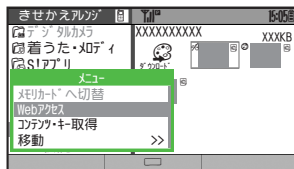
1 ■➡◈「データフォルダ」➡■➡◈「きせかえアレンジ」➡■

きせかえアレンジ画面

2 ◈「きせかえアレンジダウンロード」➡■

●インターネットに接続され、きせかえアレンジ提供サイトの画面が表示されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

コンテンツ・キーを取得する

●有料のきせかえアレンジを利用するときは、コンテンツ・キーの取得（購入）が必要なことがあります。

1 きせかえアレンジ画面で◈コンテンツ➡✉

●「🔏」が表示されているコンテンツを選んでください。

2 ◈「コンテンツ・キー取得」➡■

3 ◈「はい」➡■

●以降は利用規約などの内容を十分確認しながら、画面の指示に従って操作してください。

きせかえアレンジを適用する

このケータイには、あらかじめきせかえアレンジ用のベースファイルが用意されています。このファイルを適用すると、更新ファイルを入手し適用するだけで、常に最新のきせかえアレンジを楽しめます。

1 きせかえアレンジ画面で◈コンテンツ➡■

●「🔏」が表示されていないコンテンツを選んでください。

2 ■➡■

適用中のコンテンツを選んだとき

●1のあと、解除するかどうかの確認画面が表示されます。

固定のきせかえアレンジを設定するとき

■➡◈「設定」➡■➡◈「本体設定」➡■➡◈「きせかえアレンジ」➡■➡◈「固定データ」➡■➡◈パターン➡■➡■

使いこなしチェック！

便利 ●きせかえアレンジを解除したい●きせかえアレンジの提供サイトに接続したい（☞P.2-26）

着信音などを変更する

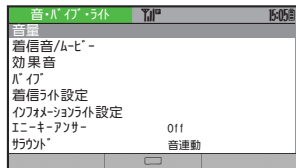
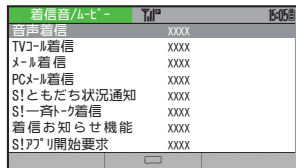
着信音を変更する

1 ■ ➡ 「設定」 ➡ ■ ➡ 「本体設定」 ➡ ■

2 「音・バイブ・ライト」 ➡ ■

音・バイブ・ライト画面

3 「着信音／ムービー」 ➡ ■

着信音/ムービー	15:05
音声着信	XXXX
TVコール着信	XXXX
メール着信	XXXX
PCメール着信	XXXX
S!ともだち状況通知	XXXX
S!一斉トーク着信	XXXX
着信お知らせ機能	XXXX
S!アプリ開始要求	XXXX

着信の種類選択画面

4 着信の種類 ➡ ■

メール着信音などでは、このあと「**着信音選択**」を選び、■を押します。

5 フォルダ ➡ ■

6 着信音 ➡ ■

着信時にムービーを表示するとき

⑤で「ムービー」 ➡ ■ ➡ 利用するムービー ➡ ■

再生部分を指定できるファイルを選ぶと

- 再生開始ポイントの選択画面が表示されます。このときは、次の操作を行います。
  ⑥のあと 再生開始ポイント ➡ ■

利用期間に制限のあるファイルを選ぶと

- 確認画面が表示されます。「**はい**」を選び、■を押すと着信音に設定できます。

バイブレータを利用する

1 音・バイブ・ライト画面で 「バイブ」 ➡ ■

2 着信の種類 ➡ ■ ➡ 「On／Off設定」 ➡ ■

3 「On」 ➡ ■

4 「バイブパターン」 ➡ ■ ➡ パターン ➡ ■

- パターンを確認するときは、パターンを選び✉を押します。

着信音内に設定されている内容でバイブレータを動作させるとき

③で「音連動」 ➡ ■

バイブレータ利用時のご注意

- ケータイを机の上などに置いておくと、着信があったとき振動で落下することがあります。充電するときは、落下防止のためにも「**Off**」にすることをおすすめします。

使いこなしチェック！

便利 ●メール着信音などの鳴動時間を変更したい（☞P.2-26）

設定 ●着信／音に関する設定（☞P.13-5）

文字入力について

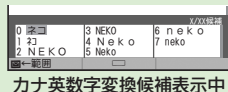
文字入力の基本

文字は文字入力画面で、キーボードを使って入力します。

文字入力画面

- ひらがなやカタカナは、ローマ字で入力します。(漢字や全角カタカナは、ひらがなを入力して変換します。)
- 半角カタカナや英数字は、文字入力モードを切り替えたり、カナ英数字変換を利用して入力します。

ひらがな入力 (変換候補表示) 中

Y!

カナ英数字変換候補表示中

- 数字や一部の記号は、Fnと組み合わせて入力することもできます。

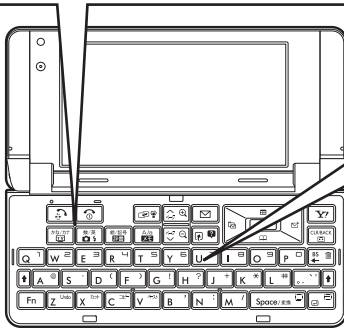
文字入力モードの切り替え

文字入力モードは、かな/カナ TVまたは数/英を押して切り替えます。

現在の文字入力モード

かな/カナ TVを押したときの文字入力モード	
あ予	ひらがな
ア	全角カタカナ
␣ｱ	半角カタカナ

数/英を押したときの文字入力モード	
1	半角数字
␣a	半角英字
a	全角英字

- 各モードの大文字/小文字入力を切り替えるときは、A/a メモを押します。

おもなボタンの働き

- 絵/記号 辞書：絵文字や記号を入力するときに使います。
- ⇧：入力する英字の大文字/小文字を切り替えるときや、文字の範囲を選択するときに使います。
- 。. 、`：句読点(、。,.)を入力するときに使います。
- Fn：ボタン右上の文字(記号や数字など)を入力するときに使います。
- Space/変換：入力中の文字を変換するときや、スペースを入力するときに使います。
- ↵：変換中の文字を確定するときや、改行を入力するときに使います。
- CLR/BACK、BS：文字を削除するときや、変換を取り消すときに使います。
- 文字入力では上記以外のボタンも使用することがあります。詳しくは、次ページ以降の説明を参照してください。

- 文字入力の説明は、ことわりがない限り、文字入力画面からの操作を説明しています。

文字を入力する

ひらがなを入力する

ひらがなモードで、「**すずき**」と入力する方法を例に説明します。

●ローマ字入力については、P.14-9を参照してください。

❶ （す）（ず）（き）

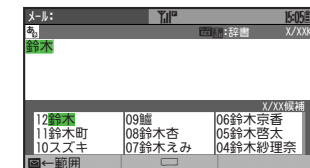
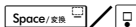
❷ ■

文字入力画面

漢字を入力する

ひらがなで入力した「**すずき**」を「**鈴木**」に変換します。

❶ **「すずき」と入力したあと**

Space/変換／

●ひらがなモードでは、ひらがなを1文字入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補が表示されます。（近似予測変換）

❷ **「鈴木」**

●変換を取り消すときは、を押します。

❸ ■／

●変換候補をダイヤルボタンで確定できるようにすることもできます。

●文字を確定すると、確定した文字に続くと思われる文字の候補が自動的に表示されます。（連携予測変換）

目的の漢字に変換できないとき

●変換中に✉または を押すと、文字の区切りを変えて変換できます。

漢字の読みを入力して変換するとき（音訓変換）

ひらがな入力➡✉

複数の変換対象を一度に採用するとき

変換後〔Fn＋■〕

1文字変換

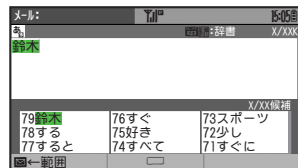
一度通常変換で入力した漢字は、はじめの1文字を入力するだけで変換できます。以前「**鈴木**」と変換したことがあるときの入力方法を例に説明します。

❶

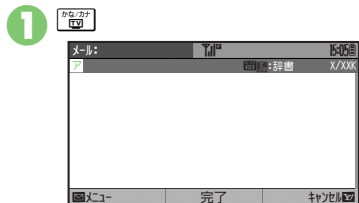
❷ **候補➡■**

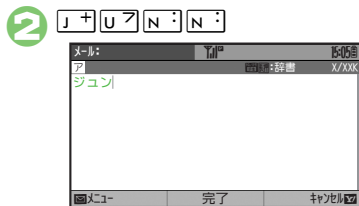
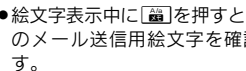
使いこなしチェック！

便利 ●改行したい●スペースを入力したい●区点コードで入力したい●変換履歴を消去したい（☞P.2-27）

設定 ●入力した文字列から変換候補を予測しない●入力した単語から次の変換候補を予測しない●変換候補をダイヤルボタンで確定する（☞P.13-6）

カタカナを入力する

ひらがなモードから全角カタカナモードに切り替えて、「ジュン」と入力する方法を例に説明します。

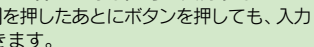
1

- ひらがなモードから全角カタカナモードに切り替わります。

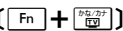
2

記号／絵文字を入力する

- 文字入力モードによっては、操作できないことがあります。

1

- 記号／絵文字の入力履歴が表示されます。

2 [Y!]／[✉]➡**リスト切替**

- 絵文字表示中に[A/a]を押すと、他社へのメール送信用絵文字を確認できます。

3 [◎]**記号／絵文字**➡[■]

- 入力モードにかかわらず、絵文字は全角で入力されます。

4 [CLR/BACK]／[BS]➡**記号／絵文字入力終了**

ボタンの右上にある記号を入力するとき
- [Fn]を押したあとにボタンを押しても、入力できます。

顔文字を入力する

1

2 [◎]**顔文字**➡[■]

顔文字の入力について
- ひらがなモードで、「**かお**」と入力したり、「**わーい**」や「**うーん**」など顔の表情を表す言葉を入力して通常変換しても、顔文字を入力できます。

顔文字連携について
- 「**嬉しい**」や「**悲しい**」など、感情を示す言葉を入力／採用すると、関連する顔文字が変換候補として表示されることがあります。

使いこなしチェック！

便利 ●入力中の文章にアドレス帳の情報を挿入したい●直前に確定した文字や削除した文字を元に戻したい●入力中の文字サイズを変更したい（☞P.2-27）

設定 ●顔文字を変換候補に表示しない●予測変換の優先度を下げる（☞P.13-6）

E-mailアドレス/URLを簡単に入力する

「.co.jp」や「http://」などを簡単に入力します。

1

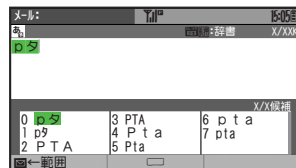
2 入力する文字➡■

●入力モードにかかわらず、半角で入力されます。

カナ英数字変換を利用する

ひらがなモードのまま、カタカナや英数字を入力します。「PTA」と入力する方法を例に説明します。

●ボタンに表示されている文字を参考に入力してください。

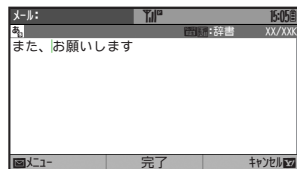
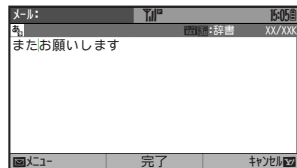
1

2 候補➡■

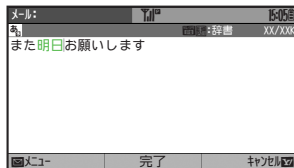
文字を編集する

文字を削除／修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1 削除する文字（、）の後ろにカーソル移動

2 BS

- カーソル位置より前の1文字が消えます。
- CLR/BACKで1文字消すときは、消す文字の前にカーソルを移動します。

3 挿入位置➡正しい文字入力

削除した文字を元に戻すとき

- CLR/BACK／BSで削除した文字は、〔Fn＋Z Undo〕を押すと復元できます。

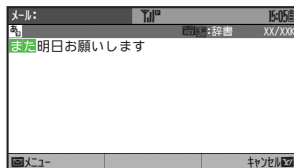
カーソルから前の文字をすべて削除するとき

〔Fn＋BS〕

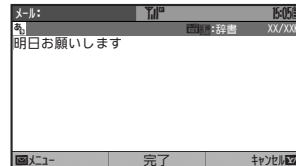
カーソルから後ろの文字をすべて削除するとき

〔Fn＋CLR/BACK〕

文字を移動／複写する

1 開始位置➡⇧を押しながら終了位置

- 開始位置を指定し直すときは、Y!を押します。

2 〔Fn＋X カット〕／〔Fn＋C コピー〕

移動するときは〔Fn＋X カット〕、複写するときは〔Fn＋C コピー〕を押します。

移動するとき（切り取り）の例

3 挿入位置➡〔Fn＋V ペースト〕

- 挿入位置に入力されます。

過去に移動／複写した文字を貼り付けるとき

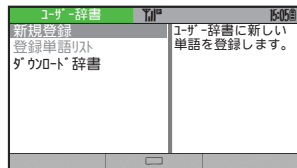
挿入位置➡✉➡「ペースト」➡■➡文字列➡■

- ■ペーストリストが表示されるときだけ、利用できます。

よく使う単語を登録する

ユーザー辞書に新しい単語を登録する

ユーザー辞書に登録すると、変換候補に表示されるようになります。

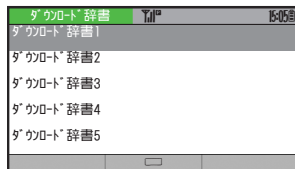
1. ■➡「設定」➡■➡「本体設定」➡■➡「ユーザー辞書」➡■

ユーザー辞書画面

2. 「新規登録」➡■➡単語入力➡■
3. 読み入力➡■

ダウンロード辞書を利用する

専門用語などの辞書をダウンロードして使用すると、その辞書に登録されている用語が変換候補に表示できるようになります。

- 辞書によっては、登録できないことがあります。
- 辞書の入手方法は、ケータイに登録されているブックマーク「SH-web」で確認できます。

1. ユーザー辞書画面で「ダウンロード辞書」➡■

2. 設定する番号➡■➡ダウンロード辞書➡■
   - すでにダウンロード辞書が設定されている番号を選んだときは、上書きされます。

ダウンロード辞書の使用をやめるとき
❷で解除する番号➡✉➡「設定解除」➡■

ダウンロード辞書の情報を確認するとき
❷で確認する番号➡✉➡「詳細」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●登録した単語を修正したい●登録した単語を削除したい
（☞P.2-27）

アドレス帳について

このケータイのアドレス帳は、電話番号やメールアドレスをはじめ、いろいろな情報を登録して利用できます。

アドレス帳に登録できる項目

相手の情報
- 名前
- 電話番号
- メールアドレス
- 住所
- 勤務先
- ホームページ
- 誕生日／メモ

着信時の動作
- 着信画像
- 着信音
- ライト色
- バイブレータ

その他の情報
- グループ
- シークレット

アドレス帳を利用したおもな機能／サービス

アドレス帳に登録したデータは、電話発信、メール送信のグループ登録など、相手を指定する機能で利用できます。

スピードダイヤル
アドレス帳に登録した相手に簡単な操作で電話がかけられます。

メールグループ
同報メール送信用のグループを作成することができます。

S!電話帳バックアップ
サーバーにアドレス帳を保存したり、同期をとることができます。

着信拒否
アドレス帳に登録されていない電話番号の着信を拒否できます。

大切なデータを失わないために
- アドレス帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なアドレス帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、アドレス帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アドレス帳に登録する

アドレス帳に、「名前」、「電話番号」、「E-mailアドレス」(いずれかの入力は必須)、「グループ」を登録する方法を例に説明します。

❶ ■➡✥「電話機能」➡■➡✥「アドレス帳新規登録」➡■

❷ ↕「名前／姓：」➡■➡姓入力➡■➡↕「名前／名：」➡■➡名前入力➡■

- ヨミが自動的に入力されます。

❸ ↕「電話番号：」➡■➡電話番号入力➡■➡↕マーク➡■

- 続けて他の電話番号を登録するときは、❸をくり返します。

❹ ↕「Eメールアドレス：」➡■➡E-mailアドレス入力➡■➡↕マーク➡■

- 続けて他のE-mailアドレスを登録するときは、❹をくり返します。

❺ ↕「グループ：」➡■➡↕グループ➡■

アドレス帳登録画面

❻ Y!

- アドレス帳が登録されます。

アドレス帳入力中に着信があると

- 着信を受けても入力中の内容は消えません。通話などを終えると、入力を継続できます。

アドレス帳の登録件数を確認するとき

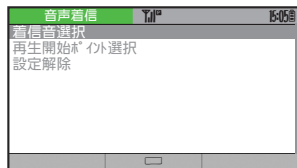
■➡✥「電話機能」➡■➡✥「アドレス帳管理」➡■➡↕「メモリ確認」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●その他の項目を登録したい（☞P.2-28）

着信音を個別に設定する

登録した相手から電話がかかってきたときの音を設定します。

1 アドレス帳登録画面で 着信の種類(「音声着信音:」など) ➡ ■

2 「着信音選択」➡ ■ ➡ フォルダ ➡ ■

3 設定する着信音 ➡ ■

シークレットに設定する

通常の操作では、登録した相手を表示できないようにします。

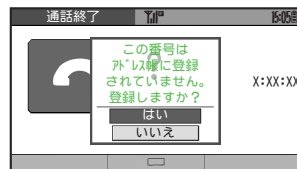
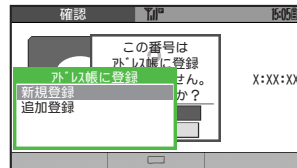
1 アドレス帳登録画面で 「シークレット設定:」➡ ■

2 「On」➡ ■

シークレットにしたアドレス帳を確認するとき

➡ ➡「シークレット一時解除」➡ ■ ➡ 操作用暗証番号入力 ➡ ■

通話後の確認画面から登録する

通話後に次のような確認画面が表示されたときは、この画面からアドレス帳に登録できます。

1 確認画面で 「はい」➡ ■

2 「新規登録」➡ ■ ➡ 必要項目入力 ➡ Y!

既存のアドレス帳に追加するとき

2で「追加登録」➡ ■ ➡ アドレス帳 ➡ ■ ➡ 必要項目入力 ➡ Y!

使いこなしチェック!

便利 ●着信時に画像を表示したい●ライト色やバイブレータの動作を変更したい●個別に設定したメール着信音を鳴らす時間を変更したい●グループ別に着信の動作を変更したい(☞P.2-28)

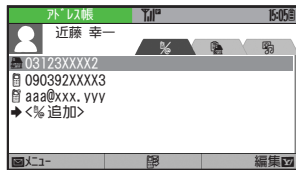
設定 ●アドレス帳の登録先を変更する●アドレス帳未登録相手との通話後確認画面を表示しない(☞P.13-6)

アドレス帳を利用する

アドレス帳から電話をかける

1 □➡□よみがなの行

アドレス帳検索画面（あかさたな別）

2 □アドレス帳➡■

アドレス帳詳細画面

3 □電話番号

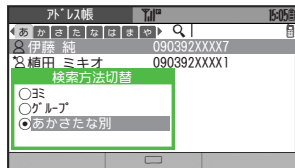
4

- 発信されます。クローズポジションにして通話してください。

音声電話以外で発信するとき
❸のあと■➡□発信方法➡■

検索方法を変更する

1 アドレス帳検索画面で□
➡□「アドレス帳設定」➡■

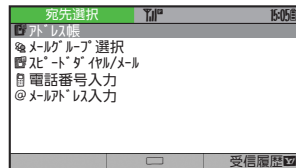
2 □「検索方法切替」➡■

3 □検索方法➡■

- 次の検索方法が選べます。

ヨミ	ヨミを入力して、ヨミ順にアドレス帳を表示
グループ	グループを選択して、グループ内のアドレス帳を表示
あかさたな別	よみがなの行を選択して、アドレス帳を表示

検索方法を一時的に切り替えるとき
【アドレス帳検索画面】□（押すたびに切替）

他の機能からアドレス帳を利用する

メール送信時にアドレス帳を利用して宛先を入力する方法を例に説明します。

メールの宛先選択画面

1 □「アドレス帳」➡■
➡□アドレス帳➡■

2 □電話番号／E-mailアドレス
➡■

- 宛先が入力されます。
- アドレス帳に電話番号／E-mailアドレスのどちらか1件だけ登録されているとき、❷は必要ありません。

使いこなしチェック！

便利 ●アドレス帳からメールを作成したい●アドレス帳を修正したい●アドレス帳を削除したい●アドレス帳のグループ名を変更したい●アドレス帳のグループを並べ替えたい（☞P.2-29）

設定 ●利用するアドレス帳を変更する●アドレス帳検索画面でE-mailアドレスを優先的に表示する（☞P.13-6）

データフォルダについて

このケータイのデータはデータフォルダで管理されています。各機能でデータを作成したり、メールやインターネットでデータを入手すると、自動的に該当するフォルダへ保存されます。

●インターネットに接続し、データを直接ダウンロードできるフォルダもあります。

ピクチャー
撮影したり、メールやサイトで入手した静止画

デジタルカメラ※
撮影し､デジタルカメラフォルダに保存した静止画

着うた・メロディ
録音した音声、着信音用のメロディなど

S!アプリ
内蔵またはダウンロードしたS!アプリ

ミュージック
ダウンロードした着うたフル®

ムービー
撮影したり、メールやサイトで入手した動画

ブック
電子コミック、電子写真集など

きせかえアレンジ
ダウンロードしたきせかえアレンジ

S!状況テンプレート
S!ともだち状況の状態／状況テンプレート

Flash®
ダウンロードした動画アニメーション

その他ファイル
辞書ファイルなど、その他のファイル

各フォルダに保存されるファイル

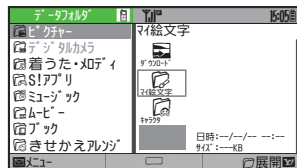
※デジタルカメラフォルダは、メモリカードを取り付けているときだけ利用できます。

メモリカード内のデータフォルダも基本的に同じ構造です。

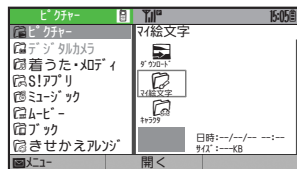
メモリについて

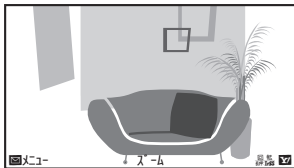
●メモリの空き容量が不足すると、動作が不安定になることがあります。空き容量が不足する前に、不要なファイルは削除してください。メモリの使用状況を確認するときは、次の操作を行います。
■➡◈「データフォルダ」➡■➡◈「メモリ確認」➡■➡◈「本体」／「メモリカード」➡■

ファイルを確認する

1 ■➡ 「データフォルダ」➡■

- グレーで表示されるフォルダやファイルは、利用（選択）できないことを表しています。
- フォルダ内にフォルダがあるときは、Y!を押すとフォルダを展開したり隠したりできます。

2 フォルダ➡■

フォルダが表示されたときは、フォルダを選び■を押します。

ファイルリスト画面

3 ファイル➡■

- 選んだファイルが表示／再生されます。
- ファイルリスト画面に戻るときは、CLR/BACKを押します。

ファイルをメールに添付するとき

❷のあとファイル➡✉➡「送信」➡■➡「メール添付」➡■

■サイズ変更の画面が表示されたときは、サイズを選び、■を押してください。

「 」や「 」が表示されているとき

- 著作権で保護されているため、一部機能で利用できないことがあります。

画像を連続して表示する

フォルダ内のすべての画像を順にくり返し表示できます。

- ピクチャーまたはデジタルカメラフォルダで利用できます。

1 ファイルリスト画面でファイル➡✉

ファイルメニュー画面

2 「スライドショー」➡■

- スライドショーが始まります。

3 ■➡スライドショー停止

スライドショーの速さを変更するとき

❸で✉➡「スピード設定」➡■➡速さ➡■

「手動送り」で画像を表示するとき

■／ （次の画像）

（前の画像）

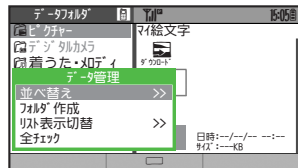
使いこなしチェック！

便利 ●データフォルダの表示を変更したい●ファイルを壁紙に設定したい●ファイルを着信音に設定したい（☞P.2-30）

ファイルやフォルダを管理する

フォルダを作成する

1 ■➡「データフォルダ」➡■➡フォルダ➡■

2 ✉➡「データ管理」➡■

データ管理画面

3 「フォルダ作成」➡■➡フォルダ名入力➡■

フォルダ名を変更するとき
1のあとフォルダ➡✉➡「データ管理」➡■➡「フォルダ名変更」➡■➡フォルダ名入力➡■

●同じ階層に、同じフォルダ名は使えません。

ファイルをフォルダに移動する

●ファイルによっては、移動できないことがあります。

1 ファイルリスト画面で移動するファイル➡✉

2 「移動」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■

3 移動先のフォルダ➡■

4 「ここに移動」➡■

ファイルをコピーするとき
【ファイルリスト画面】コピーするファイル➡〔Fn＋C〕➡「ここにコピー」➡■

ファイルを複数選択する

1 ファイルリスト画面でファイル➡Y!

●1をくり返し、必要なファイルを選びます。（選択を解除するときは、「☑」が表示されているファイルを選び、Y!を押します。）

フォルダをシークレットにする

新しく作成したフォルダを隠し、表示しないようにします。

●本体のフォルダにだけ設定できます。

1 ファイルリスト画面でフォルダ➡✉

2 「シークレット設定」➡■➡操作用暗証番号入力➡■

シークレットにしたフォルダを確認するとき
【ファイルリスト画面】✉➡「シークレット一時解除」➡■➡操作用暗証番号入力➡■

使いこなしチェック！

便利 ●ファイルの名前を変更したい●ファイルを並べ替えたい●フォルダのシークレット設定を解除したい●フォルダやファイルを削除したい（☞P.2-30）

メモリカードを利用する

microSD™メモリカード（microSDHC™メモリカードを含む、以降「**メモリカード**」と記載）を利用すると、本体のデータフォルダと同じようにデータを管理できます。

- メモリカードは推奨のものをお使いください。詳しくは、「**microSD™メモリカードの対応情報**」（☞P.14-19）を参照してください。

メモリカードについて

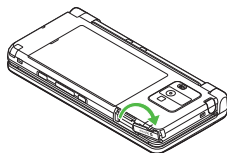
- メモリカードを無理に取り付けたり、取り外さないでください。
- 端子面に手や金属で触れないでください。
- メモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

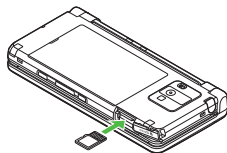
メモリカード利用時のご注意

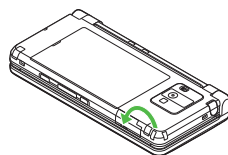
- データの読み出し中や書き込み中は、絶対にメモリカードや電池パックを取り外さないでください。
- データの消去や上書きなどにご注意ください。

メモリカードを取り付ける／取り外す

- 必ずケータイの電源を切った状態で行ってください。

1 メモリカードスロットのカバーを開く

- メモリカードスロットのカバーを回転させて開きます。

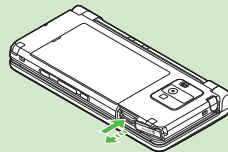
2 メモリカードを取り付ける

- 端子面を上にして、「**カチッ**」と音がするまで、メモリカードをゆっくり奥まで入れます。
- microSD™メモリカード以外のものは取り付けないでください。

3 メモリカードスロットのカバーを閉じる

- メモリカードスロットのカバーを回転させて閉じます。

電源を入れたあと「SD」が表示されたとき

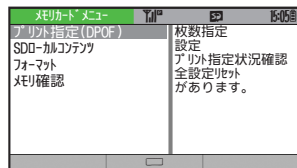
- 接続不良の可能性があります。取り付け直してください。

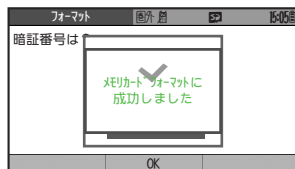
メモリカードを取り外すとき

- メモリカードを軽く押し込んだあと手を離してください。メモリカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりとまっすぐに引き抜いてください。

メモリカードを初期化する

購入した市販のメモリカードをはじめてお使いになるときは、必ずこのケータイで初期化（フォーマット）してください。

- フォーマットすると、メモリカード内のデータがすべて消去されます。他の機器で使用したメモリカードをフォーマットするときは、あらかじめよく確認のうえ、操作してください。

1 ■➡ 「設定」➡■ ➡ 「外部接続」➡■ ➡ 「メモリカードメニュー」 ➡■

2 「フォーマット」➡■ ➡ 「はい」➡■

3 操作用暗証番号入力➡■ ➡ 「はい」➡■

- フォーマットをやめるときは、「いいえ」を選び■を押します。

フォーマットについて

- フォーマット中は、絶対にメモリカードや電池パックを取り外さないでください。メモリカードまたはケータイが故障する恐れがあります。

メモリカード内のデータを確認する

データフォルダから確認するときの操作を例に説明します。

1 ■➡ 「データフォルダ」 ➡■➡ 確認するフォルダ ➡■

2 ✉➡ 「メモリカードへ切替」 ➡■

このケータイ内のデータに戻るとき
2のあと✉➡ 「本体へ切替」➡■

画面／音アレンジに関する便利な機能

開始画面はココ!→【待受ウィンドウ設定画面】P.2-7【きせかえアレンジ画面】P.2-9【着信の種類選択画面】P.2-10

メニュー操作に関する機能

ショートカットを変更したい
［登録／移動］

■利用できる機能を変更するとき

[メニュー]➡[↕]上書きする機能➡[✉]➡[↕]「登録」➡[■]➡[↕]メニュー➡[■]➡[↕]登録する機能➡[■]

■ボタンの割り当てを変更するとき

[メニュー]➡[↕]移動する機能➡[✉]➡[↕]「移動」➡[■]➡[↕]移動先➡[■]

読本 ショートカットを初期化する

待受画面に関する機能

待受ウィンドウの表示を設定したい
［ウィンドウ表示設定］

■常に表示するとき

【待受ウィンドウ設定画面】[↕]「ウィンドウ表示設定」➡[■]➡[↕]「常時表示」➡[■]

■表示しないとき

【待受ウィンドウ設定画面】[↕]「ウィンドウ表示設定」➡[■]➡[↕]「常時非表示」➡[■]

- 待受画面で[↑]を押すと、カレンダーが表示されるようになります。

読本 ニュースを登録する、ニュースの表示速度を変更する、未読ニュースだけを表示する、ニュース画像の表示を設定する、各パネルの詳細を設定する

きせかえアレンジに関する機能

きせかえアレンジを解除したい
［きせかえアレンジ解除］

[■]➡[✣]「設定」➡[■]➡[↕]「本体設定」➡[■]➡[↕]「きせかえアレンジ」➡[■]➡[↕]「Off」➡[■]➡[↕]「はい」➡[■]

きせかえアレンジの提供サイトに接続したい
［Webアクセス］

【きせかえアレンジ画面】[✣]コンテンツ➡[✉]➡[↕]「Webアクセス」➡[■]

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

読本 きせかえアレンジを削除する

着信音に関する機能

メール着信音などの鳴動時間を変更したい
［鳴動時間］

【着信の種類選択画面】[↕]着信の種類➡[■]➡[↕]「鳴動時間」➡[■]➡秒数入力➡[■]

文字入力に関する便利な機能

開始画面はココ!➡【文字入力画面】P.2-12【ユーザー辞書画面】P.2-16

入力に関する機能

改行したい　［改行］

■文末で改行するとき

【文字入力画面】［↓］／［↵］

■文の途中で改行するとき

【文字入力画面】［↵］

スペースを入力したい　［スペース］

【文字入力画面】［▷］（［Space/変換］）

区点コードで入力したい　［区点コード入力］

【文字入力画面】［✉］➡［↕］「区点切替」➡［■］➡［↕］「区点」➡［■］➡区点コード（☞P.14-10）入力

変換履歴を消去したい　［入力履歴リセット］

【文字入力画面】［✉］➡［↕］「入力／変換設定」➡［■］➡［↕］「入力履歴リセット」➡［■］➡［↕］「はい」➡［■］

入力中の文章にアドレス帳の情報を挿入したい　［アドレス帳引用］

【文字入力画面】（［Fn］＋［A/a］（長く））➡［✣］情報➡［■］➡［✣］引用項目➡［■］

直前に確定した文字や削除した文字を元に戻したい　［元に戻す／復元］

【文字入力画面】（［Fn］＋［Z Undo］）

入力中の文字サイズを変更したい　［文字サイズ］

【文字入力画面】（［Fn］＋［⊕］）／（［Fn］＋［⊖］）

ユーザー辞書に関する機能

登録した単語を修正したい　［ユーザー辞書修正］

【ユーザー辞書画面】［↕］「登録単語リスト」➡［■］➡［↕］単語➡［■］➡単語修正➡［■］➡読み修正➡［■］➡［↕］「はい」➡［■］

登録した単語を削除したい　［ユーザー辞書削除］

【ユーザー辞書画面】［↕］「登録単語リスト」➡［■］➡［↕］単語➡［✉］➡［↕］「はい」➡［■］

便利 アドレス帳登録に関する便利な機能

開始画面はココ!➡【アドレス帳登録画面】P.2-18

アドレス帳登録に関する機能

着信時に画像を表示したい ［フォト］

【アドレス帳登録画面】◎「フォト：」➡■➡◎「フォト選択」➡■➡◎表示する画像➡■

読本 画像を撮影してフォト設定する

ライト色やバイブレータの動作を変更したい ［ライト／バイブ設定］

■ライト色を変更するとき

【アドレス帳登録画面】◎項目（「ライト（音声着信）：」など）➡■➡◎「On／Off設定」➡■➡◎内容➡■➡◎「ライト色設定」➡■➡◎色➡■

- アドレス帳登録画面に戻るときは、このあとCLR/BACKを押します。

■バイブレータを変更するとき

【アドレス帳登録画面】◎項目（「バイブ（メール着信）：」など）➡■➡◎「On／Off設定」➡■➡◎内容➡■➡◎「バイブパターン」➡■➡◎パターン➡■

- アドレス帳登録画面に戻るときは、このあとCLR/BACKを押します。

その他の項目を登録したい ［その他のアドレス帳登録］

■住所を登録するとき

【アドレス帳登録画面】◎「住所：」➡■➡◎登録する項目➡■➡内容入力／選択➡■➡Y!

■勤務先を登録するとき

【アドレス帳登録画面】◎「勤務先：」➡■➡◎登録する項目➡■➡内容入力➡■➡Y!

■ホームページを登録するとき

【アドレス帳登録画面】◎「ホームページ：」➡■➡URL入力➡■➡◎マーク➡■

■メモを登録するとき

【アドレス帳登録画面】◎「メモ：」➡■➡内容入力➡■

■誕生日を登録するとき

【アドレス帳登録画面】◎「誕生日：」➡■➡年月日入力➡■

個別に設定したメール着信音を鳴らす時間を変更したい ［鳴動時間］

【アドレス帳登録画面】◎「メール着信音：」➡■➡◎「鳴動時間」➡■➡秒数入力➡■

- 鳴動時間を変更できる着信音で、利用できます。

グループ別に着信の動作を変更したい ［グループ着信設定］

■➡◎「電話機能」➡■➡◎「グループ設定」➡■➡◎グループ➡✉➡◎項目➡■➡◎着信の種類➡■➡内容編集➡Y!

- 内容編集の操作はアドレス帳ごとの操作と同様です。
- 本体のグループにだけ設定できます。
- 着信時の動作をアドレス帳ごとに設定しているときは、そちらが優先されます。

アドレス帳利用に関する便利な機能

開始画面はココ!➡【アドレス帳詳細画面】P.2-20【アドレス帳検索画面】P.2-20

アドレス帳利用に関する機能

アドレス帳からメールを作成したい ［メール作成］

■電話番号を利用するとき

【アドレス帳詳細画面】電話番号➡■➡「メール作成」➡■➡「S!メール」／「SMS」➡■➡メール作成➡Y!

■E-mailアドレスを利用するとき

【アドレス帳詳細画面】E-mailアドレス➡■➡メール作成➡Y!

アドレス帳管理に関する機能

アドレス帳を修正したい ［編集］

【アドレス帳検索画面】アドレス帳➡✉➡「編集」➡■➡項目➡■➡アドレス帳修正➡■➡Y!

- 名前を修正しても、ヨミは修正されません。必要に応じてヨミを修正してください。

アドレス帳を削除したい ［削除／全件削除］

■1件削除するとき

【アドレス帳検索画面】アドレス帳➡✉➡「削除」➡■➡「はい」➡■

■すべて削除するとき

■➡「電話機能」➡■➡「アドレス帳管理」➡■➡「全件削除」➡■➡アドレス帳の保存場所➡■➡「はい」➡■➡操作用暗証番号入力➡■

アドレス帳のグループ名を変更したい ［グループ名編集］

■➡「電話機能」➡■➡「グループ設定」➡■➡グループ➡■➡「グループ名編集」➡■➡グループ名入力➡■

- USIMカードのグループを編集するときは、グループを選ぶ前に✉を押したあと「USIMへ切替」を選び、■を押してください。

アドレス帳のグループを並べ替えたい ［移動］

■➡「電話機能」➡■➡「グループ設定」➡■➡移動するグループ➡Y!➡移動先➡■

- アドレス帳検索画面のグループの表示順も変わります。
- USIMカードのグループを編集するときは、グループを選ぶ前に✉を押したあと「USIMへ切替」を選び、■を押してください。

読本 アドレス帳をコピーする

データ管理に関する便利な機能

開始画面はココ!➡【データ管理画面】P.2-23【ファイルメニュー画面】P.2-22【ファイルリスト画面】P.2-22

ファイルに関する機能

データフォルダの表示を変更したい [リスト表示切替]

【データ管理画面】▣「リスト表示切替」➡■➡▣表示方法➡■

ファイルを壁紙に設定したい [壁紙登録]

【ファイルメニュー画面】▣「壁紙登録」➡■➡■

- 画面サイズ以外の画像を選んだときは、表示方法を選び■を押します。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ファイルを着信音に設定したい [着信音設定]

【ファイルメニュー画面】▣「着信音設定」➡■➡▣着信の種類➡■

- 「メール着信」、「PCメール着信」を選んだときは、このあと鳴動時間を入力し、■を押します。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

読本 ファイルをムービーに利用する／アドレス帳に登録する、ファイルの詳細情報を確認する、ファイルの画質を変更する、パノラマ撮影した画像を自動スクロールしない、スライドショーをくり返さない、SVGファイルを操作する

ファイル／フォルダ管理に関する機能

ファイルの名前を変更したい [ファイル名変更]

【ファイルメニュー画面】▣「データ管理」➡■➡▣「ファイル名変更」➡■➡ファイル名変更➡■

ファイルを並べ替えたい [並べ替え]

【データ管理画面】▣「並べ替え」➡■➡▣並べ替え方法➡■

- 並べ替えた状態で、再度同じ方法で並べ替えると、昇順／降順が切り替わります。

フォルダのシークレット設定を解除したい [シークレット解除]

シークレット一時解除中に▣フォルダ➡✉➡▣「シークレット解除」➡■➡操作用暗証番号入力➡■

フォルダやファイルを削除したい [フォルダ／ファイル削除]

■ファイルを1件削除するとき

【ファイルメニュー画面】▣「削除」➡■➡▣「はい」➡■

■フォルダ／フォルダ内のファイルをすべて削除するとき

【ファイルリスト画面】▣フォルダ➡✉➡▣「削除」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡▣「はい」➡■

読本 フォルダからカメラなどを起動する

3

電話

電話について

このケータイでは音声電話とテレビ電話（TVコール）が利用できます。

国際電話

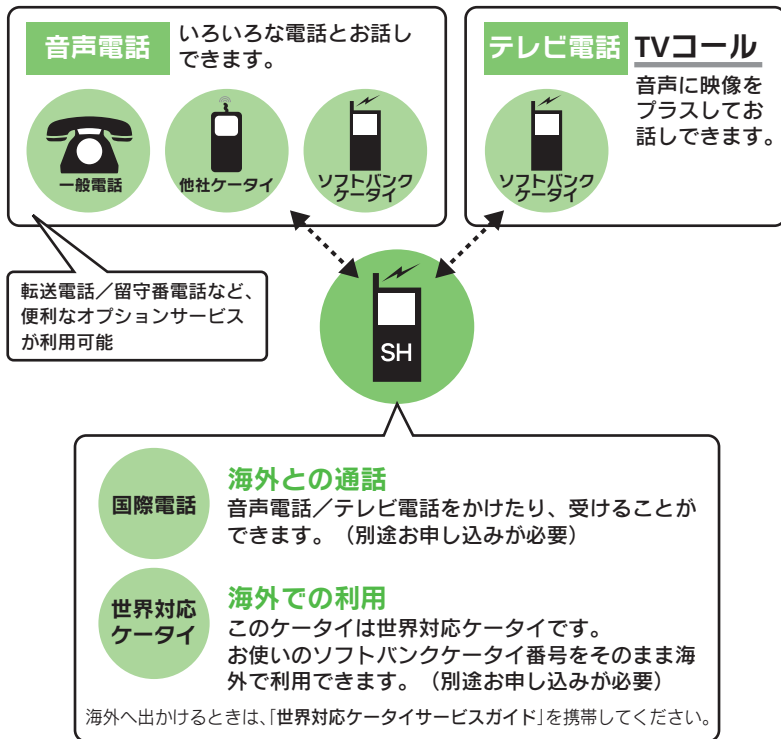
海外との通話

音声電話／テレビ電話をかけたり、受けることができます。（別途お申し込みが必要）

世界対応ケータイ

海外での利用

このケータイは世界対応ケータイです。
お使いのソフトバンクケータイ番号をそのまま海外で利用できます。（別途お申し込みが必要）

海外へ出かけるときは、「**世界対応ケータイサービスガイド**」を携帯してください。

緊急通報（110、119、118）発信について

ソフトバンクケータイ（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「**緊急通報位置通知**」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、利用できません。

発信に制限のある機能を利用しているとき

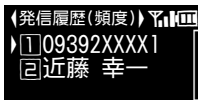
緊急通報の利用は次のとおりとなります。

機能	発信
通話料金の限度額設定（☞ 読本）	発信可
キー操作ロック（☞P.11-2）	
発信規制（☞ 読本）	
オフラインモード（☞P.1-12）	発信不可
誤動作防止（☞P.1-16）	
PIN On／Off設定（☞P.11-2）	

クローズポジションで通話する

クローズポジションで電話をかける

発信履歴（頻度順）を使って音声電話をかける操作を説明します。

〈発信履歴（頻度）〉
1 09392XXXX1
2 近藤 幸一

頻度順履歴画面

●発信履歴（頻度順）が表示されます。
 を押すと、着信履歴なども利用できます。

2 発信相手➡

●発信されます。

3 ➡通話終了

アドレス帳を使って電話をかけるとき

Menu／（長く）➡「アドレス帳」➡ ➡相手➡ ➡電話番号➡

■アドレス帳に電話番号が1件だけ登録されているときは、相手を選びを押しても発信できます。

クローズポジションで電話を受ける

1 着信画面で

●かけてきた相手と通話できます。

2 ➡通話終了

受話音量を調節するとき

通話中に◄ ►

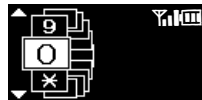
着信中／通話中に機能を利用するとき

●着信中／通話中にMenuを押すとメニューが表示されます。この画面で項目を選びを押すと、機能を利用することができます。

電話番号を入力する

クローズポジションでも、センサーキーを使って数字を入力できます。電話番号を入力して電話をかけたり、トーン送出に便利です。

1 Menu／（長く）

2 「電話番号入力」➡

3 数字➡

●入力を間違えたときは、を押します。
●続けて数字を入力するときは、3をくり返します。

使いこなしチェック！

設定 ●着信時サブディスプレイに相手を表示しない●サブディスプレイでのダイヤル入力方式を変更する（☞P.13-4）

3 電話

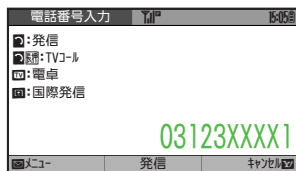
音声電話を利用する

音声電話をかける

日本国内で音声電話をかける操作を説明します。

1 市外局番からダイヤル

ダイヤル画面

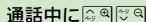
2

音声電話通話中画面

●発信されます。クローズポジションにして通話してください。

3 ／ ➡通話終了

ダイヤルし直すとき
❶で間違えた場所へカーソル移動➡

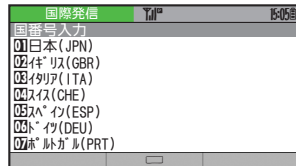
■カーソル位置から後ろの番号をすべて消すときは、〔Fn＋〕を押します。

受話音量を調節するとき
通話中に

アドレス帳未登録の相手と通話を終えたとき
●アドレス帳に登録するかどうかの確認画面が表示されます。

国際電話をかける（別途お申し込み必要）

日本国内から海外に音声電話をかける方法を例に説明します。
●国際電話の利用には、別途お申し込みが必要です。

1 市外局番からダイヤル➡

2 「国際発信」➡■

国名リスト画面

3 相手の国➡■➡

●発信されます。クローズポジションにして通話してください。

4 ➡通話終了

リストにない国にかけるとき
❸で「国番号入力」➡■➡国番号入力➡■➡

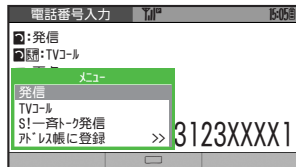
使いこなしチェック！

便利 ●履歴を使って電話をかけたい●電話番号の通知／非通知を設定したい●受話音量を事前に調節したい●音声の出力先を変更したい●こちらの声を相手に聞こえないようにしたい●通話中に相手の声を録音したい●スピーカーを使って通話したい（☞P.3-12～P.3-13）

設定 ●音声電話通話中に通話時間お知らせ音を鳴らす●通話後に通話料金を表示する●通話中に通話時間を表示しない●オープンポジションでの音声電話着信をクローズポジションにした時点で受ける（☞P.13-7）

海外で電話をかける（別途お申し込み必要）

滞在国から滞在国以外に電話をかけます。ここでは、海外から日本に音声電話をかける方法を例に説明します。

1 市外局番からダイヤル➡[✉]

2 [◇]「国際発信」➡[■]➡[◇]「日本（JPN）」➡[■]➡[⌒]

- 発信されます。クローズポジションにして通話してください。

3 [☎]➡通話終了

ソフトバンクケータイにかけるとき

- 相手のいる国にかかわらず、❷では[◇]「日本（JPN）」を選びます。

滞在国の一般電話／ケータイにかけるとき

- 日本国内で音声電話をかける操作と同様です。

海外でのご利用について

- 無線ネットワークや無線信号、ケータイの機能設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

音声電話を受ける

音声電話がかかってくると、次のような着信画面が表示されます。

音声電話着信画面

1 音声電話着信画面で[⌒]

- クローズポジションにして通話してください。

2 [☎]➡通話終了

着信音を一時的に消すとき

[⌒]

使いこなしチェック！

便利 ●かかってきた電話を拒否したい●かかってきた電話を保留にしたい●イヤホンマイクで電話を受けたい●かかってきた電話を一時的に簡易留守録で応答したい（☞P.3-12）

3 電話

簡易留守録を利用する

電話に出られないとき、このケータイに相手の用件を録音できるようにします。

- 電源を切っているときや電波の届かない状態では利用できません。このときはオプションサービスの留守番電話サービスを利用することをおすすめします。

1. CLR/BACK（長く）

- 簡易留守録が設定されます。

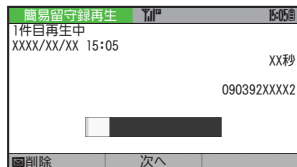
簡易留守録を解除するとき
CLR/BACK（長く）

■簡易留守録設定時の動作

電話に出られなかったとき、応答文が流れたあと相手の用件を録音します。

- 録音中に電話に出ると、録音内容は消去されます。

用件を再生する

1.

- 再生が始まります。クローズポジションにしてください。
- 再生が終わると、自動的に止まります。
- 再生中にできることは、次のとおりです。

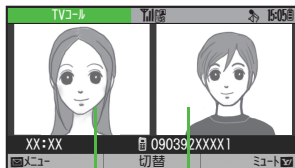
音量調節	ページ▲ ／ ◄ ►
はじめから（前の用件を）再生	●□
再生の停止	CLR/BACK
次の用件を再生	■／□●
用件を削除	✉ ➡ ［選択］「はい」➡ ■

クローズポジションのまま再生するとき
（長く）➡ 「簡易留守録再生」➡ ■

- ■再生中にできることは、次のとおりです。

音量調節	◄ ►
再生の停止	（サイドキー）
次の用件を再生	■
用件を削除	Menu ➡ 「はい」➡ ■

テレビ電話を利用する

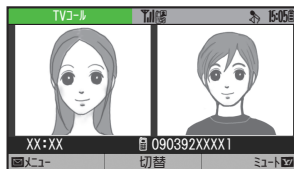
TVコールに対応しているケータイとお互いの映像を見ながら通話できます。

●TVコール通話中に■を押すと、画面の表示を切り替えられます。

TVコール利用についてのご注意

●ソフトバンクのTVコールと異なる形式のケータイと接続したときは、通話が切れることがあります。(通話が切れるまでのTVコール料金はかかります。)

●テレビ視聴中/録画中は利用できません。

TVコールをかける

1 電話番号をダイヤル ➡ [開始]（長く）

TVコール通話中画面

●相手がTVコールを受けると、相手の映像が表示されます。

2 [終了]➡通話終了

アドレス帳未登録の相手と通話を終えたとき

●アドレス帳に登録するかどうかの確認画面が表示されます。

こちらの声を相手に聞こえないようにするとき

【TVコール通話中画面】[Y!]

■解除するときも、[Y!]を押します。

TVコールを受ける

TVコールがかかってくると、次のような着信画面が表示されます。

TVコール着信画面

1 TVコール着信画面で[開始]

2 [終了]➡通話終了

映像を送信せずにTVコールを受けるとき

【TVコール着信画面】■➡[選択]「はい」➡■

■お客様の映像は送信されませんが、相手にTVコール料金はかかります。

クローズポジションでTVコールがかかってきたとき

●オープンポジションにして、[開始]を押してください。

通話中に送信映像を切り替えるとき

1のあと[切替]

使いこなしチェック！

便利 ●かかってきた電話を拒否したい●かかってきた電話を保留にしたい●イヤホンマイクで電話を受けたい●TVコール着信時自動的に応答したい●音声の出力先を変更したい●スピーカーを使わずに通話したい（☞P.3-12～P.3-13）

設定 ●通話後に通話料金を表示する●通話中に通話時間を表示しない●受信画像の画質を変更する●送信画像の画質を変更する●TVコール開始時にスピーカーホンを利用しない（☞P.13-7）

簡単な操作で電話をかける

スピードダイヤルに登録する

アドレス帳に登録している相手に、より早く電話をかけられるようにします。

1. ■➡ 「電話機能」➡■

2. 「スピードダイヤル／メール」➡■

スピードダイヤル／メール画面

3. 登録する番号➡■➡ アドレス帳➡■

4. 電話番号➡■
   - スピードメールの設定画面が表示されます。

5. 「設定しない」➡■

   E-mailアドレスを選び■を押すと、簡単にメールを作成できる相手として登録できます。

6. Y!
   - 他のスピードダイヤルを登録するときは、3～6をくり返します。

イヤホンマイクを使って発信できるようにするとき

- イヤホンマイクを使って発信する相手を、0に登録してください。

スピードダイヤルを利用する

1. 相手を登録した番号（0～9）➡
   - 発信されます。クローズポジションにして通話してください。
   - TVコールをかけるときは、を長く押します。

クローズポジションでかけるとき

（長く）➡「スピードダイヤル」➡■➡相手➡

イヤホンマイクを使って電話をかけるとき

- 待受中に、「ピピッ」と音が鳴るまで長くスイッチを押します。電話を切るときも、長くスイッチを押してください。

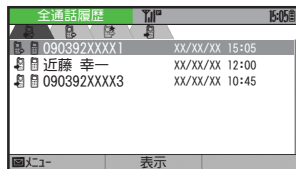
使いこなしチェック！

便利 ●スピードダイヤルを解除したい（☞P.3-13）

発着信履歴／通話時間／通話料金を確認する

発着信履歴を確認する

最近の発着信の履歴を確認できます。

1

履歴表示画面

- すべての履歴が表示されます。このあとを押すと、発信履歴（日時順、頻度順）、着信履歴を順に表示できます。

2 履歴➡■

同じ番号に2回以上発信すると
- 最後にかけた発信履歴だけが記憶されます。（S!一斉トーク発信を除く）

通話時間を確認する

直前（前回）や累積の通話時間の目安を確認できます。

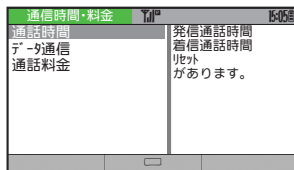
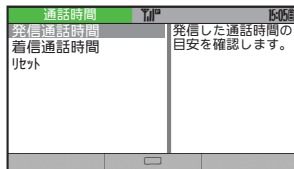
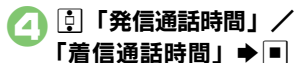
1 ■➡「設定」➡■➡「通話／TVコール設定」➡■

2 「通信時間・料金」➡■

通信時間・料金画面

3 「通話時間」➡■

通話時間画面

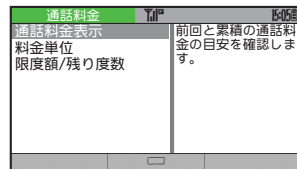
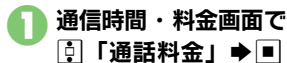
4 「発信通話時間」／「着信通話時間」➡■

通話料金を確認する

直前（前回）や累積の通話料金の目安を確認できます。

- ご契約の内容によっては、通話料金表示機能が利用できないことがあります。このときは、限度額設定も利用できません。

1 通信時間・料金画面で「通話料金」➡■

通話料金画面

2 「通話料金表示」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●履歴を利用してメールを作成したい●履歴を利用してアドレス帳に登録したい●履歴を削除したい●通話時間を削除したい●通話料金を削除したい（☞P.3-13～P.3-14）

設定 ●前回利用したパケット量を確認する●利用したパケット量の累積を確認する（☞P.13-7）

オプションサービスを利用する

次のサービスが利用できます。

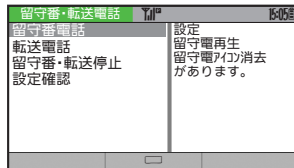
- 転送電話サービス（「TVコール」を除く）と留守番電話サービスを同時に設定することはできません。

転送電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス※	通話中にかかってきた電話を受けたり、他の相手へ電話をかけられます。
多者通話サービス※	複数の相手と同時に通話できます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにします。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを開始する

アドレス帳に登録している電話番号に、「**呼出あり**」で転送する方法を例に説明します。

1. ■➡◈「設定」➡■ ➡◇「通話／TVコール設定」 ➡■
2. ◇「留守番・転送電話」➡■

留守番・転送電話画面

3. ◇「転送電話」➡■ ➡◇通話の種類➡■
4. ◇「呼出あり」➡■
5. ◇「アドレス帳」➡■ ➡◈アドレス帳➡■
6. ◇電話番号➡■
   - アドレス帳に電話番号が1件だけ登録されているとき、6は必要ありません。
7. ■
8. ◇呼出時間➡■

着信音を鳴らさずに電話を転送するとき
4で◇「呼出なし」➡■➡5～7

転送先の電話番号を入力するとき
5で◇「電話番号入力」➡■➡転送先電話番号入力➡■➡◇呼出時間➡■

留守番電話サービスを開始する

「**呼出あり**」で留守番電話を利用する方法を例に説明します。

1. **留守番・転送電話画面で** ◇「留守番電話」➡■ ➡◇「設定」➡■
2. ◇「呼出あり」➡■ ➡◇呼出時間➡■

着信音を鳴らさずに留守番電話センターで応答するとき
2で◇「呼出なし」➡■

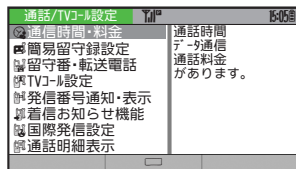
使いこなしチェック！

便利 ●オプションサービスの設定状況を確認したい（☞P.3-14）

着信お知らせ機能について

電源を切っているときや圏外にいるときの着信を留守番電話センターで記憶し、電波の届く状態になったときにインフォメーションでお知らせします。

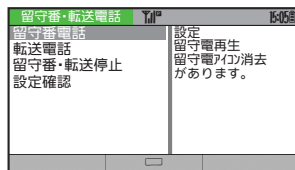
●留守番電話サービスを開始しているときだけ有効となります。

1 ■➡ 「設定」➡■ ➡ 「通話/TVコール設定」➡■

通話/TVコール設定画面

2 「着信お知らせ機能」➡■ ➡■

●以降はアナウンスに従って操作してください。

伝言を再生する

1 通話/TVコール設定画面で 「留守番・転送電話」➡■

留守番・転送電話画面

2 「留守番電話」➡■

3 「留守電サービス再生」➡■

●以降はアナウンスに従って操作してください。

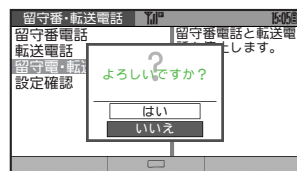
伝言ありのマークを消すとき
❸で「留守番電話アイコン消去」➡■ ➡ 「はい」➡■

転送電話/留守番電話を停止する

1 留守番・転送電話画面で 「留守番・転送停止」➡■

2 「はい」➡■

使いこなしチェック!

便利 **[割込通話サービス(別途お申し込み必要)]**
●割込通話サービスを設定したい●通話中にかかってきた電話を受けたい(☞P.3-14)
[多者通話サービス(別途お申し込み必要)]
●通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかけたい●相手を切り替えながら通話したい●複数の相手と同時に通話したい(☞P.3-14)

[発着信規制サービス]
●相手を特定して着信を拒否したい●相手を特定せずに着信を拒否したい●発着信規制用暗証番号を変更したい(☞P.3-15)
[発信者番号通知サービス]
●電話番号の通知/非通知を事前に設定したい(☞P.3-15)

電話に関する便利な機能1

開始画面はココ!➡【ダイヤル画面】P.3-4【着信画面】音声電話：P.3-5、TVコール：P.3-7【通話／TVコール設定画面】P.3-11

音声電話／TVコール発信時の機能

履歴を使って電話をかけたい ［リダイヤル／着信履歴］

➡電話番号／名前➡

- TVコールをかけるときは、を長く押します。

電話番号の通知／非通知を設定したい ［発信者番号通知／非通知］

【ダイヤル画面】➡「発信者番号非通知」／「発信者番号通知」➡■

受話音量を事前に調節したい ［受話音量調節］

■➡「設定」➡■➡「本体設定」➡■➡「受話音量調節」➡■➡音量調節➡■

読本 国番号を直接入力して国際電話をかける、国番号を自動的に付加して国際電話をかける

音声電話／TVコール着信時の機能

かかってきた電話を拒否したい ［着信拒否］

【着信画面】➡「着信拒否」➡■

かかってきた電話を保留にしたい ［応答保留］

【着信画面】（クローズポジションでは）

- このあと電話に出るときは、またはを押します。

イヤホンマイクで電話を受けたい ［イヤホン着信］

【着信画面】スイッチ（長く）

- 通話を終了するときは、「ピッ」と音が鳴るまでスイッチを長く押します。

かかってきた電話を一時的に簡易留守録で応答したい ［簡易留守録］

【音声電話着信画面】➡「簡易留守録」➡■

読本 簡易留守録設定時の応答時間を変更する／応答文を確認する／受話音量を変更する

TVコール着信時自動的に応答したい ［リモートモニタモード］

■自動応答する相手の電話番号を登録する

【通話／TVコール設定画面】「TVコール設定」➡■➡「リモートモニタモード」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「自動応答番号リスト」➡■➡登録場所➡➡「変更」➡■➡「アドレス帳参照」／「通話履歴参照」➡■➡アドレス帳➡■➡電話番号➡■

- 「通話履歴参照」を選んだとき、アドレス帳を選ぶ必要はありません。
- 電話番号を入力するときは、登録場所を選び■を押します。

読本 自動応答番号リストを編集／削除する

■自動応答を設定する

【通話／TVコール設定画面】「TVコール設定」➡■➡「リモートモニタモード」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「On／Off設定」➡■➡「On」➡■➡■

- 自動応答時には常に、専用の効果音が最大音量で鳴ります。
- クローズポジションでは、自動応答できません。

読本 自動応答の時間を変更する

電話に関する便利な機能2

開始画面はココ!→【通話中画面】音声電話：P.3-4、TVコール：P.3-7【スピードダイヤル／メール画面】P.3-8【履歴表示画面】P.3-9

音声電話／TVコール通話中の機能

音声の出力先を変更したい ［音声切替］

【通話中画面】□➡□「音声切替」➡■➡□「本体」／「Bluetooth」➡■

読本 通話中にアドレス帳を確認／登録する、トーン信号を送らない、通話を保留にする

音声電話通話中の機能

こちらの声を相手に聞こえないようにしたい ［ミュート］

【音声電話通話中画面】□➡□「マイクミュートOn」➡■

●解除するときは、同様の操作で「マイクミュートOff」を選びます。

通話中に相手の声を録音したい ［音声メモ録音］

【音声電話通話中画面】□➡□「音声メモ録音」➡■➡録音開始➡■➡録音終了

●録音した音声メモの再生方法は、簡易留守録の用件と同様です。

スピーカーを使って通話したい ［スピーカーホン］

【音声電話通話中画面】■➡■

●解除するときは、スピーカーホン通話中に■を押します。

読本 通話中にメールを確認／作成する

TVコール通話中の機能

スピーカーを使わずに通話したい ［スピーカーホン］

【TVコール通話中画面】□➡□「スピーカーホンOff」➡■

●解除するときは、同様の操作で「スピーカーホンOn」を選びます。

読本 送信画像の明るさを調整する、インカメラの画像を左右反転しない

スピードダイヤルに関する機能

スピードダイヤルを解除したい ［解除］

【スピードダイヤル／メール画面】□解除する番号➡□➡□「解除」➡■➡□「はい」➡■

読本 スピードダイヤルをすべて解除する

発着信履歴に関する機能

履歴を利用してメールを作成したい ［メール作成］

【履歴表示画面】□履歴➡□➡□「メール作成」➡■➡□「S!メール」／「SMS」➡■➡メール作成➡□

履歴を利用してアドレス帳に登録したい ［アドレス帳に登録］

【履歴表示画面】□履歴➡□➡□「アドレス帳に登録」➡■➡□「新規登録」➡■➡必要項目入力➡□

●「追加登録」を選ぶと、既存のアドレス帳に追加できます。

履歴を削除したい ［削除／全件削除］

■1件削除するとき

【履歴表示画面】□削除する履歴➡□➡□「削除」➡■➡□「はい」➡■

■すべて削除するとき

【履歴表示画面】□➡□「全件削除」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡□「はい」➡■

読本 履歴を利用してS!一斉トークを発信する

電話に関する便利な機能3

開始画面はココ!➡【通話時間画面】P.3-9【通話料金画面】P.3-9【通話／TVコール設定画面】P.3-11【音声電話通話中画面】P.3-4

通話時間／通話料金に関する機能

通話時間を削除したい [通話時間リセット]

【通話時間画面】[◆]「リセット」➡[■]➡操作用暗証番号入力➡[■]➡[◆]「はい」➡[■]

通話料金を削除したい [通話料金リセット]

【通話料金画面】[◆]「通話料金表示」➡[■]➡[✉]➡PIN2コード入力➡[■]➡[◆]「はい」➡[■]

読本 通話料金の換算単位を変更する

オプションサービスに関する機能

オプションサービス設定確認

オプションサービスの設定状況を確認したい [設定確認]

【通話／TVコール設定画面】[◆]確認するサービス➡[■]➡[◆]「設定確認」➡[■]

- 「発着信規制」を選んだときは、規制の種類／規制内容を選び[■]を押します。

割込通話サービス（別途お申し込み必要）

割込通話サービスを設定したい [割込通話]

【通話／TVコール設定画面】[◆]「割込通話」➡[■]➡[◆]「On」➡[■]

通話中にかかってきた電話を受けたい [割込通話着信]

【音声電話通話中画面】割り込み着信音が聞こえたら➡[📞]

- 以降[📞]を押すたびに、通話相手を切り替えられます。
- [☎]を押すと通話中の電話は切れ、保留にしていた相手と通話が始まります。

多者通話サービス（別途お申し込み必要）

通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかけたい [通話中発信]

【音声電話通話中画面】電話番号入力➡[📞]

- アドレス帳（[◆]）、発着信履歴（[📞]長く）も利用できます。

相手を切り替えながら通話したい [切替通話]

【音声電話通話中画面】[📞]

- 以降[📞]を押すたびに、通話相手を切り替えられます。

複数の相手と同時に通話したい [多者通話]

【音声電話通話中画面】切替通話中に[✉]➡[◆]「多者通話」➡[■]➡[◆]「すべてと通話」➡[■]

読本 特定の相手と通話する

電話に関する便利な機能4

開始画面はココ!➡【通話／TVコール設定画面】P.3-11

発着信規制サービス

相手を特定して着信を拒否したい ［電話番号指定拒否］

■電話番号を登録するとき

【通話／TVコール設定画面】Ⓢ「発着信規制」➡■➡Ⓢ「着信拒否」➡■➡Ⓢ「電話番号指定」➡■➡Ⓢ「拒否番号リスト」➡■➡Ⓢ登録場所➡■➡電話番号入力➡■

- このあと電話番号指定拒否を設定すると、登録電話番号からの着信を拒否できます。

読本 アドレス帳／通話履歴から登録する、登録電話番号を編集／削除する

■電話番号指定拒否を設定するとき

【通話／TVコール設定画面】Ⓢ「発着信規制」➡■➡Ⓢ「着信拒否」➡■➡Ⓢ「電話番号指定」➡■➡Ⓢ「On／Off設定」➡■➡Ⓢ「On」➡■

相手を特定せずに着信を拒否したい ［着信拒否］

■アドレス帳未登録の着信を拒否するとき

【通話／TVコール設定画面】Ⓢ「発着信規制」➡■➡Ⓢ「着信拒否」➡■➡Ⓢ「アドレス帳以外」➡■➡Ⓢ「On」➡■

■電話番号非通知の着信を拒否するとき

【通話／TVコール設定画面】Ⓢ「発着信規制」➡■➡Ⓢ「着信拒否」➡■➡Ⓢ「非通知」➡■➡Ⓢ「On」➡■

■公衆電話からの着信を拒否するとき

【通話／TVコール設定画面】Ⓢ「発着信規制」➡■➡Ⓢ「着信拒否」➡■➡Ⓢ「公衆電話」➡■➡Ⓢ「On」➡■

■通知不可電話からの着信を拒否するとき

【通話／TVコール設定画面】Ⓢ「発着信規制」➡■➡Ⓢ「着信拒否」➡■➡Ⓢ「通知不可」➡■➡Ⓢ「On」➡■

発着信規制用暗証番号を変更したい ［規制用暗証番号変更］

【通話／TVコール設定画面】Ⓢ「発着信規制」➡■➡Ⓢ「規制用暗証番号変更」➡■➡現在の発着信規制用暗証番号入力➡■➡新しい発着信規制用暗証番号入力➡■➡もう一度新しい発着信規制用暗証番号入力➡■

読本 発着信を規制／解除する

発信者番号通知サービス

電話番号の通知／非通知を事前に設定したい ［発番号通知・表示］

【通話／TVコール設定画面】Ⓢ「発番号通知･表示」➡■➡Ⓢ「On」／「Off」➡■

メール

メールについて

このケータイで利用できるメールは、次のようなしくみになっています。

●詳しくは、「ソフトバンクホームページ」（☞P.14-19）を参照してください。

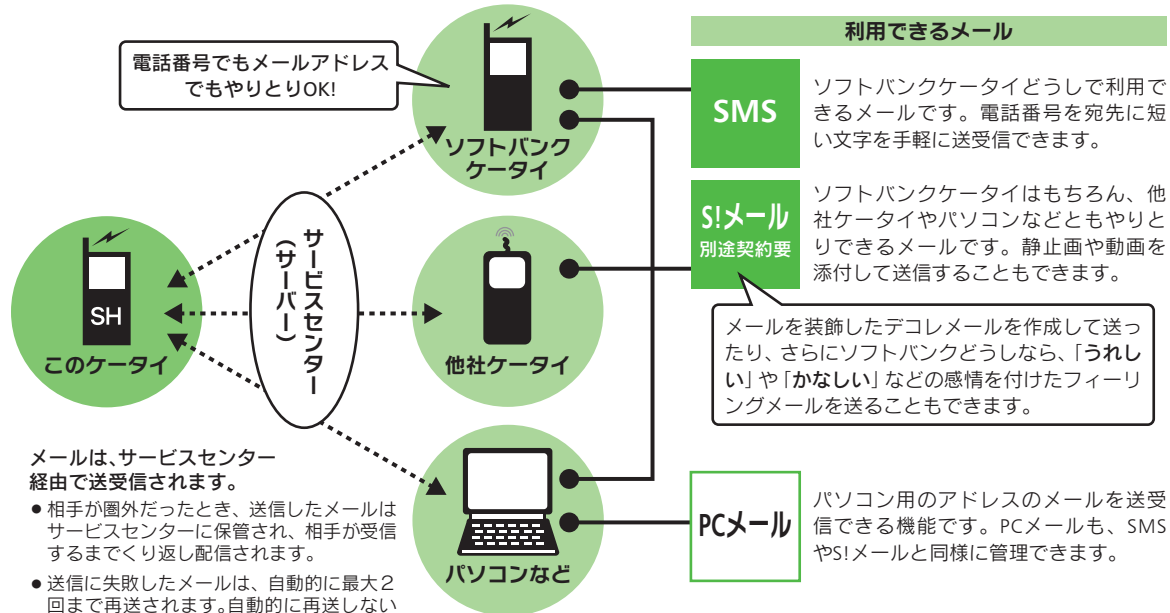
電話番号でもメールアドレスでもやりとりOK!

ソフトバンクケータイ

このケータイ

サービスセンター（サーバー）

他社ケータイ

パソコンなど

メールは、サービスセンター経由で送受信されます。

- 相手が圏外だったとき、送信したメールはサービスセンターに保管され、相手が受信するまでくり返し配信されます。
- 送信に失敗したメールは、自動的に最大２回まで再送されます。自動的に再送しないようにすることもできます。

利用できるメール

SMS	ソフトバンクケータイどうしで利用できるメールです。電話番号を宛先に短い文字を手軽に送受信できます。
S!メール 別途契約要	ソフトバンクケータイはもちろん、他社ケータイやパソコンなどともやりとりできるメールです。静止画や動画を添付して送信することもできます。
PCメール	パソコン用のアドレスのメールを送受信できる機能です。PCメールも、SMSやS!メールと同様に管理できます。

メールを装飾したデコレメールを作成して送ったり、さらにソフトバンクどうしなら、「**うれしい**」や「**かなしい**」などの感情を付けたフィーリングメールを送ることもできます。

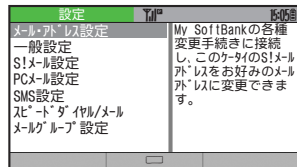
- 国内（日本）で受信したSMS ／ S!メールは、添付ファイルを含むメールの全文が自動的に受信されます。
- 海外では、サービスセンターで一時蓄積されます。添付ファイルを除く、メール本文の一部がケータイに送信されますので、必要なメールだけを選んで受信することができます。

メールアドレスを変更／登録する

このケータイのメールアドレスは、お買い上げ時にランダムな英数字の組み合わせで設定されています。これをお好きな文字に変更することができます。

- 変更できるのは、「@」よりも前の部分です。
- 詳しくは、「ソフトバンクホームページ」（☞P.14-19）を参照してください。

メールアドレスを変更する

1 ✉ ➡ 「設定」 ➡ ■

メール設定画面

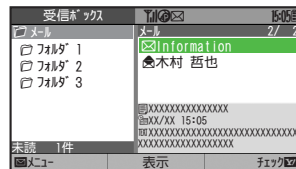
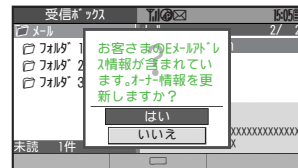
2 「メール・アドレス設定」 ➡ ■

- インターネットに接続されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

メールアドレスを登録する

メールアドレス変更が完了すると、ソフトバンクから、メール変更完了通知がこのケータイに届きます。

次の操作を行うと、このケータイにメールアドレスを登録することができます。（登録しなくても使用できます。）

1

2 「Information」 ➡ ■

3 「はい」 ➡ ■

4

S!メールを送信する

アドレス帳に登録している相手にS!メールを送る方法を例に説明します。

1. ◻
PCメールアカウントを設定しているときは、このあと「S!メール」を選び■を押します。

S!メール作成画面

2. 宛先入力欄➡■

3. 「アドレス帳」➡■
4. 送信相手➡■
5. 宛先➡■
   - アドレス帳に宛先が1件だけ登録されているとき、5は必要ありません。
   - 宛先がE-mailアドレスのときは、件名や本文に半角カタカナを使用しないでください。
6. 件名入力欄➡■➡件名入力➡■
7. 「<本文入力>」➡■

本文入力画面

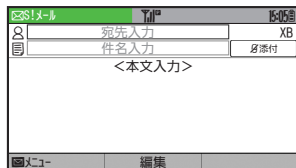
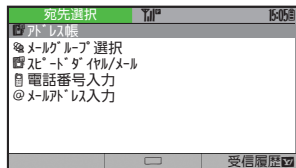
8. 本文入力➡■

S!メール送信画面

9. Y!➡送信開始
   - 送信中にY!を押すと、中止できます。

メール作成中に着信があると
- 着信を受けても作成中のメールは消去されません。通話などのあと、作成を継続できます。

作成したメールを送信前に確認するとき
8のあと✉➡「プレビュー表示」➡■

他社のケータイに送信できる絵文字を確認するとき
7のあと✉➡「他社送信用絵文字」➡■➡携帯電話会社➡■
- ■他社のケータイで見ると、形状が異なることがあります。

使いこなしチェック！

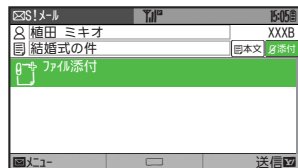
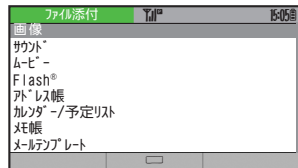
便利 ●アドレス帳以外の相手に送信したい●宛先を追加したい●署名を自動的に挿入したい●宛先を簡単に指定したい●送信せずに保存したい●圏内に入ったら自動的に送信したい●指定した日時（一週間以内）に送信したい●送信したS!メールを取り消したい●相手に届いたかどうかを確認したい（☞P.4-18～P.4-19）

設定 ●送信中アニメを最後まで表示しない●送信失敗時に自動再送しない（☞P.13-8）

画像などのファイルを添付する

S! メールに画像を添付する方法を例に説明します。

- 相手の機種によっては、受信できないことがあります。

1 本文入力後のS!メール送信画面で ▣「添付」

2 ▣「ファイル添付」➡■

3 ▣「画像」➡■➡▣フォルダ➡■

4 ▣添付する画像➡■

画像サイズ選択画面が表示されたときは、このあと圧縮サイズを選び、■を押します。

添付画面

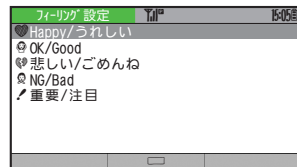
- 複数のファイルを添付するときは、2～4をくり返します。

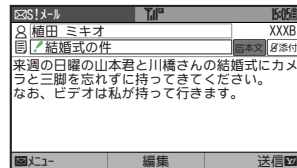
5 Y!➡送信開始

画像以外のファイルを添付するとき

- 3で「画像」以外を選び■を押したあと、添付するファイルを選びます。

フィーリングメールを送信する

1 本文入力後のS!メール送信画面で ✉➡▣「フィーリング設定」➡■

2 ▣感情のジャンル（「Happy/うれしい」など）➡■

3 ▣感情（「好き」など）➡■

4 Y!➡送信開始

フィーリングメールを解除するとき

【S!メール作成画面】▣件名入力欄➡■➡▣「✓」などのマーク➡CLR/BACK➡■

使いこなしチェック！

便利 ●受信側で自動的にメッセージを表示してファイルを再生したい （☞P.4-19）

デコレメールを送信する

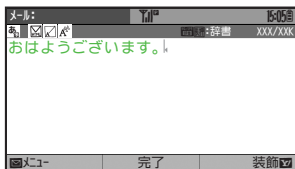
次のデコレーションを例に説明します。

- 文字サイズ、背景色を変更
- 画像、マイ絵文字を挿入
- 文字を左右に移動表示（スクロール）

1 本文入力画面で〔Fn＋■〕

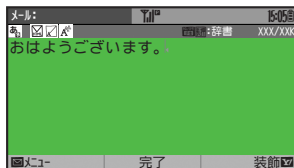
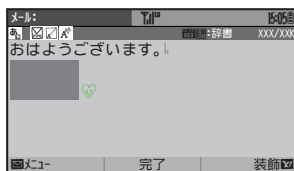
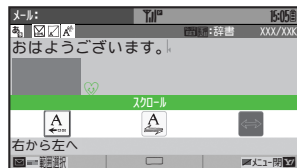
デコレメール画面

2 ■「サイズ」➡■

3 ■サイズ➡■➡本文入力

4 ■➡■「背景」➡■➡■背景色➡■

5 ■➡■「画像」➡■➡■フォルダ➡■➡■画像➡■

6 ■表示位置➡■➡CLR/BACK

7 ■➡■「マイ絵文字」➡■➡■➡■絵文字➡■➡CLR/BACK

8 ■➡■「効果」➡■

9 ■「スクロール」➡■

10 ■スクロール方向➡■➡文字入力

11 ■➡■➡送信開始

1つ前の状態に戻すとき
【デコレメール画面】■「戻す」➡■

デコレーションをすべてやり直すとき
【デコレメール画面】■「装飾解除」➡■➡■「はい」➡■

テンプレート（ひな形）に保存するとき
10のあと■➡■➡■「テンプレートへ保存」➡■➡テンプレート名入力➡■➡■「ここに保存」➡■
■本文だけが保存されます。

使いこなしチェック！

便利
- テンプレート（ひな形）を利用してデコレメールを作成したい
- 入力済みの文字を装飾したい（☞P.4-19）

SMSを送信する

アドレス帳に登録している相手にSMSを送る方法を例に説明します。

❶ ✉→「SMS新規作成」→■

SMS作成画面

❷ 宛先入力欄→■

❸「アドレス帳」→■

❹ 送信相手→■

❺ 宛先→■

●アドレス帳に宛先が1件だけ登録されているとき、❺は必要ありません。

❻ 本文入力欄→■

本文入力画面

❼ 本文入力→■

SMS送信画面

❽ Y!→送信開始

メール作成中に着信があると

●着信を受けても作成中のメールは消去されません。通話などのあと、作成を継続できます。

本文入力中に送信可能文字数を超えると

●S!メール変換の確認画面が表示されます。変換するときは、次の操作を行います。
「はい」→■

使いこなしチェック！

便利 ●アドレス帳以外の相手に送信したい●宛先を追加したい●宛先を簡単に指定したい●送信せずに保存したい●圏内に入ったら自動的に送信したい●指定した日時（一週間以内）に送信したい●相手に届いたかどうかを確認したい（☞P.4-18～P.4-19）

設定 ●送信中アニメを最後まで表示しない●常に配信確認をする●送信失敗時に自動再送しない●サービスセンターでの保存期間を短くする（☞P.13-8、P.13-10）

受信メールを確認／返信する

新着メールを確認する

S!メールやSMSは、自動的に受信され、インフォメーションが表示されます。

- PCメールの受信方法は、P.4-16を参照してください。

- S!メールでは、添付ファイルを含むメール全文が自動的に受信されます。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。自動受信しないように設定することもできます。

配信レポートを受信すると

- インフォメーションに「**配信確認**」が表示されます。次の操作で確認できます。

  「配信確認」➡■➡配信未読レポート➡■➡

❶ 「新着メール」➡■

リスト画面

❷ 確認するメール➡■

- 本文がイラストレーション表示（デルモジ表示）されます。

❸ 以降のデルモジ表示方法➡■

フィーリングメールを受信すると

- あらかじめ設定されているライト、バイブレータ、着信音が動作します。サブディスプレイのインフォメーションには、「😆」などが表示されます。

画像が添付されていると

- 自動的に画像が表示されます。

クイズが表示されたとき

クイズの答え入力／答え選択➡■

- クイズに正解しないとメールを確認することはできません。

メールの件名または本文に特定の絵文字があるとき

- メッセージ画面の背景に、絵文字に対応したアニメーションが表示されます。（アニメビュー表示）

使いこなしチェック！

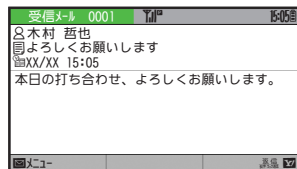
便利 ●サブディスプレイで新着メールを確認したい●待受画面以外で受信した新着メールをすぐに確認したい●新着のS!メールを手動で受信したい●サービスセンター内のメール一覧を入手したい●迷惑メールとして申告したい●添付ファイルをデータフォルダに保存したい（☞P.4-20）

設定 ●フィーリングメールに関する設定●デルモジ表示に関する設定●アニメビューを表示しない●国内での利用時にS!メールを自動受信しない●海外での利用時にS!メールを自動受信する●添付画像を拡大表示しない●添付画像を自動的に表示しない●添付サウンドを自動的に再生する（☞P.13-8～P.13-10）

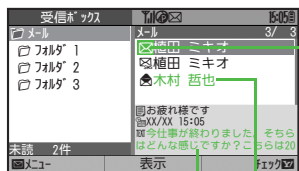
以前に受信したメールを確認する

1 [✉]➡[◈]「受信ボックス」➡[■]

- 選択したフォルダ内のリストが画面右半分に表示されます。[▫]を押すと、操作する画面を切り替えられます。
- PCメールアカウントを設定しているときは、「**表示名設定**」で設定した名前のフォルダも表示されます。

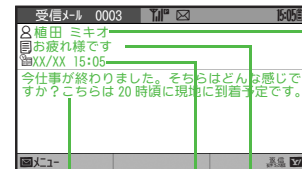
2 [◈]確認するフォルダ➡[■]➡[◈]確認するメール➡[■]

メッセージ画面

メール画面の見かた

リスト画面の見かた

■**メールの種類／状態**

✉	未読		メッセージ続きあり
	既読		未読配信レポート
	送信済		添付あり
	送信失敗		保護
	返信済		優先度（高）
	転送済		優先度（低）
	送信予約		USIMカード内SMS

※ SMSやPCメールのときは、「SMS」「PC」などメールの種類を表すマークも表示されます。（例：「✉SMS」、「✉PC」）

メッセージ画面の見かた

次／前のメールを確認するとき
〔Fn＋▫〕（次へ）／〔Fn＋▫〕（前へ）
文字サイズを変更するとき
〔Fn＋▫〕（大きく）／〔Fn＋▫〕（小さく）

メールを返信する

1 メッセージ画面で[Y!]

2 返信メール作成➡[Y!]

複数の宛先があるメールに返信するとき
❶のあと[◈]「差出人へ返信」／「全員へ返信」➡[■]➡❷

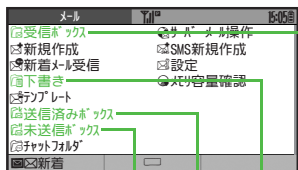
使いこなしチェック！

便利 ●メール本文の情報を利用したい●メールアドレスなどをアドレス帳に登録したい●メールアドレスや件名／本文をコピーしたい●受信メールを見ながら返信したい●受信メールを引用して返信したい●定型文ですばやく返信したい●メールを自動的に返信したい（☞P.4-20～P.4-21）

設定 ●アドレスをすべて表示する●リスト画面の表示方法を変更する●メッセージ画面のスクロール単位を変更する（☞P.13-8）

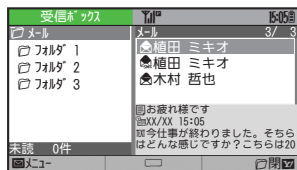
送受信メールを管理／利用する

送受信メールの管理方法について

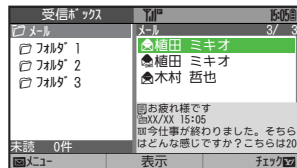
これまで送受信したり、保存したメールは、次の場所で管理されています。

メールの自動削除について

- 受信メールおよび送信済みメールは、受信ボックスおよび送信済みボックスの空き容量が不足すると、古いものから順に自動的に削除されます。
  削除したくないメールは、保護しておくことができます。

送受信メールを確認する

1 ✉ ➡ 「受信ボックス」／「送信済みボックス」➡ ■

フォルダ画面

- PCメールアカウントを設定しているときは、「**表示名設定**」で設定した名前のフォルダも表示されます。
- フォルダを選び Y! を押すと、フォルダを隠したり展開したりできます。フォルダは隠すことによって、フォルダをまたいで一覧表示できます。

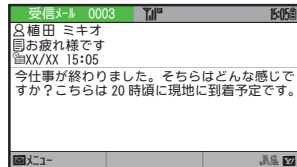
2 確認するフォルダ ➡ ■

リスト画面

- 画面の右半分にカーソルが移動します。を押すと、フォルダ画面とリスト画面を切り替えられます。

3 確認するメール ➡ ■

メッセージ画面

使いこなしチェック！

便利 ●メールを削除したい●複数のメールを選んで処理したい●メールにラベル（色）を付けて分類したい●メールを並べ替えたい●送受信したメールのアドレスを知りたい●メールを転送したい●下書きしたメールを送信したい●未送信のメールを送信したい●送信済みのメールを再利用したい（☞P.4-22～P.4-23）

設定 ●古い受信メールを自動的に削除しない●古い送信済みメールを自動的に削除しない●受信ボックスの表示方法を変更する●送信済みボックスの表示方法を変更する（☞P.13-8）

メールを保護する

1 リスト画面で[↕]メール➡[✉]➡[↕]「メール管理」➡[■]

2 [↕]「保護」➡[■]

保護を解除するとき
　2で「保護解除」➡[■]

メールを検索する

以前送受信したメールの内容やアドレスからメールを検索できます。

1 [✉]➡[✥]「受信ボックス」／「送信済みボックス」➡[■]

2 [✉]➡[↕]「検索」➡[■]

3 [↕]「送受信メール検索」➡[■]

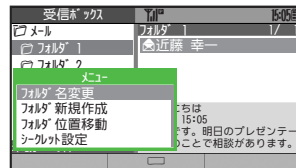
4 [↕]検索方法➡[■]➡検索相手指定／文言入力➡[■]

メールボックスのメールを検索するとき
　3で[↕]「フォルダ内を検索」➡[■]➡4

より詳しく検索したいとき
- 次の操作を行うと、メールの本文から半角／全角などを区別して検索することができます。
  【メッセージ画面】[✉]➡[↕]「本文検索」➡[■]➡検索文言入力➡[■]
  - ■検索結果が複数あるときは、[✉]／[Y!]を押して、前／次の検索結果へ移動できます。

特定のフォルダを見えなくする

- 送受信ボックスにシークレットを設定しても、チャットフォルダには反映されません。

1 フォルダ画面で[↕]設定するフォルダ➡[✉]

2 [↕]「シークレット設定」➡[■]➡操作用暗証番号入力➡[■]➡[■]

シークレットにしたフォルダを確認するとき
　【フォルダ画面】[✉]➡[↕]「シークレット一時解除」➡[■]➡操作用暗証番号入力➡[■]

使いこなしチェック！

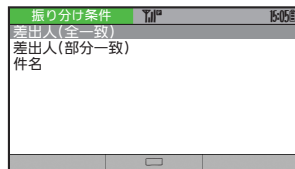
便利 ●フォルダを特定してメールを検索したい●予定に関連するメールをカレンダーに登録したい●フォルダのシークレット設定を解除したい（☞P.4-23）

設定 ●シークレットフォルダへの着信を知らせない（☞P.13-8）

メールを振り分ける

相手によって振り分ける

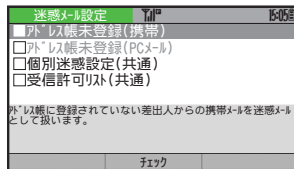
相手によって振り分けたり、件名やSMSの本文など、文字の一部分で振り分けられます。

1. ✉➡ 「受信ボックス」／「送信済みボックス」➡■
2. 振り分けるフォルダ➡✉
3. 「メール振り分け設定」➡■ ➡番号➡■

4. 「差出人（全一致）」／「宛先（全一致）」➡■
5. 宛先選択方法➡■ ➡宛先選択／入力➡■
6. Y!➡登録完了

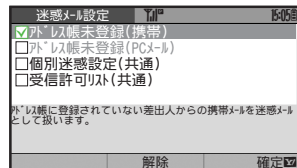
部分的に一致した内容で振り分けるとき
④で「差出人（部分一致）」／「宛先（部分一致）」／「件名」➡■➡振り分け条件入力➡■➡⑥

迷惑メールを振り分ける

アドレス帳に登録していない相手からのケータイメールを、迷惑メールフォルダに振り分ける方法を説明します。

1. ✉➡ 「設定」➡■ ➡「一般設定」➡■
2. 「迷惑メール設定」➡■
3. 操作用暗証番号入力➡■

迷惑メール設定画面

4. 「アドレス帳未登録（携帯）」➡■（☑）

5. Y!➡■

例外的に受信したいメールがあるとき
④のあと「受信許可リスト（共通）」➡✉➡番号➡■➡受信条件➡■➡宛先選択／宛先・件名入力➡■➡Y!➡■（☑）➡⑤

PCメールアカウントを設定しているとき
- アドレス帳に登録していない相手からのPCメールを振り分けることもできます。

使いこなしチェック！

便利 ●フォルダの名前を変更したい●フォルダを削除したい●新しいフォルダを作りたい●振り分けフォルダ設定後に手動でメールを振り分けたい●メールを個別のフォルダへ移動したい●条件を設定して迷惑メールを振り分けたい（☞P.4-23～P.4-24）

特定の相手とのメールを1つのフォルダで管理する

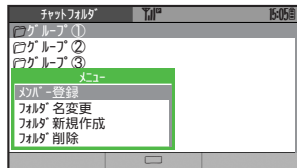
チャットグループに登録したメンバー間で送受信したメールを、1つのフォルダで管理できます。(チャットフォルダ)

●チャットフォルダにも、シークレットを設定できます。

チャットメンバーを登録する

❶ ✉➡「チャットフォルダ」➡■

チャットフォルダ画面

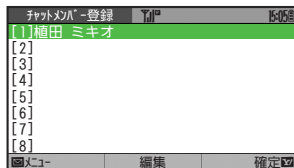
❷ 登録するグループ➡✉

❸「メンバー登録」➡■

❹ 登録する番号➡■

●登録済みの番号を選ぶと、宛先を修正できます。

❺ 宛先選択方法➡■➡宛先選択／入力➡■

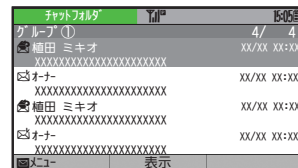
●続けて他の宛先を入力するときは、❹～❺をくり返します。

❻

チャットメンバーを変更するとき
❹で変更するメンバー➡✉➡「メンバー変更」➡■➡❺以降

チャットメンバーを削除するとき
❹で削除するメンバー➡✉➡「削除」➡■➡「はい」➡■

チャットフォルダを確認する

❶ ✉➡「チャットフォルダ」➡■➡グループ➡■

❷ メール➡■

使いこなしチェック！

便利 ●フォルダの名前を変更したい●新しいフォルダを作りたい●振り分けフォルダ設定後に手動でメールを振り分けたい●フォルダを削除したい●フォルダ内のメールをすべて削除したい●チャットフォルダをお買い上げ時の状態に戻したい（☞P.4-23～P.4-24）

メール同報送信用のグループを登録する

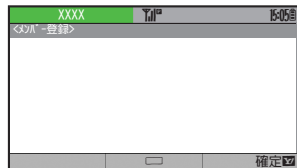
メールグループを登録すると、複数の相手に同じメールを一括で送信できます。

1 ✉➡◎「設定」➡■

2 ◎「メールグループ設定」➡■

メールグループ登録画面

3 ◎「<新規グループ>」➡■➡グループ名入力➡■

4 ◎グループ➡■

5 「<メンバー登録>」➡■➡◎アドレス帳➡■

6 ◎電話番号/E-mailアドレス➡■

- アドレス帳に電話番号/E-mailアドレスのどちらか1件だけ登録されているとき、6は必要ありません。
- 他のメンバーを登録するときは、5~6をくり返します。

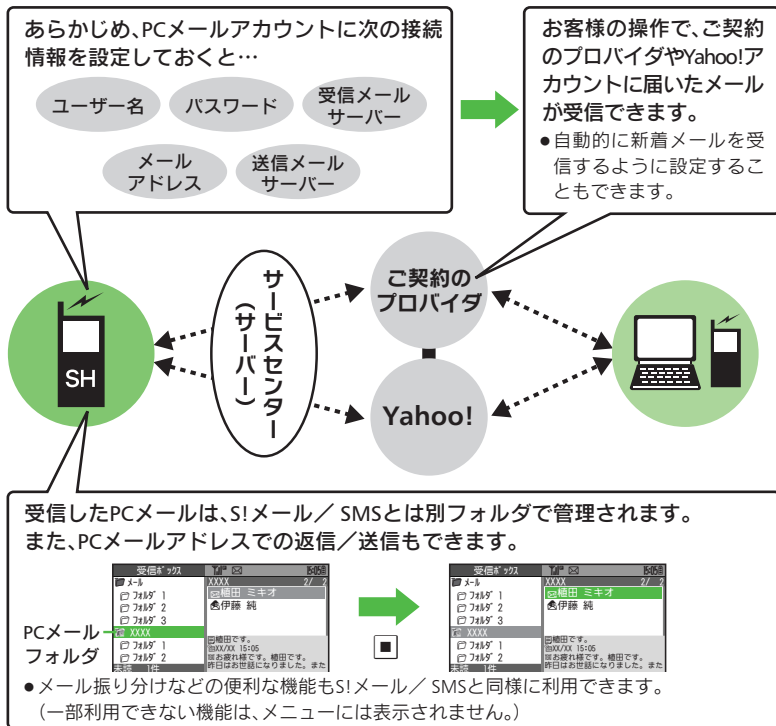
使いこなしチェック！

便利 ●メールグループの名前を変更したい●メールグループ/メンバーを削除したい●メールグループのメンバーを変更したい(☞P.4-24)

PCメールを利用する

パソコン用のアドレスのメールをケータイで送受信できます。

受信したPCメールは、S!メール／ SMSとは別フォルダで管理されます。
また、PCメールアドレスでの返信／送信もできます。

●メール振り分けなどの便利な機能もS!メール／ SMSと同様に利用できます。
（一部利用できない機能は、メニューには表示されません。）

PCメール利用時のご注意

- PCメールアカウント設定後はじめてPCメールを受信すると、データ量が多くなることがあります。このため、パケット通信料が高額になることがあります。
- 自動的にメールを受信するよう設定すると、パケット通信料が高額になることがあります。特に海外での利用時には、ご注意ください。
- 新着メールをチェックしているときは、他の機能の動作が遅くなることがあります。
- 新着メールをチェックすると、新着メールがないときでもパケット通信料が発生することがあります。
- PCメールは、半角カタカナや絵文字に対応していません。
- ケータイからPCメールアカウントに対して絵文字入りのメールを送信し、そのメールをPCメール機能で受信・表示しても、絵文字は表示されなかったり、送信時とは異なった文字として表示されます。

PCメールアカウントを設定する

PCメールを利用するための、おもな設定項目は次のとおりです。

- ご契約のプロバイダからの資料／情報を確認のうえ、設定してください。
- パソコンでご利用になっているメールサービス仕様や設定内容、ご契約条件などによってPCメールでご利用いただけない場合があります。ご利用のメールサービスにおいて、メールソフトでの送受信（POP受信／SMTP送信）が可能かあらかじめご確認ください。

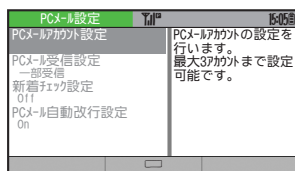
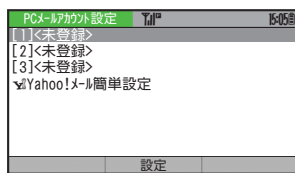
■受信のための必須項目

ユーザー名	受信メールサーバーへ接続するためのユーザー名
パスワード	受信メールサーバーへ接続するためのパスワード
受信メールサーバー	受信メールサーバーのアドレス

■送信のための必須項目

メールアドレス	PCメールで利用するメールアドレス
送信メールサーバー	送信メールサーバーのアドレス

- 上記必須以外の項目は、画面の操作説明を参考に、必要に応じて変更してください。

1 ✉ ➡ ✥「設定」➡ ■ ➡ ⇕「PCメール設定」➡ ■

2 ⇕「PCメールアカウント設定」➡ ■

PCメールアカウント設定画面

3 ⇕「<未登録>」➡ ■

4 ⇕「表示名設定」➡ ■ ➡ 表示名入力 ➡ ■

5 ⇕「受信設定」➡ ■ ➡ 各項目選択／入力 ➡ ■ ➡ Y!

- ユーザー名、パスワード、受信メールサーバーは、必ず入力してください。

6 ⇕「送信設定」➡ ■ ➡ 各項目選択／入力 ➡ ■

- メールアドレス、送信メールサーバーは、必ず入力してください。

7 Y! ➡ Y! ➡ ■

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Yahoo!メールのアドレスを簡単に設定するとき

3で⇕「Yahoo!メール簡単設定」➡ ■ ➡ ⇕「はい」／「いいえ」➡ ■

- 「いいえ」を選ぶと、アカウントの取得画面へ進めます。
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

アカウントを編集するとき

3で⇕編集する表示名 ➡ ■ ➡ 4～7

アカウントを削除するとき

3で⇕削除する表示名 ➡ ✉ ➡ ⇕「はい」➡ ■

送信時のユーザー名／パスワードを設定するとき

- SMTP認証のユーザー名／パスワードを設定していないときは、受信設定のユーザー名／パスワードが自動的に利用されます。ご契約のプロバイダによって、異なるユーザー名／パスワードの設定が必要なときは、次の操作を行います。

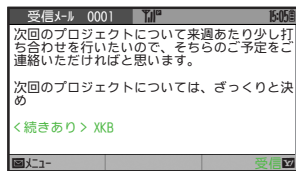
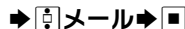
6で⇕「送信設定」➡ ■ ➡ ⇕「送信認証方式」➡ ■ ➡ ⇕「SMTP認証」➡ ✉ ➡ ⇕「ユーザー名」➡ ■ ➡ ユーザー名入力 ➡ ■ ➡ ⇕「パスワード」➡ ■ ➡ パスワード入力 ➡ ■ ➡ Y! ➡ CLR/BACK ➡ 7

新着のPCメールを受信／確認する

設定したアカウントのメールを受信します。

●大量のメールを受信するときは、一度ですべてを受信できないことがあります。

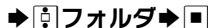
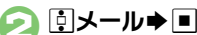
1. [✉]➡[✉]
   ●アカウントごとにメールを受信するときは、このあとアカウント名を選び、[■]を押します。
2. [✉]
3. [◇]アカウントフォルダ➡[■]➡[◇]メール➡[■]

受信メール 0001 15:05
次回のプロジェクトについて来週あたり少し打ち合わせを行いたいので、そちらのご予定をご連絡いただければと思います。
次回のプロジェクトについては、ざっくりと決め
＜続きあり＞ XKB
メニュー 受信

メッセージ画面

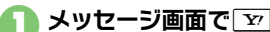
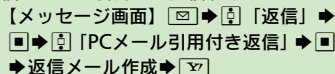
●メッセージの続きがあるときは、このあと[Y!]を押すと続きを受信できます。
●メッセージ画面の見かたは、S!メールと同様です。

メールを削除するとき
【リスト画面】[◇]メール➡[✉]➡[◇]「削除」➡[■]➡[◇]削除方法➡[■]➡[◇]「はい」➡[■]

自動的にPCメールを受信するよう設定すると
●設定した時間ごとにメールが受信され、インフォメーションが表示されます。

以前に受信したPCメールを確認する

1. [✉]➡[✣]「受信ボックス」➡[■]➡[◇]フォルダ➡[■]
   ●リスト画面が表示されます。リスト画面の見かたは、S!メールと同様です。
2. [◇]メール➡[■]
   ●メッセージ画面が表示されます。

PCメールを返信する

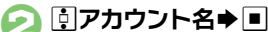
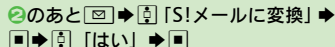
受信したPCメールに返信します。

1. メッセージ画面で[Y!]
   ●PCメール作成画面が表示されます。
2. メール作成➡[Y!]

受信メールを引用して返信するとき
【メッセージ画面】[✉]➡[◇]「返信」➡[■]➡[◇]「PCメール引用付き返信」➡[■]➡返信メール作成➡[Y!]

■htmlメールのときは、テキストメールとして引用返信されます。

作成中のメールのアカウントを変更するとき
【PCメール作成画面】[◇]宛先入力欄➡[■]➡[◇]「From:」➡[■]➡[◇]変更するアカウント➡[■]

PCメールを送信する

PCメールを新しく作成し、送信する方法を説明します。

1. [□•]
2. [◇]アカウント名➡[■]
3. メール作成➡[Y!]

S!メールに変換するとき
❷のあと[✉]➡[◇]「S!メールに変換」➡[■]➡[◇]「はい」➡[■]

メール作成時のご注意
●半角カタカナや絵文字は、入力できません。

使いこなしチェック！

便利 ●送信せずに保存したい●圏内に入ったら自動的に送信したい（☞P.4-18）

設定 ●送信失敗時に自動再送しない●PCメールを全文受信する●自動で新着メールを受信する●自動新着チェックの間隔を設定する●PCメール作成時本文を自動的に改行しない（☞P.13-8、P.13-10）

メール送信に関する便利な機能1

開始画面はココ!➡【作成画面】S!メール：P.4-4、SMS：P.4-7【送信画面】S!メール：P.4-4、SMS：P.4-7

メール作成時に利用できる機能

アドレス帳以外の相手に送信したい ［宛先選択］

【作成画面】⬜宛先入力欄➡■➡⬜宛先選択方法➡■➡宛先選択／入力➡■

宛先を追加したい ［宛先追加］

【作成画面】⬜宛先入力欄➡■➡⬜「宛先追加」➡■➡⬜宛先選択方法➡■➡宛先選択／入力➡■

読本 宛先を修正／削除する、宛先タイプを変更する

署名を自動的に挿入したい ［署名設定］

✉➡⬜「設定」➡■➡⬜「S!メール設定」➡■➡⬜「署名設定」➡■➡⬜「編集」➡■➡署名入力➡■➡⬜「自動挿入」➡■➡⬜「On」➡■

- 引用付き返信、転送時には、メール本文の上に署名が挿入されます。
- SMSで署名は、自動挿入できません。

読本 署名を手動で入力する

宛先を簡単に指定したい ［スピードダイヤル／メール］

■宛先を登録するとき

✉➡⬜「設定」➡■➡⬜「スピードダイヤル／メール」➡■➡⬜登録する番号➡■➡⬜アドレス帳➡■➡⬜電話番号／E-mailアドレス➡■➡⬜「設定しない」➡■➡Y!

読本 宛先を変更／解除する

■メールを作成するとき

待受画面でP～O⁹O⁹（宛先を登録した番号）➡✉

- 宛先がソフトバンクケータイ電話番号のときは、このあと「S!メール」または「SMS」を選び、■を押します。

読本 相手に届くイメージを確認する

メール送信時に利用できる機能

送信せずに保存したい ［下書きへ保存］

【送信画面】✉➡⬜「下書きへ保存」➡■

圏内に入ったら自動的に送信したい ［圏内時に送信］

【送信画面】✉➡⬜「送信予約」➡■➡⬜「圏内時に送信」➡■➡⬜「はい」➡■

指定した日時（一週間以内）に送信したい ［日時指定］

【送信画面】✉➡⬜「送信予約」➡■➡⬜「日時指定」➡■➡日時入力➡■➡⬜「はい」➡■

送信したS!メールを取り消したい ［送信済メール取消］

✉➡⬜「送信済みボックス」➡■➡⬜フォルダ➡■➡⬜メール➡✉➡⬜「送信済メール取消」➡■➡⬜「はい」➡■

- ソフトバンクケータイへの送信メールにだけ有効です。

メール送信に関する便利な機能2

開始画面はココ!→【送信画面】S!メール：P.4-4、SMS：P.4-7【添付画面】P.4-5【S!メール作成画面】P.4-4【デコレメール画面】P.4-6

相手に届いたかどうかを確認したい ［送信オプション：配信確認］

【送信画面】✉➡Ⓢ「送信オプション」➡■➡Ⓢ「配信確認」➡■➡Ⓢ「On」➡■

- 相手に届くと、このケータイに配信レポートが送られてきます。
- PCメールでは利用できません。

読本 メールの優先度を設定する、受信側でメールを確認すると自動的に消去する、返信要求のメッセージを表示する、転送や削除を禁止するメッセージを表示する、クイズに正しく回答するまでメールを表示しない、返信先をこのケータイ以外のアドレスに設定する、SMSサービスセンターに保存する期間を短くする

ファイル添付に関する機能

受信側で自動的にメッセージを表示してファイルを再生したい［添付再生優先］

【添付画面】Ⓢファイル➡✉➡Ⓢ「添付再生優先」➡■➡Ⓢ「On／Off設定」➡■➡Ⓢ「On」➡■➡Ⓢ「メッセージ入力」➡■➡メッセージ入力➡■

- PCメールでは利用できません。

読本 画像や音声を撮影／録音して添付する

デコレメールに関する機能

テンプレート（ひな形）を利用してデコレメールを作成したい［テンプレート］

■テンプレートを呼び出してメールを作成するとき

✉➡Ⓢ「テンプレート」➡■➡Ⓢテンプレート➡■➡宛先／本文入力➡Y!

- テンプレートフォルダ画面でのサイズとメールに利用したときのサイズは、異なることがあります。

■メール作成中にテンプレートを呼び出すとき

【S!メール作成画面】✉➡Ⓢ「テンプレート呼び出し」➡■➡Ⓢテンプレート➡■➡メール作成➡Y!

- 本文を入力する前に行ってください。

入力済みの文字を装飾したい ［文字色／文字サイズ／効果］

【デコレメール画面】✉➡範囲指定➡■➡Ⓢ「色」／「サイズ」／「効果」➡■➡各項目の操作➡■➡Y!

読本 文字色を変更する、BGM／Flash®／区切り線を挿入する、文字を点滅させる、文字の位置を変更する

メール受信／確認に関する便利な機能1

開始画面はココ!➡【メッセージ画面】P.4-9

メール受信／確認に関する機能

サブディスプレイで新着メールを確認したい ［メール即読］

Menu ➡ ■ ➡ ■

- ■を押すとメッセージの続きを確認できます。
- Menuを押すと、クイック返信を利用できます。

待受画面以外で受信した新着メールをすぐに確認したい ［新着メール確認］

✉（長く）

新着の S! メールを手動で受信したい ［新着メール受信］

✉ ➡ ✉

- PCメールアカウントを設定しているときは、このあと「S!メール」を選び、■を押します。
- 圏外時に届いているメールを確認するときなどに便利です。

サービスセンター内のメール一覧を入手したい ［メールリスト］

✉ ➡ ✣「サーバーメール操作」➡ ■ ➡ ✣「メールリスト」➡ ■ ➡ ✣「はい」➡ ■

迷惑メールとして申告したい ［迷惑メール申告］

【メッセージ画面】✉ ➡ ✣「迷惑メール申告」➡ ■ ➡ Y!

- 署名は自動挿入されません。
- PCメールでは利用できません。

読本 迷惑メールの申告先を変更する

添付ファイルをデータフォルダに保存したい ［添付をデータフォルダへ保存］

【メッセージ画面】✣ファイル ➡ ✉ ➡ ✣「添付をデータフォルダへ保存」➡ ■ ➡ ファイル名入力 ➡ ■ ➡ ✣「ここに保存」➡ ■

読本 メールの続きを受信する、メールリストを利用する、その他のサーバーメールを操作する、添付ファイルを壁紙や着信音／ムービーに利用する、スライドメールを再生する、SMSをUSIMカードに保存する、メールを未開封／開封済みにする、先頭／最後を表示する

受信メール情報に関する機能

メール本文の情報を利用したい ［電話番号／アドレス／URL利用］

■電話をかけるとき

【メッセージ画面】✣電話番号 ➡ ■ ➡ ✣「発信」／「TVコール」➡ ■

■メールを送信するとき

【メッセージ画面】✣電話番号／E-mailアドレス ➡ ■ ➡ ✣「メール作成」➡ ■ ➡ ✣「S!メール」／「SMS」➡ ■ ➡ メール作成 ➡ Y!

- E-mailアドレスを選んだとき、「S!メール」／「SMS」を選び■を押す必要はありません。

■インターネットに接続するとき

【メッセージ画面】✣URL ➡ ■ ➡ ✣「はい」➡ ■

- 「PCサイトブラウザ」を選ぶと、PCサイトブラウザで接続できます。

メール受信／確認に関する便利な機能2

開始画面はココ!→【メッセージ画面】P.4-9【メール設定画面】P.4-3

メールアドレスなどをアドレス帳に登録したい ［アドレス帳に登録］

■送信してきた相手を登録するとき

【メッセージ画面】✉→◎「アドレス帳に登録」→■→◎電話番号／E-mailアドレス→■→◎「新規登録」→■→必要項目入力→Y!

●「追加登録」を選ぶと、既存のアドレス帳に追加できます。

■本文中のアドレスなどを登録するとき

【メッセージ画面】◎電話番号／E-mailアドレス→■→◎「アドレス帳に登録」→■→◎「新規登録」→■→必要項目入力→Y!

●「追加登録」を選ぶと、既存のアドレス帳に追加できます。

メールアドレスや件名／本文をコピーしたい ［コピー］

■メールアドレスをコピーするとき

【メッセージ画面】✉→◎「コピー」→■→◎「アドレス」→■→◎アドレス→■

■件名や本文をコピーするとき

【メッセージ画面】✉→◎「コピー」→■→◎「件名」／「本文」→■→◎コピー開始文字→■→◎コピー終了文字→■

メール返信に関する機能

受信メールを見ながら返信したい ［参照返信］

【メッセージ画面】✉→◎「参照返信」→■→◎返信方法→■→返信メール作成→Y!

受信メールを引用して返信したい ［引用付き返信］

【メッセージ画面】✉→◎「返信」→■→◎引用付き返信の種類→■→返信メール作成→Y!

定型文ですばやく返信したい ［クイック返信］

■返信用定型文を作成するとき

【メール設定画面】◎「一般設定」→■→◎「送信・作成全般」→■→◎「クイック返信設定」→■→◎番号→■→定型文入力→■

■定型文で返信するとき

【メッセージ画面】Y!（長く）→◎利用する定型文→■

■クローズポジションで返信するとき

新着メッセージ表示中にMenu→▮利用する定型文→◘→🔒

メールを自動的に返信したい ［自動返信設定］

■自動返信する相手を登録する

【メール設定画面】◎「一般設定」→■→◎「送信・作成全般」→■→◎「自動返信設定」→■→◎「アドレス設定」→■→◎番号→■→宛先指定→◎モード→■（☑／☐）→Y!→Y!

●登録済みの番号を選び■を押すと、内容を編集できます。
●PCメール受信時の自動返信はできません。

■返信時のメッセージを設定する

【メール設定画面】◎「一般設定」→■→◎「送信・作成全般」→■→◎「自動返信設定」→■→◎「自動返信メッセージ設定」→■→◎モード→■→メッセージ入力→■

●モードごとにメッセージを変えられます。
●自動返信するとき、署名は挿入されません。

■自動返信を設定する

【メール設定画面】◎「一般設定」→■→◎「送信・作成全般」→■→◎「自動返信設定」→■→◎「On／Off設定」→■→◎「On」→■

●受信したメールの種類にかかわらず、S!メールで返信されます。
●「On」にしたあと、一度返信した相手に二度は返信されません。
●海外では自動返信できません。

メール管理／利用に関する便利な機能1

開始画面はココ!→【リスト画面】P.4-10【メッセージ画面】P.4-9

メール管理に関する機能

メールを削除したい ［削除／全件削除］

■1件だけ削除するとき

【リスト画面】削除するメール→✉→「削除」→■→「はい」→■

●メッセージ画面でも操作できます。

■保護メール以外をすべて削除するとき

【リスト画面】✉→「メール管理」→■→「全件削除」→■→「保護メール以外削除」→■→操作用暗証番号入力→■

■保護メールを含めすべて削除するとき

【リスト画面】✉→「メール管理」→■→「全件削除」→■→「全件削除」→■→操作用暗証番号入力→■

■下書き／未送信ボックスのメールをすべて削除するとき

【下書き／未送信ボックスのリスト画面】✉→「全件削除」→■→操作用暗証番号入力→■

複数のメールを選んで処理したい ［複数選択／全チェック解除］

■メールをチェックするとき

【リスト画面】メール→Y!

■50件のメールをまとめてチェックするとき

【リスト画面】✉→「メール管理」→■→「一括50件チェック」→■

●〔Fn＋A@〕を押して、まとめてチェックすることもできます。

■チェックを解除するとき

【リスト画面】解除するメール→Y!

■チェックをすべて解除するとき

【リスト画面】✉→「全チェック解除」→■

メールにラベル（色）を付けて分類したい ［カラーラベル］

【リスト画面】メール→✉→「メール管理」→■→「カラーラベル」→■→色→■

メールを並べ替えたい ［並べ替え］

【リスト画面】✉→「表示設定」→■→「並べ替え」→■→並べ替え方法→■

送受信したメールのアドレスを知りたい ［メールアドレス表示］

【リスト画面】メール→✉→「メールアドレス表示」→■→メールアドレス→■

メールボックスのメモリ使用状況を確認する、メールの詳細情報を確認する、テンプレートフォルダの表示方法を切り替える

メール利用に関する機能

メールを転送したい ［転送］

【メッセージ画面】✉→「転送」→■→宛先入力欄→■→宛先選択方法→■→宛先選択／入力→■→Y!

●添付ファイルも送信されます。
●SMSを転送するときは、「SMS」または「S!メール」を選び、■を押します。

下書きしたメールを送信したい ［下書き］

✉→「下書き」→■→メール→■→メール作成→Y!

便利 メール管理／利用に関する便利な機能 2

開始画面はココ!→【リスト画面】P.4-10【フォルダ画面】P.4-10【チャットフォルダ画面】P.4-13

未送信のメールを送信したい ［未送信ボックス］

■そのまま送信するとき

【未送信ボックスのリスト画面】◎送信するメール➡✉➡◎「再送信」➡■

■一部変更して送信するとき

【未送信ボックスのリスト画面】◎送信するメール➡✉➡◎「編集」➡■➡メール作成➡Y!

送信済みのメールを再利用したい ［編集と送信］

【送信済みボックスのリスト画面】◎再利用するメール➡✉➡◎「編集と送信」➡■➡メール作成➡Y!

フォルダを特定してメールを検索したい ［フォルダ内を検索］

【フォルダ画面】◎検索するフォルダ➡✉➡◎「検索」➡■➡◎「フォルダ内を検索」➡■➡◎検索方法➡■➡検索相手指定／検索文言指定➡■

予定に関連するメールをカレンダーに登録したい ［カレンダーに登録］

【リスト画面】◎メール➡✉➡◎「メール管理」➡■➡◎「カレンダーに登録」➡■➡件名入力➡■➡開始／終了日時入力➡■➡Y!

フォルダに関する機能

フォルダの名前を変更したい ［フォルダ名変更］

【フォルダ画面】／【チャットフォルダ画面】◎フォルダ➡✉➡◎「フォルダ名変更」➡■➡フォルダ名入力➡■

フォルダを削除したい ［削除］

【フォルダ画面】◎削除するフォルダ➡✉➡◎「削除」➡■➡操作用暗証番号入力➡■

- フォルダ内のメールをすべて削除してから操作してください。

新しいフォルダを作りたい ［フォルダ新規作成］

【フォルダ画面】／【チャットフォルダ画面】✉➡◎「フォルダ新規作成」➡■➡フォルダ名入力➡■

フォルダのシークレット設定を解除したい ［シークレット解除］

シークレット一時解除中に◎フォルダ➡✉➡◎「シークレット解除」➡■➡操作用暗証番号入力➡■

振り分けに関する機能

振り分けフォルダ設定後に手動でメールを振り分けたい ［再振り分け］

【フォルダ画面】／【チャットフォルダ画面】◎再振り分けを行うフォルダ➡✉➡◎「再振り分け」➡■

メール管理／利用に関する便利な機能3

開始画面はココ!→【リスト画面】P.4-10【迷惑メール設定画面】P.4-12【チャットフォルダ画面】P.4-13【メールグループ登録画面】P.4-14

メールを個別のフォルダへ移動したい [フォルダへ移動]

【リスト画面】移動するメール➡➡「メール管理」➡■➡「フォルダへ移動」➡■➡移動先のフォルダ➡■

- メール振り分けの確認画面が表示されたときは、「**はい**」を選び■を押すと、アドレスでフォルダを振り分けるよう設定できます。

読本 振り分け条件を修正／削除する

迷惑メールに関する機能

条件を設定して迷惑メールを振り分けたい [迷惑メール設定]

【迷惑メール設定画面】「個別迷惑設定（共通）」➡■（☑）➡➡番号➡■➡振り分け条件➡■➡宛先選択／宛先・件名入力➡■➡

チャットフォルダに関する機能

フォルダを削除したい [フォルダ削除]

【チャットフォルダ画面】削除するチャットフォルダ➡➡「フォルダ削除」➡■➡「はい」➡■

フォルダ内のメールをすべて削除したい [チャットフォルダ内全削除]

【チャットフォルダ画面】削除するチャットフォルダ➡■➡➡「メール管理」➡■➡「チャットフォルダ内全削除」➡■➡「はい」➡■

チャットフォルダをお買い上げ時の状態に戻したい [リセット]

【チャットフォルダ画面】➡「リセット」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」➡■

メールグループに関する機能

メールグループの名前を変更したい [グループ名編集]

【メールグループ登録画面】メールグループ➡➡「グループ名編集」➡■➡グループ名入力➡■➡「はい」➡■

メールグループ／メンバーを削除したい [削除]

■メールグループを削除するとき

【メールグループ登録画面】削除するメールグループ➡➡「削除」➡■➡「はい」➡■➡操作用暗証番号入力➡■

■メンバーを削除するとき

【メールグループ登録画面】メールグループ➡■➡削除するメンバー➡➡「削除」➡■➡「はい」➡■

- メンバーを削除しても、元のアドレス帳は削除されません。

メールグループのメンバーを変更したい [変更]

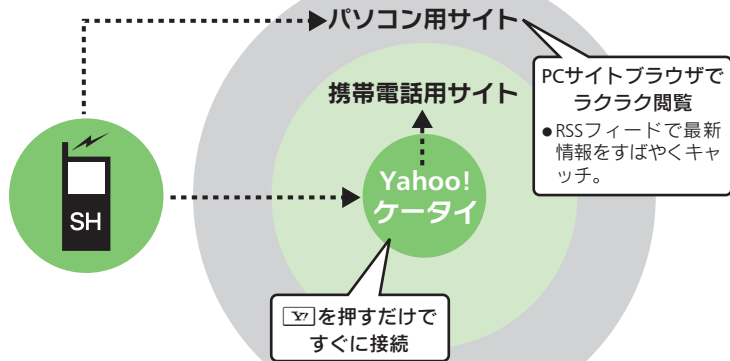
【メールグループ登録画面】メールグループ➡■➡メンバー➡➡「変更」➡■➡新しいメンバーのアドレス帳➡■➡「はい」➡■

インターネット

インターネットのしくみ

このケータイでは、携帯電話専用ポータルサイト「**Yahoo!ケータイ**」を利用して、手軽にインターネットを楽しむことができます。また、「**PCサイトブラウザ**」を利用してパソコン用サイトを閲覧することもできます。
- インターネットの利用には、別途ご契約が必要です。また、あらかじめネットワーク自動調整を行ってください。
- インターネットのサービス内容やパケット通信料など詳しくは、「**ソフトバンクホームページ**」(☞P.14-19)を参照してください。

通信料や情報料にご注意ください。
- 情報画面によっては、自動的に通信が行われ、通信料が発生することがあります。
  また、通信料に加え、情報料が必要な情報画面もあります。

セキュリティについて知っておきましょう。
- このケータイには、あらかじめ認証機関から発行された電子的な証明書が登録されており、SSL(インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法)を利用できます。

セキュリティで保護されている情報画面を表示するとき
- 確認画面が表示されます。■を押すと情報画面が表示されます。
- セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSLを利用することに同意されたものとします。
  お客様自身によるSSLの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社は、お客様に対しSSLの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。
  万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

使いこなしチェック!

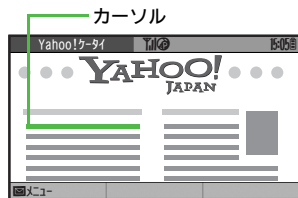
設定 ●サーバー側のお客様識別情報(Cookie)を消去する●以前入力したユーザーID/パスワード(認証情報)を消去する(☞P.13-11)

Yahoo!ケータイに接続する

メインメニューから接続する

Yahoo!ケータイのメインメニューから情報画面を表示します。

- 通信やサーバーなどの状態によっては、情報画面を表示できないことがあります。

カーソル

情報画面

- Yahoo!ケータイのメインメニューが表示されます。
- 通信中にY!を押すと、中止できます。

2 表示する項目➡■

- 情報画面が表示されます。
- このあと2をくり返して、閲覧してください。

3 ☎➡「はい」➡■➡閲覧終了

前の画面を表示するとき
【情報画面】Z
■元の画面に戻るときは、次の操作を行います。
【情報画面】X

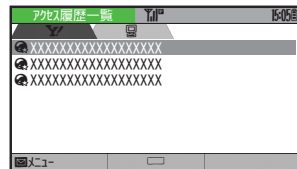
Yahoo!ケータイのメインメニューに戻るとき
【情報画面】✉➡「Yahoo!ケータイ」➡■

接続時に認証を要求されたとき
ユーザーID/パスワード入力➡■➡Y!

ストリーミングについて

- ストリーミング対応の音楽や動画をダウンロードしながら同時に再生できます。
- ストリーミング一時停止中も、パケット通信料が発生します。

アクセス履歴から接続する

1 ■➡「Yahoo!ケータイ」➡■

アクセス履歴画面

3 履歴➡■➡通信開始

- 情報画面が表示されます。

4 ☎➡「はい」➡■➡閲覧終了

URLを入力して接続する

1 ■➡「Yahoo!ケータイ」➡■➡「URL入力」➡■

2 URL入力➡■➡通信開始

- 情報画面が表示されます。

3 ☎➡「はい」➡■➡閲覧終了

使いこなしチェック!

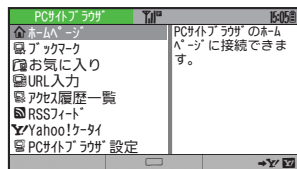
便利 ●Yahoo!ケータイ ⇔ PCサイトブラウザを切り替えたい●アクセス履歴を削除したい●以前入力したURLを利用したい（☞P.5-9）

設定 ●ブラウザの設定やブックマーク、お気に入りなどをお買い上げ時の状態に戻す●設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す（☞P.13-11）

PCサイトに接続する

あらかじめ登録されているホームページから情報画面を表示します。

- 通信やサーバーなどの状態によっては、情報画面を表示できないことがあります。
- データ量の多い情報画面を表示するときは、パケット通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。

1 ■➡ 「Yahoo!ケータイ」➡■➡「PCサイトブラウザ」➡■

2 「ホームページ」➡■➡通信開始

情報画面

- ホームページが表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 通信中に[Y!]を押すと、中止できます。

3 表示する項目➡■

- 情報画面が表示されます。
- このあと❸をくり返して、閲覧してください。

4 [☎]➡「はい」➡■➡閲覧終了

前の画面を表示するとき
【情報画面】[Z Undo]
■元の画面に戻るときは、次の操作を行います。
【情報画面】[X カナ]

ホームページに戻るとき
【情報画面】[✉]➡「ホームページ」➡■

接続時に認証を要求されたとき
ユーザーID／パスワード入力➡■➡[Y!]

アクセス履歴を利用するとき
❷で「アクセス履歴一覧」➡■➡履歴➡■

URLを直接入力するとき
❷で「URL入力」➡■➡URL入力➡■

使いこなしチェック！

便利 ●Yahoo!ケータイ ⇔ PCサイトブラウザを切り替えたい●アクセス履歴を削除したい●以前入力したURLを利用したい（☞P.5-9）

設定 ●ブラウザの設定やブックマーク、お気に入りなどをお買い上げ時の状態に戻す●設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す●ブラウザ切り替え時やPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示しない（☞P.13-11）

インターネット画面の操作のしかた

画面を切り替える

隠れている部分を見る（スクロール）

隠れている部分があるときは、[十字キー]を押すと、スクロールバーが表示され隠れている部分が表示されます。

- [十字キー]を長く押すと、連続でスクロールされます。PCサイトブラウザでは、表示範囲確認画面が表示されます。（ガイド表示）

分割画面を切り替える（フレーム）

情報画面によっては、画面が分割されていることがあります。（フレーム）

このとき[B]を押すと、操作できるフレームが切り替わります。

- ポインタ利用時は、操作するフレームにポインタを移動し、[■]を押すと、操作できるフレームが切り替わります。

選択したフレームだけを表示するとき

フレーム選択➡[メール]➡[上下]「便利機能」➡[■]➡[上下]「フレームイン」➡[■]

■元の表示に戻すときは、[CLR/BACK]を押します。

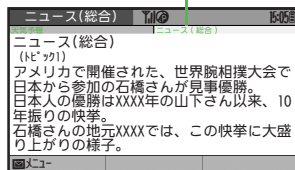
複数の画面を切り替えて見る（タブ）

タブを利用して、複数の情報画面を切り替えて表示します。

1 情報画面で[十字キー]タブで開く項目➡〔[Fn]＋[N]〕

タブ

ニュース（総合）	15:05
天気予報	ニュース（総合）

ニュース（総合）
（ﾄﾋﾟｯｸ1）
アメリカで開催された、世界腕相撲大会で日本から参加の石橋さんが見事優勝。
日本人の優勝はXXXX年の山下さん以来、10年振りの快挙。
石橋さんの地元XXXXでは、この快挙に大盛り上がりの様子。
メニュー

2 [Space/変換]➡[左右]タブ➡[■]

- ポインタ利用時は、表示するタブにポインタを移動し、[■]を押すと、タブが切り替わります。

タブを閉じるとき

タブ表示中に[Space/変換]➡[左右]タブ➡[■]➡[メール]➡[上下]「タブメニュー」➡[■]➡[上下]「選択中のタブを閉じる」／「他のタブをすべて閉じる」➡[■]

使いこなしチェック！

便利 ●画面表示を切り替えたい●情報画面を拡大／縮小表示したい●範囲を選んですばやく表示したい●情報画面の一部を拡大表示したい●文字列をコピーしたい●情報画面のURLをメールで送りたい●情報画面内の文字列を検索したい（☞P.5-9～P.5-10）

設定 ●情報画面の文字サイズを変更する●情報画面のスクロール単位を変更する●ポインタを使用する●ポインタの移動速度を変更する●情報内の画像を取得しない●情報内のサウンドを再生しない●連続スクロール時にガイド表示を利用しない●情報画面のスクロール単位を変更する（PCサイトブラウザ）（☞P.13-11）

情報内の文字列を選択する

ポインタ利用時に■を長く押すと、情報内の文字列を簡単に選択できるようになります。（ドラッグモード）
文字列のコピーやWeb検索を行うときなどに便利です。
●Web検索を例に説明します。

文字列をWeb検索する

1 情報画面で✥開始文字➡■（長く）➡✥終了文字➡■

●選択した文字列が反転表示されます。

2 〔Fn＋W〕➡■

●文字列が検索されます。

選択した文字列をコピーするとき
2で〔Fn＋C〕

選択した文字列をちょこっとメモで利用するとき
2で[A/a メモ]

■選択した文字列が、あらかじめ入力されています。

文字を入力する

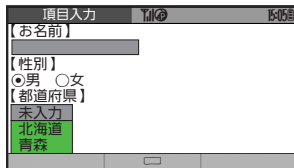
1 情報画面で✥文字入力欄➡■

2 文字入力➡■

●情報画面に戻ります。

以前入力した文字を呼び出すとき（インプットメモリ）
【情報画面】✥文字入力欄➡■➡✉➡⇕「挿入／文字サイズ」➡■➡⇕「インプットメモリ」➡■➡⇕文字列➡■

メニューを選択する

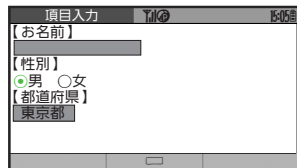
1 情報画面で✥メニュー欄➡■

2 ⇕項目➡■

複数項目を選択できるメニューのとき
●選択する項目をすべて選んだあと、[CLR/BACK]を押します。

ボタンを利用する

選択ボタンを利用する

ラジオボタン（○）やチェックボックス（□）で項目を選びます。

1 情報画面で✥選択するボタン➡■

●「○（□）」が「◉（☑）」に変わります。

実行ボタンを利用する

入力情報の送信やリセットなど、動作が設定されたボタンを利用します。

1 情報画面で✥実行するボタン➡■

便利 ●Web検索を利用したい●画像などのデータを保存したい●情報内の文字列を利用したい●文頭／文末に移動したい●サイト内の音楽や動画を再生したい（☞P.5-10）

設定 ●一時保存用メモリの情報（キャッシュ）を消去する●ダウンロードしたファイルの保存先としてメモリカードを優先する（☞P.13-11）

よく利用するサイトを登録する

ブックマークを利用する

サイトをブックマークに登録しておくと、簡単な操作で情報画面に接続できます。

ブックマークに登録する

1 情報画面で〔Fn＋D〕

2 タイトル入力（修正）➡■

ブックマークで情報画面を表示する

1 ■➡ 「Yahoo!ケータイ」➡■➡ 「ブックマーク」➡■

ブックマーク一覧画面

2 ブックマーク➡■

- 情報画面が表示されます。

情報画面からブックマークを利用するとき
【情報画面】〔Fn＋B〕➡ ブックマーク➡■

お気に入りを利用する

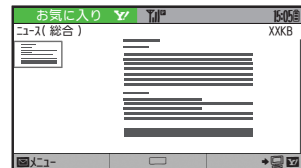
情報画面をお気に入りに登録しておくと、インターネットに接続せずに表示できます。

お気に入りに登録する

1 情報画面で〔Fn＋S〕

2 タイトル入力（修正）➡■

登録した情報画面を表示する

1 ■➡ 「Yahoo!ケータイ」➡■➡ 「お気に入り」➡■

お気に入り一覧画面

2 お気に入り➡■

- 情報画面が表示されます。

情報画面からお気に入りを利用するとき
【情報画面】〔Fn＋O〕➡ お気に入り➡■

使いこなしチェック！

便利 ●ブックマーク／お気に入りを削除したい●タイトルを変更したい●ブックマークのURLを編集したい●ブックマークのURLをメールで送りたい（☞P.5-11）

ブログやニュースなどの更新情報を確認する

RSS対応サイトを登録しておけば、そのサイトの情報画面に接続しなくても最新情報の概略を確認できます。

- RSSの利用には、パケット通信料が発生します。

RSSを登録する

- PCサイトブラウザ利用時にだけ登録できます。

RSSフィード対応サイトから登録する

「」が表示されているサイトは、RSSフィードに対応しています。

RSS対応サイト表示

XXXXXXX 15:05

RSSフィード対応サイトでは、次の操作で登録できます。

1. **情報画面で✉➡ 「RSSフィードへ登録」➡■**
2. **タイトル➡■（□／☑）➡選択完了➡Y!**
3. **「登録」➡■**
   - このあと、すぐに更新するときは「**はい**」を、しないときは「**いいえ**」を選んで■を押します。

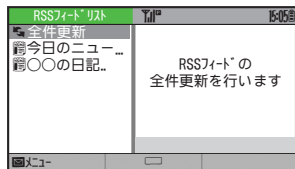
RSSアイコンから登録する

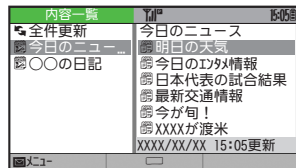
- RSSを提供しているサイトでは、RSSをはじめ、RDF、XMLのアイコンなどを設置しています。

1. **情報画面で RSSアイコンなど➡■**
2. **「はい」➡■ ➡「登録」➡■**

更新情報を確認する

全件更新時を例に説明します。

1. **■➡「Yahoo!ケータイ」➡■**
2. **■➡「PCサイトブラウザ」➡■➡「RSSフィード」➡■**

RSSフィードリスト画面

3. **「全件更新」➡■**
4. **タイトル➡■**

内容一覧画面

5. **更新情報➡■**
   - 内容が表示されます。

RSSを１件更新するとき
【RSSフィードリスト画面】タイトル➡✉➡「更新」➡■

更新を禁止／許可する
【RSSフィードリスト画面】タイトル➡✉➡「RSSフィード管理」➡■➡「更新禁止」／「更新許可」➡■

更新情報から情報画面に接続するとき
【内容一覧画面】タイトル行➡■

使いこなしチェック！

便利 ●登録したサイトを削除したい（☞P.5-11）　設定 ●登録したRSSをすべて消去する（☞P.13-11）

便利 インターネットに関する便利な機能 1

開始画面はココ! 【情報画面】P.5-3、P.5-4【アクセス履歴画面】P.5-3

インターネット接続／情報入手に関する機能

Yahoo!ケータイ ⇔ PCサイトブラウザを切り替えたい ［ブラウザ切替］

【情報画面】 ✉ ➡ 「便利機能」 ➡ ■ ➡ 「PCサイトブラウザ切替」／「ブラウザ切替」 ➡ ■ ➡ 「このページ」／「リンク先」 ➡ ■ ➡ ■ ➡ 「はい」／「いいえ」 ➡ ■

アクセス履歴を削除したい ［削除／全件削除］

■1件だけ削除するとき

【アクセス履歴画面】 履歴 ➡ ✉ ➡ 「削除」 ➡ ■ ➡ 「はい」 ➡ ■

■すべて削除するとき

【アクセス履歴画面】 ✉ ➡ 「全件削除」 ➡ ■ ➡ 操作用暗証番号入力 ➡ ■ ➡ 「はい」 ➡ ■

読本 履歴の詳細情報を確認する、履歴を並べ替える、履歴をメールで送信する

以前入力したURLを利用したい ［URL入力履歴］

■ ➡ 「Yahoo!ケータイ」 ➡ ■ ➡ 「URL入力」 ➡ ■ ➡ ✉ ➡ 「URL入力履歴」 ➡ ■ ➡ URL ➡ ■ ➡ ■

PCサイトブラウザに関する機能

画面表示を切り替えたい ［PCスクリーン／スモールスクリーン］

【情報画面】 ✉ ➡ 「PCスクリーン」／「スモールスクリーン」 ➡ ■

- スモールスクリーンにすると、情報画面がディスプレイの幅に収まるようにレイアウトされます。

情報画面を拡大／縮小表示したい ［拡大縮小表示設定］

【情報画面】（Fn ＋ ページ）（拡大）／（Fn ＋ ページ）（縮小）

範囲を選んですばやく表示したい ［クイック移動］

【情報画面】（Fn ＋ Q）➡ 表示範囲選択画面表示 ➡ 表示範囲 ➡ ■

情報画面の一部を拡大表示したい ［拡大領域設定］

【情報画面】 拡大する箇所にポインタ移動 ➡ （Fn ＋ Z Undo）

- 画面上部が通常表示、下部が拡大表示となります。（Fn ＋ Z Undo）を押すたびに拡大領域設定（小／大／Off）が切り替わります。

情報に関する機能

文字列をコピーしたい ［テキストコピー］

【情報画面】（Fn ＋ C コピー）➡ 開始文字 ➡ ■ ➡ 終了文字 ➡ ■

情報画面のURLをメールで送りたい ［URL送信］

【情報画面】 ✉ ➡ 「便利機能」 ➡ ■ ➡ 「URL送信」 ➡ ■ ➡ 「S!メール」／「SMS」 ➡ ■ ➡ メール作成 ➡ Y!

- 文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。

インターネットに関する便利な機能2

開始画面はココ!→【情報画面】P.5-3、P.5-4

Web検索を利用したい ［Web検索］

【情報画面】〔Fn＋W〕➡検索文字列入力➡■

情報画面内の文字列を検索したい ［検索］

【情報画面】〔Fn＋F〕➡検索文字列入力➡■

- 検索結果が複数のときは、■を押すと次の結果が表示されます。

画像などのデータを保存したい ［ファイル保存］

■情報内のデータを保存するとき

【情報画面】✉➡◇「ファイル保存」➡■➡◇保存するファイル➡■➡◇「保存」➡■➡ファイル名入力➡■➡◇「ここに保存」➡■

- ファイルによっては、自動的に保存されることがあります。
- テレビの録画などメモリを消費する機能が動作していない状態で操作してください。
- 電波状態や電池残量、メモリの空き容量を確認してから操作してください。

■背景画像を保存するとき

【情報画面】✉➡◇「ファイル保存」➡■➡◇「背景画像保存」➡■➡◇「保存」➡■➡ファイル名入力➡■➡◇「ここに保存」➡■

情報内の文字列を利用したい ［電話番号／アドレス利用］

■電話をかけるとき

【情報画面】◇電話番号➡■➡◇「発信」／「TVコール」➡■

■メールを送信するとき

【情報画面】◇電話番号／E-mailアドレス➡■➡◇「メール作成」➡■➡◇「S!メール」／「SMS」➡■➡メール作成➡Y!

読本 情報画面の詳細情報を確認する、情報画面の文字化けを解消する、Flash®を操作する、情報画面を更新する

画面操作に関する機能

文頭／文末に移動したい ［文頭／文末］

【情報画面】〔Fn＋◇〕／〔Fn＋◇〕

ストリーミングに関する機能

サイト内の音楽や動画を再生したい ［ストリーミング］

【情報画面】◇再生するデータ➡■

- ストリーミングのデータは、保存できません。

読本 ストリーミングの詳細を設定する、メディアプレイヤーからストリーミングを利用する

5 インターネット

インターネットに関する便利な機能3

開始画面はココ!➜【一覧画面】ブックマーク：P.5-7、お気に入り：P.5-7【RSSフィードリスト画面】P.5-8

ブックマーク／お気に入りに関する機能

ブックマーク／お気に入りを削除したい ［削除／全件削除］

■1件だけ削除するとき

【一覧画面】✥タイトル➜✉➜⇕「削除」➜■➜⇕「はい」➜■

■すべて削除するとき

【一覧画面】✉➜⇕「全件削除」➜■➜操作用暗証番号入力➜■➜⇕「はい」➜■

タイトルを変更したい ［タイトル変更］

■ブックマークのタイトルを変更するとき

【ブックマーク一覧画面】✥タイトル➜✉➜⇕「編集」➜■➜⇕「タイトル：」➜■➜タイトル入力➜■➜Y!

■お気に入りのタイトルを変更するとき

【お気に入り一覧画面】⇕タイトル➜✉➜⇕「タイトル変更」➜■➜タイトル入力➜■

ブックマークのURLを編集したい ［URL編集］

【ブックマーク一覧画面】✥タイトル➜✉➜⇕「編集」➜■➜⇕「URL：」➜■➜URL編集➜■➜Y!

ブックマークのURLをメールで送りたい ［URL送信］

【ブックマーク一覧画面】✥タイトル➜✉➜⇕「送信」➜■➜⇕「メール本文に挿入」➜■➜⇕「S!メール」／「SMS」➜■➜メール作成➜Y!

- 文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。

読本 タイトルを並べ替える、詳細情報を確認する、ブックマークをフォルダで管理する、お気に入り一覧表示を切り替える

RSSに関する機能

登録したサイトを削除したい ［削除／全件削除］

■1件だけ削除するとき

【RSSフィードリスト画面】⇕タイトル➜✉➜⇕「削除」➜■➜⇕「はい」➜■

■すべて削除するとき

【RSSフィードリスト画面】✉➜⇕「RSSフィード管理」➜■➜⇕「全件削除」➜■➜操作用暗証番号入力➜■➜⇕「はい」➜■

読本 RSSを並べ替える、詳細情報を確認する、RSSをフォルダで管理する、RSSをエクスポート／インポートする

テレビ

テレビについて

このケータイのテレビは日本国内の地上波デジタルテレビ放送、移動体通信向けサービス「**ワンセグ**」に対応しています。
●海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません。

ワンセグ

地上デジタルテレビ放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送の視聴を可能にした、携帯・移動体向けの地上デジタルサービスです。

データ放送

番組の映像や音声を視聴するだけでなく、番組に関連した情報などを入手したり、番組に参加することができます。

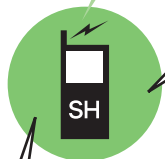
マルチジョブ機能

画面を２分割し、片方でテレビを見ながら、もう片方でメールやインターネットを操作したり、アドレス帳や通話履歴を確認できます。

番組録画／タイムシフト

視聴中の番組を録画して、あとで楽しむことができます。また、視聴中に電話がかかってきたときは、一時的に番組を記録し、後追いで再生できます。

録画／視聴予約

番組録画や視聴をあらかじめ予約しておくことができます。番組表を利用した簡単予約も行えます。

静止画キャプチャ対応

視聴中のワンシーンを静止画として保存できます。

テレビ利用時のご注意

●自転車やバイク、自動車などの運転中は、テレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられるため、交通事故の原因となります。
〔道路交通法により、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となります。
（2004年11月１日改正施行）〕
また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。踏切や横断歩道などでは特にご注意ください。

●充電しながらテレビを利用するときに ACアダプタのコードをアンテナに近づけると、映像に影響を与えることがあります。

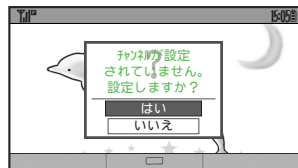
●テレビ利用中に通話／メール受信したり、他のケータイなどに近づけると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。

●電波の受信状況が悪い次のような場所では、テレビが正常に利用できないことがあります。
- ■放送局から遠い地域または放送局から極端に近い地域
- ■山間部やビルの陰
- ■移動中の電車や自動車の中
- ■高圧線、ネオン、無線局の近くなど
- ■線路や高速道路の近くなど
- ■その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

チャンネルを設定する

はじめてテレビを起動したときの操作を説明します。

●視聴する地域に合わせて、エリア設定してください。

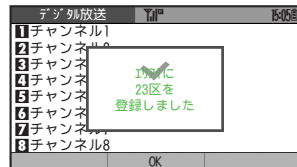
❶

●チャンネルを設定するかどうかの確認画面が表示されます。

❷ 「はい」➡■

❸ エリア➡■

❹ 都道府県➡■➡地区➡■

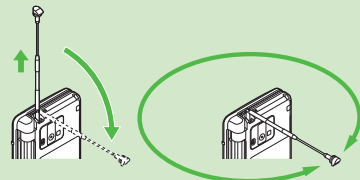
●設定が終了すると、チャンネル一覧が表示されます。

❺ ■

●このあと「デジタルTV」を選び、■を押すとテレビを視聴できます。

エリア設定せずにテレビを視聴するとき

❸で「エリア選択しない」➡■

テレビ受信用のアンテナについて

●カチッと音がして固定されるまで、十分に引き出してください。十分に引き出すと360゜回転します。受信感度のよい方向へ向けてください。(放送局が極端に近いときは、アンテナを縮めた方がきれいに映ることがあります。)

●収納するときは、上から無理に押し込まず、下の方を持って先端まで完全に収納してください。完全に収納しないまま持ち運ぶと、破損の原因となります。

●オプション品の TV アンテナ接続ケーブルも利用できます。

使いこなしチェック！

便利 ●受信エリアを追加したい●受信エリアを切り替えたい（☞P.6-11）

設定 ●エリア名を変更する●エリア内のすべてのチャンネルを消去して更新する●テレビ画面で を押したときの動作を設定する●チャンネルを移動する●チャンネルを削除する（☞P.13-13）

テレビを視聴する

チャンネル設定が済んでいる状態での視聴方法を説明します。

❶

テレビ画面

- [キー]を押すと、データ放送表示に切り替わります。

❷ **ダイヤルボタンで選局**

- 1局ずつ選局するときは[キー]、感度のよいチャンネルを自動的に選局するときは[キー]を長く押します。

❸ **[キー]➡[キー]「はい」➡[キー]➡テレビ終了**

テレビ視聴中に着信があると

- [キー]を押すと、電話に出られます。
- S!一斉トーク着信があったときは、[キー]を押すとS!一斉トークを始められます。

メモリカードを取り付けているとき

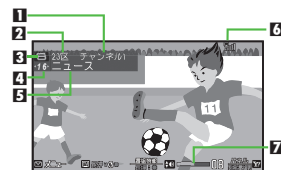
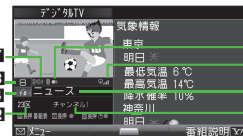
- 音声電話を受けたときは、その時点から番組を一時的に記録しますので、通話終了後に続きから視聴することができます。（タイムシフト）

テレビ視聴中にメールを受信すると

- メール着信音と画面表示で受信をお知らせします。[キー]を長く押すと、メールを確認できます。

テレビで使用するおもなボタン

キー	機能
[キー]	メニュー表示
[キー]	パネルOn／Off
[キー]	テレビ起動／エリア切替
[キー]	音量上げる（消音時：音を出す）
[キー]	音量下げる（長く：消音）
[キー]	テレビ終了

パネルの見かた

フルスクリーン

データ放送表示

1	放送局名	5	番組名
2	エリア名	6	テレビ受信状態※
3	リモコンチャンネル	7	音量
4	チャンネル	8	音声言語

※ 棒の数が多いほど受信状態が良好です。

- 画面によっては、マークの位置が変わることがあります。

使いこなしチェック！

便利 ●視聴中のチャンネルを保存したい●映像／サウンドの効果を変更したい●ワイヤレスイヤホンを利用したい●画面の一部を拡大表示したい（☞P.6-11）

設定 ●映像に関する設定●サウンド効果を設定する●視聴中着信があったとき通知を表示する●その他のテレビ関連設定（☞P.13-12～P.13-13）

データ放送を利用する

テレビ画面（フルスクリーン）で[キー]を押すと、データ放送が表示されます。

データ放送視聴画面

この画面では、[キー]で項目を選び■を押すことで番組の情報を入手したり、番組に参加することができます。

- [Y!]を押すと、番組説明をパネルに表示できます。（続きがあるときは、[Space/変換]／[キー]を押すと、説明をスクロールできます。）

データ放送利用時の通信料について

- データ放送を見る（放送で情報を受信する）ときは、通信料はかかりません。インターネットを利用したサービスを利用するときに通信料がかかります。
- テレビ起動後はじめて通信料が発生するときは、確認画面が表示されます。了解すれば、以降チャンネルを変えるまでは通信料が発生しても確認画面は表示されませんので、ご注意ください。

番組表を利用する

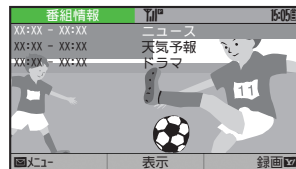
1 テレビ画面で[Y!]（長く）

- 番組表が表示されます。利用方法については、番組表のヘルプを参照してください。
- はじめて番組表を利用するときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

番組情報を取得する

1 テレビ画面で■

番組情報画面

2

- テレビ画面に戻るときは、[CLR/BACK]を2回押します。

データ放送表示で視聴しているとき

【テレビ画面】[メール]➡[キー]「番組情報」➡■➡2

使いこなしチェック！

便利 ●データ放送のトップページへ戻りたい（☞P.6-12）

設定 ●字幕の表示方法を設定する（☞P.13-12）

静止画キャプチャを利用する

視聴中の番組を静止画として保存できます。（予約視聴中など利用できないことがあります。）

- 保存した静止画は、転送や編集、壁紙利用、メール添付送信などは行えません。

1. テレビ画面で[数/英]
2. ■
   - 静止画が保存されます。

保存した静止画を確認する

1. ■➡[十字キー]「TV」➡■
2. [上下キー]「TVイメージフォルダ」➡■

3. [十字キー]静止画➡■

テレビ視聴中に確認するとき
【テレビ画面】[メール]➡[十字キー]「TVイメージフォルダ」➡■

テレビ視聴中に他の機能を利用する

1. テレビ画面で[?]
2. [上下キー]利用する機能➡■

- 選んだ機能が利用できるようになります。
- [?]を押すと、テレビと呼び出した機能を切り替えて利用できます。

3. [終話]➡利用した機能終了

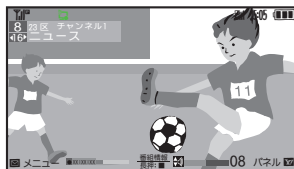
番組を録画／再生する

視聴中の番組をケータイまたはメモリカードに録画できます。

録画した番組についてのご注意

- 録画した番組は、コピー／転送、メール添付送信など行えません。
  ケータイ（本体）に録画した番組を、メモリカードに移動することはできますが、一度移動したファイルを再度メモリカードからケータイへ移動することはできません。
- このケータイには、著作権保護のための暗号化技術が組み込まれており、データをメモリカードに記録する際にデータの暗号化／認証処理を行っています。
  録画した番組をパソコン上で他のメモリカードへコピーしても、再生できません。
- お客様が録画したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 録画した内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

番組を録画する

1 テレビ画面で■（長く）➡録画開始

- 録画中に音量などを変えても、録画内容には反映されません。

2 ■（長く）➡録画終了

- ケータイに録画されます。（メモリカードを取り付けているときは、メモリカードに録画されます。）

データ放送表示で視聴しているとき

【テレビ画面】数/英（長く）➡録画開始➡数/英（長く）➡録画終了

録画中に電池残量や録画容量が不足したり、TVコール着信／S!一斉トーク着信を受けて通話すると

- 途中までの録画内容が保存されたあと、録画が中止されます。

録画中にスモールライトが黄色で点灯しているとき

- 電波を受信できていません。緑または青（電波状態中／強）で点灯する場所で利用してください。

録画中にインターネットを利用して画像などのデータを保存するとき

- ケータイ（本体）録画中に保存するときは、メモリ残量を確認してから行ってください。

使いこなしチェック！

設定 ●録画時に映像だけを保存する●録画データの保存先をこのケータイに変更する（☞P.13-12～P.13-13）

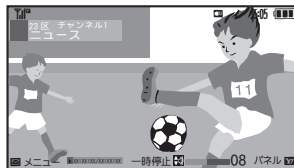
録画した番組を再生する

1 ■➡「TV」➡■ ➡「TVプレイヤー」➡■

録画ファイルリスト画面

- ケータイの録画ファイルリスト画面が表示されます。（メモリカードを取り付けているときは、メモリカードの録画ファイルリスト画面が表示されます。）
- 「」が表示されているファイルは、再生できません。

2

再生するファイル➡■

再生中画面

- 再生が始まります。（前回の再生時に途中で停止していたときは、続きから再生されます。）

3 Y!（長く）➡再生終了

確認したい録画ファイルリスト画面が表示されていないとき

- 次の操作を行うと、ファイルリスト画面を切り替えられます。
  1のあと✉➡「本体へ切替」／「メモリカードへ切替」➡■

ケータイに録画した番組をメモリカードへ移動するとき

1のあと移動するファイル➡✉➡「メモリカードへ移動」➡■

■ メモリカードに移動したファイルを、再度ケータイに移動することはできません。

再生中にできること

- 音量調節も、テレビ視聴中と同様に操作できます。

早送り	
早戻し	※1
スキップ（進む）	L #
スキップ（戻る）	K *
一時停止※2	■ （データ放送表示ではY!）
ファイル分割	（長く）
マーカー登録	

※1 マーカーが登録されていないときは、長く押すと先頭から再生できます。
※2 一時停止中にを押すとコマ送りできます。

使いこなしチェック！

便利 ●メモリの空き容量を確認したい●くり返し再生したい●マーカー登録したファイルを再生中に操作したい●分割ファイルを再生したい●ファイル名を変更したい●ファイルを削除したい（☞P.6-12）

一時的に記録した番組を再生する

メモリカードを取り付けているとき、テレビ視聴中に音声電話着信があると番組が一時的に記録され、次のような画面が表示されます。

再生するときは、次の操作を行います。

[かな/カナ TV]（長く）➡タイムシフト再生開始

- 記録中の番組に再生が追いつくと、タイムシフト再生は終了します。
- タイムシフト再生中も、録画した番組の再生中と同様に、スキップ（進める／戻る）、早送りが行えます。

2 [かな/カナ TV]（長く）➡タイムシフト終了

- 記録内容は消去されます。

タイムシフト早送りから通常のタイムシフト再生に戻るとき

[かな/カナ TV]

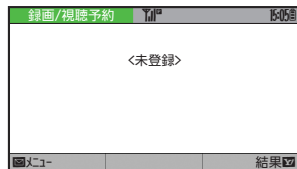
一時的に番組を記録するとき

【テレビ画面】[かな/カナ TV]（長く）

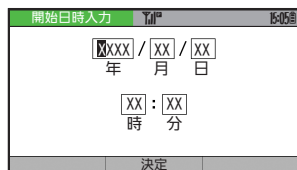
使いこなしチェック！

●着信応答時自動的に番組を記録（タイムシフト記録）しない
（☞P.13-13）

視聴／録画を予約する

1. ■➡ 「TV」➡■
➡ 「録画／視聴予約」
➡■

予約リスト画面

2. ➡ 「新規予約」➡■

3. 「手動で設定」➡■
➡ 「視聴予約」／「録画予約」
➡■

4. 開始日時入力➡■
➡終了日時入力➡■

5. 「チャンネル：」➡■
➡ 予約するチャンネル➡■
➡ Y!

●確認メッセージが表示されたときは、内容を確認したあと、■を押してください。

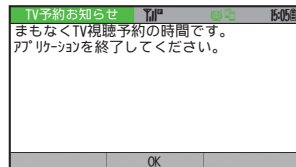
番組表を利用して予約するとき
❷のあと 「番組表から」➡■
■以降の操作については、番組表のヘルプを参照してください。

録画予約時のご注意

●録画開始までに次のことを確認しておいてください。
■他の機能が終了しているか
■テレビが良好に受信できているか
■電池残量／録画容量が不足していないか

録画予約でテレビを起動すると
●オーディオ出力切替を「Bluetoothデバイス」にしていても、音声出力がワイヤレスイヤホンから本体／イヤホンに切り替わります。(テレビの音声はミュートされます。)

予約時刻が近づくと

予約時刻が近づいたことを、画面表示とアラームでお知らせします。

●実際の番組開始時刻よりも少し早めに受信が始まり、終了時刻よりも数秒遅めに録画が終了します。

他の機能を使用しているとき
●予約は実行されません。使用中の機能の終了確認画面で■を押し、使用中の機能を終了すると、予約が実行されます。

便利 ●番組情報を利用して視聴／録画を予約したい●予約した内容を確認／編集／削除したい●予約結果を確認／削除したい（☞P.6-13）

設定 ●予約開始の通知時間を変更する（☞P.13-13）

テレビに関する便利な機能1

開始画面はココ!➡【テレビ画面】P.6-4

エリア/チャンネル設定に関する機能

受信エリアを追加したい [エリア追加]

【テレビ画面】✉➡◎「チャンネル設定」➡■➡◎「エリア切替」➡■➡◎エリア➡✉➡◎「エリア情報設定」➡■➡◎エリア➡■➡◎都道府県➡■➡◎地区➡■➡■

受信エリアを切り替えたい [エリア切替]

【テレビ画面】TV➡◎エリア➡■

視聴中に利用できる機能

視聴中のチャンネルを保存したい [チャンネル保存]

【テレビ画面】✉➡◎「チャンネル設定」➡■➡◎「チャンネル保存」➡■➡◎保存するチャンネル➡■

- 上書きするときは、このあと「はい」を選び、■を押します。

映像/サウンドの効果を変更したい [AVポジション]

【テレビ画面】(Fn+A@)➡◎効果➡■

- 「高画質」にすると、他の効果を設定しているときに比べて視聴可能時間が短くなることがあります。

ワイヤレスイヤホンを利用したい [Bluetoothオーディオ接続]

【テレビ画面】(長く)

- あらかじめ、著作権保護規格「SCMS-T」対応Bluetooth®ワイヤレスイヤホンをこのケータイに登録しておいてください。

画面の一部分を拡大表示したい [画面部分拡大]

【テレビ画面】(フルスクリーン)下記のいずれかのボタン(長く)

- フルスクリーンで、押している間だけ拡大表示できます。画面を9分割したとき見たい部分はどのボタンに対応しているか、下表を参考にしてください。

Q(左上)	W(中央上)	E(右上)
A(左)	S(中央)	D(右)
Z(左下)	X(中央下)	C(右下)

読本 視聴中の表示を変更する、番組の受信サービスを切り替える

テレビに関する便利な機能2

開始画面はココ!→【データ放送視聴画面】P.6-5【録画ファイルリスト画面】P.6-8【再生中画面】P.6-8

データ放送に関する機能

データ放送のトップページへ戻りたい　［データ放送トップに戻る］

【データ放送視聴画面】〔Fn＋⦿〕

読本 TVリンクを利用する

録画／再生に関する機能

メモリの空き容量を確認したい　［メモリ残量表示］

【録画ファイルリスト画面】✉➡⦿「メモリ残量表示」➡■

くり返し再生したい　［再生モード］

【録画ファイルリスト画面】✉➡⦿「再生モード」➡■➡⦿「1クリップリピート」➡■

マーカー登録したファイルを再生中に操作したい　［マーカー操作］

■前／次マーカーに移動するとき

【再生中画面】◀（長く）／▶（長く）

■マーカー番号に移動するとき

【再生中画面】P～0

読本 マーカーリストを利用する

分割ファイルを再生したい　［分割ファイル再生］

【録画ファイルリスト画面】⦿分割ファイル➡Y!➡⦿ファイル➡■

録画ファイルに関する機能

ファイル名を変更したい　［ファイル名変更］

【録画ファイルリスト画面】⦿ファイル➡✉➡⦿「ファイル名変更」➡■➡ファイル名入力➡■

ファイルを削除したい　［削除／全件削除］

■1件削除するとき

【録画ファイルリスト画面】⦿ファイル➡✉➡⦿「削除」➡■➡⦿「はい」➡■

■すべて削除するとき

【録画ファイルリスト画面】✉➡⦿「全件削除」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡⦿「はい」➡■

読本 録画ファイルの詳細情報を確認する、時間でファイルを分割する

テレビに関する便利な機能3

開始画面はココ!→【番組情報画面】P.6-5【予約リスト画面】P.6-10

視聴／録画予約に関する機能

番組情報を利用して視聴／録画を予約したい ［番組情報］

■視聴予約するとき

【番組情報画面】 番組➡ ➡ 「視聴予約」 ➡■

■録画予約するとき

【番組情報画面】 番組➡

●番組情報から予約すると、番組時間が変更になったとき録画予約時間も自動で変更されます。(条件によっては、変更されないことがあります。)
番組がなくなったときは、録画予約もキャンセルされます。

■予約リスト画面を表示するとき

【番組情報画面】 ➡ 「予約リスト」 ➡■

予約した内容を確認／編集／削除したい ［予約内容の編集／削除］

■予約した内容を確認するとき

【予約リスト画面】 予約内容➡■

■予約した内容を編集するとき

【予約リスト画面】 予約内容➡ ➡ 「編集」 ➡■➡内容編集➡

●予約内容によっては、編集できないことがあります。

■予約した内容を削除するとき

【予約リスト画面】 予約内容➡ ➡ 「削除」 ➡■➡ 「はい」 ➡■

予約結果を確認／削除したい ［予約結果の確認／削除］

■予約結果を確認するとき

【予約リスト画面】 ➡ 予約結果➡■

■録画予約結果を再生するとき

【予約リスト画面】 ➡ 予約結果➡

■予約結果を削除するとき

【予約リスト画面】 ➡ 予約結果➡ ➡ 「はい」 ➡■

カメラ／静止画編集

カメラについて

このケータイには静止画／動画が撮影できるカメラが付いています。

豊富なサイズ

写メール／ムービー写メール用の手軽なサイズから、高解像度サイズまで、目的に合わせて選ぶことができます。

特殊撮影

装飾効果を付けて撮影したり、連写やパノラマ／スキャナ撮影も行えます。背景と自画像を合成するひとり旅録®も楽しめます。

セルフタイマー

設定した秒数を経過すると、自動的にシャッターを切るよう、設定することができます。

編集／プリント

撮影した静止画を編集したり、プリンタを利用してプリントすることができます。

このケータイで静止画／動画を撮影

アウトカメラとインカメラで撮影可能

SH

写メール／ムービー写メールで送信

他社ケータイ

ソフトバンクケータイ

パソコンなど

※撮影サイズや相手の機種によっては、正しく送れないことがあります。

カメラ利用時のご注意

- レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。柔らかい布などできれいにしてお使いください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素がありますので、ご了承ください。
- ケータイをあたたかい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画像が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変化することがあります。

自動終了について

- カメラ起動後、画像を撮影する前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面に戻ります。

撮影音について

- 撮影時には、マナーモードやその他のモード設定にかかわらず、一定の音量で撮影音やセルフタイマー音が鳴ります。これらの音を消したり、音量を変更することはできません。

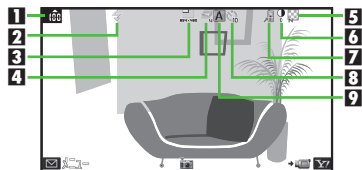
インカメラについて

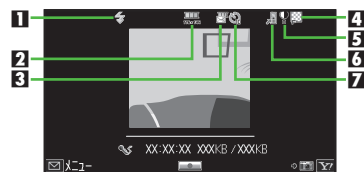
この章はアウトカメラでできる操作を中心に説明していますが、基本的な撮影はインカメラでも行えます。

- 撮影サイズが限定されるため、特殊撮影は行えません。

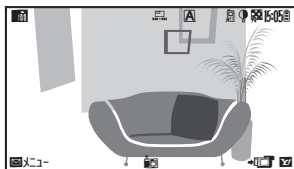
撮影画面のマークの見かた

撮影画面では、カメラの設定や状態を表すマークが画面上部に表示されます。

静止画撮影画面で表示されるマーク

1	保存可能件数
2	モバイルライト
3	撮影サイズ、背景サイズ（ひとり旅録®）
4	連写、ひとり旅録®
5	画質
6	明るさ
7	保存先
8	セルフタイマー
9	シーン別撮影

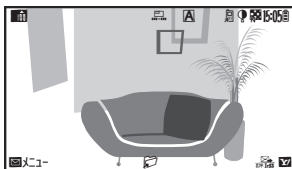
動画撮影画面で表示されるマーク

1	モバイルライト
2	撮影サイズ
3	撮影時間
4	画質
5	明るさ
6	保存先
7	セルフタイマー

静止画を撮影する

❶

静止画撮影画面

●静止画撮影前にできる、おもな操作は次のとおりです。

／	ズーム調整（：最大／等倍切替）
	静止画／動画撮影切替
／	明るさ調整（暗／明）
	撮影サイズ切替
	モバイルライト切替
	インカメラ／アウトカメラ切替

❷ 画像を画面に表示➡■

静止画保存画面

●撮影音が鳴り、静止画が撮影されます。（撮影をやり直すときは、を押します。）

❸ ■

●静止画が保存されます。（続けて撮影できます。）
●保存した静止画はデータフォルダで確認できます。

❹ ➡カメラ終了

撮影した静止画を写メールで送るとき
❷のあと➡宛先／本文入力➡
■撮影サイズや相手の機種によっては、正しく送れないことがあります。

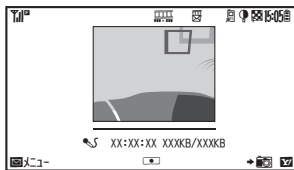
保存した静止画を確認するとき
❸のあと➡「データフォルダ」➡■➡静止画➡■

使いこなしチェック！

便利 ●モバイルライトを点灯して撮影したい●近い距離ですばやくピントを合わせたい●撮影直後の画像をBluetooth®や赤外線で送信したい●撮影するカメラを切り替えたい●静止画の撮影サイズを変更したい●環境に合わせて撮影したい（☞P.7-13）

設定 ●保存先を変更する●撮影後自動的に保存する●画質を設定する●シャッター音を変更する●Bluetooth®対応腕時計でリモート撮影しない（☞P.13-14）

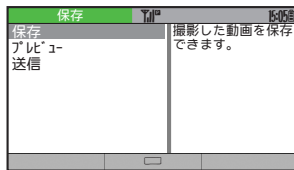
動画を撮影する

1 ➡

動画撮影画面

●動画撮影前にできる、おもな操作は静止画と同様です。

2 画像を画面に表示➡■

●撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。（撮影をやり直すときは、CLR/BACKを押します。）

3 ■

動画保存画面

●撮影終了音が鳴り、撮影が終了します。（撮影をやり直すときは、CLR/BACKを押します。）

4 「保存」➡■

●動画が保存されます。
（続けて撮影できます。）

●保存した動画は、データフォルダまたはメディアプレイヤーで確認できます。

5 ➡カメラ終了

撮影した動画を保存前に確認するとき

4で「プレビュー」➡■

保存した動画を確認するとき

4のあと ➡「データフォルダ」➡■➡動画➡■

撮影した動画をムービー写メールで送るとき

4で「送信」➡■➡「メール添付」➡■➡宛先／本文入力➡Y!

■撮影サイズや相手の機種によっては、正しく送れないことがあります。

動画撮影中に着信があると

●着信を受けても、撮影した動画は消去されません。通話などを終えると、撮影後の画面に戻り保存できます。

撮影中に電池残量が不足すると

●途中までの撮影内容が保存されたあと、撮影が中止されます。

使いこなしチェック！

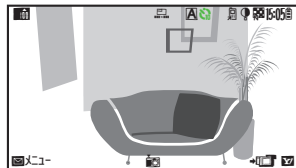
便利 ●モバイルライトを点灯して撮影したい●近い距離ですばやくピントを合わせたい●撮影直後の画像をBluetooth®や赤外線で送信したい●撮影するカメラを切り替えたい●動画の撮影時間／保存形式を変更したい（☞P.7-13）

設定 ●保存先を変更する●撮影後自動的に保存する●画質を設定する●音声を録音しない●画像の表示サイズを大きくする（☞P.13-14）

いろいろな方法で撮影する

●撮影サイズによっては、利用できないことがあります。

セルフタイマーで撮影する

1. 静止画／動画撮影画面で[✉]➡[◈]「セルフタイマー」➡[■]
2. [◈]設定する秒数➡[■]

タイマー撮影画面

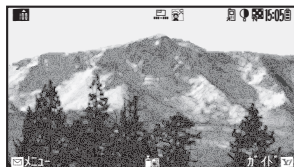
3. 画像を画面に表示➡[■]
   - ●設定した時間を過ぎると撮影（または撮影が開始）されます。
   - ●動画の撮影を終了するときは、[■]を押します。

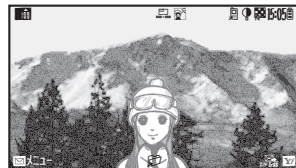
セルフタイマー動作中に撮影するとき
③のあと[■]

セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があると
●撮影は中止されます。（セルフタイマーは解除されません。）

ひとり旅録®で撮影する（静止画）

アウトカメラで撮影した背景画像に、インカメラで撮影した自画像を合成します。

1. 静止画撮影画面で
   [✉]➡[◈]「撮影モード」➡[■]
2. [◈]「ひとり旅録」➡[■]
   ➡[◈]背景サイズ➡[■]
   - ●背景の撮影画面が表示されます。
3. アウトカメラに画像を表示
   ➡[■]

   - ●撮影音が鳴り、背景が撮影されます。

4. インカメラに自画像を表示
   - ●腕を伸ばし目線の高さにケータイを構え、左右にゆっくりと動かします。早く動かすと認識できませんので、数センチずつ動かしてください。
   - ●自画像の合成位置を変更するときはを、サイズを変更するときは[◈]を押します。
5. [■]

   - ●撮影音が鳴り、自画像が切り出されて撮影されます。
   - ●を押すと、背景画像はそのままで自画像撮影をやり直せます。
6. [■]
   - ●合成画像（静止画）が保存されます。（続けて背景画像を撮影できます。）

自画像の撮影方法を確認するとき
❹で[Y!]

撮影した合成画像を写メールで送るとき
❺のあと[Y!]➡宛先／本文入力➡[Y!]
■撮影サイズや相手の機種によっては、正しく送れないことがあります。

保存した合成画像を確認するとき
❻のあと[✉]➡[◎]「データフォルダ」➡[■]➡[◎]静止画➡[■]

連写撮影する（静止画）

連写撮影には次の種類があります。

４枚連写	連続撮影した４枚の静止画と分割画像を作成
９枚連写	連続撮影した９枚の静止画と分割画像を作成
オーバーラップ連写	連続撮影した５枚の静止画と合成画像を作成

❶ **静止画撮影画面で[✉]➡[◎]「撮影モード」➡[■]**

撮影モード画面

❷ **[◎]「連写設定」➡[■]**

❸ **[◎]連写モード➡[■]➡[◎]連写スピード➡[■]**

❹ **画像を画面に表示➡[■]**

●連写撮影が始まります。撮影が終わると分割画像／合成画像が表示されます。
●４枚／９枚連写を「マニュアル」（連写スピード）で撮影するときは、残りの回数分❹をくり返します。

❺ **[■]**

❻ **[◎]「全画像保存」➡[■]**

●すべての静止画が保存されます。

静止画を１枚だけ保存するとき
❹のあと[◎]保存する静止画➡[■]➡[◎]「表示画像保存」➡[■]

フレームを付けて撮影する（静止画）

❶ **撮影モード画面で[◎]「フレーム追加」➡[■]**

❷ **[◎]「固定データ」➡[■]➡[◎]フレーム➡[■]**

❸ **画像を画面に表示➡[■]**

●静止画が撮影されます。

データフォルダ内のフレームを利用するとき
❷で[◎]「データフォルダ」➡[■]➡[◎]フレーム➡[■]➡[■]

装飾効果を付けて撮影する（静止画）

❶ **撮影モード画面で[◎]「効果付き撮影」➡[■]**

❷ **[◎]装飾の種類➡[■]**

❸ **画像を画面に表示➡[■]**

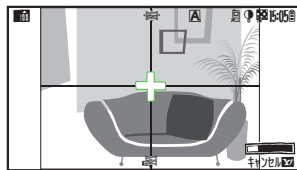
●静止画が撮影されます。

パノラマサイズで撮影する（静止画）

1 撮影モード画面で ◈「パノラマ／スキャナ」➡■

パノラマ／スキャナ画面

2 ◈「パノラマ撮影」➡■ ➡◈「On」➡■

3 画像を画面に表示➡■

- 「✛」が黄色いガイド線に沿うよう、ケータイをゆっくりと動かしてください。
- 「▭」がいっぱいになると、自動的に撮影が完了します。

4 ■

保存画面

- 静止画が撮影されます。

5 ◈「保存」➡■

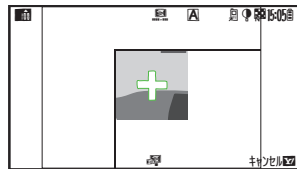
- 静止画が保存されます。

撮影した静止画を保存前に確認するとき
【保存画面】◈「プレビュー」➡■
■プレビュー画面の表示を変更するときは、次の操作を行います。
✉➡◈表示方法➡■

撮影した静止画を写メールで送るとき
【保存画面】◈「送信」➡■➡◈「メール添付」➡■➡宛先／本文入力➡Y!

スキャナで読み取るように撮影する（静止画）

1 パノラマ／スキャナ画面で ◈「スキャナ撮影」➡■

2 ◈サイズ➡■ ➡画像を画面に表示➡■

- 画面の表示を参考にしながら、撮影したい方向へケータイをゆっくりと動かしてください。

3 ■

- 静止画が撮影され、保存画面が表示されます。
- パノラマサイズで撮影した静止画と同様に、確認（プレビュー）、メール添付が行えます。

4 ◈「保存」➡■

- 静止画が保存されます。

7 カメラ／静止画編集

使いこなしチェック！

便利 ●撮影直後の画像をBluetooth®や赤外線で送信したい（☞P.7-13）

静止画編集について

静止画編集には次の種類があります。

●画像の種類やサイズによっては、編集できないことがあります。

■画像加工

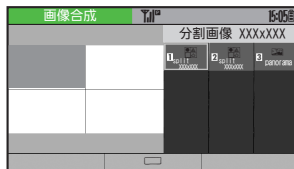
サイズ変更	固定サイズに変更／自由に切り出し
レタッチ	画像の色あい／タッチを変更
テキスト貼付	画像に文字／日付を貼り付け
スタンプ	画像にスタンプを貼り付け
フェイスアレンジ	画像内の顔を泣き顔や怒った顔に加工
フレーム	画像に囲み（フレーム）を貼り付け
補正	画像を補正
回転	画像の向きを回転
保存形式	ファイル形式／サイズを変更

■画像合成

パノラマ合成	２枚の静止画を横に並べて１枚の静止画を合成
分割画像	最大４枚の静止画を縮小し、１枚の静止画に合成

静止画編集の基本操作

1. ■➡◈「データフォルダ」➡■
2. ◇「ピクチャー」➡■➡◇編集する静止画➡■
3. ✉➡◇「編集」➡■
4. ◇「画像加工」／「画像合成」➡■

画像加工画面

画像合成画面

5. ◈加工／合成の種類➡■➡各画像編集の操作
   - ●画像編集をやり直すときは、CLR/BACK を押します。
6. 編集が終われば Y!

   - ●分割画像のときは8へ、パノラマ合成のときは■を押したあと、8へ進みます。
7. ◇「新規保存」➡■
   - ●上書き保存するときは、「**上書き保存**」を選び■を押します。このとき、8は必要ありません。
8. ファイル名入力➡■➡◈「ここに保存」➡■

画像加工後の画像を元に戻すとき

5のあと◈「元に戻す」➡■

■上記操作のあと再度画像加工した状態に戻すときは、「**やり直し**」を選び、■を押します。

7 カメラ／静止画編集

静止画を編集する

サイズを変更する

固定サイズに変更する

1. **画像加工画面で 「サイズ変更」➡■**
2. **変更後のサイズ➡■**
3. **表示範囲指定**

- 範囲は変えずに画像を拡大／縮小するときは、✉を押したあとを押します。
- 画像の上に枠が表示されていないとき、3は必要ありません。

4. **■**

- 編集操作が完了します。

サイズを自由に変更する

1. **画像加工画面で 「サイズ変更」➡■**
2. **「自由切出」➡■**
3. **切り出す左上に「+」移動➡■**

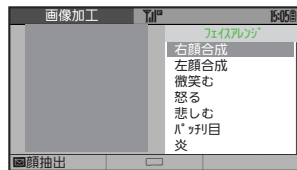
4. **切り出す右下に「+」移動➡■**
5. **表示範囲移動**

- 範囲は変えずに画像を拡大／縮小するときは、✉を押したあとを押します。

6. **■**

- 編集操作が完了します。

顔写真を加工する

1. **画像加工画面で 「フェイスアレンジ」➡■**

フェイスアレンジメニュー画面

2. **アレンジの種類➡■**
3. **■**

- 編集操作が完了します。

フェイスアレンジご利用時のお願い

- フェイスアレンジ後の静止画をS!メールに添付したり、壁紙などに設定するときは、人格権・肖像権を尊重し、他の方の中傷などにご配慮ください。

使いこなしチェック！

●静止画を装飾したい●静止画に文字を貼り付けたい●静止画にフレーム（囲み）を付けたい●静止画にスタンプを貼り付けたい
（☞P.7-14）

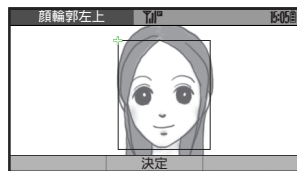
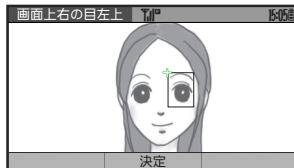
顔パーツの位置や大きさを調整する

フェイスアレンジで顔パーツの位置がずれているときに調整します。

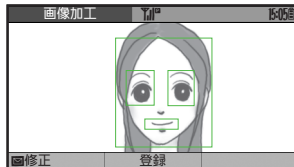
❶ **フェイスアレンジメニュー画面で[✉]➡[✉]**

●枠の左上に「+」が表示されます。

❷ **[✥]顔の輪郭左上に「+」を移動**

❸ **[■]**

❹ **[✥]顔の輪郭右下に「+」を移動➡[■]**

●顔の輪郭位置の指定が完了します。このあと、画面上部のガイドに従って、❷〜❹と同様に目や口の位置を指定してください。

❺ **[■]**

❻ **[■]➡[↕]「はい」➡[■]➡[✥]「ここに保存」➡[■]**

●調整した顔パーツを含む静止画が、新しい静止画として保存されます。このあと、この静止画を使ってフェイスアレンジを行うと、調整した顔パーツで加工できます。

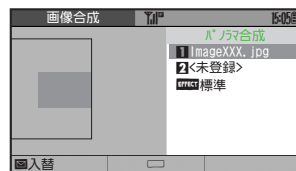
2枚の静止画をパノラマ合成する

静止画にあわせて次の効果が選べます。

近景	近距離で撮影した静止画
ドキュメント	説明板や文字のある静止画
標準	上記以外の静止画

❶ **画像合成画面で[✥]「パノラマ合成」➡[■]**

❷ **[↕]「<未登録>」➡[■]➡[✥]合成する静止画➡[■]**

❸ **[↕]「EFFECT」➡[■]➡[↕]効果➡[■]**

●編集操作が完了します。

静止画を変更するとき
❸のあと[↕]変更する静止画➡[■]➡[✉]➡[✥]利用する静止画➡[■]

左右の静止画を入れ替えるとき
❷のあと[✉]

使いこなしチェック！

便利 ●静止画の明るさなどを補正したい●静止画を回転させたい●保存形式を変更したい●分割画像を作成したい（☞P.7-14）

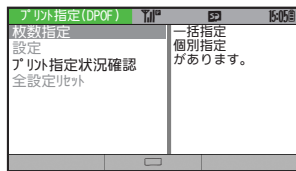
7 カメラ／静止画編集

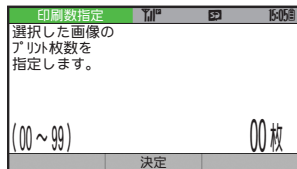
静止画をプリントする

プリントを指定する（DPOF）

デジタルカメラフォルダに保存した静止画は、プリントしたい静止画と枚数を指定しておけば、DPOF対応のデジタルカメラプリントショップやプリンタで、指定した情報に沿ってプリントできます。

- 他の機器でプリント指定した情報があるときは、以前のプリント指定を削除してから操作してください。

1. ■➡✥「設定」➡■➡↕「外部接続」➡■
2. ↕「メモリカードメニュー」➡■➡↕「プリント指定（DPOF）」➡■

プリント指定画面

3. ↕「枚数指定」➡■
4. ↕「個別指定」➡■➡↕フォルダ➡■
5. ✥静止画➡✉

6. プリント枚数入力➡■
   - 続けて他の静止画の枚数を指定するときは、5～6をくり返します。
7. [Y!]

すべての静止画に同じ枚数を指定するとき
4で↕「一括指定」➡■➡プリント枚数入力➡■

プリント指定を解除するとき
6で「00」入力➡■➡[Y!]

プリント指定の状況を確認するとき
3で↕「プリント指定状況確認」➡■

プリンタと接続してプリントする

Bluetooth®対応のプリンタで静止画をプリントします。ピクチャーフォルダ内の静止画のプリントを例に説明します。

- あらかじめ、プリンタをBluetooth®受信できる状態にしておいてください。
- 静止画やサイズによっては、送信できないことがあります。

1. ■➡✥「データフォルダ」➡■➡↕「ピクチャー」➡■
2. ↕プリントする静止画➡✉➡↕「プリント」➡■
3. ↕「Bluetooth」➡■➡↕利用するプリンタ➡■
4. ↕「はい」➡■
   - プリントを中止するときは、[Y!]を押します。

認証コードの入力を要求されたとき
認証コード入力➡■

7 カメラ／静止画編集

使いこなしチェック！

便利 ●年月日も付けてプリントしたい●静止画を一覧できる画像も一緒にプリントしたい（☞P.7-14）

静止画／動画撮影に関する便利な機能

開始画面はココ!➡【撮影画面】静止画：P.7-4、動画：P.7-5【静止画保存画面】P.7-4【保存画面】P.7-8【動画保存画面】P.7-5

静止画／動画撮影共通の機能

モバイルライトを点灯して撮影したい　［モバイルライト］

【撮影画面】✉➡◈「モバイルライト」➡■➡◈「On」／「自動」／「接写」➡■

- 「接写」は静止画撮影時だけ利用できます。
- モバイルライトは、発光方向を確認してから使用してください。また、人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。

近い距離ですばやくピントを合わせたい　［接写スイッチ］

【撮影画面】背面の接写スイッチを「🌷」へスライド

撮影直後の画像をBluetooth®や赤外線で送信したい　［送信］

■静止画を送信するとき

【静止画保存画面】✉➡◈「送信」➡■➡◈「Bluetooth」／「赤外線通信」／「IrSS（送信）」➡■

■パノラマ／スキャナ撮影した静止画を送信するとき

【保存画面】◈「送信」➡■➡◈「Bluetooth」／「赤外線通信」／「IrSS（送信）」➡■

■動画を送信するとき

【動画保存画面】◈「送信」➡■➡◈「Bluetooth」／「赤外線通信」➡■

撮影するカメラを切り替えたい　［インカメラ／アウトカメラ切替］

【撮影画面】✉➡◈「インカメラに切替」／「アウトカメラに切替」➡■

静止画撮影時に利用できる機能

静止画の撮影サイズを変更したい　［撮影サイズ］

【静止画撮影画面】✉➡◈「撮影サイズ」➡■➡◈サイズ➡■

環境に合わせて撮影したい　［シーン別撮影］

【静止画撮影画面】✉➡◈「シーン別撮影」➡■➡◈撮影環境➡■

読本 Bluetooth®対応腕時計で撮影する

動画撮影時に利用できる機能

動画の撮影時間／保存形式を変更したい　［撮影時間／サイズ］

【動画撮影画面】✉➡◈「撮影時間／サイズ」➡■➡◈「メール添付」／「長時間撮影」／「SD VIDEO」➡■➡◈サイズ（保存形式）➡■

- 「SD VIDEO」を選んだときは、このあと「はい」を選び、■を押します。

静止画編集／プリントに関する便利な機能

開始画面はココ!➡【画像加工画面】P.7-9【画像合成画面】P.7-9【プリント指定画面】P.7-12

その他の静止画編集

静止画を装飾したい ［レタッチ］

【画像加工画面】[✥]「レタッチ」➡■➡[↕]装飾の種類➡■➡■

静止画に文字を貼り付けたい ［テキスト貼付］

■文字を貼り付けるとき

【画像加工画面】[✥]「テキスト貼付」➡■➡[↕]「フリーワード」➡■➡文字入力➡■➡[✥]文字移動➡■

■日付を貼り付けるとき

【画像加工画面】[✥]「テキスト貼付」➡■➡[↕]「日付」➡■➡[✥]文字移動➡■

■文字を縁どるとき

【画像加工画面】[✥]「テキスト貼付」➡■➡[✉]➡[↔]文字色➡■➡[↕]➡[↔]縁どり色➡■➡[Y!]

静止画にフレーム（囲み）を付けたい ［フレーム］

【画像加工画面】[✥]「フレーム」➡■➡[↕]フレーム➡■➡■

静止画にスタンプを貼り付けたい ［スタンプ］

【画像加工画面】[✥]「スタンプ」➡■➡[↕]スタンプ➡■➡[✥]スタンプ移動➡■

静止画の明るさなどを補正したい ［補正］

【画像加工画面】[✥]「補正」➡■➡[↕]補正方法➡■➡■

静止画を回転させたい ［回転］

【画像加工画面】[✥]「回転」➡■➡[↕]回転方法➡■➡■

保存形式を変更したい ［保存形式］

【画像加工画面】[✥]「保存形式」➡■➡[↕]「ファイル形式」／「ファイルサイズ」➡■➡[↕]形式／サイズ➡■

●形式やサイズを変更すると、データサイズや画質が変わることがあります。

分割画像を作成したい ［分割画像］

【画像合成画面】[✥]「分割画像854×480」／「分割画像240×320」➡■➡[↕]「<未登録>」➡■➡[✥]静止画➡■

●このあと、合成する枚数分「<未登録>」に静止画を登録し、編集操作を完了してください。

読本 分割画像を確認／変更／削除する

プリント指定（DPOF）関連機能

年月日も付けてプリントしたい ［日付付加指定］

【プリント指定画面】[↕]「設定」➡■➡[↕]「日付付加指定」➡■➡[↕]「On」➡■

静止画を一覧できる画像も一緒にプリントしたい ［インデックスプリント指定］

【プリント指定画面】[↕]「設定」➡■➡[↕]「インデックスプリント指定」➡■➡[↕]「On」➡■

読本 DPOFの設定を初期化する

8

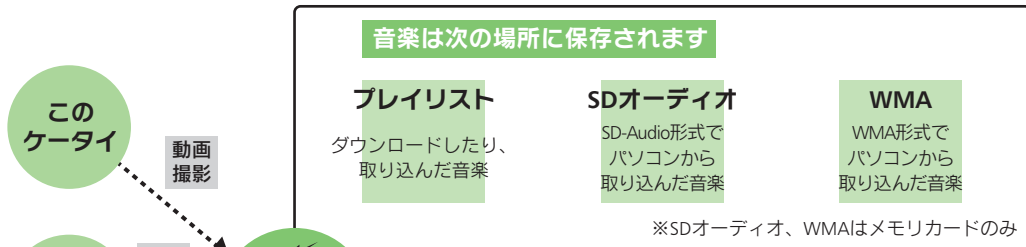
メディアプレイヤー／S!アプリ

音楽／動画について

このケータイ内の音楽や動画は、メディアプレイヤーで再生／管理します。
- メディアプレイヤーから直接インターネットに接続して、音楽や動画を入手することもできます。

この
ケータイ
動画
撮影

パソコン
取り
込み

インター
ネット
ダウン
ロード
ストリー
ミング

音楽／動画をダウンロードしながら再生できます。(一時停止中もパケット通信料が発生します。)
受信したデータは保存されません。

SH

ケータイ内の音楽や動画を再生／管理

音楽は次の場所に保存されます

プレイリスト
ダウンロードしたり、
取り込んだ音楽

SDオーディオ
SD-Audio形式で
パソコンから
取り込んだ音楽

WMA
WMA形式で
パソコンから
取り込んだ音楽

※SDオーディオ、WMAはメモリカードのみ

動画は次の場所に保存されます

プレイリスト
撮影したり、
ダウンロードした動画

SDビデオ
SD-Video形式で
撮影した動画

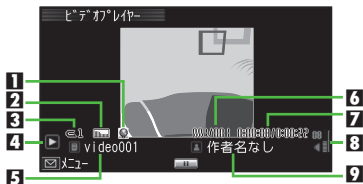
※SDビデオはメモリカードのみ

音楽／動画再生時のご注意
- データ状態や保存方法、メモリカードの状態によっては、ケータイで再生できない音楽／動画があります。
- 再生中に電話がかかってきたとき、再生は停止します。
- 電池残量が不足しているときは、再生できません。また、再生中に電池残量が不足すると、再生は中止されます。
- スピーカーで再生するとき、再生する音楽／動画や再生音量によっては、ひずんだように聴こえることがあります。このときは、再生音量を下げてください。

着信音／効果音についてのご注意
- パソコンから取り込んだファイルは、着信音や効果音には、設定できません。

音楽再生画面の見かた

1	WEBリンク情報あり
2	再生モード
3	サウンド効果
4	動作状態
5	曲名（タイトル）
6	再生中表示
7	トラック番号
8	再生経過時間
9	音量
10	アーティスト名

動画再生画面の見かた

1	WEBリンク情報あり
2	サウンド効果
3	再生モード
4	動作状態
5	タイトル
6	クリップ番号
7	再生経過時間
8	音量
9	作者名

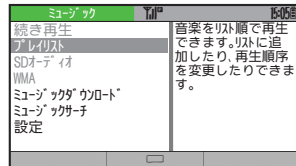
音楽をダウンロードする

インターネットに接続して音楽を入手（ダウンロード）します。

- 提供サイトの情報（料金や有効期限などの詳細）を必ず確認のうえ、利用してください。

1 ■➡◈「エンタテイメント」➡■

2 ◈「メディアプレイヤー」➡■

3 ◈「ミュージック」➡■

音楽メニュー画面

4 ◈「ミュージックダウンロード」➡■

- このあと、ジャンルなどを選び、ダウンロードしてください。

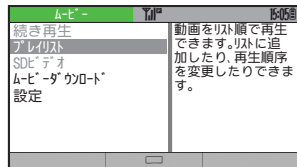
音楽を検索してダウンロードするとき

4で◈「ミュージックサーチ」➡■

■以降は、画面の指示に従って操作してください。

動画をダウンロードする

1 ■➡ 「エンタテイメント」➡■➡ 「メディアプレイヤー」➡■

2 「ムービー」➡■

動画メニュー画面

3 「ムービーダウンロード」➡■

- このあと、ジャンルなどを選び、ダウンロードしてください。

音楽／動画をパソコンから取り込む

- ファイル形式を変換できるソフトウェアが必要です。
- ソフトウェアの仕様や使用方法については、ソフトウェア提供各社のホームページなどでご確認ください。

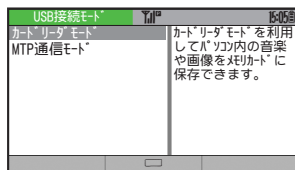
パソコンから取り込んだファイルについて

- 個人使用の目的だけでご使用ください。
- 著作権などの第三者知的財産権、その他の権利を侵害しないようにご注意ください。

WMA形式の音楽を取り込むとき

ここでは、S! ミュージックコネクトを利用する方法を例に説明します。

- 著作権で保護されている音楽が再生できるのは、パソコンからの転送時に使用したケータイだけです。

1 ■➡ 「設定」➡■➡ 「外部接続」➡■➡ 「USB接続モード」➡■

2 「MTP通信モード」➡■➡ 「はい」➡■

3 USBケーブルでパソコンとケータイを接続

- パソコンからの操作で、音楽がコピーできる状態になります。詳しくは、S! ミュージックコネクトのヘルプを参照してください。

4 Y!➡ 「はい」➡■➡接続終了

- このあと、USBケーブルを抜きます。

S! ミュージックコネクトについて

- 詳しくは、付属のユーティリティーソフトウェア（CD-ROM内）の「**ユーティリティーソフトウェア スターターガイド**」を参照してください。

AAC形式の音楽を取り込むとき

パソコン内の音楽を、このケータイで利用できる形式（☞P.14-18）に変換し、カードリーダモードなどを使って、メモリカードの該当するフォルダに保存してください。（☞P.14-20）

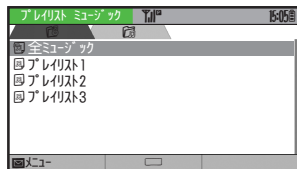
- あらかじめ付属のユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）内のUSBドライバをパソコンにインストールしておいてください。

ASF形式の動画を取り込むとき

MTP通信モードで動画を転送する方法と、カードリーダモードを使ってメモリカードの該当するフォルダ（☞P.14-20）へ保存する方法があります。

音楽を再生する

1 ■➡✥「エンタテイメント」➡■➡✥「メディアプレイヤー」➡■➡✥「ミュージック」➡■

2 ✥「プレイリスト」➡■➡▫フォルダ

音楽プレイリスト画面

3 ✥「全ミュージック」➡■

音楽一覧画面

4 ✥再生する音楽➡■

音楽再生画面

- ジャケット画像対応の音楽を再生したときは、画像が表示されます。

再生を終了するとき

一時停止中に CLR/BACK

再生中クローズポジションにすると

- 音楽を継続して聴くことができます。このあと再生を中止するときは、次の操作を行います。

  ▯➡▮「はい」➡■

SDオーディオ／WMAの音楽を再生するとき

②で✥「SDオーディオ」／「WMA」➡■➡③以降

再生する音楽を探すとき

③のあと ✉➡✥「検索」➡■➡検索文字入力➡■

歌詞表示対応の音楽を再生したとき

- Y!を押すと、歌詞を表示できます。

音楽再生中にできること

キー	操作
◂▫	再生中の音楽をはじめから聴く（長く：早戻し※）
▫▸	次の音楽を聴く（長く：早送り※）
■	一時停止
▾	音量下げる（長く：消音）
▴	音量上げる（消音時：音を出す）
ⓡ（長く）	音声出力先切替

※ボタンを離した時点から再生します。

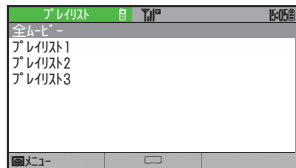
使いこなしチェック！

便利 ●前回の続きから再生したい●音楽の再生方法を変更したい●音楽の音質を変更したい●WMA内の音楽をすべて削除したい●SDオーディオ内の音楽を削除したい●音楽／動画を並べ替えたい（☞P.8-9～P.8-10）

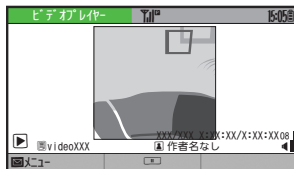
設定 ●音声の出力先をワイヤレス出力対応機器にする（☞P.13-15）

動画を再生する

❶ ■➡◈「エンタテイメント」➡■➡◈「メディアプレイヤー」➡■➡◈「ムービー」➡■

❷ ◈「プレイリスト」➡■➡◈「本体」／「メモリカード」➡■

動画プレイリスト画面

❸ ◈「全ムービー」➡■

動画一覧画面

❹ ◈再生する動画➡■

動画再生画面

❺ CLR/BACK➡再生終了

再生中クローズポジションにすると
- 再生は停止します。

SDビデオの動画を再生するとき
❷で◈「SDビデオ」➡■➡❹

再生する動画を探すとき
❸のあと✉➡◈「検索」➡■➡検索文字入力➡■

再生中にアラーム設定時刻になると
- 再生は停止します。

他の機器で撮影した動画を再生すると
- 画面の向きが変わることがあります。

動画再生中にできること

- 一時停止、音量調節、音声出力先切替も、音楽再生中と同様に操作できます。

◂□	再生中の動画をはじめから見る（長く：早戻し※）
□▸	次の動画を見る（一時停止中に長く：コマ送り、長く：早送り※）
W／◎	表示サイズ変更

※ボタンを離した時点から再生します。

使いこなしチェック！

便利 ●前回の続きから再生したい●動画の再生方法を変更したい●動画の音質を変更したい●動画の表示サイズを変更したい●SDビデオ内の動画を削除したい●音楽／動画を並べ替えたい（☞P.8-9～P.8-10）

設定 ●音声の出力先をワイヤレス出力対応機器にする（☞P.13-15）

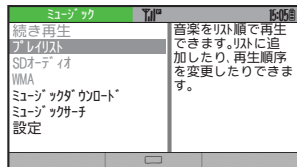
プレイリストを利用する

プレイリストとは、音楽／動画の再生する順番を記載したリストです。ジャンルやアーティスト別に音楽を管理したり、お気に入りの音楽だけを聴きたいときなどに利用すると便利です。

- プレイリストには、音楽／動画の保存場所情報が記憶されます。音楽／動画そのものは、保存されません。

プレイリストに音楽／動画を追加する

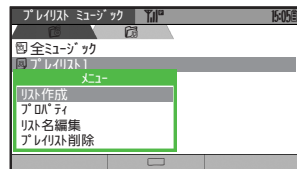
「全ミュージック」内の音楽を、「プレイリスト１」に追加する方法を例に説明します。

1. ■➡「エンタテイメント」➡■➡「メディアプレイヤー」➡■➡「ミュージック」➡■

2. 「プレイリスト」➡■
3. 「全ミュージック」➡■➡追加する音楽➡✉

4. 「リストに追加」➡■➡「プレイリスト１」➡■

- 音楽が追加されます。

プレイリストの名前を変更する

1. プレイリスト画面で変更するプレイリスト➡✉

2. 「リスト名編集」➡■➡プレイリスト名入力➡■

使いこなしチェック！

便利 ●新しいプレイリストを作成したい●プレイリストにコピーした音楽／動画を削除したい●プレイリストを削除したい●プレイリスト内の音楽／動画を並べ替えたい（☞P.8-11）

S!アプリを利用する

ダウンロードしたりあらかじめ登録されているゲームなど、ソフトバンクケータイ専用のアプリケーション（S!アプリ）を楽しめます。

- 操作方法について詳しくは、S!アプリ内のヘルプやダウンロードしたインターネットの情報画面などを参照してください。

リモコン操作について

- リモコン機能に対応したS!アプリを利用して、テレビやビデオなどの家電製品を赤外線で操作できます。

1 ■➡「エンタテイメント」➡■

2 「S!アプリ」➡■

3 「S!アプリライブラリ」➡■

S!アプリライブラリ画面

4 利用するS!アプリ➡■

ネットワーク接続型S!アプリを選ぶと

- ネットワーク（インターネット）へ接続するかどうかの確認が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

S!アプリ起動中に着信があると

- S!アプリは一時停止し、着信画面が表示されます。

S!アプリの開始要求履歴を確認するとき

❷で「S!アプリ開始要求履歴」➡■

S!アプリを終了する

1 S!アプリ起動中に

2 「終了」➡■

S!アプリを一時停止するとき

S!アプリ起動中に➡「一時停止」➡■

- 次回続きから再開できます。

一時停止中のS!アプリを再開するとき

■➡「再開」➡■

- 「キャンセル」を選ぶと、一時停止のままメインメニューが表示されます。
- 「終了」を選ぶと、一時停止中のS!アプリは終了します。

使いこなしチェック！

便利 ● S! アプリをダウンロードしたい ● S! アプリを待受画面に設定したい ● S!アプリを削除したい（☞P.8-11）

設定 ●効果音などの音量を変更する●サラウンドを解除する●着信があったとき通知を表示する●メール着信があったときS!アプリを一時停止する●アラーム設定時刻になったとき通知を表示する●S!アプリの開始要求があったとき通知を表示する●待受画面表示後S!アプリ待受が動作するまでの時間を変更する●S!アプリ設定をお買い上げ時の状態に戻す●S!アプリをすべて削除してお買い上げ時の状態に戻す（☞P.13-15）

音楽／動画に関する便利な機能 1

開始画面はココ!➡【メニュー画面】音楽：P.8-3、動画：P.8-4【再生画面】音楽：P.8-5、動画：P.8-6

音楽／動画再生に関する機能

前回の続きから再生したい ［続き再生］

【メニュー画面】[↕]「続き再生」➡■

音楽再生に関する機能

音楽の再生方法を変更したい ［再生モード］

■順不同に再生するとき

【音楽再生画面】[✉]➡[↕]「再生モード」➡■➡[↕]「ランダム」➡■

■順不同にくり返し再生するとき

【音楽再生画面】[✉]➡[↕]「再生モード」➡■➡[↕]「ランダムリピート」➡■

■1曲をくり返し再生するとき

【音楽再生画面】[✉]➡[↕]「再生モード」➡■➡[↕]「1トラックリピート」➡■

■すべての音楽をくり返し再生するとき

【音楽再生画面】[✉]➡[↕]「再生モード」➡■➡[↕]「全トラックリピート」➡■

音楽の音質を変更したい ［サウンド効果］

【音楽再生画面】[✉]➡[↕]「サウンド効果」➡■➡[↕]効果➡■

動画再生に関する機能

- 動画再生に関する機能は、SDビデオ内の動画では利用できません。

動画の再生方法を変更したい ［再生モード］

■順不同に再生するとき

【動画再生画面】[✉]➡[↕]「設定」➡■➡[↕]「再生モード」➡■➡[↕]「ランダム」➡■

■1つの動画をくり返し再生するとき

【動画再生画面】[✉]➡[↕]「設定」➡■➡[↕]「再生モード」➡■➡[↕]「1クリップリピート」➡■

■すべての動画をくり返し再生するとき

【動画再生画面】[✉]➡[↕]「設定」➡■➡[↕]「再生モード」➡■➡[↕]「全クリップリピート」➡■

読本 経過時間を指定して再生する

動画の音質を変更したい ［サウンド効果］

【動画再生画面】[✉]➡[↕]「設定」➡■➡[↕]「サウンド効果」➡■➡[↕]効果➡■

動画の表示サイズを変更したい ［表示サイズ］

【動画再生画面】[✉]➡[↕]「設定」➡■➡[↕]「表示サイズ」➡■➡[↕]表示サイズ➡■

読本 インターネットへ接続する

音楽／動画に関する便利な機能 2

開始画面はココ!→【一覧画面】音楽：P.8-5、動画：P.8-6【音楽プレイリスト画面】P.8-5

音楽／動画管理に関する機能

- ここで説明している音楽／動画以外の削除は、データフォルダで行います。

WMA内の音楽をすべて削除したい ［WMA全件削除］

[■]➡[✛]「エンタテイメント」➡[■]➡[↕]「メディアプレイヤー」➡[■]➡[↕]「設定」➡[■]➡[↕]「WMA全件削除」➡[■]➡操作用暗証番号入力➡[■]➡[↕]「はい」➡[■]

- 音楽そのものが削除されます。削除する前に十分確認のうえ、操作してください。

SDオーディオ内の音楽を削除したい ［1トラック削除／全トラック削除］

■1曲削除するとき

【音楽一覧画面】[✛]音楽➡[✉]➡[↕]「1トラック削除」➡[■]➡[↕]「はい」➡[■]

■すべて削除するとき

【音楽プレイリスト画面】[↕]「全ミュージック」➡[✉]➡[↕]「全トラック削除」➡[■]➡[↕]「はい」➡[■]➡[↕]「はい」➡[■]

- いずれの操作も、音楽そのものが削除されます。削除する前に十分確認のうえ、操作してください。

読本 SDオーディオ内の音楽の情報を編集する

SDビデオ内の動画を削除したい ［クリップ削除］

【動画一覧画面】[↕]動画➡[✉]➡[↕]「クリップ削除」➡[■]➡[↕]「はい」➡[■]

- 動画そのものが削除されます。削除する前に十分確認のうえ、操作してください。

音楽／動画を並べ替えたい ［並べ替え］

【一覧画面】[✉]➡[↕]「並べ替え」➡[■]➡[↕]並べ替え方法➡[■]

読本 音楽／動画の詳細情報を確認する、コンテンツ・キーを取得する

プレイリスト／S!アプリに関する便利な機能

開始画面はココ!【プレイリスト画面】音楽：P.8-5、動画：P.8-6【S!アプリライブラリ画面】P.8-8

プレイリストに関する機能

新しいプレイリストを作成したい ［リスト作成］

【プレイリスト画面】 ✉ ➡ ◇「リスト作成」 ➡ ■ ➡ リスト名入力 ➡ ■

プレイリストにコピーした音楽／動画を削除したい ［リストから削除］

【プレイリスト画面】◇プレイリスト ➡ ■ ➡ ◇削除する音楽／動画 ➡ ✉ ➡ ◇「リストから削除」 ➡ ■ ➡ ◇「はい」 ➡ ■

プレイリストを削除したい ［プレイリスト削除］

【プレイリスト画面】◇削除するプレイリスト ➡ ✉ ➡ ◇「プレイリスト削除」 ➡ ■ ➡ ◇「はい」 ➡ ■

プレイリスト内の音楽／動画を並べ替えたい ［リスト内移動］

【プレイリスト画面】◇プレイリスト ➡ ■ ➡ ◇音楽／動画 ➡ ✉ ➡ ◇「リスト内移動」 ➡ ■ ➡ ◇移動位置 ➡ ■

S!アプリに関する機能

S!アプリをダウンロードしたい ［S!アプリダウンロード］

【S!アプリライブラリ画面】◇「S!アプリダウンロード」 ➡ ■

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

S!アプリを待受画面に設定したい ［S!アプリ待受設定］

■S!アプリ待受を設定するとき

■ ➡ ◇「エンタテイメント」 ➡ ■ ➡ ◇「S!アプリ」 ➡ ■ ➡ ◇「設定」 ➡ ■ ➡ ◇「S!アプリ待受設定」 ➡ ■ ➡ ◇「On／Off設定」 ➡ ■ ➡ ◇「On」 ➡ ■

■設定するS!アプリを選ぶとき

【S!アプリライブラリ画面】◇S!アプリ ➡ ✉ ➡ ◇「S!アプリ待受に設定」 ➡ ■

- 「S! アプリ待受に設定」が表示される S! アプリだけ設定できます。
- ケータイにイヤホンマイクなどの外部機器を接続しているときは、S!アプリ待受が正しく起動／動作しないことがあります。

S!アプリを削除したい ［削除］

【S!アプリライブラリ画面】◇削除するS!アプリ ➡ ✉ ➡ ◇「削除」 ➡ ■ ➡ ◇「はい」 ➡ ■

- 操作用暗証番号の入力が必要なこともあります。
- S!アプリ待受に設定しているS!アプリを削除するときは、あらかじめ設定を解除してから操作してください。

読本 セキュリティレベルを設定／初期化する、S!アプリの詳細情報を確認する、S!アプリをメモリカードへ移動する、メモリカード内のS!アプリ情報を更新する、Java™のライセンス情報を表示する

ツール

ツールについて

次の便利なツールが利用できます。

PIMツール

スケジュールなどを管理できます。

カレンダー

ケータイにカレンダーを表示して、日付や曜日を確認することができます。カレンダーには予定を登録／管理することもできます。

予定リスト

ケータイに期限の決まった予定（用件）を登録できます。期限日時にアラームで知らせたり、用件を未処理／処理済みに分けて管理することもできます。

アラーム／お目覚めTV

指定した時間にアラームを鳴らすことができます。また指定した時間にテレビを起動して、目覚ましとして利用することもできます。

電卓

このケータイを電卓として利用できます。四則演算をはじめ、パーセント計算、メモリ計算など、便利な機能も付いています。また、通貨の換算も行えます。

マネー積算メモ

順次入力した金額の合計を自動的に計算します。１つ１つの金額には明細名を付けることができ、出張旅費などの計算に便利です。

タイマー／時計ツール

ケータイで時間をお知らせします。

ストップウォッチ／キッチンタイマー

開始から終了までの所要時間を計測したり、あらかじめ指定した時間が経過したことをアラームでお知らせすることができます。

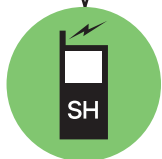
世界時計

世界各国の都市の現在日時を確認できます。普段お使いの都市（国）の日時と、設定した都市の日時を、待受画面に表示することもできます。

時報

指定した正時（10時00分00秒のように分や秒の端数が付かない時刻）をアラームでお知らせします。世界時計と連動させることもできます。

文書／録音ツール

情報の閲覧・記録・読み取りができます。

辞書／検索

国語・英和・和英辞書でわからない単語を調べられます。また文字列を入力して、インターネットや送受信メール内を検索できます。

ドキュメントビューア

PDFファイルやワード、エクセルをはじめとするオフィス文書など、各種パソコン用のファイルがこのケータイで閲覧できます。

メモ帳

文章をメモとして登録／管理できます。登録したメモは、文字入力中に呼び出して利用できます。よく使う文例や覚書などを登録しておけば便利です。

ボイスレコーダー

ケータイに音声を録音して、再生できます。録音した音声をメールで送信したり、メモリカードを利用して、長時間の音声を録音することもできます。

バーコード

バーコード（JAN コード／ QR コード）を読み取れます。またケータイに登録しているデータを利用して、QR コードを作成することもできます。

名刺／文字読み取り

名刺を読み取り、アドレス帳に登録できます。またURL、E-mail アドレス、電話番号など英数字を読み取り、利用することもできます。

その他ツール

いろいろな情報を確認できます。

S!速報ニュース

最新ニュースなど登録したコンテンツの更新情報を確認することができます。コンテンツを自動的に更新することもできます。

S!情報チャンネル

配信されるさまざまな情報を自動的に受信できる情報サービスです。画面で天気をお知らせするサービス（お天気アイコン）も利用できます。

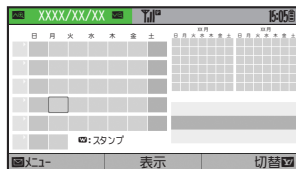
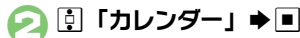
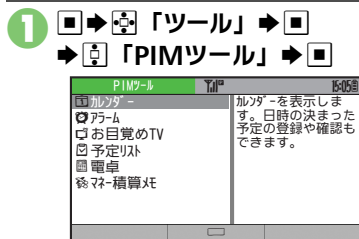
電子ブック

「**ケータイ書籍**」と「**ブックサーフィン**」を利用して、書籍データや辞書データ、電子コミック、電子写真集などがこのケータイで閲覧できます。

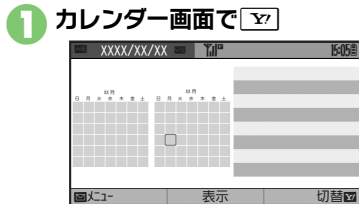
●メインメニューの「**エンタテイメント**」から利用できます。

カレンダーに予定を登録する

カレンダーを表示する

1 ■➡「ツール」➡■➡「PIMツール」➡■

2 「カレンダー」➡■

カレンダー画面

カレンダーの表示方法を切り替える

1 カレンダー画面で[Y!]

例：２ヵ月表示

●[Y!]を押すたびに、表示方法が切り替わります。

カレンダー画面での操作

カレンダー画面では、次の操作を行えます。

キー	操作	キー	操作
[前ページ]	前画面を表示	[I]	指定日付へ移動
[次ページ]	次画面を表示	[O]	カテゴリ検索
[W]	スタンプ貼付※1	[上下]	週選択※2
[R]	色設定	[左右]	日付選択
[T]	本日へ移動		

※1 月表示／3ヵ月表示時

※2 週表示時は時間帯選択

件名で検索するとき

【カレンダー画面】〔[Fn]＋[F]〕➡件名入力➡■

シークレットを一時的に解除するとき

【カレンダー画面】〔[Fn]＋[G]〕➡操作用暗証番号入力➡■

9 ツール

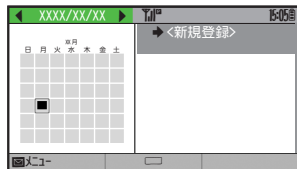
使いこなしチェック！

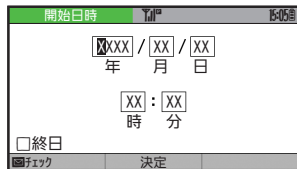
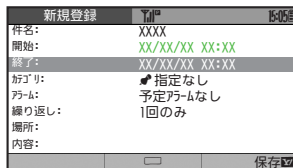
便利 ●カレンダーの日付の色を変更したい●カレンダーにスタンプを貼り付けたい（☞P.9-31）

予定を登録する

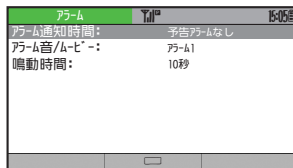
件名、開始日時／終了日時、アラーム、予定の内容を登録する方法を例に説明します。

- 件名、内容のどちらかは、必ず入力してください。

1 カレンダー画面で日付➡■

2 「<新規登録>」➡■

3 件名入力➡■

4 開始日時入力➡■

予定登録画面

5 「終了：」➡■➡終了日時入力➡■

6 「アラーム：」➡■

7 「アラーム通知時間：」➡■➡通知時間➡■➡Y!

8 「内容：」➡■➡予定の内容入力➡■

9 Y!➡登録完了

終日の予定のとき
　4で✉➡■➡8以降

アラーム通知時間を日時で指定するとき
　7で「アラーム通知時間：」➡■➡「その他」➡■➡通知日時入力➡■➡Y!➡8以降

使いこなしチェック！

便利 ●アラーム音を変更したい●アラームの鳴動時間を変更したい●特定の予定／用件を見えなくしたい●同じ予定をくり返し登録したい●予定の登録内容を変更したい（☞P.9-31）

アラーム通知時刻の動作

アラーム通知時刻になると、アラームが動作します。

●アラームを止めるときは、■または前面ボタン／サイドボタンを押します。

アラーム動作中に予定を確認するとき
動作中に[Y!]

他の機能の動作中にアラーム通知時刻になると
●待受画面に戻るまで、アラームが動作しないことがあります。

アラーム動作中に着信があると
●アラームは停止します。待受画面に戻ると、インフォメーションが表示されます。

予定／用件を確認する

1 カレンダー画面で[十字]日付➡■

予定一覧画面

2 [上下]予定／用件➡■

3 [CLR/BACK]➡確認終了

予定リストの用件を表示するとき
❷で[上下]用件➡[メール]➡[上下]「予定リストへ」➡■

関連メールを確認するとき
❷のあと[メール]➡[上下]「関連メール表示」➡■

関連メールが登録されているとき
●関連メールの設定を解除できます。
❷のあと■➡[上下]「関連メール：」➡■➡[上下]「はい」➡■➡[Y!]

シークレット設定を一時的に解除するとき
【カレンダー画面】（[Fn]＋[G !]）➡操作用暗証番号入力➡■

予定を削除する

■ **1件ずつ削除するとき**

1 予定一覧画面で[上下]予定➡[メール]

2 [上下]「削除」➡■

3 [上下]「1件」➡■➡[上下]「はい」➡■

■ **1日単位で削除するとき**

1 カレンダー画面で[十字]日付➡[メール]

2 [上下]「削除」➡■➡[上下]「1日」➡■➡[上下]「はい」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●予定をすべて削除したい（☞P.9-32）

予定リストに用件を登録する

用件を登録する

件名、期限、アラーム、用件の内容を登録する方法を例に説明します。

- 件名、内容のどちらかは、必ず入力してください。

1 ■➡ 「ツール」➡■ ➡ 「PIMツール」➡■

2 「予定リスト」➡■

3 「<新規登録>」➡■

4 件名入力➡■

5 期限日時入力➡■

新規登録 15:05
件名: XXXX
期限: XX/XX/XX XX:XX
アラーム: 予告アラームなし
優先度: 設定なし
内容:
シークレット設定: Off
保存

用件登録画面

6 「アラーム：」➡■

7 「アラーム通知時間：」➡■ ➡ 通知時間➡■➡ Y!

8 「内容：」➡■ ➡用件の内容入力➡■

9 Y! ➡登録完了

期限なしの予定のとき
5で ✉ ➡■➡8以降

アラーム通知時間を日時で指定するとき
7で「アラーム通知時間：」➡■➡ 「その他」➡■➡通知日時入力➡■➡ Y! ➡8以降

9 ツール

使いこなしチェック！

便利 ●アラーム音を変更したい●アラームの鳴動時間を変更したい●特定の予定／用件を見えなくしたい●用件の登録内容を変更したい
（☞P.9-31）

アラーム通知時刻の動作

アラーム通知時刻になると、アラームが動作します。

- アラームを止めるときは、■または前面ボタン／サイドボタンを押します。

アラーム動作中に用件を確認するとき
動作中に［Y!］

他の機能の動作中にアラーム通知時刻になると
- 待受画面に戻るまで、アラームが動作しないことがあります。

アラーム動作中に着信があると
- アラームは停止します。待受画面に戻ると、インフォメーションが表示されます。

用件を確認する

1. ■➡［十字］「ツール」➡■➡［上下］「PIMツール」➡■
2. ［上下］「予定リスト」➡■

用件一覧画面
（予定リスト画面）

- ［左右］を押すと未処理／処理済みの用件を確認できます。

3. ［上下］用件➡■

4. ［CLR/BACK］➡確認終了

シークレット設定を一時的に解除するとき
❷のあと〔［Fn］＋［G !］〕➡操作用暗証番号入力➡■

用件を処理済みにするとき
❷のあと［上下］用件➡［Y!］

用件を削除する

■1件ずつ削除するとき

1. 用件一覧画面で［上下］用件➡［✉］
2. ［上下］「削除」➡■
3. ［上下］「1件」➡■➡［上下］「はい」➡■

■処理済みの用件をすべて削除するとき

1. 用件一覧画面で［✉］
2. ［上下］「削除」➡■➡［上下］「処理済」➡■➡［上下］「はい」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●用件をすべて削除したい（☞P.9-32）

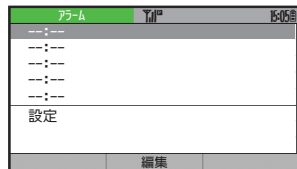
アラームを利用する

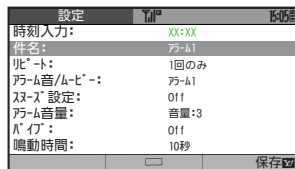
アラームを設定する

指定した時刻／曜日にアラームを鳴らす方法を例に説明します。

- スヌーズ（設定した間隔でくり返しアラームが鳴る機能）、アラーム音量、鳴動時間も設定します。

1
■➡「ツール」➡■
➡「PIMツール」➡■

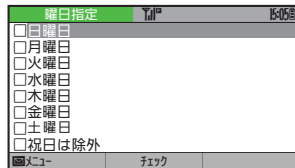
2
「アラーム」➡■

アラーム画面

3 「-- : --」➡■
➡時入力（24時間制）➡分入力
➡■

アラーム設定画面

4 「リピート：」➡■

5 「曜日指定」➡■

「1回のみ」、「毎日」を選んだときは、このあと7へ進みます。

6 曜日➡■（□／☑）
➡曜日指定完了➡Y!

7 「スヌーズ設定：」➡■

8 間隔➡■

- 「その他」を選ぶと、任意の間隔を指定できます。

9 「アラーム音量：」➡■

10 音量➡■

11 「鳴動時間：」➡■

12 時間➡■

- 「その他」を選ぶと、任意の時間を指定できます。

13 Y!➡登録完了

- 続けて他の時刻にアラームを設定するときは、3〜13をくり返します。

14 ➡アラーム設定終了

曜日をすべて指定／解除するとき
6で✉➡「全曜日チェック」／「全曜日解除」➡■

祝日はアラームを鳴らさないとき
6で曜日➡■（□／☑）➡曜日指定完了➡「祝日は除外」➡■➡Y!➡7以降

使いこなしチェック！

便利 ●件名を登録したい●アラーム音を変更したい●アラーム設定時刻にバイブレータを動作させたい（☞P.9-32）

アラーム設定時刻の動作

アラーム設定時刻になるとアラームが動作します。

- アラームを止めるときは、■または前面ボタン／サイドボタンを押します。

他の機能の動作中にアラーム設定時刻になると
- 待受画面に戻るまで、アラームが動作しないことがあります。

アラーム動作中に着信があると
- アラームは停止します。待受画面に戻ると、インフォメーションが表示されます。

スヌーズを設定しているとき

設定したスヌーズ間隔でくり返しアラームが鳴ります。（スヌーズ待機状態）
- スヌーズ待機状態中に別のアラーム設定時刻になってもアラームは動作しません。

スヌーズを解除するとき
スヌーズ待機状態で■（または⎕）➡ ⎕「はい」➡■
- 一定時間経過すると、自動的に解除されます。

アラームを解除する

1. **アラーム画面で ⎕解除するアラーム➡✉**
2. **⎕「アラームOff」➡■**
   - 解除しても登録内容は保持されます。

解除したアラームを再設定するとき
2で⎕「アラームOn」➡■

アラームを削除する

■1件ずつ削除するとき

1. **アラーム画面で ⎕削除するアラーム➡✉**
2. **⎕「削除」➡■**
3. **⎕「はい」➡■**

■すべて削除するとき

1. **アラーム画面で⎕アラーム➡✉➡⎕「全件削除」➡■**
2. **操作用暗証番号入力➡■ ➡⎕「はい」➡■**

使いこなしチェック！

便利 ●アラームを編集したい（☞P.9-32）

設定 ●マナーモード設定時にアラームを鳴らす●世界時計の時刻でアラームを設定する（☞P.13-16）

指定した時刻にテレビを起動する

お目覚めTVを設定する

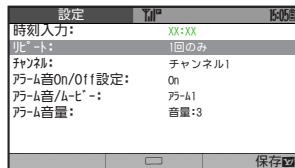
指定した時刻／曜日にテレビを起動する方法を例に説明します。

- あらかじめエリア設定（☞P.6-3）を行っておいてください。
- 電波の受信状況が悪い場所では、テレビが起動しないことがあります。

1 [■]➡[✥]「ツール」➡[■]
➡[↕]「PIMツール」➡[■]

2 [↕]「お目覚めTV」➡[■]

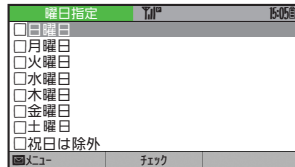
お目覚めTV画面

3 [↕]「-- : --」➡[■]
➡時入力（24時間制）
➡分入力➡[■]

お目覚めTV設定画面

4 [↕]「リピート：」➡[■]

5 [↕]「曜日指定」➡[■]

「1回のみ」、「毎日」を選んだときは、このあと❼へ進みます。

6 [↕]曜日➡[■]（☐／☑）
➡曜日指定完了➡[Y!]

7 [↕]「チャンネル：」➡[■]

8 [↕]チャンネル➡[■]

9 [Y!]➡登録完了

- 続けて他の時刻にお目覚めTVを設定するときは、❸～❾をくり返します。

10 [☎]➡お目覚めTV設定終了

曜日をすべて指定／解除するとき
❻で[✉]➡[↕]「全曜日チェック」／「全曜日解除」➡[■]

祝日はテレビを起動しないとき
❻で[↕]曜日➡[■]（☐／☑）➡曜日指定完了➡[↕]「祝日は除外」➡[■]➡[Y!]➡❼以降

アラームを鳴らさないとき
- お目覚め TV を設定すると、設定時刻にアラームが鳴ります。アラームを鳴らさないときは、次の操作を行います。
【お目覚めTV設定画面】[↕]「アラーム音On／Off設定：」➡[■]➡[↕]「Off」➡[■]➡❾以降

アラーム音量を変更するとき
【お目覚めTV設定画面】[↕]「アラーム音量：」➡[■]➡[↕]音量➡[■]➡❾以降

使いこなしチェック！

便利 ●アラーム音を変更したい（☞P.9-33）
設定 ●マナーモード設定時にアラームを鳴らす（☞P.13-16）

お目覚めTV設定時刻の動作

お目覚めTV設定時刻になると、アラームでお知らせしたあと、テレビが起動します。

●アラームは、一定時間経過すると自動的に止まり、テレビが起動します。

アラームを止めてテレビを起動するとき

●アラーム鳴動中に■または前面ボタン／サイドボタンを押します。

他の機能動作中にお目覚めTV設定時刻になると

●機能によっては、テレビが起動しないことがあります。

テレビ起動後に一定時間経過すると

●確認画面が表示されます。テレビを終了するときは、「**はい**」を選び■を押します。

お目覚めTVを解除する

1. **お目覚めTV画面で**
   解除するお目覚めTV➡✉
2. **「お目覚めTV Off」➡■**
   ●解除しても登録内容は保持されます。

解除したお目覚めTVを再設定するとき
②で「お目覚めTV On」➡■

お目覚めTVを削除する

■1件ずつ削除するとき

1. **お目覚めTV画面で**
   削除するお目覚めTV➡✉
2. **「削除」➡■**
3. **「はい」➡■**

■すべて削除するとき

1. **お目覚めTV画面で**
   お目覚めTV➡✉
   ➡「全件削除」➡■
2. **操作用暗証番号入力➡■**
   ➡「はい」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●お目覚めTVの設定を編集したい（☞P.9-33）

電卓で計算する

1 ■➡ 「ツール」➡■ ➡ 「PIMツール」➡■

2 「電卓」➡■

電卓画面

3 キーボードで数字入力➡計算

●メモリ計算は、メモリ内容を消去してから行ってください。

4 Y! ➡電卓終了

電卓画面での操作

■数字の入力

0	P	5	J／T
1	B／Q	6	K／Y
2	N／W	7	U
3	M／E	8	I
4	H／R	9	O

■その他の操作

＋（足す）	
－（引く）	
×（掛ける）	
÷（割る）	
＝（イコール）	■
C・CE（クリア）	CLR/BACK
CM（クリアメモリ）	BS
RM（メモリ呼出）	ページ
M＋（メモリ加算）	ページ
.（小数点）	
＋／-（符号反転）	
%（パーセント）	Space／変換

メモリ計算について

●メモリに記憶した数値は、電源を切るまで保持されます。

計算中に着信があると

●着信を受けても、計算中の数値は消去されません。通話などを終えると、計算を継続できます。

使いこなしチェック！

便利 ●電卓の計算結果をコピーしたい●通貨の換算レートを設定したい
●通貨を換算したい（☞P.9-33）

金額を入力して積算する

マネー積算メモを登録する

1 ダイヤルボタンで金額入力 ➡ [□]

2 [■]

3 [□]明細名 ➡ [■] ➡ 登録完了

登録されていない明細名にするとき
3で[□]「その他」➡ [■] ➡ 明細名入力 ➡ [■]

マネー積算メモを確認する

1 [■] ➡ [□]「ツール」➡ [■] ➡ [□]「PIMツール」➡ [■]

2 [□]「マネー積算メモ」➡ [■]

3 [□]「メモ確認」➡ [■]

明細一覧画面

4 [CLR/BACK] ➡ 確認終了

メモ帳に登録するとき
【明細一覧画面】[□]明細 ➡ [✉] ➡ [□]「メモ帳に登録」➡ [■]

マネー積算メモを削除する

■明細を1件ずつ削除するとき

1 明細一覧画面で[□]明細 ➡ [✉]

2 [□]「1件削除」➡ [■] ➡ [□]「はい」➡ [■]

■すべての明細を削除するとき

1 明細一覧画面で[✉] ➡ [□]「全件削除」➡ [■]

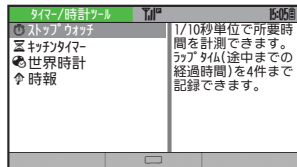
2 操作用暗証番号入力 ➡ [■] ➡ [□]「はい」➡ [■]

使いこなしチェック！

便利 ●入力済のマネー積算メモの明細名を変更したい●入力済のマネー積算メモの金額を変更したい（☞P.9-33）

所要時間を計る

●計測中に電池残量が不足すると、計測が中止されます。

1 ■➡◈「ツール」➡■➡◈「タイマー／時計ツール」➡■

2 ◈「ストップウォッチ」➡■

ストップウォッチ画面

3 ■➡計測開始

4 ■➡計測終了

●再度■を押すと再開されます。

5 ☎➡◈「はい」➡■➡ストップウォッチ終了

●計測結果は、ストップウォッチを終了すると消去されます。

ラップタイム（途中までの経過時間）を計測するとき

計測中に✉

計測結果（ラップタイム含む）をメモ帳に登録するとき

4のあと✉➡◈「メモ帳に登録」➡■

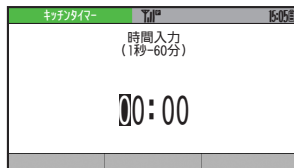
計測結果をリセットして計測し直すとき

5で✉➡◈「リセット」➡■➡3以降

計測中に着信があると

●着信を受けても計測は継続します。☎を押すと、ストップウォッチ画面に戻ります。

経過時間をお知らせする

1. ■➡ 「ツール」➡■ ➡ 「タイマー／時計ツール」 ➡■
2. 「キッチンタイマー」 ➡■

キッチンタイマー設定画面

3. 分入力➡秒入力➡■

キッチンタイマー画面

- ✉を押すと、時間を変更できます。

4. ■➡カウントダウン開始
   - ■を押すと、停止／再開できます。
5. 設定時間経過➡アラーム鳴動
6. ☎➡ 「はい」➡■ ➡キッチンタイマー終了

タイマーをリセットするとき
　タイマー停止中に✉

キッチンタイマー動作中に着信があると
- 着信を受けても動作は継続します。☎を押すと、キッチンタイマー画面に戻ります。

設定時間の動作

設定時間になると、アラームが動作します。

- アラームを止めるときは、Y!または前面ボタン／サイドボタンを押します。
（一定時間経過すると、自動的に止まります。）

通話中や着信中に設定時間を経過すると
- 通話を終了すると、アラームが動作します。

世界の都市の時刻を表示する

1 ■➡ ⊡「ツール」➡■
➡ ⊡「タイマー／時計ツール」
➡■

2 ⊡「世界時計」➡■

3 ■

タイムゾーン設定画面

4 ⊡都市➡■

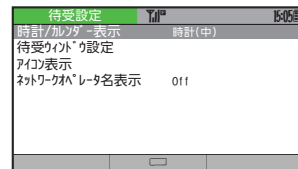
5 ☎➡世界時計終了

サマータイムを設定するとき
【タイムゾーン設定画面】Y!

- サマータイム設定時に Y! を押すと、解除されます。

世界時計を待受画面に表示する

1 ■➡ ⊡「設定」➡■
➡ ⊡「本体設定」➡■
➡ ⊡「ディスプレイ設定」➡■

2 ⊡「待受設定」➡■

3 ⊡「時計／カレンダー表示」
➡■

4 ⊡「世界時計（大）」など➡■

使いこなしチェック！

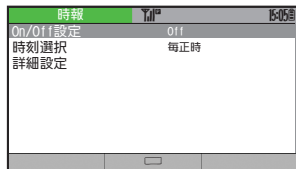
便利 ●オリジナルの都市を追加したい（☞P.9-34）

時報を利用する

時報を設定する

指定した時刻に時報を鳴らす方法を例に説明します。

1 ■➡◈「ツール」➡■ ➡◇「タイマー／時計ツール」➡■

2 ◇「時報」➡■

時報画面

3 ◇「On／Off設定」➡■ ➡◇「On」➡■

4 ◇「時刻選択」➡■

5 ◇時刻➡■（□／☑） ➡時刻指定完了➡[Y!]

6 [Y!]➡登録完了

7 [☎]➡時報設定終了

時報音量を変更するとき
③で◇「詳細設定」➡■➡◇「時報音量:」➡■➡◇音量➡■➡[Y!]➡⑥以降

鳴動時間を変更するとき
③で◇「詳細設定」➡■➡◇「鳴動時間:」➡■➡◇時間➡■➡[Y!]➡⑥以降
- 時間選択時に「**その他**」を選ぶと、任意の時間を指定できます。

時刻をすべて指定／解除するとき
⑤で[✉]➡◇「全チェック」／「全解除」➡■

時報設定時刻の動作

時報設定時刻になると時報が動作します。

- 時報を止めるときは、■または前面ボタン／サイドボタンを押します。

他の機能の動作中に時報設定時刻になると
- 時報は動作しません。

時報動作中に着信があると
- 時報は停止します。

時報を解除する

1 時報画面で◇「On／Off設定」➡■➡◇「Off」➡■➡[Y!]

使いこなしチェック！

便利 ●時報音を変更したい●時報設定時刻にバイブレータを動作させたい（☞P.9-34）

設定 ●マナーモード設定時に時報を鳴らす●世界時計の時刻で時報を設定する（☞P.13-16）

わからない単語を辞書で調べる

このケータイには国語、英和、和英辞書（株式会社学習研究社：「**辞スパ**」）が搭載されています。

❶

辞書画面

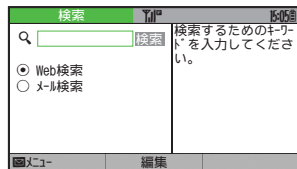
❷ **単語のヨミ（英和辞書ではスペル）入力➡目的の単語➡■**

辞書の種類を切り替えるとき
【辞書画面】➡種類➡■
文字入力画面で辞書を利用するとき
文字入力画面で（長く）
単語の意味をコピーするとき
❷のあと■➡開始文字➡■➡終了文字➡■
文字サイズを変更するとき
【辞書画面】〔Fn＋〕（拡大）／〔Fn＋〕（縮小）
辞書の情報を表示するとき
【辞書画面】➡「辞書について」➡■

文字列を検索する

インターネットで文字列を検索できます。また、送受信メール内の文字列も検索できます。

1 ■➡「ツール」➡■➡「文書／録音ツール」➡■

2 「検索」➡■

検索画面

3 キーワード入力欄➡■➡検索文字列入力➡■

4 検索種別➡■

5 「検索」➡■

「**メール検索**」のときは、このあと検索対象を選んで■を押します。

- 検索が開始され、検索結果が表示されます。

PCサイトブラウザで検索するとき
【検索画面】➡「ブラウザ種別変更」➡■➡「PCサイトブラウザ」➡■

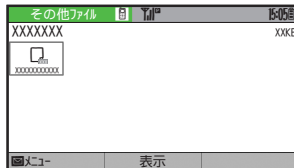
送信メール（または受信メール）だけを検索するとき
【検索画面】➡「メール検索対象変更」➡■➡「送信メール」／「受信メール」➡■

パソコン用のファイルを閲覧する

次の形式のファイルを表示することができます。

PDFデータ（.pdf）
Microsoft® Excel®（.xls）
Microsoft® Word（.doc）
Microsoft® PowerPoint®（.ppt）

- ファイルによっては、正しく表示されないことがあります。
- ファイルをダウンロードして閲覧することもできます。
- パソコンからファイルを保存するときは、メモリカードの該当するフォルダに保存してください。（☞P.14-20）

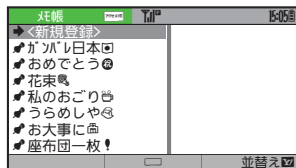
1. ■➡◈「ツール」➡■➡◈「文書／録音ツール」➡■
2. ◈「ドキュメントビューア」➡■

3. ◈ファイル➡■

ファイル閲覧中の操作

キー	操作
■	全体を表示
◈	スクロール
Q	左上を表示
W	画面全体に表示
E	右上を表示
T	中央を表示
U	左下を表示
I	指定ページを表示
O	右下を表示
P	ヘルプを表示
L	1ページ進む
K	1ページ戻る
↻	画面幅で表示
Y!	90゜回転
かな/カナ（長く）	ルーペ利用
〔Fn＋ページ▲〕	拡大して表示
〔Fn＋ページ▲〕（長く）	連続拡大
〔Fn＋ページ▼〕	縮小して表示
〔Fn＋ページ▼〕（長く）	連続縮小

文字を登録する

メモ帳に登録する

1. ■➡◈「ツール」➡■➡◈「文書／録音ツール」➡■
2. ◈「メモ帳」➡■

メモ帳一覧画面

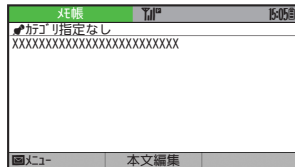
3. ◈「<新規登録>」➡■

4. 本文入力➡■
5. ◈カテゴリ➡■➡登録完了

メモ帳を一時的に並べ替えるとき
【メモ帳一覧画面】Y!
■押すたびに更新日時→作成日時→カテゴリ→アクセス日時の順に並び替わります。

メモ帳一覧画面の表示を変更するとき
【メモ帳一覧画面】◈メモ帳➡✉➡◈「設定／管理」➡■➡◈「表示設定」➡■➡◈表示方法➡■

メモ帳を確認する

1. メモ帳一覧画面で◈メモ帳➡■

2. CLR/BACK➡確認終了

メモ帳を削除する

■1件ずつ削除するとき

1. メモ帳一覧画面で◈メモ帳➡✉
2. ◈「1件削除」➡■➡◈「はい」➡■

■すべて削除するとき

1. メモ帳一覧画面で◈メモ帳➡✉➡◈「設定／管理」➡■
2. ◈「全件削除」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡◈「はい」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●メモ帳を編集したい●すべてのメモ帳内から文字列を検索したい
●メモ帳をメール本文に挿入したい●メモ帳をメールに添付したい
●文字入力中にメモ帳の内容を挿入したい（☞P.9-35）

音声を録音／再生する

音声を録音する

- 録音中に電池残量が不足すると、録音が中止されます。
- 通話中に相手の声を録音するときは、「**音声メモ録音**」を利用してください。(☞P.3-13)

1. ■➡◈「ツール」➡■➡◈「文書／録音ツール」➡■
2. ◈「ボイスレコーダー」➡■

録音画面

3. ■➡**録音開始**
4. ■➡**録音終了**

- 「**長時間録音**」のときは、自動的に保存されます。

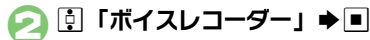
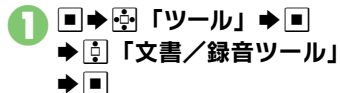
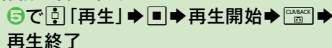
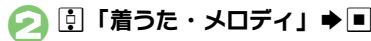
5. ◈「保存」➡■

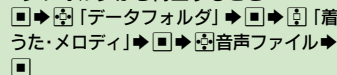
保存前に再生するとき
5で◈「再生」➡■➡再生開始➡CLR/BACK➡再生終了

録音をやり直すとき
5でCLR/BACK➡3以降

音声を再生する

1. **録音画面で**✉
2. ◈「着うた・メロディ」➡■

3. ◈音声ファイル➡■

- 再生中に◈を押すと、音量を調節できます。
- 一時停止／再開するときは■を、中止するときはCLR/BACKを押します。

データフォルダから再生するとき
■➡◈「データフォルダ」➡■➡◈「着うた・メロディ」➡■➡◈音声ファイル➡■

使いこなしチェック！

便利 ●長時間録音したい●音声をメールに添付したい●録音した音声の保存先を変更したい（☞P.9-35）

バーコードを読み取る

JANコード（1次元コード）とQRコード（2次元コード）が読み取れます。

- あらかじめ接写スイッチを「」に切り替えておいてください。
- バーコードによっては、読み取り時に会員証ファイルやパスワードの入力が必要なことがあります。
- バーコードによっては、読み取れないことがあります。

1 ■➡「ツール」➡■ ➡「文書／録音ツール」 ➡■

2 「バーコード／名刺読取」 ➡■

バーコード／名刺読取画面

3 「バーコードリーダー」 ➡■

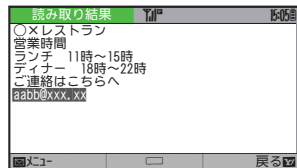
4 バーコードを画面中央に表示

読み取り画面

- ピント調整バーの色が濃いほど、ピントが合った状態です。

5 ■➡読み取り開始

- 読み取りにくいときは、ゆっくりと被写体との距離を変えてください。
- 読み取りを中止するときは、 を押します。

6 完了音鳴動➡読み取り結果表示

バーコード読み取り結果画面

読み取り画面でできること

：モバイルライト切替

：明るさ調整

分割されているバーコードのとき

- 読み取り後、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- すべてのバーコードを読み込まないと、表示／保存できません。

バーコードを読み取り直すとき

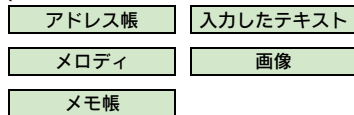
6のあと ➡「はい」➡■➡4以降

使いこなしチェック！

便利 ●文字入力中にバーコードを読み取りたい●データフォルダ内のバーコードを読み取りたい●読み取り結果を利用したい●読み取り結果を登録したい●登録した読み取りデータを確認したい●画像を壁紙に利用したい●メールアドレスなどをアドレス帳に登録したい●画像やメロディをデータフォルダに保存したい●画像／メロディを表示／再生したい●画像を画面ピクチャーに利用したい●メモ帳に登録したい●読み取り結果をメール本文に貼付したい●各種文字列をコピーしたい（☞P.9-36～P.9-37）

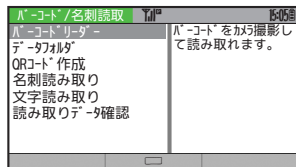
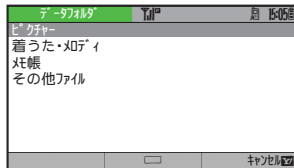
データからQRコードを作成する

このケータイ内の次のデータを利用して、QRコードを作成できます。

アドレス帳	入力したテキスト
メロディ	画像
メモ帳	

- 情報量が多いときは、自動的に分割され、複数のQRコードが作成されます。

QRコードを作成する

データフォルダ内のデータを利用して、QRコードを作成する方法を例に説明します。

1. ■➡ 「ツール」➡■➡ 「文書／録音ツール」➡■
2. 「バーコード／名刺読取」➡■

3. 「QRコード作成」➡■
4. 「データフォルダ」➡■

5. フォルダ➡■➡ データ➡■
   - QRコードが作成されます。
6. ■
   - QRコードが、データフォルダの「ピクチャー」に登録されます。

アドレス帳のデータを利用するとき
❹で 「アドレス帳」➡■➡ アドレス帳➡■➡❻

入力したテキストを利用するとき
❹で 「テキスト」➡■➡テキスト入力➡■➡❻

登録先を変更するとき
❻で ✉➡ 「登録先変更」➡■➡ 「本体」／「メモリカード」➡■➡■

S!メールに添付するとき
❻で ✉➡ 「メール添付」➡■➡メール作成➡ Y!

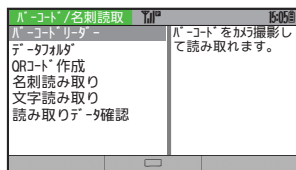
QRコード作成中に着信があると
- 着信を受けても作成中の内容は消去されません。通話などのあと、作成を継続できます。

名刺を読み取る

名刺を読み取り、アドレス帳に登録できます。

- あらかじめ接写スイッチを「」に切り替えておいてください。
- 英語の名刺のときは、「**姓**」、「**名**」、「**都道府県**」など項目によっては正しく登録できないことがあります。
- 名刺によっては、読み取れないことがあります。

1 ■➡「ツール」➡■➡「文書／録音ツール」➡■

2 「バーコード／名刺読取」➡■

3 「名刺読み取り」➡■

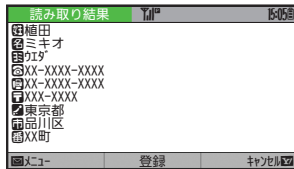
4 名刺を画面中央に表示

読み取り画面

- 名刺を画面の枠に合わせてください。

5 ■

- 読み取りを中止するときは、を押します。

6 ■➡読み取り結果表示

名刺読み取り結果画面

7 ■➡

- アドレス帳に保存されます。

読み取り画面でできること

：モバイルライト切替

：明るさ調整

読み取り結果に最大文字数を超えている項目があると

- 超過文字削除の確認画面が表示されます。削除するときは、次の操作を行います。
  「はい」➡■

名刺を読み取り直すとき

7で➡「はい」➡■➡4以降

使いこなしチェック！

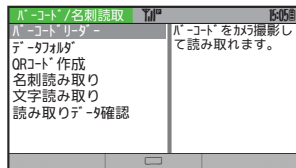
●メモ帳に登録したい●読み取り結果をメール本文に貼付したい
●各種文字列をコピーしたい（☞P.9-37）

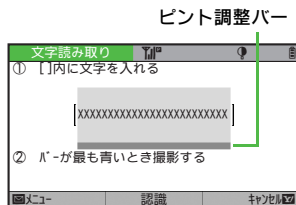
文字を読み取る

URL、E-mailアドレス、電話番号など英数字を読み取り、利用できます。

- あらかじめ接写スイッチを「🌷」に切り替えておいてください。
- 文字によっては、読み取れないことがあります。

1 ■➡ 🔲「ツール」➡■ ➡ 🔲「文書／録音ツール」 ➡■

2 🔲「バーコード／名刺読取」 ➡■

3 🔲「文字読み取り」➡■

4 文字列を画面中央に表示

読み取り画面

- 画面内の［　］枠中央に入るように調整してください。
- ピント調整バーの色が濃いほど、ピントが合った状態です。

5 ■

- 読み取りを中止するときは、[CLR/BACK] を押します。

6 🔲読み取る行➡■ ➡読み取り結果表示

7

文字読み取りデータ画面

読み取り画面でできること
[数/英]：モバイルライト切替
[◀▶]：明るさ調整

白抜き文字などがうまく読み取れないとき
④で[✉]➡🔲「反転モード切替」➡■ ➡🔲「反転文字」➡■➡⑤以降

読み取りの種類を変更するとき
⑥のあと[✉]➡🔲「モード切替」➡■ ➡🔲種類➡■➡⑦

読み取り結果を修正するとき
⑥のあと[✉]➡🔲「候補選択（編集）」 ➡■➡[◀▶]文字➡🔲候補（文字修正）➡⑦

文字を読み取り直すとき
⑦で[CLR/BACK]➡🔲「はい」➡■➡④以降

使いこなしチェック！

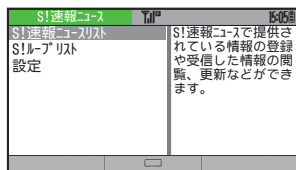
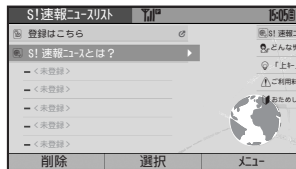
便利 ●文字入力中に文字を読み取りたい●読み取り結果を利用したい●読み取り結果を登録したい●登録した読み取りデータを確認したい●メールアドレスなどをアドレス帳に登録したい●メモ帳に登録したい●読み取り結果をメール本文に貼付したい●各種文字列をコピーしたい（☞P.9-36～P.9-37）

サイトなどの更新情報を確認する

●S!速報ニュースの利用には、パケット通信料が発生します。

コンテンツを登録する

1 ■➡🔲「エンタテイメント」➡■➡🔲「S!速報ニュース」➡■

S!速報ニュース
S!速報ニュースリスト
S!ループリスト
設定
S!速報ニュースで提供されている情報の登録や受信した情報の閲覧、更新などができます。

S!速報ニュース画面

2 🔲「S!速報ニュースリスト」➡■

S!速報ニュースリスト画面

3 🔲「登録はこちら」➡■➡🔲「はい」➡■

●通信が始まり、コンテンツリストが表示されます。

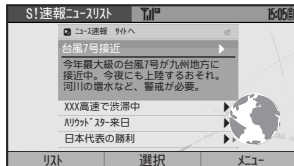
4 🔲コンテンツ➡■

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

更新情報を確認する

1 S!速報ニュースリスト画面で🔲コンテンツ➡■

●更新情報の一覧が表示されます。

2 🔲更新情報➡■

●✉を押すと一覧画面に戻り、Y!を押すと次の更新情報を確認できます。

手動で更新するとき

【S!速報ニュースリスト画面】🔲コンテンツ➡Y!➡🔲「更新」➡■➡🔲「一件」／「全件」➡■

マークの見かた

マーク	意味
	特別未読
	特別既読
	速報未読
	速報既読
	一般未読
	一般既読
☒	自動更新停止中

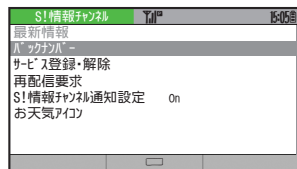
使いこなしチェック！

便利 ●S!ループの更新情報を確認したい●リストの自動更新を設定したい●自動更新の予定を確認したい●背景を変更したい●登録したS!速報ニュースを削除したい（☞P.9-38）

配信情報を閲覧する

- S!情報チャンネルの利用には、パケット通信料が発生します。
- 日本国内だけで利用できるサービスです。

サービス登録を行う

1 ■➡✥「エンタテイメント」➡■➡✥「S!情報チャンネル／お天気」➡■

S!情報チャンネル設定画面

2 ✥「サービス登録・解除」➡■

- インターネットに接続されます。
  以降は、画面の指示に従って操作してください。

新着情報を確認する

S!情報チャンネルの情報は、自動的に受信され、インフォメーションが表示されます。

1 インフォメーション表示中に✥「新着S!情報チャンネル」➡■

- 情報が表示されます。（情報画面）
  以降は、画面の指示に従って操作してください。
- 情報画面での操作方法は、Yahoo!ケータイと同様です。

2 ☎➡確認終了

インフォメーションが消えたあとで確認するとき
【S!情報チャンネル設定画面】✥「最新情報」➡■

以前に受信した情報を確認するとき
【S!情報チャンネル設定画面】✥「バックナンバー」➡■➡✥日付➡■

お天気アイコンを利用する

S!情報チャンネルのサービス登録を行うと、現在いる地域の天気を示すマーク（お天気アイコン）が、待受画面に表示されます。

アイコン	意味	アイコン	意味
☼	晴れ（昼）	☃	雪
☽	晴れ（夜）	⚡	雷雨
☁	くもり	▷	のち
☂	雨	／	ときどき

例：☁／☂➡くもりときどき雨

- 上記以外にも、降水確率や季節情報などが表示されます。

お天気アイコンを手動で更新するとき
【S!情報チャンネル設定画面】✥「お天気アイコン」➡■➡✥「手動更新」➡■➡✥「はい」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●情報画面からファイルを保存したい●情報画面の表示サイズを変更したい●情報画面のスクロール単位を変更したい●情報画面の文字列をコピーしたい●受信できなかった情報を再度受信したい●天気予報を表示したい（☞P.9-39）

設定 ●お天気アイコンを待受画面に表示しない●お天気アイコンを自動的に更新しない（☞P.13-16）

電子ブックを閲覧する

電子ブックを入手する

●入手方法については、シャープオリジナルサイト「SH-web」でもご案内しています。

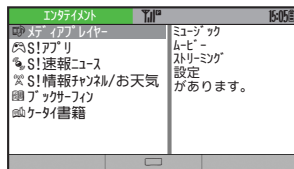
1 Y! ➡ 「メニューリスト」➡ ■

2 「書籍・コミック・写真集」➡ ■

●以降は、画面の指示に従って操作してください。
●ダウンロードした電子ブックは、データフォルダの「**ブック**」に保存されます。

ケータイ書籍を利用する

書籍データや辞書データなどXMDF形式の電子ブックを閲覧できます。

●データによっては、このケータイでは利用できないことがあります。

1 ■ ➡ 「エンタテイメント」➡ ■

エンタテイメント画面

2 「ケータイ書籍」➡ ■

●ケータイ書籍が起動します。以降の操作方法については、ケータイ書籍のヘルプを参照してください。

ケータイ書籍閲覧時のご注意

●横画面対応のケータイ書籍以外は、縦画面で表示されます。

ブックサーフィン®を利用する

コンテンツ・キーをダウンロードしたCCFファイルを閲覧できます。

●データによっては、このケータイでは利用できないことがあります。

1 **エンタテイメント画面で 「ブックサーフィン」➡ ■**

●ブックサーフィン®が起動します。以降の操作方法については、ブックサーフィン®のヘルプを参照してください。

メモリカードを経由してCCFファイルを移動したとき

●機種変更などでCCFファイルを移動したときは、コンテンツ・キーを再ダウンロードすると閲覧できます。ただし、コンテンツによってはCCFファイルの再ダウンロードが必要なことがあります。

使いこなしチェック！

便利 ●書籍内の文字列をコピーしたい●以前の機種のケータイ書籍を確認したい（☞P.9-39）

PIMツールに関する便利な機能1

開始画面はココ!→【カレンダー画面】P.9-4【予定登録画面】P.9-5【用件登録画面】P.9-7【予定一覧画面】P.9-6【用件一覧画面】P.9-8

カレンダー／予定リストに関する機能

カレンダーに関する機能

カレンダーの日付の色を変更したい［カレンダー色設定］

■曜日ごとの色を変更するとき

【カレンダー画面】✉➡◎「カレンダー設定」➡■➡◎「色設定」➡■➡◎「曜日」➡■➡◎曜日➡■➡◎色➡■

■指定した日の色を変更するとき

【カレンダー画面】◎日付➡R➡◎色➡■

■色設定（当日）を解除するとき

【カレンダー画面】✉➡◎「カレンダー設定」➡■➡◎「色設定」➡■➡◎「色設定（当日）解除」➡■➡◎解除条件➡■➡◎「はい」➡■

カレンダーにスタンプを貼り付けたい［スタンプ］

【カレンダー画面】（1ヵ月／3ヵ月表示時）◎日付➡W➡◎スタンプ➡■

読本 祝日の詳細を設定する、起動時の表示方法を設定する、カレンダーでの用件の表示方法を変更する

予定／用件登録に関する機能

アラーム音を変更したい［アラーム音］

【予定登録画面】／【用件登録画面】◎「アラーム:」➡■➡◎「アラーム音／ムービー:」➡■➡◎種類➡■➡◎アラーム音➡■➡Y!

●ファイルによっては、再生開始ポイントを選ぶ必要があります。

アラームの鳴動時間を変更したい［鳴動時間］

【予定登録画面】／【用件登録画面】◎「アラーム:」➡■➡◎「鳴動時間:」➡■➡◎時間➡■➡Y!

●「その他」を選ぶと、登録以外の鳴動時間に設定できます。

読本 アラーム動作の詳細を設定する

特定の予定／用件を見えなくしたい［シークレット設定］

【予定登録画面】／【用件登録画面】◎「シークレット設定:」➡■➡◎「On」➡■➡Y!

予定登録に関する機能

同じ予定をくり返し登録したい［繰り返し］

【予定登録画面】◎「繰り返し:」➡■➡◎くり返し期間➡■➡くり返し回数入力➡■➡Y!

●「毎年」を選んだときは、くり返し回数を設定できません。

予定の登録内容を変更したい［編集］

【予定一覧画面】◎予定➡✉➡◎「編集」➡■➡◎編集項目➡■➡登録と同様の操作で編集➡■➡Y!

読本 カテゴリ／場所を登録する、S!ともだち状況を登録する

用件登録に関する機能

用件の登録内容を変更したい［編集］

【用件一覧画面】◎用件➡✉➡◎「編集」➡■➡◎編集項目➡■➡登録と同様の操作で編集➡■➡Y!

読本 優先度を登録する

PIMツールに関する便利な機能2

開始画面はココ!→【カレンダー画面】P.9-4【用件一覧画面】P.9-8【アラーム設定画面】P.9-9【アラーム画面】P.9-9

予定確認／管理に関する機能

予定をすべて削除したい ［全件削除］

【カレンダー画面】✉➡⇕「削除」➡■➡⇕「全件」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡⇕「はい」➡■

読本 予定を週単位／月単位で削除する、表示月の予定をまとめて削除する、予定を検索する、予定件数を確認する

用件確認／管理に関する機能

用件をすべて削除したい ［全件削除］

【用件一覧画面】✉➡⇕「削除」➡■➡⇕「全件」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡⇕「はい」➡■

読本 用件を優先度順に並べ替える、用件を検索する、用件件数を確認する

アラームに関する機能

件名を登録したい ［件名］

【アラーム設定画面】⇕「件名：」➡■➡件名入力➡■➡Y!

アラーム音を変更したい ［アラーム音］

■きせかえアレンジ以外に変更するとき

【アラーム設定画面】⇕「アラーム音／ムービー：」➡■➡⇕種類➡■➡✥アラーム音➡■➡Y!

- ファイルによっては、再生開始ポイントを選ぶ必要があります。

■きせかえアレンジに変更するとき

【アラーム設定画面】⇕「アラーム音／ムービー：」➡■➡⇕「きせかえアレンジ」➡■➡Y!

アラーム設定時刻にバイブレータを動作させたい ［バイブ］

【アラーム設定画面】⇕「バイブ：」➡■➡⇕「On」／「音連動」➡■➡Y!

- 「音連動」にすると、メロディ（SMAFファイル）に設定されている内容に従って、バイブレータが動作します。

アラームを編集したい ［編集］

【アラーム画面】⇕編集するアラーム➡■➡⇕編集項目➡■➡登録と同様の操作で編集➡■➡Y!

9 ツール

PIMツールに関する便利な機能3

開始画面はココ! 【お目覚めTV設定画面】P.9-11【お目覚めTV画面】P.9-11【電卓画面】P.9-13【明細一覧画面】P.9-14

お目覚めTVに関する機能

アラーム音を変更したい [アラーム音]

■きせかえアレンジ以外に変更するとき

【お目覚めTV設定画面】「アラーム音/ムービー:」➡■➡種類➡■➡アラーム音➡■➡Y!

- ファイルによっては、再生開始ポイントを選ぶ必要があります。

■きせかえアレンジに変更するとき

【お目覚めTV設定画面】「アラーム音/ムービー:」➡■➡「きせかえアレンジ」➡■➡Y!

お目覚めTVの設定を編集したい [編集]

【お目覚めTV画面】編集するお目覚めTV➡■➡編集項目➡■➡登録と同様の操作で編集➡■➡Y!

電卓に関する機能

電卓の計算結果をコピーしたい [コピー]

計算結果表示中に〔Fn+C〕

通貨の換算レートを設定したい [レート設定]

【電卓画面】✉➡「換算」➡■➡「レート設定」➡■➡「国内通貨」/「海外通貨」➡■➡換算レート入力➡■

通貨を換算したい [換算]

【電卓画面】金額入力➡〔Fn+⊕〕(海外通貨に換算)/〔Fn+⊖〕(国内通貨に換算)

- あらかじめ「レート設定」で、換算レートを設定しておいてください。

マネー積算メモに関する機能

入力済のマネー積算メモの明細名を変更したい [明細変更]

【明細一覧画面】明細➡■➡明細名➡■

読本 あらかじめ登録されている明細を変更する

入力済のマネー積算メモの金額を変更したい [金額変更]

【明細一覧画面】明細➡✉➡「金額変更」➡■➡金額入力➡■

タイマー／時計ツールに関する便利な機能

開始画面はココ!→【タイムゾーン設定画面】P.9-17【時報画面】P.9-18

世界時計に関する機能

オリジナルの都市を追加したい
［都市追加］

【タイムゾーン設定画面】 ➡都市名入力➡■➡+／−➡➡時差入力➡■

時報に関する機能

時報音を変更したい
［時報音］

■きせかえアレンジ以外に変更するとき

【時報画面】「詳細設定」➡■➡「時報音／ムービー：」➡■➡種類➡■➡時報音➡■➡➡

- ファイルによっては、再生開始ポイントを選ぶ必要があります。

■きせかえアレンジに変更するとき

【時報画面】「詳細設定」➡■➡「時報音／ムービー：」➡■➡「きせかえアレンジ」➡■➡➡

時報設定時刻にバイブレータを動作させたい
［バイブ］

【時報画面】「詳細設定」➡■➡「バイブ：」➡■➡「On」／「音連動」➡■➡➡

- 「音連動」にすると、メロディ（SMAFファイル）に設定されている内容に従って、バイブレータが動作します。

文書／録音ツールに関する便利な機能1

開始画面はココ!➡【メモ帳一覧画面】P.9-22【録音画面】P.9-23

メモ帳に関する機能

メモ帳を編集したい ［本文編集／カテゴリ変更］

■本文を変更するとき

【メモ帳一覧画面】[↕]メモ帳➡[✉]➡[↕]「本文編集」➡[■]➡内容修正➡[■]

■カテゴリを変更するとき

【メモ帳一覧画面】[↕]メモ帳➡[✉]➡[↕]「カテゴリ変更」➡[■]➡[✥]カテゴリ➡[■]

すべてのメモ帳内から文字列を検索したい ［文字列検索］

【メモ帳一覧画面】[↕]メモ帳➡[✉]➡[↕]「文字列検索」➡[■]➡文字列入力➡[■]

メモ帳をメール本文に挿入したい ［メール本文に挿入］

【メモ帳一覧画面】[↕]メモ帳➡[✉]➡[↕]「送信」➡[■]➡[↕]「メール本文に挿入」➡[■]➡[↕]「S!メール」／「SMS」➡[■]➡メール作成➡[Y!]

- 文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。

メモ帳をメールに添付したい ［メール添付］

【メモ帳一覧画面】[↕]メモ帳➡[✉]➡[↕]「送信」➡[■]➡[↕]「メール添付」➡[■]➡メール作成➡[Y!]

文字入力中にメモ帳の内容を挿入したい ［メモ帳読み出し］

文字入力画面で[✉]➡[↕]「メモ帳」➡[■]➡[↕]「メモ帳読み出し」➡[■]➡[↕]メモ帳➡[■]

読本 メモ帳を管理する、メモ帳の詳細情報を確認する

ボイスレコーダーに関する機能

長時間録音したい ［長時間録音］

【録音画面】[✉]➡[↕]「録音時間」➡[■]➡[↕]「長時間録音」➡[■]

音声をメールに添付したい ［メール送信］

【録音画面】[■]➡録音開始➡[■]➡録音終了➡[↕]「メール送信」➡[■]➡メール作成➡[Y!]

- 「メール添付」設定時に利用できます。

録音した音声の保存先を変更したい ［保存先設定］

【録音画面】[✉]➡[↕]「保存先設定」➡[■]➡[↕]保存先➡[■]

- 「メール添付」設定時に利用できます。
- 「**毎回確認**」を選ぶと、保存のたびに保存先を選べます。

文書／録音ツールに関する便利な機能 2

開始画面はココ!➡【バーコード／名刺読取画面】P.9-24【バーコード読み取り結果画面】P.9-24【文字読み取りデータ画面】P.9-27

バーコード読み取りに関する機能

文字入力中にバーコードを読み取りたい ［バーコード読み取り］

■読み取り結果をすべて利用するとき

文字入力画面で〔Fn＋絵/記号〕➡「バーコード読み取り」➡■➡バーコードを画面中央に表示➡■➡■

■読み取り結果を一部利用するとき

文字入力画面で〔Fn＋絵/記号〕➡「バーコード読み取り」➡■➡バーコードを画面中央に表示➡■➡✉➡開始文字➡■➡終了文字➡■

データフォルダ内のバーコードを読み取りたい ［データフォルダ］

【バーコード／名刺読取画面】「データフォルダ」➡■➡ファイル➡■

読本 バーコードを連続で読み取る

文字読み取りに関する機能

文字入力中に文字を読み取りたい ［文字読み取り］

文字入力画面で〔Fn＋絵/記号〕➡「文字読み取り」➡■➡文字を画面中央に表示➡■➡読み取る行➡■➡■

読本 文字を連続／追加で読み取る

読み取り結果に関する機能

読み取り結果を利用したい ［電話番号／アドレス／URL利用］

■電話をかけるとき

【バーコード読み取り結果画面】／【文字読み取りデータ画面】電話番号➡■➡発信

■メールを送信するとき

【バーコード読み取り結果画面】／【文字読み取りデータ画面】E-mailアドレス➡■➡メール作成➡Y!

- 読み取り結果に「MAIL TO:」が含まれているときは、■を押すと、破線のアンダーライン部分がまとめてメール送信画面に入力されます。

■インターネットに接続するとき

【バーコード読み取り結果画面】／【文字読み取りデータ画面】URL➡■

読み取り結果を登録したい ［読み取りデータ登録］

【バーコード読み取り結果画面】／【文字読み取りデータ画面】✉➡「読み取りデータ登録」➡■

登録した読み取りデータを確認したい ［読み取りデータ確認］

【バーコード／名刺読取画面】「読み取りデータ確認」➡■➡データ➡■

- 読み取りデータを選び✉を押すと、ファイル名の変更／詳細情報の確認／データの削除が行えます。
- ファイルによっては、表示できないことがあります。

画像を壁紙に利用したい ［壁紙登録］

【バーコード読み取り結果画面】画像➡✉➡「壁紙登録」➡■➡表示方法➡■➡■

文書／録音ツールに関する便利な機能3

開始画面はココ!➡【バーコード読み取り結果画面】P.9-24【文字読み取りデータ画面】P.9-27【名刺読み取り結果画面】P.9-26

メールアドレスなどをアドレス帳に登録したい ［アドレス帳に登録］

【バーコード読み取り結果画面】／【文字読み取りデータ画面】✥電話番号／E-mailアドレス➡✉➡⇕「アドレス帳に登録」➡■➡⇕「新規登録」➡■➡必要項目入力➡Y!

- 「追加登録」を選ぶと、既存のアドレス帳に追加できます。
- 読み取り結果に「MEMORY:」が含まれているときは、■を押すと、破線のアンダーライン部分がまとめてアドレス帳登録画面に入力されます。

画像やメロディをデータフォルダに保存したい ［保存］

【バーコード読み取り結果画面】✥画像／メロディ➡✉➡⇕「保存」➡■

画像／メロディを表示／再生したい ［表示／再生］

【バーコード読み取り結果画面】✥画像／メロディ➡■

画像を画面ピクチャーに利用したい ［画面ピクチャー登録］

【バーコード読み取り結果画面】✥画像➡✉➡⇕「画面ピクチャー登録」➡■➡⇕表示場面➡■➡■➡✥表示範囲指定➡■

- 画像によっては、表示範囲の指定が必要ないこともあります。

メモ帳に登録したい ［メモ帳に登録］

【バーコード読み取り結果画面】／【名刺読み取り結果画面】／【文字読み取りデータ画面】✉➡⇕「メモ帳に登録」➡■

読み取り結果をメール本文に貼付したい ［メール本文へ貼付］

■全文貼付するとき

【バーコード読み取り結果画面】／【名刺読み取り結果画面】／【文字読み取りデータ画面】✉➡⇕「メール本文へ貼付」➡■➡■➡⇕「S!メール」／「SMS」➡■➡メール作成➡Y!

- 文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。

■一部貼付するとき

【バーコード読み取り結果画面】／【名刺読み取り結果画面】／【文字読み取りデータ画面】✉➡⇕「メール本文へ貼付」➡■➡✉➡✥開始文字➡■➡✥終了文字➡■➡⇕「S!メール」／「SMS」➡■➡メール作成➡Y!

- 文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。

各種文字列をコピーしたい ［コピー］

■文字列をコピーするとき

【バーコード読み取り結果画面】／【名刺読み取り結果画面】／【文字読み取りデータ画面】✉➡⇕「コピー」➡■➡✥開始文字➡■➡✥終了文字➡■

■電話番号などをコピーするとき

【バーコード読み取り結果画面】／【文字読み取りデータ画面】✥電話番号／E-mailアドレス／URL➡✉➡⇕「電話番号コピー」／「アドレスコピー」／「URLコピー」➡■

その他ツールに関する便利な機能1

開始画面はココ!→【S!速報ニュース画面】P.9-28【S!速報ニュースリスト画面】P.9-28

S!速報ニュースに関する機能

S!ループの更新情報を確認したい [S!ループリスト]

■S!ループリストに登録するとき

【S!速報ニュース画面】[◇]「S!ループリスト」➡[■]➡[◇]「S!ループにアクセス」➡[■]➡[◇]「はい」➡[■]

- 通信が始まり、S!ループの情報画面が表示されます。以降の操作方法は、S!ループのヘルプを参照してください。

■更新情報を確認するとき

【S!速報ニュース画面】[◇]「S!ループリスト」➡[■]➡[◇]項目➡[■]➡[◇]更新情報➡[■]

- マークの見かたは、次のとおりです。

マーク	説明
[未読アイコン]	S!ループ未読
[既読アイコン]	S!ループ既読
[×アイコン]	自動更新停止中

リストの自動更新を設定したい [自動更新設定]

■S!速報ニュースリストを自動更新するとき

【S!速報ニュース画面】[◇]「設定」➡[■]➡[◇]「自動更新設定」➡[■]➡[◇]「S!速報ニュース」➡[■]➡[◇]種類➡[■]➡[■]➡[◇]更新間隔または「On」/「Off」➡[■]

- 「特別」を「On」に設定すると、4時間ごとに更新されます。
- 「一般」を「On」に設定すると、1日1回更新されます。
- 更新情報が多いと、パケット通信料が高額になることがあります。
- 海外では自動更新されません。

■S!ループリストを自動更新するとき

【S!速報ニュース画面】[◇]「設定」➡[■]➡[◇]「自動更新設定」➡[■]➡[◇]「S!ループ」➡[■]➡[■]➡[◇]「On」➡[■]

- 1日4回程度更新されます。
- 海外では自動更新されません。

自動更新の予定を確認したい [自動更新予定確認]

【S!速報ニュース画面】[◇]「設定」➡[■]➡[◇]「自動更新予定確認」➡[■]

背景を変更したい [背景変更設定]

【S!速報ニュース画面】[◇]「設定」➡[■]➡[◇]「背景変更設定」➡[■]➡[◇]背景➡[■]

登録したS!速報ニュースを削除したい [1件削除/全件削除]

■1件だけ削除するとき

【S!速報ニュースリスト画面】[◇]コンテンツ➡[✉]➡[◇]「一件」➡[■]➡[◇]「はい」➡[■]

■すべて削除するとき

【S!速報ニュースリスト画面】[◇]コンテンツ➡[✉]➡[◇]「全件」➡[■]➡操作用暗証番号入力➡[■]➡[◇]「はい」➡[■]

読本 S!ループの情報を更新する、更新情報から情報画面に接続する、画像を取得しない、S!ループを削除する、S!速報ニュースを初期化する

その他ツールに関する便利な機能2

開始画面はココ!→【情報画面】P.9-29【S!情報チャンネル設定画面】P.9-29【エンタテイメント画面】P.9-30

S!情報チャンネルに関する機能

情報画面からファイルを保存したい ［ファイル保存］

【情報画面】✉➡◎「ファイル保存」➡■➡◎保存するファイル➡■➡◎「保存」➡■➡ファイル名入力➡■➡◎「ここに保存」➡■

●ファイルによっては、自動的に保存されることがあります。

情報画面の表示サイズを変更したい ［表示サイズ］

【情報画面】✉➡◎「設定」➡■➡◎「表示サイズ」➡■➡◎表示サイズ➡■

情報画面のスクロール単位を変更したい ［スクロール単位］

【情報画面】✉➡◎「設定」➡■➡◎「スクロール単位」➡■➡◎スクロール単位➡■

情報画面の文字列をコピーしたい ［テキストコピー］

【情報画面】✉➡◎「テキストコピー」➡■➡◎開始文字➡■➡◎終了文字➡■

受信できなかった情報を再度受信したい ［再配信］

【S!情報チャンネル設定画面】◎「再配信要求」➡■➡◎「はい」➡■

天気予報を表示したい ［天気予報］

【S!情報チャンネル設定画面】◎「お天気アイコン」➡■➡◎「天気予報」➡■

読本 天気予報の情報画面の文字サイズを設定する、情報画面の詳細情報を確認する

電子ブックに関する機能

書籍内の文字列をコピーしたい ［コピー］

閲覧中にY!➡◎「文字列をコピー」➡■➡◎開始文字➡■➡◎終了文字➡■

以前の機種のケータイ書籍を確認したい ［ケータイ書籍ライブラリ］

【エンタテイメント画面】◎「ケータイ書籍」➡✉➡◎ケータイ書籍➡■

●ファイル形式によっては、表示されないものがあります。

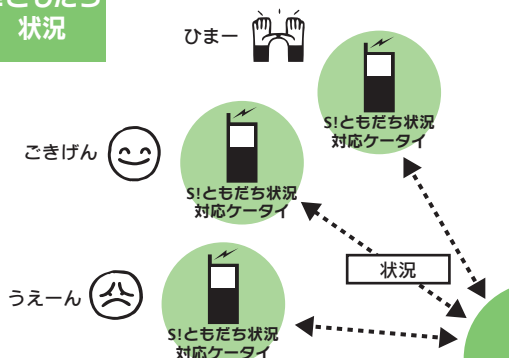
読本 ケータイ書籍ライブラリを管理する

10
コミュニケーション
サービス

コミュニケーションサービスについて

次の便利なサービスが利用できます。

S!ともだち状況

お互いの状況を自動的にやりとりします。

S!一斉トーク

複数の人に同時に声の伝言が送れます。

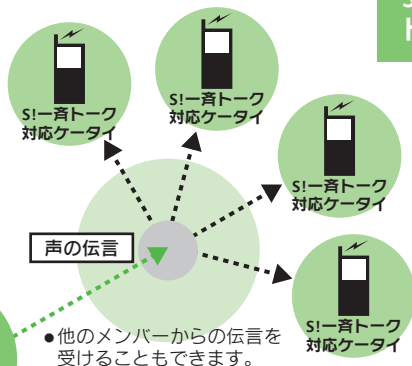
S!一斉トーク
対応ケータイ

S!一斉トーク
対応ケータイ

S!一斉トーク
対応ケータイ

S!一斉トーク
対応ケータイ

声の伝言

●他のメンバーからの伝言を受けることもできます。

S!タウン

ケータイの中の街で仲間を見つけて、チャットやゲームを楽しめます。

S!ループ

日記をつけたり仲間との情報交換ができるコミュニケーションサービスを利用します。

ちかチャット

近くの人と無線でメッセージをやりとりします。

S!タウン／S!ループを利用する

S!タウンを利用する

S! タウンとは、自分の分身となるキャラクターが3D空間で活躍する、ケータイの中の街です。
仲間を見つけて、チャットやゲームを楽しむことができます。

- S!タウンの利用には、利用規約の同意およびユーザー登録（無料）、プロフィール登録が必要です。
- S!タウンの利用には、パケット通信料が発生します。高額になることがありますので、ご注意ください。

1 ■➡ 「コミュニケーション」➡■

2 「S!タウン」➡■

- 「**S!タウン**」（S!アプリ）が起動します。
- S!タウンの利用方法について、詳しくは「**S! タウン**」内のヘルプを参照してください。
- バージョンアップ通知が表示されたときは、画面の指示に従って、バージョンアップを行ってください。

ライブラリについて

- S!タウンの機能などを拡張するS!アプリをダウンロードすると、ライブラリに保存されます。ライブラリ内のS! アプリを起動するときは、次の操作を行います。
  ■➡ 「コミュニケーション」➡■➡ 「S!タウン」➡ ➡ S!アプリ➡■

S!ループを利用する

S! ループとは、日記をつけたり仲間との情報交換ができるコミュニケーションサービスです。

- S!ループの利用には、パケット通信料が発生します。高額になることがありますので、ご注意ください。

1 ■➡ 「コミュニケーション」➡■

2 「S!ループ」➡■

- S!ループの利用方法について、詳しくはS!ループのヘルプを参照してください。

S!ともだち状況を利用する

- S!ともだち状況の利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- S!ともだち状況を利用するときは、私の状況接続設定を「**オンライン**」にしてください。

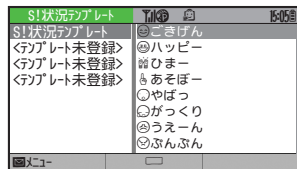
お客様の状況を設定する（私の状況）

状態、応答状況、コメントの変更を例に説明します。

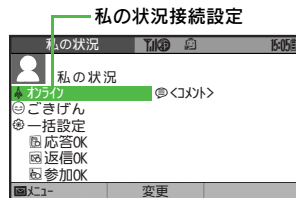
- ここで設定した内容が、登録メンバーに送信されます。

1 [K*]（長く）

- 私の状況接続設定が「**オンライン**」のときは、**3**へ進みます。

2 [↕]「はい」➡[■]

S!状況テンプレート画面

3 [↕]テンプレート➡[■]

4 [↕]現在の状態➡[■]

私の状況画面

5 [↕]応答状況（「応答OK」など）➡[■]➡[↕]現在の状況➡[■]

6 [↕]「<コメント>」➡[■]➡コメント入力➡[■]

7 [Y!]➡更新開始

私の状況接続設定を変更するとき
【私の状況画面】[↕]「オンライン」（または「オフライン」）➡[■]➡[↕]設定項目➡[■]

状態アイコン／状態ラベルを編集するとき
【S!状況テンプレート画面】[↕]テンプレート➡[■]➡[↕]状態➡[Y!]➡[↕]「状態アイコン」／「状態ラベル」➡[■]➡[✥]アイコン／ラベル入力➡[■]➡[Y!]

応答状況を一括で変更するとき
【私の状況画面】[↕]「一括設定」➡[■]➡[↕]現在の状況➡[■]

私の状況のタイトルを編集するとき
【私の状況画面】[✉]➡[↕]「私の状況名編集」➡[■]➡タイトル入力➡[■]

使いこなしチェック！

設定 ●S!ともだち状況／S!一斉トークを利用できないようにする
（☞P.13-17）

S!状況テンプレートを作成する

よく使う状態アイコン／状態ラベルの組み合わせをグループ（テンプレート）で管理できます。

1. **S!状況テンプレート画面で ✉ ➡ 「新規登録」 ➡ ■**
2. **テンプレート名入力 ➡ ■**
3. **「<未定>」 ➡ ■**

4. **「状態アイコン」 ➡ ■ ➡ アイコン ➡ ■**
5. **「状態ラベル」 ➡ ■ ➡ ラベル入力 ➡ ■ ➡ Y!**
6. **3〜5をくり返す ➡ 登録完了 ➡ Y!**

データフォルダに保存するとき
【S!状況テンプレート画面】テンプレート ➡ ✉ ➡ 「データフォルダに保存」 ➡ ■ ➡ 「ここに保存」 ➡ ■

データフォルダから読み込むとき
【S!状況テンプレート画面】✉ ➡ 「データフォルダから追加」 ➡ ■ ➡ テンプレート ➡ ■

テンプレート名を編集するとき
【S!状況テンプレート画面】テンプレート ➡ ✉ ➡ 「S!状況テンプレート名編集」 ➡ ■ ➡ テンプレート名入力 ➡ ■

テンプレートをリセットする

■1件リセットするとき

1. **S!状況テンプレート画面でテンプレート ➡ ✉**
2. **「1件リセット」 ➡ ■ ➡ 「はい」 ➡ ■**

■全件リセットするとき

1. **S!状況テンプレート画面で ✉**
2. **「全件リセット」 ➡ ■ ➡ 「はい」 ➡ ■**
   - お買い上げ時の状態に戻ります。

メンバーを登録する

アドレス帳に登録している相手をメンバーに登録する方法を例に説明します。

- はじめて登録するときの操作を説明しています。追加登録のときは、P.10-10を参照してください。

1 ■➡「コミュニケーション」➡■➡「S!ともだち状況」➡■➡「はい」➡■

2 「アドレス帳」➡■➡登録相手➡■

3 電話番号➡■

- アドレス帳に電話番号が1件だけ登録されているときは、3は必要ありません。

4 「はい」➡■

- 登録要求通知が送信されます。相手から登録許可通知を受信すると登録完了です。

登録が完了すると

- お客様の状況（私の状況）が相手に送信され、お互いの情報を確認できるようになります。

電話番号を入力して登録するとき

2で「新規登録」➡■➡電話番号入力➡■➡4

相手から登録要求を受けて登録する

登録要求通知を受けると、メンバーリストへの登録確認画面が表示されます。

1 登録確認画面で「はい」➡■

- 登録許可通知が送信され、メンバーに登録されます。

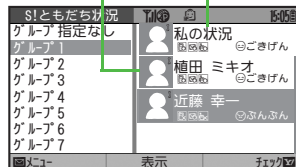
登録しないとき

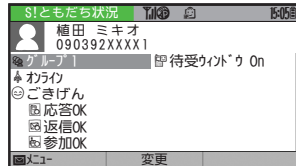
1で「いいえ」➡■➡「はい」➡■

- 登録不可通知が送信されます。（24時間経過するまでは、同じ相手を登録できません。）
- 「後で確認」を選ぶと、インフォメーションが表示されます。

S!ともだち状況を確認する

1 ■➡「コミュニケーション」➡■➡「S!ともだち状況」➡■➡グループ➡■

相手の状況　お客様の状況

S!ともだち状況メンバーリスト画面

2 メンバー➡■

S!ともだち状況詳細画面

相手から登録解除通知を受信すると

- 相手がS!ともだち状況メンバーリストから削除されます。

使いこなしチェック！

便利 ●メンバーを追加登録したい●メンバーの登録を解除したい●メンバーを他のグループへ移動したい●グループ名を変更したい●S!ともだち状況を手動で更新したい●S!ともだち状況通知を確認したい（☞P.10-10）

設定 ●アドレス帳未登録者からの登録要求通知を無視する●すべての登録要求通知を無視する●送られてきた相手画像を受信しない（☞P.13-17）

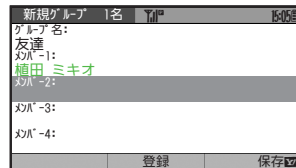
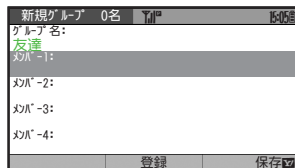
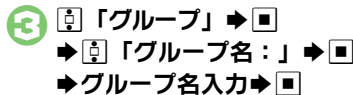
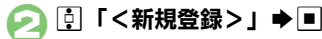
S!一斉トークを利用する

●S!一斉トークの利用には、S!ともだち状況へのお申し込みが必要です。
●S!一斉トークの利用には、パケット通信料が発生します。

メンバーを登録する

アドレス帳に登録している相手をグループに登録する方法を例に説明します。

❶

●はじめて登録するときは、確認画面が表示されます。「**はい**」を選び■を押したあと、❸へ進みます。

❷ 「**<新規登録>**」➡■

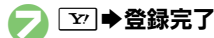
❸ 「**グループ**」➡■
➡「**グループ名：**」➡■
➡**グループ名入力**➡■

❹ **登録する番号（「メンバー1：」など）**➡■

❺ 「**アドレス帳**」➡■
➡**登録相手**➡■

❻ **電話番号**➡■

●アドレス帳に電話番号が1件だけ登録されているときは、❻は必要ありません。
●他のメンバーを登録するときは、❹～❻をくり返します。

❼ Y!➡**登録完了**

個人として管理するとき
❸で「個人」➡■➡❺～❻

S!ともだち状況メンバーリストから登録するとき
❺で「S!ともだち状況メンバーリスト」➡■➡グループ➡■➡登録相手➡■➡❼

■❸で「**個人**」を選んだときは、❼を行う必要はありません。

使いこなしチェック！

便利 ●メンバーリストを編集する（☞P.10-10）

設定 ●S!ともだち状況／S!一斉トークを利用できないようにする（☞P.13-17）

10 コミュニケーションサービス

S!一斉トークを発信する

登録したS!一斉トークのメンバーに発信する方法を例に説明します。

●あらかじめ私の状況接続設定を「**オンライン**」にしておいてください。(☞P.10-4)

❶

S!一斉トークメンバーリスト画面

❷ メンバー/グループ➡■

❸ ■➡**発信開始**

●クローズポジションにして通話してください。

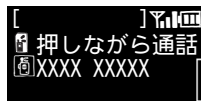
●いずれかのメンバーが接続すると、S!一斉トークが始まります。

電話番号を入力して発信するとき
　電話番号入力➡■➡■➡発信開始

クローズポジションで発信するとき
　■➡メンバー/グループ➡■➡■➡発信開始

S!一斉トーク利用中の操作

■発言する

❶ **「押しながら通話」表示時に■(押し続ける)➡発言権獲得**

●発言権を得ると「**通話中…**」が表示されます。

❷ **■を押したまま発言➡■を離す➡発言終了**

●発言時間の残りが少なくなると、警告音が鳴ります。

スピーカーホンのOn/Offを切り替えるとき
　S!一斉トーク中に■(Offになります。)

▪スピーカーホンにするときは、スピーカーホンOffのときに■を2回押します。

■S!一斉トークから退去する

❶ **■/■➡S!一斉トーク退去**

●参加メンバーが1人(お客様を含む)になると、S!一斉トークは自動的に終了します。

退去後にS!一斉トークに再参加するとき
　■➡■直前のS!一斉トークの履歴➡■➡■「S!一斉トーク再参加」➡■

▪S!一斉トークが終了していたり、最大人数を超えるときは再参加できません。

S!一斉トーク着信を受ける

❶ **S!一斉トーク着信中に■/■➡S!一斉トーク開始**

●S!一斉トーク利用中の操作は、発信時と同様です。

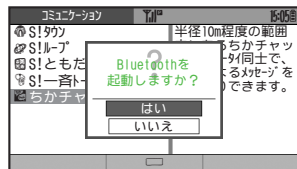
使いこなしチェック!

設定 ●スピーカーホンを利用しない(☞P.13-17)

ちかチャットを利用する

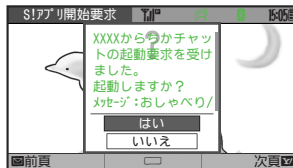
- 本アプリには、18歳未満のお子さまによる本アプリの利用を保護者の方が制限することができる「**利用制限機能**」を搭載しております。
  なお、携帯電話の「**操作用暗証番号**」を用いて「**S!アプリオールリセット**」（☞P.13-15）を行うと、利用制限機能で設定している暗証番号もリセットされ、利用制限機能が解除されますので、携帯電話の「**操作用暗証番号**」の管理にはくれぐれもご注意ください。
- ちかチャットはBluetooth®を利用します。このため通信料はかかりません。

ちかチャットを開始する

1 **■➡◈「コミュニケーション」➡■➡◈「ちかチャット」➡■**

2 **◈「はい」➡■**

- 「**ちかチャット**」（S!アプリ）が起動します。
- 以降の操作は、「**ちかチャット**」内の「**使い方**」を参照してください。

ちかチャットを受ける

ちかチャットの開始要求があると、受信音が鳴り、確認画面が表示されます。

- 一定時間操作しないとインフォメーション表示後、再度受信音が鳴り、確認画面が表示されます。

1 **◈「はい」➡■**

- 「**ちかチャット**」（S!アプリ）が起動します。
- 以降の操作は、「**ちかチャット**」内の「**使い方**」を参照してください。

開始要求を拒否するとき
1で◈「いいえ」➡■

コミュニケーションサービスに関する便利な機能

開始画面はココ!➡【S!ともだち状況メンバーリスト画面】P.10-6【S!一斉トークメンバーリスト画面】P.10-8

S!ともだち状況に関する機能

メンバーを追加登録したい ［メンバー追加登録］

【S!ともだち状況メンバーリスト画面】✉➡◎「メンバー追加登録」➡■➡◎登録方法➡■➡登録相手選択／電話番号入力➡■➡◎「はい」➡■

メンバーの登録を解除したい ［登録解除］

【S!ともだち状況メンバーリスト画面】◎メンバー➡✉➡◎「登録解除」➡■➡◎「はい」➡■➡◎「はい」➡■

- 登録解除通知が送信されます。（24時間経過するまでは、同じ相手を登録できません。）

メンバーを他のグループへ移動したい ［グループ移動］

【S!ともだち状況メンバーリスト画面】◎メンバー➡✉➡◎「グループ移動」➡■➡◎移動先➡■

グループ名を変更したい ［グループ名変更］

【S!ともだち状況メンバーリスト画面】✉➡◎「グループ名変更」➡■➡グループ名入力➡■

S!ともだち状況を手動で更新したい ［最新情報更新］

【S!ともだち状況メンバーリスト画面】✉➡◎「S!ともだち状況設定」➡■➡◎「最新情報更新」➡■

S!ともだち状況通知を確認したい ［S!ともだち状況通知リスト］

【S!ともだち状況メンバーリスト画面】✉➡◎「S!ともだち状況通知リスト」➡■➡◎通知➡■

- 登録要求通知を選ぶと、登録許可／登録不可の操作を行えます。

読本 オーナー情報の画像を送信する

S!一斉トークに関する機能

メンバーリストを編集する ［編集］

■メンバー（個人）の変更

【S!一斉トークメンバーリスト画面】◎メンバー（個人）➡✉➡◎「編集」➡■➡■➡◎電話番号選択方法➡■➡◎登録相手➡■

■グループの編集

【S!一斉トークメンバーリスト画面】◎グループ➡✉➡◎「編集」➡■➡◎編集項目➡■➡入力／編集➡■➡Y!

■メンバー（個人）／グループの削除

【S!一斉トークメンバーリスト画面】◎メンバー（個人）／グループ➡✉➡◎「削除」➡■➡◎「はい」➡■

■グループ内のメンバーの削除

【S!一斉トークメンバーリスト画面】◎グループ➡✉➡◎「編集」➡■➡◎メンバー➡✉➡◎「削除」➡■➡◎「はい」➡■➡Y!

11

セキュリティ

ケータイの利用を禁止／制限する

ケータイの使用を禁止する

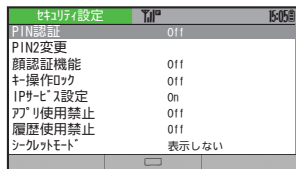
他人がケータイを操作できないようにします。（キー操作ロック）

●設定できる内容は、次のとおりです。

自動	クローズポジションのたびロック
即時	一度だけロック（ロック解除後、「Off」になる。）
電源On時	次回電源を入れたときロック

1

■➡ 「設定」➡■
➡ 「本体設定」➡■
➡ 「セキュリティ設定」
➡■

セキュリティ設定	
PIN認証	Off
PIN2変更	
顔認証機能	Off
ｷｰ操作ﾛｯｸ	Off
IPｻｰﾋﾞｽ設定	On
ｱﾌﾟﾘ使用禁止	Off
履歴使用禁止	Off
ｼｰｸﾚｯﾄﾓｰﾄﾞ	表示しない

セキュリティ設定画面

2 **「キー操作ロック」➡■**

3 **設定項目➡■**
➡操作用暗証番号入力➡■

キー操作ロックを解除するとき
【待受画面】操作用暗証番号入力➡■

キー操作ロック設定中の操作について
●電源を入れる／切る、電話を受ける、応答保留、通話を終了するなどの操作は行えます。

電源On時に認証する

電源On時にPIN1コードを入力しないと、ケータイを使用できないようにします。（PIN認証）

1 **セキュリティ設定画面で**
「PIN認証」➡■
➡ 「PIN On／Off 設定」
➡■

2 **「On」➡■**
➡PIN1コード入力➡■

安心遠隔ロックを利用する

ケータイを紛失したときなど、パソコンや他のケータイからの遠隔操作でこのケータイを操作できないようにします。ロック中は、電源を入れる以外の操作ができなくなります。

●「**安心遠隔ロック**」について詳しくは、「**ソフトバンクホームページ**」（☞P.14-19）またはケータイから「My SoftBank」を参照してください。

ケータイから「My SoftBank」に接続する

1 **Y!➡ 「メニューリスト」**
➡■

2 **「My SoftBank」➡■**

●以降は画面の指示に従って、操作してください。

使いこなしチェック！

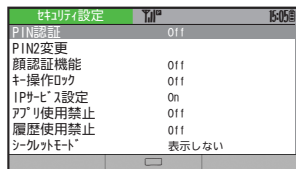
便利 ● PIN1 コードを変更したい ● PIN2 コードを変更したい ●安心遠隔ロック時にメッセージを表示したい（☞P.11-6）

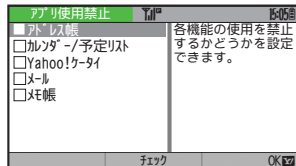
ケータイの情報を守る

各機能の使用を禁止する

他人が次の各機能を使用できないようにします。

アドレス帳	カレンダー／予定リスト
Yahoo!ケータイ	メール
メモ帳	

1 ■➡「設定」➡■ ➡「本体設定」➡■ ➡「セキュリティ設定」 ➡■

セキュリティ設定画面

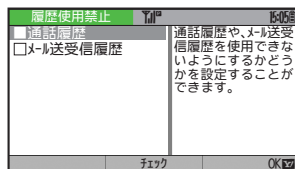
2 「アプリ使用禁止」➡■

3 機能➡■（☑表示）➡ Y! ➡操作用暗証番号入力➡■

使用禁止を一時解除するとき

- 各機能を利用するときに操作用暗証番号を入力し、■を押します。

履歴の使用を禁止する

他人が通話履歴やメール送受信履歴を使用できないようにします。

1 セキュリティ設定画面で 「履歴使用禁止」➡■

2 履歴➡■（☑表示）➡ Y! ➡操作用暗証番号入力➡■

履歴使用禁止を一時解除するとき

- 履歴を利用するときに操作用暗証番号を入力し、■を押します。

シークレットデータを表示する

アドレス帳やカレンダー／予定リストなどのシークレットデータを表示します。

1 セキュリティ設定画面で 「シークレットモード」 ➡■

2 「表示する」➡■ ➡操作用暗証番号入力➡■

シークレットモードについてのご注意

- シークレットモードを「**表示する**」にすると、文字入力時「**近似予測変換**」が利用できなくなります。

顔認証を利用する

ご自分の顔写真を登録しておくと、ケータイ利用時に顔写真と利用者の顔との照合・認証を行います。

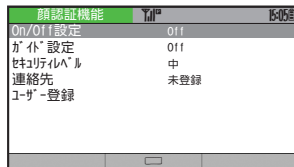
- 認証失敗時には、キー操作ロックが設定されます。

顔認証の準備をする

顔認証利用時のご注意

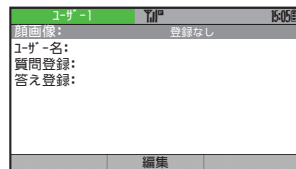
- 顔認証機能は完全に本人認証を保証するものではありません。当社では誤認証による使用不可、第三者の使用などで生じるいかなる損害にも、一切の責任は負いかねます。
- 認証失敗時のロック解除などには操作用暗証番号を使用します。あわせて変更しておくことをおすすめします。
- 顔画像撮影時や認証時には、次のことをご注意ください。
  - ■目、口、鼻、眉などがはっきりと見えるようにしてください。
  - ■顔が均一に明るく見える場所で操作してください。

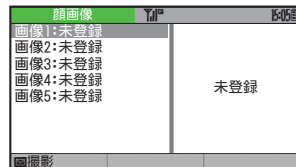
ユーザー登録を行う

1. ■➡ 「設定」➡■ ➡ 「本体設定」➡■ ➡ 「セキュリティ設定」 ➡■
2. 「顔認証機能」➡■

顔認証設定画面

3. 「ユーザー登録」➡■ ➡操作用暗証番号入力➡■

ユーザーリスト画面

4. 番号➡■

ユーザー設定画面

5. 「ユーザー名：」➡■ ➡ユーザー名入力➡■
6. 「質問登録：」➡■ ➡質問入力➡■
7. 「答え登録：」➡■ ➡答え入力➡■
8. 「顔画像：」➡■

セキュリティ 11

使いこなしチェック！

便利 ●顔の認証精度を変更したい●ユーザー情報を変更／削除したい ●顔画像を変更／削除したい（☞P.11-6）

9 [↕]番号➡[✉]
- ●カメラが起動します。

10 **画面に顔を表示➡[■]➡[✉]**

11 [↕]「はい」➡[■]
- ●他の顔画像を登録するときは、9～10をくり返します。

12 [CLR/BACK]➡[Y!]➡**登録完了**

顔画像撮影時のご注意
- ●正面を向き、無表情で顔全体が画面に入るようにしてください。
- ●セキュリティレベル「**低（マスク装着可）**」設定時も、マスクは装着せずに撮影してください。

顔認証のOn／Offを設定する

1 **顔認証設定画面で [↕]「On／Off設定」➡[■]**

2 [↕]「On」／「Off」➡[■] ➡**操作用暗証番号入力**➡[■]

顔認証を行う

1 **画面に顔を向ける➡認証開始**

2 **認証に成功するとケータイ使用可能**
- ●認証に失敗すると、キー操作ロックが設定されます。再度顔認証を行うときは、[✉]を押します。

認証失敗時のロック解除

■該当する顔写真の候補がないとき

1 **操作用暗証番号入力➡[■] ➡ケータイ使用可能**

■該当する顔写真の候補があるとき

質問が表示されます。

1 [■]➡**答え入力**➡[■] ➡**ケータイ使用可能**

答えを忘れたとき
1で[☏]➡操作用暗証番号入力➡[■]➡ケータイ使用可能

質問・答えを登録していないとき
1で操作用暗証番号入力➡[Y!]➡ケータイ使用可能

セキュリティに関する便利な機能

開始画面はココ!→【セキュリティ設定画面】P.11-2【顔認証設定画面】P.11-4【ユーザーリスト画面】P.11-4【ユーザー設定画面】P.11-4

PINコードに関する機能

PIN1コードを変更したい ［PIN変更］

【セキュリティ設定画面】◇「PIN認証」➡■➡◇「PIN変更」➡■➡現在のPIN1コード入力➡■➡新しいPIN1コード入力➡■➡再度新しいPIN1コード入力➡■

- PIN認証が「On」のときに変更できます。

PIN2コードを変更したい ［PIN2変更］

【セキュリティ設定画面】◇「PIN2変更」➡■➡現在のPIN2コード入力➡■➡新しいPIN2コード入力➡■➡再度新しいPIN2コード入力➡■

安心遠隔ロックに関する機能

安心遠隔ロック時にメッセージを表示したい ［ロックメッセージ設定］

■ロックメッセージを登録するとき

【セキュリティ設定画面】◇「ロックメッセージ設定」➡■➡◇「メッセージ」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡メッセージ入力➡■➡◇「はい」➡■

■ロックメッセージを確認するとき

【セキュリティ設定画面】◇「ロックメッセージ設定」➡■➡◇「ロックメッセージ確認」➡■

顔認証に関する機能

顔の認証精度を変更したい ［セキュリティレベル］

【顔認証設定画面】◇「セキュリティレベル」➡■➡◇設定項目➡■

- 「低（マスク装着可）」に設定すると、マスク装着時にも認証できます。

ユーザー情報を変更／削除したい ［ユーザー情報変更／削除］

■ユーザー情報を変更する

【ユーザーリスト画面】◇ユーザー情報➡■➡◇変更項目➡■➡顔画像変更／各情報の入力➡■➡Y!

- 各項目の変更操作は、登録時の操作と同じです。

■ユーザー情報を削除する

【ユーザーリスト画面】◇ユーザー情報➡✉➡◇「はい」➡■

顔画像を変更／削除したい ［顔画像変更／削除］

■顔画像を変更する

【ユーザー設定画面】◇「顔画像：」➡■➡◇顔画像➡✉➡◇「はい」➡■➡■➡✉

■顔画像を削除する

【ユーザー設定画面】◇「顔画像：」➡■➡◇顔画像➡Y!➡◇「はい」➡■

読本 顔認証時の画面表示を変更する、認証失敗時に連絡先を表示する

セキュリティ 11

12

通信／バックアップ

赤外線通信について

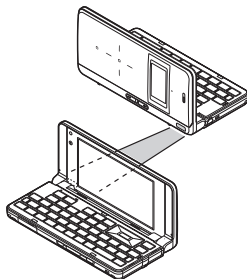
赤外線通信を利用すれば、赤外線通信対応機器との間で、次のデータを無線でやりとりすることができます。

アドレス帳	受信ボックス
カレンダー	送信済みボックス
予定リスト	下書き
メモ帳	テンプレート
ブックマーク	データフォルダ

- コピー／転送不可ファイルは送受信できません。
- 送受信するデータの内容によっては、送受信できないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく登録できないことがあります。(詳しくは、「**使いこなし読本**」を参照してください。)

赤外線通信をご利用になる前に

赤外線通信利用時のご注意

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。

- 間に物を置かないでください。
- 送受信が終わるまでは、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。

データの送受信方法

1件データ送受信	データを1件ずつ送受信
一括データ送受信	機能ごとのデータを一括で送受信
IrSS通信	画像を1件ずつ高速送受信(対応機器のみ可)

- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモリカード内のデータは、1件送受信だけ行えます。

認証コードについて

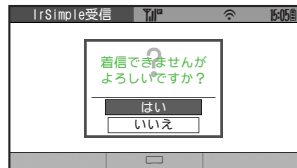
- 一括データ送受信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字(4ケタ)を入力します。(特に決まった数字はなく、その通信限りのものです。)

赤外線通信を利用する

データを受信する

1 **□•（長く）**

- データ受信の待機状態になります。
- このあと3分以内に送信側からデータを送信してください。
- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。
- 再度□•を長く押すと、赤外線通信が「Off」になります。

2 **送信側から接続要求**

接続要求画面

3 **受信方法ごとの操作**

- 受信を中止するときは、Y! を押します。

受信方法ごとの操作

■1件受信

◎「はい」➡■➡◎「はい」➡■

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び■を押します。

■一括受信（追加登録）

◎「はい」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡認証コード入力➡■➡◎「追加登録」➡■

■IrSS通信

◎「はい」➡■

- 受信データは、データフォルダの「**ピクチャー**」に保存されます。

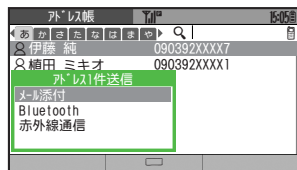
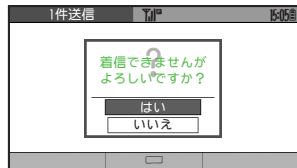
使いこなしチェック！

便利 ●すべてのデータを削除して登録したい●オーナー情報を送信したい●アドレス帳以外のデータを送信したい（☞P.12-13）

データを送信する

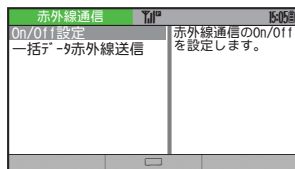
1件ずつ送信する

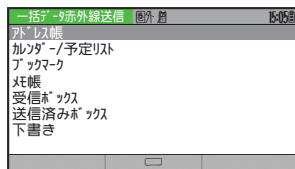
アドレス帳を例に説明します。

1 ◻➡◻アドレス帳➡◻➡◻「アドレス1件送信」➡■

2 ◻「赤外線通信」➡■

3 ◻「はい」➡■➡送信開始

- 送信完了後、アドレス帳リスト画面に戻ります。

一括で送信する

1 ■➡◻「設定」➡■➡◻「外部接続」➡■➡◻「赤外線通信」➡■

2 ◻「一括データ赤外線送信」➡■

3 ◻「はい」➡■➡操作用暗証番号入力➡■

4 ◻送信項目➡■

5 認証コード入力➡■➡送信開始

- 送信完了後、項目選択画面に戻ります。

アドレス帳を一括送信するとき

- 5で送信開始前に次の操作を行い、画像データ転送の有無を指定します。
  ◻「はい」／「いいえ」➡■

JPEG画像を高速送信する

1 ■➡◻「データフォルダ」➡■

2 ◻「ピクチャー」／「デジタルカメラ」➡■

「デジタルカメラ」を選んだときは、このあとフォルダを選び、■を押します。

3 ◻画像➡◻（長く）

4 ◻「はい」／「いいえ」➡■➡送信開始

- 送信完了後、リスト画面に戻ります。
- 片方向通信のため、受信側でデータを受け取れていなくても、送信側は正常に終了します。

Bluetooth®について

Bluetooth®対応の腕時計やハンズフリー機器などと接続したり、Bluetooth®機器との間で、データの送受信ができます。

- このケータイは、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
  - ■相手側の機器はBluetooth SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
  - ■相手側の機器が Bluetooth® 標準規格に適合していても、データを正しく送受信できないことがあります。
  - ■ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

Bluetooth®をご利用になる前に

Bluetooth®利用時のご注意

- このケータイどうしでの通信距離は、最大10mです。(ただし状況によって通信速度／通信距離は異なります。)
- 著作権保護規格「SCMS-T」非対応のBluetooth®機器では、テレビの音声を聴けません。

ハンズフリー機器利用時のご注意

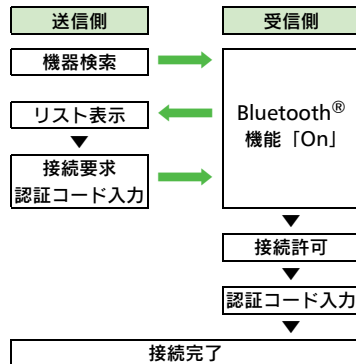
- 待受画面以外では、ハンズフリー機器側から発信できません。
- 音声通話中はハンズフリー機器側で、操作してください。

Bluetooth®対応腕時計について

このケータイが対応しているBluetooth®対応腕時計の機能は、次のとおりです。

時刻合わせ	アラーム通知
ニュース通知	メール通知
リモートシャッター	モード設定
クイックサイレント	発信者名通知
応答保留	オペレータ名表示

- 利用できる機能や操作の詳細については、Bluetooth®対応腕時計の取扱説明書を参照してください。

Bluetooth®接続の流れ

認証コードについて

- Bluetooth® 専用のコードです。機器登録時には、送信側／受信側とも認証コードとして、同じ4～16ケタの数字を入力する必要があります。

使いこなしチェック！

設定 ●Bluetooth®対応腕時計の時刻をこのケータイに合わせる
●Bluetooth®対応腕時計で通知する項目を設定する
(☞P.13-18)

Bluetooth®を利用する

Bluetooth®のOn／Offを切り替える

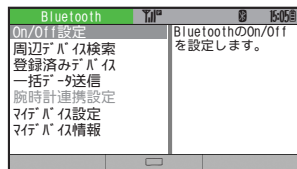
1 □（長く）

- Bluetooth®のOn／Offが切り替わります。
- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。

Bluetooth®機器と接続する

機器を検索して登録する

- あらかじめ登録する機器のBluetooth®機能を利用可能にしておいてください。

1 ■➡「設定」➡■➡「外部接続」➡■➡「Bluetooth」➡■

Bluetooth画面

2 「周辺デバイス検索」➡■

- 検索が始まり、Bluetooth®対応機器のリストが表示されます。
- 検索を中止するときは、Y!を押します。

3 機器➡■

他の機器と接続しているときは、このあと「**はい**」を選び、■を押します。

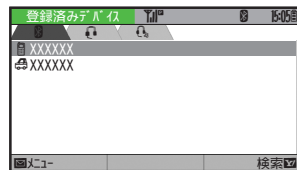
4 送信側／受信側で同じ認証コードを入力➡■

- 受信側は送信側が入力したあと30秒以内に、同じ認証コードを入力してください。
- 相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器側で決められている認証コードを入力します。

5 ■➡登録完了

- 登録した機器は、次回接続時から認証コードの入力が不要になります。

登録済みのハンズフリー機器などと接続する

1 Bluetooth画面で「登録済みデバイス」➡■

登録済みデバイス画面

2 機器➡■

他の機器と接続しているときは、このあと「**はい**」を選び、■を押します。

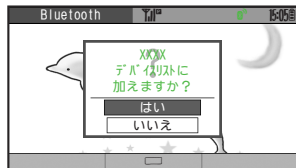
- 接続され「☑」（選択状態）が表示されます。（選択状態の機器は、切断されていても発信／着信時に自動的に再接続されます。）

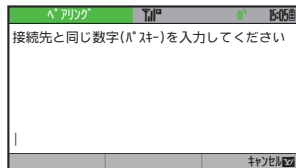
便利 ●登録済み機器の名前を変更したい●登録済み機器を削除したい●ハンズフリー機器などとの接続を切断したい（☞P.12-13）

設定 ●Bluetooth®未使用時に自動的にBluetooth®機能を「Off」にする（☞P.13-18）

接続要求を受けて接続する

未登録のハンズフリー機器などとの接続方法を例に説明します。

1 送信側から接続要求

接続要求画面

2 ↕「はい」➡■

3 送信側と同じ認証コードを入力➡■

- 受信側は送信側が入力したあと30秒以内に、同じ認証コードを入力してください。
- 相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器側で決められている認証コードを入力します。

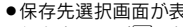
データを送受信する

登録済み機器との通信を例に説明します。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- 認証コードが要求されたときは、認証コードを入力してください。

データを受信する

1 送信側から接続要求（接続要求画面）➡↕「はい」➡■

2 ↕「はい」➡■

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び■を押します。
- 受信を中止するときは、[Y!]を押します。

一括受信するとき（追加登録時）
2で操作用暗証番号入力➡■➡↕「追加登録」➡■

データを1件ずつ送信する

アドレス帳を例に説明します。

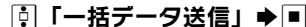
1 ↕➡◎アドレス帳➡[✉]➡↕「アドレス1件送信」➡■

2 ↕「Bluetooth」➡■

3 ↕受信側の機器➡■➡↕「はい」➡■➡送信開始

- 送信完了後、アドレス帳リスト画面に戻ります。

データを一括で送信する

1 Bluetooth画面で↕「一括データ送信」➡■

2 ↕受信側の機器➡■➡↕「はい」➡■➡操作用暗証番号入力➡■

3 ↕送信項目➡■➡送信開始

- 送信完了後、項目選択画面に戻ります。

アドレス帳を一括送信するとき
- 3で送信開始前に、次の操作を行い、画像データ転送の有無を指定します。
  ↕「はい」／「いいえ」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●すべてのデータを削除して登録したい●オーナー情報を送信したい●アドレス帳以外のデータを送信したい（☞P.12-13）

設定 ●このケータイを非公開にして検索されないようにする（☞P.13-18）

通信／バックアップ 12

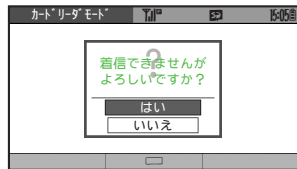
パソコンと接続して利用する

このケータイ内のメモリカードをパソコンから操作する

このケータイとパソコンを付属のUSBケーブルで接続して、ケータイに取り付けられたメモリカード内のデータを操作します。

- すでにパソコンと接続されているときは、いったんUSBケーブルを抜いてから操作してください。

1 ■➡ 「設定」➡■ ➡ 「外部接続」➡■ ➡ 「USB接続モード」➡■

2 「カードリーダダモード」➡■

3 「はい」➡■

4 USBケーブルでパソコンと接続

- パソコンからメモリカード内のデータが操作できるようになります。

5 ➡ 「はい」➡■ ➡接続終了

- このあと、パソコンでハードウェアデバイスの取り外しの操作を行い、USBケーブルを抜きます。

ユーティリティーソフトウェアを利用する

付属のユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）を利用すると、次のことができます。

モデムウィザード	このケータイをモデムとして使用できます。
メモリカード転送ソフト	シャープ製ケータイのメモリカードのデータを、このケータイのメモリカードに転送します。
ソフトバンクユーティリティーソフト※	パソコンで各種データのバックアップや管理ができます。
S!ミュージックコネクト※	音楽データ（WMA）の転送や管理ができます。

※CD-ROM からダウンロードサイトに接続して入手できます。

- 付属のUSBケーブルを利用するためのドライバも含まれています。
- 詳しくは、ユーティリティーソフトウェア内の「**ユーティリティーソフトウェア　スターターガイド**」を参照してください。

モバイルデータ通信のパケット通信料について

- このケータイとパソコン、PDAを接続してインターネットを利用するときは、短時間で大量のパケット通信が行われることが多く、通信料が高額になることがあります。通信料を確認しながらご利用ください。

バックアップについて

このケータイのデータをメモリカードにバックアップ（一括保存）できます。

- バックアップできる項目は次のとおりです。

アドレス帳※	下書き※
カレンダー※	テンプレート
予定リスト※	コンテンツ・キー
ブックマーク※	データフォルダ
メモ帳※	S!タウン
受信ボックス※	メールグループ
送信済みボックス※	ユーザー辞書

※よく利用されるこれらの項目は、簡単な操作でまとめてバックアップできます。（おすすめ項目）

バックアップ利用時のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく保存／読込みできないことがあります。

全項目保存時のご注意

「**保存（全項目）**」は、空のメモリカードで行ってください。また、「**保存（全項目）**」を行ったメモリカードにデータを追加しないでください。読み込めなくなることがあります。

各項目に関するご注意

■受信ボックスについて

- メール振り分け設定の条件は反映されません。
- 続きのあるメールは通常のメールとして読み込まれます。読み込み後、続き受信などの操作はできません。
- 他のソフトバンクケータイで読み込むとき、迷惑メールフォルダ内のメールは設定にかかわらず、迷惑メールフォルダに登録されます。（迷惑メール設定ができない機種のときは、受信フォルダに登録されます。）

■送信済みボックスについて

- メール振り分け設定の条件は反映されません。

■下書きについて

- 他のソフトバンクケータイで下書きを読み込むとき、宛先が複数のSMSが登録できなかったり、２件目以降のアドレスが欠落することがあります。

■ブックマークについて

- Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ、ストリーミングのブックマークすべてがバックアップされます。
- ストリーミングのブックマークは、Yahoo!ケータイのブックマークとして保存されます。

■コンテンツ・キーについて

- コンテンツ・キーは、バックアップのたびに上書きされます。前回のコンテンツ・キーを残したいときは、あらかじめメモリカードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを読み込んだあと、バックアップの操作を行ってください。

メモリカードにバックアップする

選択した項目をバックアップ（一括保存）する操作を例に説明します。

1. ■➡「設定」➡■➡「外部接続」➡■➡「メモリカードへバックアップ」➡■

バックアップ画面

2. 「保存（選択項目）」➡■➡操作用暗証番号入力➡■
3. 「はい」➡■
4. 項目➡■（□／☑）➡項目指定完了
   - 「アドレス帳」を選ぶと、確認画面が表示されます。「はい」／「いいえ」を選び■を押します。
5. Y!➡「はい」➡■
   - バックアップを中止するときは、Y!を押します。
6. バックアップ終了➡■➡■

項目をまとめて指定するとき
④で✉➡指定する項目➡■➡⑤以降

項目をすべて指定／解除するとき
④で✉➡「全チェック」／「全解除」➡■

メモリカードから読み込む

選択項目復元を例に説明します。

- メモリカードからデータを読み込むと、ケータイ内の同じ項目のデータは消去されますので、ご注意ください。（コンテンツ・キーは消去されず、追加されます。）

1. バックアップ画面で「読込み（選択項目）」➡■➡操作用暗証番号入力➡■
2. 「はい」➡■
3. 項目➡■（□／☑）➡項目指定完了
4. Y!
   - ファイルを選ぶ必要がない項目のときは、このあと⑦へ進みます。
5. ファイル➡■
   - このあと各項目のファイル選択が完了するまで⑤をくり返します。
6. ■
7. 「はい」➡■
   - 読み込みを中止するときは、Y!を押します。
8. 読み込み終了➡■➡■

項目をまとめて指定するとき
③で✉➡指定する項目➡■➡④以降

項目をすべて指定／解除するとき
③で✉➡「全チェック」／「全解除」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●すべての項目をバックアップしたい●データを暗号化してバックアップしたい●すべての項目を読み込みたい●バックアップファイルを削除したい（☞P.12-14）

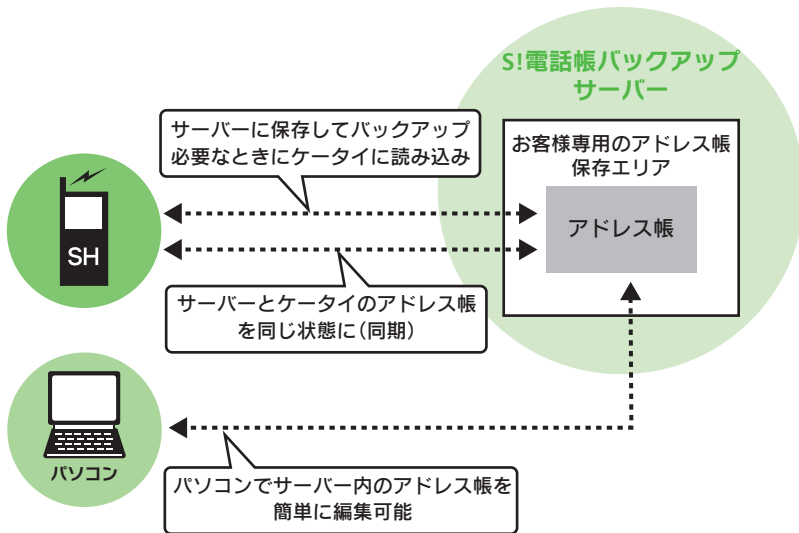
S!電話帳バックアップについて

このケータイのアドレス帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、同期を取る（同じ状態にする）ことができます。

●S!電話帳バックアップについて詳しくは、S!電話帳バックアップのサイト（☞P.14-19）を参照してください。

S!電話帳バックアップ利用時のご注意

●アドレス帳の一部の設定は、同期されません。詳しくは、「**使いこなし読本**」を参照してください。

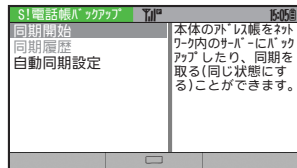
●バックアップや読み込みのタイミング、同期の方向にはご注意ください。

使いこなしチェック！

便利 ●ユーザー ID／パスワードを確認したい（☞P.12-14）

S!電話帳バックアップを利用する

アドレス帳をサーバーにバックアップする

- バックアップ前のサーバー内のアドレス帳は、すべて削除されます。

1 ■➡◎「電話機能」➡■
➡◎「S!電話帳バックアップ」
➡■

S!電話帳バックアップ画面

2 ◎「同期開始」➡■
➡◎「サーバーへバックアップ」
➡■

3 ◎「はい」➡■
➡操作用暗証番号入力➡■

- バックアップが始まります。終了後に詳細が表示されます。

4 ■➡バックアップ終了

バックアップを中止するとき
バックアップ中にY!➡◎「はい」➡■

サーバー内のアドレス帳をケータイに読み込む

- 読み込み前のケータイ内のアドレス帳は、すべて削除されます。

1 S!電話帳バックアップ画面で
◎「同期開始」➡■
➡◎「サーバーから読込み」
➡■

2 ◎「はい」➡■
➡操作用暗証番号入力➡■

- 読み込みが始まります。終了後に詳細が表示されます。

3 ■➡読み込み終了

読み込みを中止するとき
読み込み中にY!➡◎「はい」➡■

アドレス帳を同期させる

同期には次の３つの方法があります。

通常同期	ケータイ／サーバー内を比較し、最新の状態で同じ内容にします。
本体変更データ送信	ケータイの更新情報をサーバーに反映します。
サーバー変更データ受信	サーバーの更新情報をケータイに反映します。

- はじめて利用するときや機種変更後最初に利用するときは、設定にかかわらず「**通常同期**」になります。

1 S!電話帳バックアップ画面で
◎「同期開始」➡■
➡◎同期方法➡■

2 ◎「はい」➡■
➡操作用暗証番号入力➡■

- 同期が始まります。終了後に詳細が表示されます。

3 ■➡同期終了

同期を中止するとき
同期中にY!➡◎「はい」➡■

使いこなしチェック！

便利 ●自動的にアドレス帳を同期させたい●バックアップの履歴を確認したい（☞P.12-14）

通信／バックアップに関する便利な機能1

開始画面はココ!→【接続要求画面】P.12-3、P.12-7【Bluetooth画面】P.12-6【登録済みデバイス画面】P.12-6

赤外線通信に関する機能

すべてのデータを削除して登録したい　[全件削除して登録]

【接続要求画面】⇕「はい」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡認証コード入力➡■➡⇕「全件削除して登録」➡■➡⇕「はい」➡■

●アドレス帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

オーナー情報を送信したい　[オーナー情報送信]

■➡P➡✉➡⇕「オーナー情報送信」➡■➡⇕「赤外線通信」➡■➡⇕「はい」➡■➡送信開始

アドレス帳以外のデータを送信したい　[1件送信]

各機能のデータリスト画面で✥データ➡■➡✉➡⇕「送信」➡■➡⇕「赤外線通信」➡■➡⇕「はい」➡■➡送信開始

Bluetooth®に関する機能

登録済み機器の名前を変更したい　[デバイス名称変更]

【Bluetooth画面】⇕「登録済みデバイス」➡■➡⇕機器➡✉➡⇕「デバイス名称変更」➡■➡機器名入力➡■

登録済み機器を削除したい　[削除]

【Bluetooth画面】⇕「登録済みデバイス」➡■➡⇕機器➡✉➡⇕「削除」➡■➡⇕「はい」➡■

●接続中の機器を削除するときは、このあと「はい」を選び■を押します。

ハンズフリー機器などとの接続を切断したい　[切断]

【登録済みデバイス画面】⇔機器の種類➡⇕機器（☑表示）➡■

読本 Bluetooth®の詳細情報を確認する、ハンズフリー／オーディオ両方対応の機器を個別に接続する、優先的に接続するワイヤレスイヤホンを設定する

すべてのデータを削除して登録したい　[全件削除して登録]

【接続要求画面】⇕「はい」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡⇕「全件削除して登録」➡■➡⇕「はい」➡■

●アドレス帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

オーナー情報を送信したい　[オーナー情報送信]

■➡P➡✉➡⇕「オーナー情報送信」➡■➡⇕「Bluetooth」➡■➡⇕受信側の機器➡■➡⇕「はい」➡■➡送信開始

アドレス帳以外のデータを送信したい　[1件送信]

各機能のデータリスト画面で✥データ➡■➡✉➡⇕「送信」➡■➡⇕「Bluetooth」➡■➡⇕受信側の機器➡■➡⇕「はい」➡■➡送信開始

便利 通信／バックアップに関する便利な機能 2

開始画面はココ!➡【バックアップ画面】P.12-10【S!電話帳バックアップ画面】P.12-12

バックアップに関する機能

すべての項目をバックアップしたい ［保存（全項目）］

【バックアップ画面】↕「保存（全項目）」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡↕「はい」➡■➡↕「はい」➡■➡バックアップ終了➡■➡■

データを暗号化してバックアップしたい ［バックアップ暗号化設定］

【バックアップ画面】↕「設定・管理」➡■➡↕「バックアップ暗号化設定」➡■➡↕項目➡■➡↕「On」➡■

- アドレス帳、カレンダー／予定リスト、メールのデータに設定できます。

すべての項目を読み込みたい ［読込み（全項目）］

【バックアップ画面】↕「読込み（全項目）」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡↕「はい」➡■➡↕「はい」➡■➡読み込み終了➡■➡■

バックアップファイルを削除したい ［削除］

【バックアップ画面】↕「設定・管理」➡■➡↕「バックアップファイル整理」➡■➡↕項目➡■➡↕ファイル➡■（□／☑）➡指定完了➡Y!➡↕「はい」➡■

S!電話帳バックアップに関する機能

ユーザーID／パスワードを確認したい ［ユーザーID／パスワード確認］

Y!➡✣「メニューリスト」➡■➡↕「My SoftBank」➡■➡↕「利用状況の確認」➡■➡↕「S!電話帳バックアップ編集用パスワード確認」➡■➡画面指示に従って操作

自動的にアドレス帳を同期させたい ［自動同期設定］

■自動同期を設定するとき

【S!電話帳バックアップ画面】↕「自動同期設定」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡↕「On／Off設定」➡■➡↕「On」➡■

■自動同期の周期を変更するとき

【S!電話帳バックアップ画面】↕「自動同期設定」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡↕「On／Off設定」➡■➡↕「On」➡■➡↕「周期設定」➡■➡↕周期➡■➡日付時刻／曜日時刻／時刻入力➡■

- 「アドレス帳編集後（10分後）」を選んだときは、時刻などを入力する必要はありません。

■自動同期の方法を変更するとき

【S!電話帳バックアップ画面】↕「自動同期設定」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡↕「On／Off設定」➡■➡↕「On」➡■➡↕「同期モード設定」➡■➡↕同期方法➡■

バックアップの履歴を確認したい ［同期履歴］

【S!電話帳バックアップ画面】↕「同期履歴」➡■➡↕履歴➡■

13
カスタマイズ

設定 モード／日時に関する設定

モードに関する設定

共通操作➡■➡✥「設定」➡■➡↕「本体設定」➡■➡↕「モード設定」➡■

利用モードを設定する	↕モード➡■
各モードの設定内容を変更する	↕モード➡✉➡↕設定項目➡■➡各設定項目の操作 ●「通常モード」では変更できません。

📖読本 オリジナルのモードを作成する（オリジナルモード）、簡易留守録をモードごとに設定する（簡易留守録設定）、モードの設定を初期化する（リセット）

日時設定／表示に関する設定

共通操作➡■➡✥「設定」➡■➡↕「本体設定」➡■➡↕「日時設定」➡■

日付／時刻を設定する	↕「日付時刻設定」➡■➡西暦入力（4ケタ）➡月入力（2ケタ）➡日入力（2ケタ）➡時入力（2ケタ）➡分入力（2ケタ）➡■
手動で時刻を補正する	↕「時刻補正」➡■➡↕「即時補正（手動）」➡■➡↕「はい」➡■
サマータイムを設定する	↕「サマータイム設定」➡■➡↕「On」➡■
お使いの地域（タイムゾーン）を変更する	↕「タイムゾーン設定」➡■➡↔地域➡■
時刻表示を12時間制にする	↕「時刻フォーマット」➡■➡↕「12時間」➡■
日付表示を変更する	↕「日付フォーマット」➡■➡↕表示形式➡■
月曜日から始まるカレンダー表示にする	↕「カレンダーフォーマット」➡■➡↕「月曜日-日曜日」➡■

📖読本 時刻の自動補正の詳細を設定する（自動補正設定）、お使いの地域を自分で作成する（タイムゾーン設定）

ディスプレイ／キーに関する設定1

表示言語に関する設定

共通操作➔■➔「設定」➔■➔「本体設定」➔■

英語表示／日本語表示に切り替える	「Language」／「言語選択」➔■➔「English」／「日本語」➔■

画像や文字に関する設定

共通操作➔■➔「設定」➔■➔「本体設定」➔■➔「ディスプレイ設定」➔■

着信時などに画像（固定データ）を表示する	「画面ピクチャー」➔■➔表示場面➔■➔「固定データ」（または「パターン1」～「パターン3」）➔■
着信時などにデータフォルダの画像を表示する	「画面ピクチャー」➔■➔表示場面➔■➔保存場所➔■➔画像➔■➔■➔表示範囲指定➔■ ●画像によっては、表示範囲の指定が必要ないこともあります。
着信時などにきせかえアレンジを表示する	「画面ピクチャー」➔■➔表示場面➔■➔「きせかえアレンジ」➔■ ●「電源On」、「電源Off」にはきせかえアレンジを設定できません。

読本 電話番号入力時の数字の形を変更する（ダイヤル表示設定）、待受画面の画像や動画再生時の表示を鮮やかにする（鮮やかモード）

照明や表示時間に関する設定

共通操作➔■➔「設定」➔■➔「本体設定」➔■➔「ディスプレイ設定」➔■

画面／ボタン照明の点灯時間を変更する	「バックライト」➔■➔「点灯時間」➔■➔時間➔■
画面が切り替わるときの効果を変更する	「画面エフェクト」➔■➔効果➔■
画面の明るさを変更する	「バックライト」➔■➔「明るさ調整」➔■➔明るさ➔■
画面の明るさの自動調整（明るさセンサー）を設定する	「バックライト」➔■➔「明るさ調整」➔■➔（□／☑表示）➔■
画面表示の点灯時間を変更する	「パネル点灯時間」➔■➔時間➔■

設定 ディスプレイ／キーに関する設定 2

サブディスプレイに関する設定

共通操作 ■➡ 「設定」➡■➡ 「本体設定」➡■➡ 「ディスプレイ設定」➡■

サブディスプレイの点灯時間を変更する	「サブディスプレイ」➡■➡ 「点灯時間」➡■➡ 時間➡■
サブディスプレイにメールを表示しない	「サブディスプレイ」➡■➡ 「メール表示」➡■➡ 「Off」➡■
着信時サブディスプレイに相手を表示しない	「サブディスプレイ」➡■➡ 「着信相手表示」➡■➡ 「Off」➡■
サブディスプレイでのダイヤル入力方式を変更する	「サブディスプレイ」➡■➡ 「ダイヤル入力方式」➡■➡ 「グリッド」➡■

読本 時計の表示形式を変更する（時計表示設定）、時計の文字を変更する（時計フォント）

その他のディスプレイ関連設定

共通操作 ■➡ 「設定」➡■➡ 「本体設定」➡■➡ 「ディスプレイ設定」➡■

待受画面の時計／カレンダーを変更する	「待受設定」➡■➡ 「時計／カレンダー表示」➡■➡ 表示形式➡■
待受画面上部のマークを表示しない	「待受設定」➡■➡ 「アイコン表示」➡■➡ 「ステータス行」➡■➡ 「Off」➡■
待受画面下部のソフトキーを表示する	「待受設定」➡■➡ 「アイコン表示」➡■➡ 「ソフトキー」➡■➡ 「On」➡■

読本 待受画面に通信会社名を表示する（ネットワークオペレータ名表示）、電源On時にメッセージを表示する（電源Onメッセージ）

キーに関する設定

共通操作 ■➡ 「設定」➡■➡ 「本体設定」➡■

ボタン照明を点灯しない	「キーバックライト設定」➡■➡ 「Off」➡■

カスタマイズ 13

設定 着信／音に関する設定

着信時の動作に関する設定

共通操作➡■➡✥「設定」➡■➡◇「本体設定」➡■➡◇「音・バイブ・ライト」➡■

着信時の音量を変更する	◇「音量」➡■➡◇着信の種類➡■➡◇音量➡■
着信時のライトの点灯方法を変更する	◇「着信ライト設定」➡■➡◇着信の種類➡■➡◇「On／Off設定」➡■➡◇「On」／「音連動」／「Off」➡■
着信時のライトの点灯色を変更する	◇「着信ライト設定」➡■➡◇着信の種類➡■➡◇「ライト色設定」➡■➡◇点灯色➡■
[発信キー]以外のボタンでも電話を受けられるようにする	◇「エニーキーアンサー」➡■➡◇「On」➡■ ●[終話キー]、[メールキー]、[Y!キー]、[CLR/BACKキー]、[マナーキー]、[サイドキー]、サイドボタンでは受けられません。

読本 不在着信時などのライトを設定する（インフォメーションライト設定）

効果音に関する設定

共通操作➡■➡✥「設定」➡■➡◇「本体設定」➡■➡◇「音・バイブ・ライト」➡■

ボタン確認音を変更する	◇「効果音」➡■➡◇「ボタン確認音」➡■➡◇音➡■
ボタン確認音を消す	◇「効果音」➡■➡◇「ボタン確認音」➡■➡◇「Off」➡■
S!一斉トーク利用時の音を変更する	◇「効果音」➡■➡◇「S!一斉トーク」➡■➡◇音➡■
各種効果音を変更する	◇「効果音」➡■➡◇効果音の種類➡■➡◇「音選択」➡■➡◇保存場所➡■➡✥音➡■ ●利用期限のあるファイルのときは、このあと「はい」を選び■を押します。

読本 各種効果音を消す、各種効果音の鳴動時間を変更する、効果音の音量を変更する

その他の音関連設定

共通操作➡■➡✥「設定」➡■➡◇「本体設定」➡■

イヤホン接続時に着信音をイヤホンからだけ鳴らす	◇「着信音出力切替」➡■➡◇「イヤホンのみ」➡■

読本 スピーカーのサラウンドを設定する（サラウンド）

設定 文字入力／アドレス帳に関する設定

文字入力に関する設定

共通操作 【文字入力画面】 ✉ ➡ 「入力／変換設定」 ➡ ■

入力した文字列から変換候補を予測しない	「近似予測」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■
入力した単語から次の変換候補を予測しない	「連携予測」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■
顔文字を変換候補に表示しない	「顔文字連携」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■
予測変換の優先度を下げる	「予測候補優先度低」 ➡ ■ ➡ 種類 ➡ ■ （☑表示） ➡ Y!
変換候補をダイヤルボタンで確定する	「候補決定動作設定」 ➡ ■ ➡ 「1-9、0、＊、#で決定」 ➡ ■

アドレス帳に関する設定

共通操作 ■ ➡ 「電話機能」 ➡ ■ ➡ 「アドレス帳設定」 ➡ ■

利用するアドレス帳を変更する	「メモリ切替」 ➡ ■ ➡ 「USIM」／「本体とUSIM」 ➡ ■
アドレス帳の登録先を変更する	「登録先設定」 ➡ ■ ➡ 「USIM」／「毎回確認」 ➡ ■
アドレス帳未登録相手との通話後確認画面を表示しない	「未登録番号追加」 ➡ ■ ➡ 「着信時」／「発信時」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■
アドレス帳検索画面でE-mailアドレスを優先的に表示する	「表示優先設定」 ➡ ■ ➡ 「Eメールアドレス」 ➡ ■

電話をもっと便利にする設定

音声電話／TVコールの設定

共通操作 ■➡ 「設定」➡■➡ 「通話／TVコール設定」➡■

音声電話通話中に通話時間お知らせ音を鳴らす	「通話時間お知らせ」➡■➡ 「On」➡■
通話後に通話料金を表示する	「通話明細表示」➡■➡ 「通話後料金表示」➡■➡ 「On」➡■
通話中に通話時間を表示しない	「通話明細表示」➡■➡ 「通話時間表示」➡■➡ 「Off」➡■
オープンポジションでの音声電話着信をクローズポジションにした時点で受ける	「本体クローズ着信応答」➡■➡ 「応答する」➡■

読本 通話料金の上限を設定する（限度額／残り度数）、イヤホンマイク利用時に自動応答する（自動応答）、国際電話の詳細を設定する

TVコールに関する設定

共通操作 ■➡ 「設定」➡■➡ 「通話／TVコール設定」➡■➡ 「TVコール設定」➡■

受信画像の画質を変更する	「受信画質設定」➡■➡ 画質➡■
送信画像の画質を変更する	「送信画質設定」➡■➡ 画質➡■
TVコール開始時にスピーカーホンを利用しない	「スピーカーホン」➡■➡ 「Off」➡■

読本 インカメラからの映像を送信しない（送信画像切替）、保留中相手の画面に表示される画像を設定する（保留中ガイダンス表示）、バックライトの点灯方法を設定する（バックライト）、TVコール開始時にこちらの音声を消す（マイクミュート）

パケット通信に関する設定

共通操作 ■➡ 「設定」➡■➡ 「通話／TVコール設定」➡■➡ 「通信時間・料金」➡■

前回利用したパケット量を確認する	「データ通信」➡■➡ 「前回パケット」➡■
利用したパケット量の累積を確認する	「データ通信」➡■➡ 「累積パケット」➡■

読本 パケット量の目安を消去する（リセット）

設定 メールをもっと便利にする設定1

メール全般の設定

共通操作 ✉ ➡ 「設定」 ➡ ■ ➡ 「一般設定」 ➡ ■

メッセージ画面のスクロール単位を変更する	「スクロール単位」 ➡ ■ ➡ スクロール単位 ➡ ■
リスト画面の表示方法を変更する	「メールリスト表示切替」 ➡ ■ ➡ 表示方法 ➡ ■
アドレスをすべて表示する	「アドレス表示切替」 ➡ ■ ➡ 「すべて表示」 ➡ ■
受信ボックスの表示方法を変更する	「受信ボックス表示設定」 ➡ ■ ➡ 表示方法 ➡ ■
送信済みボックスの表示方法を変更する	「送信ボックス表示設定」 ➡ ■ ➡ 表示方法 ➡ ■
古い受信メールを自動的に削除しない	「メール自動削除設定」 ➡ ■ ➡ 「受信ボックス」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■
古い送信済みメールを自動的に削除しない	「メール自動削除設定」 ➡ ■ ➡ 「送信済みボックス」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■

●「受信ボックス表示設定」、「送信ボックス表示設定」の「アカウント別フォルダ表示」は、PCメールアカウントを設定しないと選択できません。

送信・作成に関する設定

共通操作 ✉ ➡ 「設定」 ➡ ■ ➡ 「一般設定」 ➡ ■ ➡ 「送信・作成全般」 ➡ ■

常に配信確認をする	「配信確認」 ➡ ■ ➡ 「On」 ➡ ■
送信失敗時に自動再送しない	「自動再送」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■
送信中アニメを最後まで表示しない	「送信中ステータス表示」 ➡ ■ ➡ 「Off（バックグラウンド）」 ➡ ■

読本 返信先をこのケータイ以外にする（返信先アドレス設定）

受信動作に関する設定

共通操作 ✉ ➡ 「設定」 ➡ ■ ➡ 「一般設定」 ➡ ■ ➡ 「受信動作全般」 ➡ ■

アニメビューを表示しない	「アニメビュー表示設定」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■
シークレットフォルダへの着信を知らせない	「メールお知らせ設定」 ➡ ■ ➡ 「シークレットフォルダ着信」 ➡ ■ ➡ 「お知らせしない」 ➡ ■

読本 メール着信時のお知らせの詳細を設定する（メールお知らせ設定）

メールをもっと便利にする設定 2

フィーリングメールに関する設定

共通操作 ✉ ➡ 「設定」 ➡ ■ ➡ 「一般設定」 ➡ ■ ➡ 「受信動作全般」 ➡ ■

インフォメーションを表示しない	「フィーリングメール連動」 ➡ ■ ➡ 「インフォメーション表示」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■
ライトを点灯しない	「フィーリングメール連動」 ➡ ■ ➡ 「ライト設定」 ➡ ■ ➡ 「On／Off設定」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■
ライトの点灯色を変更する	「フィーリングメール連動」 ➡ ■ ➡ 「ライト設定」 ➡ ■ ➡ 「ライト色設定」 ➡ ■ ➡ 設定項目 ➡ ■ ➡ 点灯色 ➡ ■
バイブレータの動作を変更する	「フィーリングメール連動」 ➡ ■ ➡ 「バイブパターン」 ➡ ■ ➡ 動作 ➡ ■
着信音を鳴らさない	「フィーリングメール連動」 ➡ ■ ➡ 「着信音」 ➡ ■ ➡ 「On／Off設定」 ➡ ■ ➡ 「Off」 ➡ ■
着信音を変更する	「フィーリングメール連動」 ➡ ■ ➡ 「着信音」 ➡ ■ ➡ 「着信音選択」 ➡ ■ ➡ 設定項目 ➡ ■ ➡ 保存場所 ➡ ■ ➡ 着信音 ➡ ■
着信音の鳴動時間を変更する	「フィーリングメール連動」 ➡ ■ ➡ 「着信音」 ➡ ■ ➡ 「鳴動時間」 ➡ ■ ➡ 秒数入力 ➡ ■

デルモジ表示に関する設定

共通操作 ✉ ➡ 「設定」 ➡ ■ ➡ 「一般設定」 ➡ ■ ➡ 「受信動作全般」 ➡ ■

既読メールもデルモジ表示する	「デルモジ表示設定」 ➡ ■ ➡ 「受信ボックス表示設定」 ➡ ■ ➡ 「常にデルモジ表示」 ➡ ■
未読メールもデルモジ表示しない	「デルモジ表示設定」 ➡ ■ ➡ 「受信ボックス表示設定」 ➡ ■ ➡ 「デルモジ表示しない」 ➡ ■
背景色を変更する	「デルモジ表示設定」 ➡ ■ ➡ 「背景色設定」 ➡ ■ ➡ 背景色 ➡ ■
表示の速度を変更する	「デルモジ表示設定」 ➡ ■ ➡ 「描画速度設定」 ➡ ■ ➡ 速度 ➡ ■

設定 メールをもっと便利にする設定 3

S!メールに関する設定

共通操作→ ✉→ 「設定」→■→ 「S!メール設定」→■

国内での利用時にS!メールを自動受信しない	「メール受信設定（日本）」→■→ 「手動受信」→■
海外での利用時にS!メールを自動受信する	「メール受信設定（海外）」→■→ 「自動受信」→■ ●「**自動受信**」にすると、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。通信料が高額になることがありますので、通常は「**手動受信**」をおすすめします。
添付画像を拡大表示しない	「画像表示設定」→■→ 「通常サイズ表示」→■
添付画像を自動的に表示しない	「添付ファイル自動表示」→■→ 「画像」→■→ 「Off」→■
添付サウンドを自動的に再生する	「添付ファイル自動表示」→■→ 「サウンド」→■→ 「On」→■

●「**画像表示設定**」、「**添付ファイル自動表示**」、「**添付ファイル送信時設定**」については、PCメールにも設定内容が反映されます。

読本 自動受信するS!メールの種類を限定する（メール受信設定：指定自動受信）、撮影／録音した添付ファイルを保存しない（添付ファイル送信時設定）

PCメールに関する設定

共通操作→ ✉→ 「設定」→■→ 「PCメール設定」→■

PCメールを全文受信する	「PCメール受信設定」→■→ 「PCメール受信」→■→ 「全文受信」→■
自動で新着メールを受信する	「新着チェック設定」→■→ 「自動新着チェック」→■→ 「On」→■→ アカウント→■（☑表示）→ Y! →■
自動新着チェックの間隔を設定する	「新着チェック設定」→■→ 「新着チェック間隔」→■→ 設定間隔→■
PCメール作成時本文を自動的に改行しない	「PCメール自動改行設定」→■→ 「Off」→■

●自動新着チェックを「**On**」にすると、パケット通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。また、新着チェックの結果、新着メールがなくてもパケット通信料が発生することがあります。特に海外でのご利用にはご注意ください。

●新着チェック中は、他の機能の動作が遅くなることがあります。

読本 指定した種類のメールを全文受信する（指定メール全文受信）、受信するメールサイズを制限する（受信メールサイズ制限）、海外利用時に自動新着チェックを行う（海外使用時）、自動新着チェックを行わない時間帯を設定する（新着チェック無効時間）

SMSに関する設定

共通操作→ ✉→ 「設定」→■→ 「SMS設定」→■

サービスセンターでの保存期間を短くする	「有効期限設定」→■→ 有効期限→■

読本 SMSセンター番号を変更する（SMSセンター番号）、SMS作成時の文字コードを変更する（文字コード設定）

設定 インターネットをもっと便利にする設定

Yahoo!ケータイに関する設定

共通操作 ■➡ 「Yahoo!ケータイ」➡■➡ 「設定」➡■

情報画面の文字サイズを変更する	「文字サイズ」➡■➡ 文字サイズ➡■
情報画面のスクロール単位を変更する	「スクロール単位」➡■➡ スクロール単位➡■
ポインタを使用する	「ポインタ設定」➡■➡ 「ポインタモード設定」➡■➡ 「通常モード」➡■
ポインタの移動速度を変更する	「ポインタ設定」➡■➡ 「速度設定」➡■➡ 速度➡■
情報内の画像を取得しない	「テキストブラウズ設定」➡■➡ 「イメージ」➡■➡ 「取得しない」➡■
情報内のサウンドを再生しない	「テキストブラウズ設定」➡■➡ 「サウンド」➡■➡ 「再生しない」➡■
一時保存用メモリの情報（キャッシュ）を消去する	「メモリ操作」➡■➡ 「キャッシュ消去」➡■➡ 「はい」➡■
サーバー側のお客様識別情報（Cookie）を消去する	「メモリ操作」➡■➡ 「Cookie消去」➡■➡ 「はい」➡■
以前入力したユーザーID／パスワード（認証情報）を消去する	「メモリ操作」➡■➡ 「認証情報消去」➡■➡ 「はい」➡■
ダウンロードしたファイルの保存先としてメモリカードを優先する	「ファイル保存先」➡■➡ 「メモリカード優先」➡■ ●ファイルによっては、ここでの設定が働かないことがあります。
ブラウザの設定やブックマーク、お気に入りなどをお買い上げ時の状態に戻す	「ブラウザ初期化」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡ 「はい」➡■
設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す	「設定リセット」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡ 「はい」➡■

読本 インターネットセキュリティの詳細を設定する（セキュリティ設定）

PCサイトブラウザに関する設定

共通操作 ■➡ 「Yahoo!ケータイ」➡■➡ 「PCサイトブラウザ」➡■➡ 「PCサイトブラウザ設定」➡■

連続スクロール時にガイド表示を利用しない	「スクロール設定」➡■➡ 「ガイド表示」➡■➡ 「Off」➡■
情報画面のスクロール単位を変更する（PCサイトブラウザ）	「スクロール設定」➡■➡ 「スクロール単位」➡■➡ スクロール単位➡■
ブラウザ切り替え時やPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示しない	「警告画面表示設定」➡■➡ 「PCサイトブラウザ」／「Yahoo!ケータイ」➡■➡ 「Off」➡■
登録したRSSをすべて消去する	「メモリ操作」➡■➡ 「RSSフィードリスト消去」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡ 「はい」➡■

●上記「**Yahoo!ケータイに関する設定**」の設定項目は、すべてPCサイトブラウザ設定でも行えます。

テレビをもっと便利にする設定1

映像に関する設定

共通操作→■→「TV」→■→「デジタルTV」→■→✉→「映像設定」→■

画面の明るさの自動調整（明るさセンサー）を設定する	「明るさセンサー」→■→「On」／「Off」→■
映像にあわせて画面の明るさを自動調整する	「シーン別明るさコントロール」→■→「On」→■
画面の明るさを調整する	「明るさ」→■→明るさ→■
画面のコントラストを調整する	「コントラスト」→■→コントラスト→■
画面の黒レベルを調整する	「黒レベル」→■→黒レベル→■
画面の色の濃さを調整する	「色の濃さ」→■→濃さ→■
画面の色あいを調整する	「色あい」→■→色あい→■
シャープネスを設定する	「シャープネス」→■→シャープネス→■
映像設定をお買い上げ時の状態に戻す	「リセット」→■→「はい」→■

●「**映像設定**」は、現在設定されているAVポジションに対して有効となります。

サウンドに関する設定

共通操作→■→「TV」→■→「デジタルTV」→■→✉→「サウンド設定」→■

サウンド効果を設定する	効果→■

●「**サウンド設定**」は、現在設定されているAVポジションに対して有効となります。

データ放送に関する設定

共通操作→■→「TV」→■→「設定」→■

録画時に映像だけを保存する	「データ放送」→■→「録画設定」→■→「映像のみ」→■

読本 データ放送利用の詳細を設定する

字幕／音声に関する設定

共通操作→■→「TV」→■→「デジタルTV」→■→✉→「字幕／音声設定」→■

字幕の表示方法を設定する	「字幕表示」→■→表示方法→■

読本 字幕／音声の詳細を設定する

設定 テレビをもっと便利にする設定 2

視聴中の着信などに関する設定

共通操作➡■➡✥「TV」➡■➡⇕「設定」➡■

視聴中着信があったとき通知を表示する	⇕「着信時優先動作」➡■➡⇕着信の種類➡■➡⇕「着信通知表示」➡■
着信応答時自動的に番組を記録（タイムシフト記録）しない	⇕「通話時タイムシフト設定」➡■➡⇕「Off」➡■

読本 視聴中にアラーム設定時刻になったとき通知を表示する（アラーム通知）

予約に関する設定

共通操作➡■➡✥「TV」➡■➡⇕「設定」➡■➡⇕「予約時間お知らせ」➡■

予約開始の通知時間を変更する	⇕「アラーム通知時間」➡■➡⇕時間➡■

読本 予約開始動作の詳細を設定する

視聴エリア／チャンネルに関する設定

共通操作➡■➡✥「TV」➡■➡⇕「デジタルTV」➡■➡✉➡✥「チャンネル設定」➡■

エリア名を変更する	✥「エリア切替」➡■➡⇕エリア➡✉➡⇕「エリア名変更」➡■➡エリア名入力➡■
エリア内のすべてのチャンネルを消去して更新する	✥「エリア切替」➡■➡⇕エリア➡✉➡⇕「チャンネル更新」➡■➡⇕「全更新」➡■➡⇕「はい」➡■
テレビ画面で⇔を押したときの動作を設定する	✥「チャンネルキー設定」➡■➡✥動作➡■
チャンネルを移動する	✥「チャンネル切替」➡■➡⇕チャンネル➡✉➡⇕「移動」➡■➡⇕移動先➡■
チャンネルを削除する	✥「チャンネル切替」➡■➡⇕チャンネル➡✉➡⇕「削除」➡■➡⇕「はい」➡■

読本 エリア内の登録内容をすべて消去する（設定リセット）、受信したチャンネルを追加する（チャンネル更新）

その他のテレビ関連設定

共通操作➡■➡✥「TV」➡■➡⇕「設定」➡■

テレビの音声をスピーカーで聴く	⇕「イヤホン／スピーカー切替」➡■➡⇕「スピーカー」➡■
音声の出力先をワイヤレス出力対応機器にする	⇕「Bオーディオ出力切替」➡■➡⇕「Bluetoothデバイス」➡■
録画データの保存先をこのケータイに変更する	⇕「録画保存先設定」➡■➡⇕「本体」➡■
一定時間でテレビを自動的に終了する	⇕「オートオフ設定」➡■➡⇕「オートオフ時間設定」➡■➡⇕時間➡■
視聴中クローズポジションにしたときテレビを終了しない	⇕「オートオフ設定」➡■➡⇕「本体クローズ動作設定」➡■➡⇕「TV継続」➡■

カメラをもっと便利にする設定

静止画／動画撮影共通の設定

共通操作 ■➡⊡「カメラ」➡■（動画のときはこのあと Y!）

保存先を変更する	✉➡⊡「設定」➡■➡⊡「保存先設定」➡■➡⊡保存先／「毎回確認」➡■ ●動画撮影モードでは、撮影時間／サイズが「**メール添付**」のときだけ「**毎回確認**」が設定できます。
撮影後自動的に保存する	✉➡⊡「設定」➡■➡⊡「自動保存設定」➡■➡⊡「On」➡■
画質を設定する	✉➡⊡「画質設定」➡■➡⊡画質➡■

静止画撮影に関する設定

共通操作 ■➡⊡「カメラ」➡■

シャッター音を変更する	✉➡⊡「設定」➡■➡⊡「シャッター音」➡■➡⊡シャッター音➡■ ●連写撮影時やパノラマ／スキャナ撮影時のシャッター音は固定です。
Bluetooth®対応腕時計でリモート撮影しない	✉➡⊡「設定」➡■➡⊡「リモートシャッター設定」➡■➡⊡「Off」➡■ ●Bluetooth®対応腕時計登録時だけ有効です。

読本 マークを表示しない（アイコン表示）、パノラマ撮影時の画面表示を設定する（パノラマ設定）

動画撮影に関する設定

共通操作 ■➡⊡「カメラ」➡■➡ Y!

音声を録音しない	✉➡⊡「マイク設定」➡■➡⊡「Off」➡■
画像の表示サイズを大きくする	✉➡⊡「表示サイズ」➡■➡⊡「拡大」➡■

読本 圧縮形式をH.263にする（エンコード形式）

設定 メディアプレイヤー／S!アプリをもっと便利にする設定

音楽／動画再生に関する設定

共通操作 ■➡ 「エンタテイメント」➡■➡ 「メディアプレイヤー」➡■

音声の出力先をワイヤレス出力対応機器にする	「設定」➡■➡ 「オーディオ出力切替」➡■➡ 「Bluetoothデバイス」➡■

読本 バックライトの点灯方法を設定する（バックライト）、WEBリンク情報を表示しない（WEBリンク情報表示設定）

S!アプリ利用中の動作に関する設定

共通操作 ■➡ 「エンタテイメント」➡■➡ 「S!アプリ」➡■➡ 「設定」➡■

効果音などの音量を変更する	「音量」➡■➡ 音量➡■
サラウンドを解除する	「サラウンド」➡■➡ 「Off」➡■
着信があったとき通知を表示する	「着信時優先動作」➡■➡ 着信の種類➡■➡ 「着信通知表示」➡■
メール着信があったときS!アプリを一時停止する	「着信時優先動作」➡■➡ 「メール着信」➡■➡ 「着信優先動作」➡■
アラーム設定時刻になったとき通知を表示する	「着信時優先動作」➡■➡ 「アラーム」➡■➡ 「アラーム通知」➡■
S!アプリの開始要求があったとき通知を表示する	「着信時優先動作」➡■➡ 「S!アプリ開始要求」➡■➡ 「着信通知」➡■
待受画面表示後S!アプリ待受が動作するまでの時間を変更する	「S!アプリ待受設定」➡■➡ 「起動開始時間」➡■➡秒数入力➡■

●S!アプリ待受起動中に着信などがあったときは、設定にかかわらず着信通知が表示されます。

読本 マルチメディア通信を有効にする（マルチメディア通信設定）、バックライトやバイブレータの詳細を設定する、S!アプリ待受設定時に一時停止する

S!アプリの設定などを元に戻す操作

共通操作 ■➡ 「エンタテイメント」➡■➡ 「S!アプリ」➡■➡ 「設定」➡■

S!アプリ設定をお買い上げ時の状態に戻す	「S!アプリ設定リセット」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡ 「はい」➡■
S!アプリをすべて削除してお買い上げ時の状態に戻す	「S!アプリオールリセット」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡ 「はい」➡■ ●ちかチャットの利用制限も解除されます。

●「S!アプリオールリセット」を行うと、お客様がダウンロードしたS!アプリがすべて削除されますのでご注意ください。

各種ツールをもっと便利にする設定

アラームに関する設定 共通操作→ ■➡✥「ツール」➡■➡⇕「PIMツール」➡■➡⇕「アラーム」➡■

マナーモード設定時にアラームを鳴らす	⇕「設定」➡■➡⇕「マナーモード時設定」➡■➡⇕「鳴らす」➡■➡⇕「はい」➡■
世界時計の時刻でアラームを設定する	⇕「設定」➡■➡⇕「世界時計連動設定」➡■➡⇕「On」➡■

お目覚めTVに関する設定 共通操作→ ■➡✥「ツール」➡■➡⇕「PIMツール」➡■➡⇕「お目覚めTV」➡■

マナーモード設定時にアラームを鳴らす	⇕「マナーモード時設定」➡■➡⇕「鳴らす」➡■➡⇕「はい」➡■

時報に関する設定 共通操作→ ■➡✥「ツール」➡■➡⇕「タイマー／時計ツール」➡■➡⇕「時報」➡■

マナーモード設定時に時報を鳴らす	⇕「詳細設定」➡■➡⇕「マナーモード時設定：」➡■➡⇕「鳴らす」➡■➡⇕「はい」➡■
世界時計の時刻で時報を設定する	⇕「詳細設定」➡■➡⇕「世界時計連動設定：」➡■➡⇕「On」➡■

S!情報チャンネルに関する設定 共通操作→ ■➡✥「エンタテイメント」➡■➡⇕「S!情報チャンネル／お天気」➡■

お天気アイコンを待受画面に表示しない	⇕「お天気アイコン」➡■➡⇕「設定」➡■➡⇕「待受表示設定」➡■➡⇕「Off」➡■
お天気アイコンを自動的に更新しない	⇕「お天気アイコン」➡■➡⇕「設定」➡■➡⇕「アイコン更新設定」➡■➡⇕「Off」➡■

読本 インフォメーションでの表示を設定する

設定 コミュニケーションをもっと便利にする設定

S!ともだち状況／S!一斉トーク共通の設定	共通操作 ■➡[十字キー]「設定」➡■➡[上下キー]「本体設定」➡■➡[上下キー]「セキュリティ設定」➡■
S!ともだち状況／S!一斉トークを利用できないようにする	[上下キー]「IPサービス設定」➡■➡[上下キー]「Off」➡■➡操作用暗証番号入力➡■

S!ともだち状況に関する設定	共通操作 ■➡[十字キー]「コミュニケーション」➡■➡[上下キー]「S!ともだち状況」➡■
アドレス帳未登録者からの登録要求通知を無視する	[メールキー]➡[上下キー]「S!ともだち状況設定」➡■➡[上下キー]「メンバー登録応答設定」➡■➡[上下キー]「アドレス帳未登録者のみ無視」➡■ ●アドレス帳未登録者には、自動的に登録不可通知を返信します。
すべての登録要求通知を無視する	[メールキー]➡[上下キー]「S!ともだち状況設定」➡■➡[上下キー]「メンバー登録応答設定」➡■➡[上下キー]「常に無視」➡■ ●自動的に登録不可通知を返信します。
送られてきた相手画像を受信しない	[メールキー]➡[上下キー]「S!ともだち状況設定」➡■➡[上下キー]「画像受信設定」➡■➡[上下キー]「拒否する」➡■

読本 応答状況の組み合わせを登録する（応答状況一括設定）、状態アイコンと状態ラベルの組み合わせを変更する（状態設定）

S!一斉トークに関する設定	共通操作 [S!キー]➡[メールキー]
スピーカーホンを利用しない	[上下キー]「スピーカーホン」➡■➡[上下キー]「Off」➡■

読本 S!一斉トーク中の着信動作を設定する（着信時優先動作）

カスタマイズ

13

通信をもっと便利にする設定

Bluetooth®に関する設定

共通操作➡■➡✥「設定」➡■➡↕「外部接続」➡■➡↕「Bluetooth」➡■

このケータイを非公開にして検索されないようにする	↕「マイデバイス設定」➡■➡↕「デバイスの公開」➡■➡↕「Off」➡■
Bluetooth®未使用時に自動的にBluetooth®機能を「Off」にする	↕「マイデバイス設定」➡■➡↕「タイムアウト時間」➡■➡↕時間➡■
Bluetooth®対応腕時計の時刻をこのケータイに合わせる	↕「腕時計連携設定」➡■➡↕「時刻合わせ」➡■➡↕「はい」➡■ ●あらかじめBluetooth®対応腕時計とこのケータイを接続しておいてください。
Bluetooth®対応腕時計で通知する項目を設定する	↕「腕時計連携設定」➡■➡↕「各種通知設定」➡■➡↕通知項目➡■➡↕「許可」／「禁止」➡■

●「**腕時計連携設定**」を行うときは、あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録しておいてください。

読本 Bluetooth®の詳細を設定する

パソコン接続に関する設定

共通操作➡■➡✥「設定」➡■➡↕「外部接続」■➡↕「USB充電」➡■

USB充電を無効にする	↕「無効」➡■

ネットワークに関する設定

共通操作➡■➡✥「設定」➡■➡↕「ネットワーク設定」➡■

ネットワーク自動調整を行う	↕「ネットワーク自動調整」➡■➡↕「はい」➡■
位置情報を送信しない	↕「位置情報設定」➡■➡↕「測位On／Off設定」➡■➡↕「Off」➡■➡操作用暗証番号入力➡■
情報画面で位置情報を要求されたときの動作を変更する	↕「位置情報設定」➡■➡↕「ブラウザ位置情報送信」➡■➡↕送信動作➡■➡操作用暗証番号入力➡■

読本 3G／GSMのモードを手動で切り替える、ネットワークの詳細を設定する、ネットワークの状態を確認する（ネットワーク状態表示）、位置情報の詳細を設定する（位置情報URL設定）、外部機器通信時の接続先名を編集する（外部機器設定）

設定をお買い上げ時の状態に戻す操作

お買い上げ時の状態に戻す操作

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「本体設定」➡■➡「初期化」➡■

設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す	「設定リセット」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」➡■➡「はい」➡■ ●内容によっては、お買い上げ時の状態に戻らないことがあります。
アドレス帳やデータフォルダなどの内容を消去しお買い上げ時の状態に戻す	「オールリセット」➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」➡■➡「はい」➡■ ●一度オールリセットされたデータは元に戻せません。入手したS!アプリもすべて削除されます。 ●操作用暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。

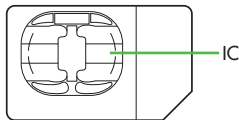
●操作用暗証番号入力前に確認画面が表示されたときは、各機能を終了してから操作してください。

資料／付録

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンクケータイに取り付けて使用します。

- USIM カードにはアドレス帳が保存でき、保存したデータは他のソフトバンクケータイでも利用できます。USIM カードによっては、登録できない項目があったり、文字数などが制限されることがあります。

USIMカード取り扱いのご注意

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを取り付けて故障したときは、お客様ご自身の責任となります。当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- IC部分に汚れなどが付着すると正しく動作しないことがあります。乾いた柔らかい布などできれいにしてください。
- USIMカードにラベルなどを貼らないでください。故障の原因となります。
- USIMカードについて詳しくは、USIMカードに付属の説明書を参照してください。

USIMカードについてのその他ご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約・休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保存のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、登録された情報内容が消失した場合でも、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ソフトバンクケータイ（USIMカード装着済）やUSIMカードを盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。
  緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（☞P.14-36）までご連絡ください。

USIMカードの暗証番号について

USIM カードには、次の２つの暗証番号（PINコード）があります。

- お買い上げ時は、どちらも「9999」に設定されています。

PIN1コード	第三者によるケータイの無断使用を防ぐために使います。
PIN2コード	通話料金のリセットや通話料金上限設定などに使います。

PINコードの入力を間違えると

- ３回間違えると、PIN1 ロックまたは PIN2 ロックが設定され、ケータイの使用が制限されます。

PIN1ロックまたはPIN2ロックを解除するとき

- お問い合わせ先（☞P.14-36）で、「**PINロック解除コード（PUKコード）**」を確認のうえ、次の操作を行ってください。
  PINロック解除コード入力➡■➡新しいPINコード入力➡■➡もう一度新しいPINコード入力➡■
  - ■確認した PIN ロック解除コードは、メモに控えるなどしてお忘れにならないようご注意ください。

PINロック解除コードの入力を間違えると

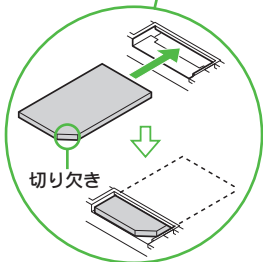
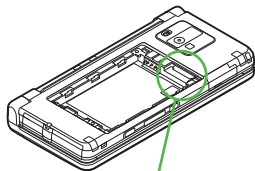
- 10 回間違えると、USIM カードがロックされ、ケータイが使用できなくなります。
  所定の手続きが必要となるため、お問い合わせ先（☞P.14-36）までご連絡ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

- USIMカードを取り付け／取り外すときは、必要以上に力を入れないようにしてください。
- USIMカードを取り付けていないと、ケータイは使用できません。

USIMカードを取り付ける

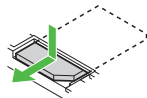
1 電池カバー／電池パックを取り外す（**☞P.14-4****）**

2 金色のIC部分を下にしてUSIMカードをゆっくりと差し込む

- このあと、電池パック／電池カバーを取り付けます。（☞P.14-4）

USIMカードを取り外す

- 取り外したUSIMカードは紛失しないよう、ご注意ください。

1 電池カバー／電池パックを取り外す（**☞P.14-4****）**

2 USIMカードを押しながら、矢印方向にスライドして取り外す

- このあと、電池パック／電池カバーを取り付けます。（☞P.14-4）

解約／機種変更／修理などでUSIMカードを取り外したとき

- ケータイやメモリカードに保存したデータが利用できなくなることがあります。また、別のUSIMカードを取り付けるとS!アプリ／ブックサーフィン®／S!タウン／ちかチャットが利用できなくなることがあります。

電池パックを取り付ける／取り外す

電池パックについて

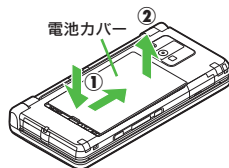
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。そのままにしておくと、お客様が登録･設定した内容が消失または変化したり､電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは､半年に1回程度補充電を行ってください。
- 電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。
- 電池パックは消耗品です。完全に充電しても使用できる時間が極端に少なくなったら、交換時期です。
- 電池パックやケータイの充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

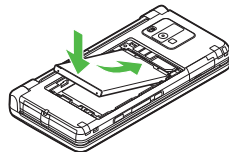
リチウムイオン電池について

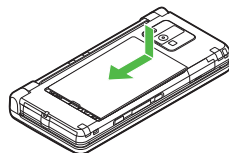
- このケータイは、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

  - ■リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル･ネットワークのマークのあるお店で行っています。
  - ■リサイクルのときは、ショートさせたり、分解しないでください。火災・感電の原因となります。

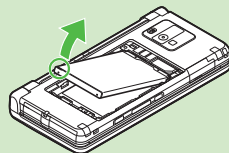
電池パックを取り付ける／取り外す

1 電池カバーを外す

- 凹を押しながら、電池カバーを①の方向へスライドさせたあと､②の方向に持ち上げます。

2 電池パックを取り付ける

- 電池パックの印刷面を上にして、電池パックの先を合わせてください。

3 電池カバーを取り付ける

- 電池カバーをキャビネットの両端に合わせて､すき間があかないようにゆっくりとスライドさせます。
- 正しく取り付けられないときは、いったん電池カバーを取り外したあとで､やり直してください。

電池パックを取り外すとき

- ケータイの電源を切った状態で、図のように電池パックを持ち上げます。

ソフトウェアを更新する

ソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときネットワークを利用して更新できます。

ソフトウェア更新についてのご注意

- 更新が完了するまで、ケータイは使用できません。ソフトウェア更新には30分程度かかることがあります。
- 更新に失敗するとケータイが使用できなくなることがあります。更新に失敗しないためにも、電波状態のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。
- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行できません。ソフトウェアを更新する前に（予約更新するときは予約時刻前に）すべての機能を終了させてください。
- ケータイにUSBケーブルを接続しているときは、取り外してください。そのままでソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- ケータイの状況（故障・破損・水ぬれなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

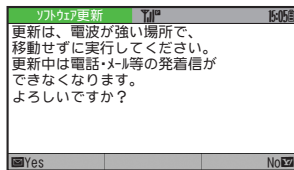
ソフトウェアを更新する

- 確認および更新には、パケット通信料はかかりません。

1 ■➡◆「設定」➡■➡◆「本体設定」➡■

2 ◆「ソフトウェア更新」➡■

3 ◆「ソフトウェア更新」➡■

ソフトウェア更新 15:05
更新は、電波が強い場所で、
移動せずに実行してください。
更新中は電話・メール等の発着信が
できなくなります。
よろしいですか？
Yes No

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

定期更新を設定するとき

3で◆「定期更新設定」➡■

■以降は、画面の指示に従って操作してください。

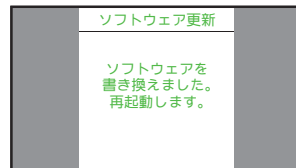
更新結果を表示するとき

3で◆「更新結果」➡■

予約更新を利用すると

- 予約時刻にソフトウェア更新の確認画面が表示されます。このあと■を押すか、そのままにしておくと自動的にソフトウェア更新が実行されます。

ソフトウェア更新が完了すると

次のような更新完了の画面が表示されたあと、自動的に再起動されます。

- 再起動後、更新完了のメッセージとインフォメーションが表示されます。

更新結果を確認するとき

インフォメーション表示中に◆「ソフトウェア更新結果」➡■

ソフトウェア更新後に再起動しなかったとき

- 電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ご契約のソフトバンク故障受付（☞P.14-36）にご相談ください。

故障かな？と思ったら

■全般

症状	確認すること	処置
電源が入らない	「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで、☎を押していますか。	「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで、☎を押してください。
	電池切れになっていませんか。	電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
	電池パックは取り付けられていますか。	正しく取り付けてください。(☞P.14-4)
電源を入れたのに操作できない	PIN On／Off設定を「**On**」にしていませんか。	「**On**」にしているときは、PIN1コードを入力するまでケータイを使えません。画面の指示に従って入力してください。
ボタン操作ができない	誤動作防止が設定(「▦」が表示)されていませんか。	誤動作防止を解除してください。(☞P.1-16)
	キー操作ロックが設定(「🔒」が表示)されていませんか。	キー操作ロックを解除してください。(☞P.11-2)
「リフレッシュ」と表示され、待受画面に戻った	ケータイを落としたり、強い衝撃を与えませんでしたか。	USIMカードが一時的に認識されなくなったためです。故障ではありません。
「USIMカード未挿入」と表示される	USIMカードは正しく取り付けられていますか。	電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、USIMカードが破損している可能性があります。
	違ったUSIMカードを取り付けていませんか。	使用できないUSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいUSIMカードであることを確認してください。
	USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか。	乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。

症状	確認すること	処置
充電していないのに、電池レベル表示が点滅する	周囲温度5℃～35℃以外の場所で使っていませんか。	周囲温度5℃～35℃の場所で使ってください。
登録したデータや、フォルダなどが表示されない	登録したデータやフォルダを、シークレットに設定していませんか。	シークレットモードを「**表示する**」にしてください。(☞P.11-3)
近似予測変換が利用できない	シークレットモードを「**表示する**」にしていませんか。	シークレットモードを「**表示する**」にしていると、近似予測変換は利用できません。
ケータイやACアダプタが熱くなる	充電中ではありませんか。	手で触れることのできる温度であれば、異常ではありません。ただし、熱くなったケータイを長時間肌に触れたままにしていると、低温やけどになる恐れがありますので、ご注意ください。
	ケータイを長時間利用していませんか。	
	TVコール通話中ではありませんか。	
メモリカードのデータが表示されない	このケータイでフォーマット(初期化)したメモリカードを使っていますか。	他の機器でフォーマットしたメモリカードは、利用できないことがあります。このケータイでフォーマットしたメモリカードを使ってください。
Bluetooth®や赤外線通信を「On」にしているのに接続要求を受け付けられない	待受画面にしていますか。	待受画面にしたあと、受信し直してください。
	キー操作ロック、誤動作防止が設定されていませんか。	キー操作ロック、誤動作防止設定中は受信できません。
	ソフトウェア更新中ではありませんか。	ソフトウェア更新中は受信できません。
センサーキーが利用／操作できない	センサーキーが点灯していますか。	センサーキーが消灯しているときは操作できません。▯を押して点灯させてください。
	センサーキー部分にシールやフィルムを貼っていませんか。	シールやフィルムをはがしてください。

■充電／電池

症状	確認すること	処置
充電時間が短い	電池残量がある状態で充電していませんか。	電池残量がある状態で充電すると、充電時間が短くなることがあります。
	スモールライトが赤色で点滅していませんか。	電池パックが寿命または異常です。新しい電池パックと交換してください。
充電に時間がかかる	TVコール通話中ではありませんか。	通話中は電池を多く消耗するため、充電されにくくなります。
	USB充電を利用していませんか。	USB充電は、ACアダプタを利用したときよりも充電に時間がかかります。また、接続環境によっては充電できないことがあります。
充電できない	ACアダプタの接続コネクターが、ケータイにしっかりと差し込まれていますか。	もう一度、確実に差し込んでください。
	ACアダプタのプラグが、家庭用ACコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	もう一度、確実に差し込んでください。
	電池パックがケータイに取り付けられていますか。	正しく取り付けてください。（☞P.14-4）
	ケータイ、電池パックの充電端子や、ACアダプタの接続コネクター、ケータイの外部機器端子が汚れていませんか。	端子部を綿棒などで清掃してから、充電し直してください。
	指定されたACアダプタなどを使っていますか。	指定のACアダプタを使用してください。指定品以外を利用すると、充電できないだけではなく、電池パックを劣化させる原因となります。

■充電／電池（つづき）

症状	確認すること	処置
電池パックの消耗が早い	ライトが点灯したり、音を出す機能／操作などを頻繁に利用していませんか。	ポジションを頻繁に変更したり、テレビ／S!アプリ／カメラ撮影、メディアプレイヤーでの再生、外部機器との通信などを頻繁に行うと、電池パックの使用可能時間は短くなります。
	電波の弱い場所に長時間いませんか。	電波の弱い状態で通話したり圏外にいると、電池を多く消耗します。
	照明設定を明るくしたり、点灯時間を長く設定していませんか。	バックライトを暗くしたり、点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。

■電話

症状	確認すること	処置
電話がかけられない	誤動作防止が設定（「」が表示）されていませんか。	誤動作防止を解除してください。（☞P.1-16）
	キー操作ロックが設定（「」が表示）されていませんか。	キー操作ロックを解除してください。（☞P.11-2）
	オフラインモードが設定（「」が表示）されていませんか。	オフラインモードを解除してください。（☞P.1-12）
何度かけても話し中（プープー音）で電話がつながらない	相手の電話番号を、市外局番からダイヤルしていますか。	市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。
	「圏外」が表示されていませんか。	電波の届く場所に移動してかけ直してください。
通話が途切れたり、切れる	電波の届きにくい場所ではありませんか。	電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。
	電池切れになっていませんか。	電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
通話中に「プチッ」と音が入る	移動しながら通話していませんか。	電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

■電話(つづき)

症状	確認すること	処置
相手の声が聞こえない	受話音量が小さくなっていませんか。	受話音量を大きくしてください。(☞P.3-12)
	ハンズフリー機器を利用する設定になっていませんか。	音声の出力先を「**本体**」に変更してください。(☞P.3-13)
簡易留守録／音声メモが利用できない	最長録音時間または登録できる件数を超えていませんか。	録音可能時間が12秒以下のときやすでに20件録音されているときは利用できません。不要なメッセージを削除してください。(☞P.3-6)
	TVコール着信ではありませんか。	TVコール着信時には簡易留守録／音声メモは利用できません。
転送先の電話番号が登録できない	「**1**」、「**00**」、「**0120**」「**0990**」から始まる電話番号を登録していませんか。	110や119、00から始まる国際電話番号、フリーダイヤル、ダイヤルQ2などは、転送先として登録できません。

■メール

症状	確認すること	処置
メールが受信できない	「✉」が表示されていませんか。	メールのメモリ容量が不足しています。不要なメールを削除してください。(☞P.4-22)
	「圏外」が表示されていませんか。	電波の届く場所に移動してください。
写メールが送信できない	相手はS! メールに対応していますか。	S! メール／スーパーメール／ロングメールなどの契約をしていない相手には、送信できません。 また、S!メール以外に対応しているケータイでは、受信できるデータ容量が異なることがあります。相手の受信環境などを確認してください。
撮影した静止画を正しく送信できない	相手はJPEG形式の静止画を受信できますか。	相手がPNG形式に対応しているときは、PNG形式に変換して送信できます。(☞P.7-14)
動画を送信できない	相手はS!メール／VGSメール／MPEG-4に対応していますか。	S! メール／VGSメール／MPEG-4非対応のソフトバンクケータイに、動画は送信できません。

■その他の機能

症状	確認すること	処置
テレビやカメラなどが起動できない	電池残量は不足していませんか。	電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
カメラ撮影でピントが合わない／ぼやける	レンズカバーは汚れていませんか。	レンズカバー(☞P.1-2)に指紋や油脂などが付くと、ピントが合わなくなります。柔らかい布などできれいにしてください。
	手ぶれしていませんか。	シャッターを押すときは、できるだけケータイを動かさないようにしてください。
	接写スイッチ(☞P.1-2)は適切ですか。	近い距離で撮影するときは「🌷」、それ以外は「👤」に切り替えて撮影してください。
テレビが視聴できない	ケータイをしばらく使っていなかったのではありませんか。	ネットワーク自動調整を行ってください。(☞P.13-18)
	ソフトバンクの契約を解除していませんか。	ソフトバンクの契約を解除したとき、テレビは視聴できません。

ローマ字入力表

あ	い	う	え	お
a	i yi	u wu whu	e	o
か	き	く	け	こ
ka ca	ki	ku cu qu	ke	ko co
さ	し	す	せ	そ
sa	si ci shi	su	se ce	so
た	ち	つ	て	と
ta	ti chi	tu tsu	te	to
な	に	ぬ	ね	の
na	ni	nu	ne	no
は	ひ	ふ	へ	ほ
ha	hi	hu fu	he	ho
ま	み	む	め	も
ma	mi	mu	me	mo
や		ゆ		よ
ya		yu		yo
ら	り	る	れ	ろ
ra	ri	ru	re	ro
わ				を
wa				wo
ん				
n nn n' xn				

が	ぎ	ぐ	げ	ご
ga	gi	gu	ge	go
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
za	zi ji	zu	ze	zo
だ	ぢ	づ	で	ど
da	di	du	de	do
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ba	bi	bu	be	bo
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
pa	pi	pu	pe	po

ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
la xa	li xi lyi xyi	lu xu	le xe lye xye	lo xo
		っ		
		ltu xtu ltsu		
ゃ		ゅ		ょ
lya xya		lyu xyu		lyo xyo
ゎ				
lwa xwa				

ヵ			ヶ	
lka xka			lke xke	

きゃ	きぃ	きゅ	きぇ	きょ
kya	kyi	kyu	kye	kyo
しゃ	しぃ	しゅ	しぇ	しょ
sya sha	syi	syu shu	sye she	syo sho
ちゃ	ちぃ	ちゅ	ちぇ	ちょ
tya cha cya	tyi cyi	tyu chu cyu	tye che cye	tyo cho cyo
にゃ	にぃ	にゅ	にぇ	にょ
nya	nyi	nyu	nye	nyo
ひゃ	ひぃ	ひゅ	ひぇ	ひょ
hya	hyi	hyu	hye	hyo
みゃ	みぃ	みゅ	みぇ	みょ
mya	myi	myu	mye	myo
りゃ	りぃ	りゅ	りぇ	りょ
rya	ryi	ryu	rye	ryo

ぎゃ	ぎぃ	ぎゅ	ぎぇ	ぎょ
gya	gyi	gyu	gye	gyo
じゃ	じぃ	じゅ	じぇ	じょ
zya ja jya	zyi jyi	zyu ju jyu	zye je jye	zyo jo jyo
ぢゃ	ぢぃ	ぢゅ	ぢぇ	ぢょ
dya	dyi	dyu	dye	dyo
びゃ	びぃ	びゅ	びぇ	びょ
bya	byi	byu	bye	byo
ぴゃ	ぴぃ	ぴゅ	ぴぇ	ぴょ
pya	pyi	pyu	pye	pyo

			いぇ	
			ye	
うぁ	うぃ		うぇ	うぉ
wha	whi wi		whe we	who
くぁ	くぃ	くぅ	くぇ	くぉ
qwa qa kwa	qwi qi qyi	qwu	qwe qe qye	qwo qo
すぁ	すぃ	すぅ	すぇ	すぉ
swa	swi	swu	swe	swo
つぁ	つぃ		つぇ	つぉ
tsa	tsi		tse	tso
とぁ	とぃ	とぅ	とぇ	とぉ
twa	twi	twu	twe	two
ふぁ	ふぃ	ふぅ	ふぇ	ふぉ
fwa fa	fwi fi fyi	fwu	fwe fe fye	fwo fo
ぐぁ	ぐぃ	ぐぅ	ぐぇ	ぐぉ
gwa	gwi	gwu	gwe	gwo
どぁ	どぃ	どぅ	どぇ	どぉ
dwa	dwi	dwu	dwe	dwo

ヴァ	ヴィ	ヴ	ヴェ	ヴォ
va	vi	vu	ve	vo

くゃ		くゅ		くょ
qya		qyu		qyo
てゃ	てぃ	てゅ	てぇ	てょ
tha	thi	thu	the	tho
ふゃ		ふゅ		ふょ
fya		fyu		fyo
でゃ	でぃ	でゅ	でぇ	でょ
dha	dhi	dhu	dhe	dho

ヴャ	ヴィ	ヴュ	ヴェ	ヴョ
vya	vyi	vyu	vye	vyo

区点コード一覧

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
—く—										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
—け—										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
—こ—										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
—さ—										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
—し—										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
—す—										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
—せ—										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
—そ—										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
—た—										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
—ち—										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ～の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
637	熙	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

資料／付録

14

おもな仕様／機能別仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なることがあります。

922SH

質量	約132g
連続通話時間	約250分（3Gモード） 約270分（GSMモード）
連続待受時間	約340時間（3Gモード） 約310時間（GSMモード） （クローズポジション時）
TVコール連続通話時間	約110分
充電時間（本機の電源を切って充電した場合）	ACアダプタ：約140分 シガーライター充電器：約140分
サイズ（幅×高さ×奥行）	約56×116×17mm （クローズポジション時、突起部 除く）
最大出力	0.25W（3Gモード） 2.0W（GSMモード）

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機をクローズポジションにした状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- お使いの場所や状況、設定内容によって、上記の各時間は変動します。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

■使用材料

使用箇所	使用材料、表面処理
キャビネット（サブディスプレイ側、スピーカー部、操作ボタン側、電池パック側、右側ヒンジ部）、電池カバー、ヒンジ部側面飾り、ネジカバー（電池パック側）	ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（下地：アクリル系塗装）
キャビネット（左側ヒンジ部）	マグネシウム合金／アクリル系焼付け塗装（下地：エポキシ系焼付け塗装）
サブディスプレイ面飾り	PMMA
ディスプレイ窓	強化ガラス／飛散防止フィルム貼付
開始ボタン、電源／終了ボタン、マルチジョブ機能／マナーボタン、ページアップボタン、ページダウンボタン、メールボタン、ショートカット／ヘルプボタン、テレビ／かな/カナボタン、カメラ／数/英ボタン、辞書／絵/記号ボタン、メモ／A/aボタン、マルチガイドボタン、Yahoo!ケータイ・ボタン、クリア／バックボタン、文字ボタン、バックスペースボタン、シフトボタン、ファンクションボタン、サイドボタン	PC樹脂／UV塗装
センターボタン、前面ボタン、モバイルライト窓、電池パック	PC樹脂
カメラ窓、ネジカバー（ディスプレイ部）	アクリル樹脂
接写スイッチ、セット当り	ABS樹脂
メモリカードスロットカバー、外部機器端子キャップ、イヤホンマイク端子キャップ	エラストマー樹脂、PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（下地：アクリル系塗装）
赤外線ポート窓	ABS樹脂（赤外線グレード）
テレビ受信用ホイップアンテナ	ABS樹脂／黄銅／PA／エラストマー／SUS
ディスプレイ当り	ウレタン樹脂
充電端子	SUS／金メッキ（下地：ニッケル）
ネジ（すべて）	SWCH16A／Niメッキ
USIMピン	銅合金／金メッキ（下地：ニッケル）

付属品

■電池パック

電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	820mAh
外形サイズ（幅×高さ×奥行）	約35.3×55×4mm （突起部 除く）

■マイク付ステレオイヤホン（黒）

質量	約16g
コードの長さ	約1.65m

共通操作

■壁紙／待受ウィンドウ

待受ウィンドウ	付箋３個（１個あたり100文字）

■文字入力

ユーザー辞書登録	250件（同じ読みは5件）、単語：15文字、読み：ひらがな8文字
ダウンロード辞書	5件
ペーストリスト	10件
消去した文字の復元	最大64文字

■アドレス帳

アドレス帳登録	1000件
名前、よみがな	姓32文字、名32文字
電話番号	32文字、5件
メールアドレス	128文字、5件
グループ	16グループ
住所	郵便番号20文字、国名32文字、都道府県・市町村・番地・付加情報各64文字
勤務先	各32文字
ホームページ	1024バイト
メモ	256文字
メールグループ	20グループ（1グループあたり20名）、グループ名16文字

■データ管理

メモリ容量	100Mバイト（メールのテンプレート、S!アプリとメモリを共有）

電話

発信履歴	日時順：30件、頻度順：10件
着信履歴	30件
簡易留守録／音声メモ	20件（最長90秒）
自動応答番号	10件

メール

メモリ容量	受信ボックス	10Mバイト、3000件
	下書き	5Mバイト
	送信済みボックス	
	未送信ボックス	
	テンプレート	100Mバイト（データフォルダ、S!アプリとメモリを共有）
S!メール件名	全角256文字（半角512文字）	
S!メール本文	全角約15000文字（半角約30000文字）	
SMS本文	全角70文字（半角カタカナ70文字、半角英数字160文字）	
自動再送回数	2回	
添付ファイル	20ファイル（最大300Kバイト）	
送信予約	10件	
スピードダイヤル／メール	100件	
署名	全角128文字（半角256文字）	
同報送信	20件	
振り分けフォルダ	20個（１フォルダあたり振り分け条件20件）	
チャットフォルダ	保存件数	300件
	チャットグループ	10個（1グループあたり20人）
デコレメール	BGM／Flash® １ファイル、または画像やマイ絵文字とあわせて40種類	
デルモジ表示	150文字	
自動返信	20件	
迷惑メール	個別迷惑設定20件	

■PCメール設定

PCメールアカウント設定	アカウント	3件
	アカウント名	20文字
受信設定	ユーザー名	128文字
	パスワード	32文字
	受信メールサーバー	128文字
	ポート番号	1-65535
送信設定	送信者名	20文字
	メールアドレス	128文字
PCメール受信設定	個別アドレス20件	

インターネット

ダウンロード	Yahoo!ケータイ	情報画面全体で300Kバイト
	PCサイトブラウザ	１ファイルあたり1Mバイト
アクセス履歴	300件	
URL入力履歴	10件	
ブックマーク／お気に入り	100件	
タブ表示	3画面	
インプットメモリ	20件	
ストリーミング履歴	10件	
RSSフィード	30件（1フィードあたり30Kバイト）	

テレビ

録画ファイル	ISDB-T mobile Video profile（SD-Video規格準処）	
録画可能時間（目安）	メモリカード	256Mバイトで約80分
	本体	約30分
マーカー登録	99個（１ファイルあたり10個）	
ファイル分割	99個（１ファイルあたり）	
タイムシフト記録	30分	
録画／視聴予約	5件（1件あたり4時間：1Gバイト以上のメモリカード使用時）	

カメラ／静止画編集

■共通

有効画素数	アウトカメラ	2.0メガピクセル
	インカメラ	11万画素
自動終了時間	約3分	

■静止画撮影モード

ズーム	最大20倍	
撮影サイズ（横×縦ドット）	2M	1600×1200（UXGA）
	ワイド	1600×900
	1.2M	1280×960（Quad-VGA）
	待受画面	854×480
	VGA	640×480
	メール添付L	320×240（QVGA）
	メール添付S	160×120（QQVGA）
スキャナ撮影サイズ（横×縦ドット）	フリー、640×1200、1488×480、1280×960	
保存形式	JPEG形式／PNG形式	
保存可能枚数	約1280枚（お買い上げ時目安）	
ファイル名	ImageXXX.jpg（XXXは3ケタの数字）	
推奨撮影距離	接写撮影10cm	
その他	フレーム撮影は、40Kバイト以下の透過PNG形式の画像利用可	

■動画撮影モード

ズーム	最大9.5倍（SubQCIFで撮影時）	
撮影サイズ（横×縦ドット）	SD VIDEO	640×480（VGA）
		320×240（QVGA）
	長時間撮影	640×480（VGA）
		400×240（ワイド）
		320×240（QVGA）
		240×176（HQVGA）
		176×144（QCIF）
		128×96（SubQCIF）
	メール添付	176×144（QCIF）
		128×96（SubQCIF）
保存形式	3GP形式／ASF形式	
保存可能時間（1ファイルあたり）の目安	SD VIDEO	メモリカードの容量により変動
	長時間撮影	30分（メモリカード保存時）
	メール添付	295Kバイト
ファイル名	MOLXXX.ASF、videoXXX.3gp（XXXは3ケタの数字）	
推奨撮影距離	1.5m（明るい場所で）	

■静止画編集

画像加工	サイズ変更（横×縦ドット）	壁紙（854×480）、電源On／Off（854×480）、着信画像（320×320）、アラーム（480×208）、VGA（640×480）、QVGA（240×320）、自由切出
	レタッチ	52×52ドット以上のJPEG画像／PNG画像
	テキスト貼付	16文字
	スタンプ	
	フェイスアレンジ	
	フレーム	
	補正	52×52ドット以上のJPEG画像／PNG画像
	回転	
	保存形式	
画像合成	パノラマ合成	横48×縦64ドット以上、横240×縦320ドット以下のJPEG画像
	分割画像	

メディアプレイヤー

対応データ	WMAデータ（.wma）、AACデータ（.mp4／.3gp／.m4a）、セキュアAACデータ（セキュアSD-Audio規格準拠） ※サンプリング周波数、ビットレートの組み合わせによっては再生できないことがあります。

S!アプリ

メモリ容量	100件、100Mバイト（メールのテンプレート、データフォルダとメモリを共有）
リモコン操作	5m（目安）

ツール

カレンダー※／予定リスト	300件、件名:32文字、内容:128文字、場所:16文字、オリジナル祝日10件	
メモ帳	500件(1件あたり8192文字)	
マネー積算メモ	30件(1件あたり999,999.99円)	
ボイスレコーダー	メール添付	1件あたり約3分
	長時間録音	最長99時間59分59秒
アラーム	5件、件名9文字	
お目覚めTV	自動終了	約30分
世界時計	都市名16文字	
電卓	999,999,999,999	
ストップウォッチ	23時間59分59.9秒まで1／10秒単位、ラップタイム4件	
キッチンタイマー	60分まで1秒単位	
S!速報ニュースリスト	特別1件、速報1件、一般4件	
ドキュメントビューア閲覧	対応ファイル	PDF(.pdf) Microsoft® Excel®(.xls) Microsoft® Word(.doc) Microsoft® PowerPoint®(.ppt)
	閲覧可能サイズ	10Mバイト
バーコード読み取り(連続モード)	JANコード	最大50回
	QRコード	最大16回
QRコード作成(作成可能文字数の目安)	数字のみ513文字、英数字のみ311文字、漢字のみ131文字	
文字読み取り	256文字	
電子ブック	文字列コピー20文字まで	
辞書(検索文字数)	国語辞典:17文字、英和辞典:34文字、和英辞典:17文字	

※ 2008年2月現在の祝日が登録されています。

コミュニケーションサービス

■S!ループ

S!ループリスト	5件

■S!ともだち状況

メンバー	30件
S!ともだち状況	私の状況名7文字、コメント15文字、状態ラベル4文字
S!状況テンプレート	テンプレート名12文字

■S!一斉トーク

最大通話	11人
発言時間	30秒／回
メンバーリスト	30件(1グループあたり10名)

通信／バックアップ

■赤外線通信

赤外線通信	IrMC1.1	
	通信距離	20cm以内
IrSS通信	受信は2.0Mバイト以下のJPEG画像	

■Bluetooth®

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.2.0
対応プロファイル	Headset Profile Hands-Free Profile Dial-up Networking Profile Object Push Profile File Transfer Profile Basic Imaging Profile Advanced Audio Distribution Profile Audio/Video Remote Control Profile
出力	Bluetooth® Power Class2
通信距離	10m以内
デバイス検索	16件
デバイス登録	32件
デバイス名称	16文字
プリント	JPEG画像／PNG画像

■メモリカード

バックアップファイル名	yymmddXX(西暦年下2ケタ+月+日+2ケタの英数字)

■S!電話帳バックアップ

同期履歴	10件

ネットワーク

ネットワーク	5件、国コード／ネットワークコード:3ケタ、名前:半角25文字

参考URL

ソフトバンクホームページ	http://www.softbank.jp
microSD™メモリカードの対応情報	http://k-tai.sharp.co.jp/peripherals/sd_support.html(パソコン用)
	http://shweb.sharp.co.jp/(ケータイ用)
S!電話帳バックアップ	http://www.softbank.jp/SAB
SVG-T	http://shweb.sharp.co.jp/svgt/index_pdc.html(ケータイ用)
社団法人デジタル放送推進協会	http://www.dpa.or.jp/(パソコン用)
	http://www.dpa.or.jp/1seg/k/(ケータイ用)

メモリカードの構造と各データの保存場所

メモリカードの構造				保存されるデータ／ケータイで使うときに保存する場所
DCIM	XXXSHARP			デジタルカメラに保存した静止画
PRIVATE	MYFOLDER	Local Contents		SDローカルコンテンツ
		Mail		一括保存したメールのバックアップデータ（受信ボックス、送信済みボックス、下書き）
		My Items	Book	データフォルダ「**ブック**」で表示する電子書籍ファイル
			Bookmarks	Yahoo!ケータイのブックマークデータ
			Character	データフォルダ「**キャラクタ**」で表示するファイル
			Custom Screens	データフォルダ「**きせかえアレンジ**」で設定するファイル
			Flash(R)	データフォルダ「**Flash®**」で表示する壁紙用のファイル
			Flash(R) Ringtones	データフォルダ「**着信音Flash®**」で再生する着信音用のファイル
			Games and More	S!アプリのデータ
			Hot Status Template	データフォルダ「**S!状況テンプレート**」で利用するファイル
			Message Templates	メール「**テンプレート**」で表示するファイル
			Music	データフォルダ「**ミュージック**」で再生する音楽
			Other Documents	データフォルダ「**その他ファイル**」で表示するファイル
			Pictograms	データフォルダ「**マイ絵文字**」で表示するマイ絵文字（GIFファイル）
			Pictures	データフォルダ「**ピクチャー**」で表示する画像
			Sounds & Ringtones	データフォルダ「**着うた・メロディ**」で再生する音楽
			Videos	データフォルダ「**ムービー**」で再生する動画
			Virtual Space	S!タウン関連のデータ
			WMAudio	メディアプレイヤー「WMA」で再生する音楽
		SH_Folder		アプリケーションの管理情報など
		Utility		一括保存したバックアップデータ（アドレス帳）など
	SHARP	MOBILE		一括保存したバックアップデータ（ユーザー辞書）など
SD_AUDIO				メディアプレイヤー「**SDオーディオ**」で再生するSD-Audio形式の音楽
SD_VIDEO	PRL001			SD VIDEOに保存したASF形式の動画

メニュー一覧

コミュニケーション

機能名	ページ
S!タウン	P.10-3
S!ループ	P.10-3
S!ともだち状況	P.10-4
S!一斉トーク	P.10-7
ちかチャット	P.10-9

メール

機能名		ページ
受信ボックス		P.4-9
新規作成		P.4-4
新着メール受信		P.4-20
下書き		P.4-22
テンプレート		P.4-19
送信済みボックス		P.4-10
未送信ボックス		P.4-23
チャットフォルダ		P.4-13
サーバーメール操作		P.4-20
SMS新規作成		P.4-7
設定	メール・アドレス設定	P.4-3
	一般設定	P.13-8
	S!メール設定	P.13-10
	PCメール設定	P.4-16
	SMS設定	P.13-10
	スピードダイヤル／メール	P.4-18
	メールグループ設定	P.4-14
メモリ容量確認		読本

■設定：一般設定

機能名		ページ
送信・作成全般	配信確認	P.13-8
	返信先アドレス設定	読本
	自動返信設定	P.4-21
	クイック返信設定	P.4-21
	自動再送	P.13-8
	送信中ステータス表示	P.13-8
受信動作全般	メールお知らせ設定	P.13-8
	フィーリングメール連動	P.13-9
	デルモジ表示設定	P.13-9
	アニメビュー表示設定	P.13-8
迷惑メール設定		P.4-12
迷惑メール申告先設定		読本
スクロール単位		P.13-8
メールリスト表示切替		P.13-8
アドレス表示切替		P.13-8
受信ボックス表示設定		P.13-8
送信ボックス表示設定		P.13-8
メール自動削除設定	受信ボックス	P.13-8
	送信済みボックス	P.13-8

■設定：S!メール設定

機能名	ページ
メール受信設定（日本）	P.13-10
メール受信設定（海外）	P.13-10
署名設定	P.4-18
画像表示設定	P.13-10
添付ファイル自動表示	P.13-10
添付ファイル送信時設定	読本

■設定：PCメール設定

機能名	ページ
PCメールアカウント設定	P.4-15
PCメール受信設定	読本
新着チェック設定	P.13-10
PCメール自動改行設定	P.13-10

■設定：SMS設定

機能名	ページ
有効期限設定	P.13-10
SMSセンター番号	読本
文字コード設定	読本

データフォルダ

機能名	ページ
ピクチャー	P.2-21
デジタルカメラ	P.2-21
着うた・メロディ	P.2-21
S!アプリ	P.8-8
ミュージック	P.2-21
ムービー	P.2-21
ブック	P.2-21
きせかえアレンジ	P.2-9
S!状況テンプレート	P.2-21
Flash®	P.2-21
その他ファイル	P.2-21
メモリ確認	P.2-21

Yahoo!ケータイ

機能名	ページ
Yahoo!ケータイ	P.5-3
ブックマーク	P.5-7
お気に入り	P.5-7
URL入力	P.5-3
アクセス履歴一覧	P.5-3
PCサイトブラウザ	P.5-4
設定	P.13-11

■PCサイトブラウザ

機能名		ページ
ホームページ		P.5-4
ブックマーク		P.5-7
お気に入り		P.5-7
URL入力		P.5-4
アクセス履歴一覧		P.5-4
RSSフィード		P.5-8
Yahoo!ケータイ		P.5-3
PCサイトブラウザ設定	文字サイズ	P.13-11
	スクロール設定	P.13-11
	ポインタ設定	P.13-11
	テキストブラウズ設定	P.13-11
	メモリ操作	P.13-11
	セキュリティ設定	読本
	ファイル保存先	P.13-11
	ブラウザ初期化	P.13-11
	設定リセット	P.13-11
	警告画面表示設定	P.13-11
	拡大縮小表示設定	P.5-9
	拡大領域設定	P.5-9

■設定

機能名	ページ
文字サイズ	P.13-11
スクロール単位	P.13-11
ポインタ設定	P.13-11
テキストブラウズ設定	P.13-11
メモリ操作	P.13-11
セキュリティ設定	読本
ファイル保存先	P.13-11
ブラウザ初期化	P.13-11
設定リセット	P.13-11

TV

機能名	ページ
デジタルTV	P.6-4
TVプレイヤー	P.6-8
TVイメージフォルダ	P.6-6
TVリンク	読本
番組表	P.6-5
録画／視聴予約	P.6-10
設定	P.13-12

■設定

機能名		ページ
予約時間お知らせ	アラーム音	読本
	バイブ	読本
	ライト	読本
	アラーム通知時間	P.13-13
	アラーム鳴動時間	読本
データ放送	録画設定	P.13-12
	画像保存先設定	読本
	通信接続時確認設定	読本
	位置情報利用設定	読本
	製造番号利用設定	読本
	放送局メモリ削除	読本
画面表示設定		P.6-4
フルスクリーン時設定	ピクト表示設定	読本
	部分拡大設定	読本
イヤホン／スピーカー切替		P.13-13
オーディオ出力切替		P.13-13
通話時タイムシフト設定		P.13-13
着信時優先動作		P.13-13
TV予約優先設定		読本
録画保存先設定		P.13-13
オートオフ設定	オートオフ時間設定	P.13-13
	本体クローズ動作設定	P.13-13

エンタテイメント

機能名		ページ
メディアプレイヤー		P.8-2
S!アプリ	S!アプリライブラリ	P.8-8
	S!アプリ開始要求履歴	P.8-8
	設定	P.13-15
	インフォメーション	読本
S!速報ニュース	S!速報ニュースリスト	P.9-28
	S!ループリスト	P.9-38
	設定	P.9-38
S!情報チャンネル／お天気		P.9-29
ブックサーフィン		P.9-30
ケータイ書籍		P.9-30

■メディアプレイヤー

機能名		ページ
ミュージック	続き再生	P.8-9
	プレイリスト	P.8-7
	SDオーディオ	P.8-5
	WMA	P.8-5
	ミュージックダウンロード	P.8-3
	ミュージックサーチ	P.8-3
	設定	P.8-9
ムービー	続き再生	P.8-9
	プレイリスト	P.8-7
	SDビデオ	P.8-6
	ムービーダウンロード	P.8-4
	設定	P.8-9
ストリーミング		P.5-10
設定	オーディオ出力切替	P.13-15
	WMA全件削除	P.8-10

■S!アプリ（設定）

機能名		ページ
音量		P.13-15
バックライト	On／Off設定	読本
	S!アプリ点滅制御	読本
バイブ		読本
メモリカードシンクロ		読本
マルチメディア通信設定		読本
着信時優先動作		P.13-15
S!アプリ待受設定	On／Off設定	P.8-11
	起動開始時間	P.13-15
	一時停止設定	読本
サラウンド		P.13-15
S!アプリ設定リセット		P.13-15
S!アプリオールリセット		P.13-15

■S!情報チャンネル／お天気

機能名		ページ
最新情報		P.9-29
バックナンバー		P.9-29
サービス登録・解除		P.9-29
再配信要求		P.9-39
S!情報チャンネル通知設定		読本
お天気アイコン	天気予報	P.9-39
	手動更新	P.9-29
	設定	P.13-16

カメラ

■静止画撮影

機能名		ページ
明るさ調整		P.7-4
撮影モード	フレーム追加	P.7-7
	連写設定	P.7-7
	効果付き撮影	P.7-7
	パノラマ／スキャナ	P.7-8
	ひとり旅録	P.7-6
バーコード／名刺読取		P.9-24
データフォルダ		P.7-4
撮影サイズ		P.7-13
シーン別撮影		P.7-13
画質設定		P.13-14
セルフタイマー		P.7-6
設定	アイコン表示	読本
	シャッター音	P.13-14
	保存先設定	P.13-14
	自動保存設定	P.13-14
	パノラマ設定	読本
	リモートシャッター設定	P.13-14
インカメラに切替		P.7-13
ヘルプ		P.1-15
モバイルライト		P.7-13

■動画撮影

機能名		ページ
明るさ調整		P.7-4
表示サイズ		P.13-14
データフォルダ		P.7-5
撮影時間／サイズ		P.7-13
マイク設定		P.13-14
画質設定		P.13-14
セルフタイマー		P.7-6
設定	保存先設定	P.13-14
	自動保存設定	P.13-14
	エンコード形式	読本
インカメラに切替		P.7-13
ヘルプ		P.1-15
モバイルライト		P.7-13

ツール

■PIMツール

機能名	ページ
カレンダー	P.9-4
アラーム	P.9-9
お目覚めTV	P.9-11
予定リスト	P.9-7
電卓	P.9-13
マネー積算メモ	P.9-14

■タイマー／時計ツール

機能名	ページ
ストップウォッチ	P.9-15
キッチンタイマー	P.9-16
世界時計	P.9-17
時報	P.9-18

■文書／録音ツール

機能名		ページ
辞書		P.9-19
検索		P.9-20
ドキュメントビューア		P.9-21
メモ帳		P.9-22
ちょこっとメモ		P.1-14
ボイスレコーダー	録音時間	P.9-35
	着うた・メロディ	P.9-23
	保存先設定	P.9-35
バーコード／名刺読取	バーコードリーダー	P.9-24
	データフォルダ	P.9-36
	QRコード作成	P.9-25
	名刺読み取り	P.9-26
	文字読み取り	P.9-27
	読み取りデータ確認	P.9-36
ガイド機能		P.1-15

設定

■本体設定

機能名		ページ
モード設定		P.13-2
ディスプレイ設定		P.13-3
きせかえアレンジ		P.2-9
音・バイブ・ライト		P.2-10
日時設定		P.13-2
キーバックライト設定		P.13-4
Language		P.13-3
ユーザー辞書	新規登録	P.2-16
	登録単語リスト	P.2-27
	ダウンロード辞書	P.2-16
着信音出力切替		P.13-5
受話音量調節		P.3-12
メニュー切替		P.2-4
セキュリティ設定		P.11-2
ソフトウェア更新		P.14-5
初期化	設定リセット	P.13-19
	オールリセット	P.13-19

本体設定:ディスプレイ設定

機能名		ページ
壁紙		P.2-8
画面ピクチャー		P.13-3
画面エフェクト		P.13-3
文字表示		P.2-5
待受設定	時計/カレンダー表示	P.13-4
	待受ウィンドウ設定	P.2-7
	アイコン表示	P.13-4
	ネットワークオペレータ名表示	読本
鮮やかモード		読本
電源Onメッセージ		読本
サブディスプレイ	点灯時間	P.13-4
	メール表示	P.13-4
	時計表示設定	読本
	時計フォント	読本
	着信相手表示	P.13-4
	ダイヤル入力方式	P.13-4
バックライト	点灯時間	P.13-3
	明るさ調整	P.13-3
パネル点灯時間		P.13-3
ダイヤル表示設定		読本

本体設定:音・バイブ・ライト

機能名	ページ
音量	P.13-5
着信音/ムービー	P.2-10
効果音	P.13-5
バイブ	P.2-10
着信ライト設定	P.13-5
インフォメーションライト設定	読本
エニーキーアンサー	P.13-5
サラウンド	読本

本体設定:日時設定

機能名	ページ
日付時刻設定	P.13-2
時刻補正	P.13-2
サマータイム設定	P.13-2
タイムゾーン設定	P.13-2
時計/カレンダー表示	P.13-4
世界時計	P.9-17
アラーム	P.9-9
祝日設定	読本
時刻フォーマット	P.13-2
日付フォーマット	P.13-2
カレンダーフォーマット	P.13-2

本体設定:セキュリティ設定

機能名	ページ
PIN認証	P.11-2
PIN2変更	P.11-6
顔認証機能	P.11-4
キー操作ロック	P.11-2
IPサービス設定	P.13-17
アプリ使用禁止	P.11-3
履歴使用禁止	P.11-3
シークレットモード	P.11-3
ロックメッセージ設定	P.11-6
暗証番号変更	P.1-13

■外部接続

機能名		ページ
Bluetooth		P.12-5
赤外線通信	On/Off設定	P.12-3
	一括データ赤外線送信	P.12-4
USB接続モード	カードリーダモード	P.12-8
	MTP通信モード	P.8-4
USB充電		P.13-18
メモリカードメニュー		P.2-25
メモリカードへバックアップ	保存(全項目)	P.12-14
	保存(選択項目)	P.12-10
	読込み(全項目)	P.12-14
	読込み(選択項目)	P.12-10
	設定・管理	P.12-14

外部接続:Bluetooth

機能名		ページ
On/Off設定		P.12-6
周辺デバイス検索		P.12-6
登録済みデバイス		P.12-6
一括データ送信		P.12-7
腕時計連携設定		P.13-18
マイデバイス設定	デバイス名称	読本
	デバイスの公開	P.13-18
	オーディオ出力切替	読本
	常にハンズフリー通話	読本
	S!アプリ通信設定	読本
	タイムアウト時間	P.13-18
マイデバイス情報		読本

外部接続:メモリカードメニュー

機能名		ページ
プリント指定(DPOF)	枚数指定	P.7-12
	設定	P.7-14
	プリント指定状況確認	P.7-12
	全設定リセット	読本
SDローカルコンテンツ		読本
フォーマット		P.2-25
メモリ確認		P.2-21

■通話/TVコール設定

機能名		ページ
通信時間・料金	通話時間	P.3-9
	データ通信	P.13-7
	通話料金	P.3-9
簡易留守録設定	On/Off設定	P.3-6
	応答時間設定	読本
	応答文再生	読本
	音量設定	読本
留守番・転送電話	留守番電話	P.3-10
	転送電話	P.3-10
	留守番・転送停止	P.3-11
	設定確認	P.3-14
TVコール設定	送信画像切替	読本
	受信画質設定	P.13-7
	送信画質設定	P.13-7
	保留中ガイダンス表示	読本
	バックライト	読本
	スピーカーホン	P.3-13
	マイクミュート	読本
	リモートモニタモード	P.3-12
発番号通知・表示		P.3-15
着信お知らせ機能		P.3-11

機能名		ページ
国際発信設定	国際コード設定	読本
	国番号リスト	読本
	国番号自動付加	読本
通話明細表示	通話後料金表示	P.13-7
	通話時間表示	P.13-7
発着信規制	発信規制	読本
	着信規制	読本
	着信拒否	P.3-15
	規制用暗証番号変更	P.3-15
通話時間お知らせ		P.13-7
本体クローズ着信応答		P.13-7
自動応答(イヤホン)		読本
割込通話		P.3-14

■ネットワーク設定

機能名		ページ
ネットワーク選択		読本
3G/GSM設定		読本
オフラインモード		P.1-12
ネットワーク自動調整		P.13-18
位置情報設定	位置情報URL設定	読本
	測位On/Off設定	P.13-18
	ブラウザ位置情報送信	P.13-18
ネットワーク状態表示		読本
外部機器設定		読本

電話機能

機能名		ページ
アドレス帳		P.2-17
アドレス帳新規登録		P.2-18
インフォメーション		P.1-9
通話履歴		P.3-9
簡易留守録再生		P.3-6
留守電サービス再生		P.3-11
グループ設定		P.2-28
オーナー情報		P.1-15
スピードダイヤル/メール		P.3-8
メールグループ登録		P.4-14
S!電話帳バックアップ		P.12-11
アドレス帳設定	検索方法切替	P.2-20
	メモリ切替	P.13-6
	登録先設定	P.13-6
	未登録番号追加	P.13-6
	表示優先設定	P.13-6
アドレス帳管理	全件コピー	読本
	メモリ確認	P.2-18
	全件削除	P.2-29

索引

英数字

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

目的別

資料／付録 14

保証書とアフターサービス

■保証書

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書がついています。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書に記載しております。

■アフターサービスについて

修理をご依頼になる前に、「**故障かな？と思ったら**」に掲載されている項目をもう一度ご確認ください。（☞P.14-6）

該当する症状がないときや、異常を解決できないときは、ご契約いただいたソフトバンクの故障受付（☞P.14-36）にご相談ください。

その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

その他アフターサービスの詳細については、お買い上げいただいた「**取扱店**」、最寄りの「**ソフトバンクショップ**」または「**お問い合わせ先**」（☞P.14-36）までご連絡ください。

なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、生産打ち切り後６年です。

- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切なアドレス帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。
  なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（アドレス帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクお客さまセンター
総合案内　：ソフトバンク携帯電話から157（無料）
紛失・故障受付：ソフトバンク携帯電話から113（無料）

ソフトバンク国際コールセンター
海外からのお問合せおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）